

# 第15回 国立市政世論調査 報告書

2014年10月

## 目次

・調査概要	2
・調査結果	6
1．市政全般の評価度と優先度	6
2．国立市の住みやすさ	14
3．コミュニティ	18
4．社会貢献的な市民活動	25
5．子どもや若者のために	32
6．健康と福祉	38
7．地域振興と観光、消費者	44
8．環境（水・緑）	50
9．環境（ごみとリサイクル）	54
10．男女平等・人権・平和、個人情報保護	60
11．防災対策について	68
12．公共施設について	70
13．市政への関心	78
14．自由意見	84
・資料	85
1．調査票	85
2．集計データ（単純集計結果）	107

## ． 調査概要

### 1 調査の目的

この調査は、国立市民の市政に対する意見・要望などを把握し、今後の総合基本計画策定及びまちづくりの参考とするものである。

### 2 調査の内容

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| ( 1 ) 市政全般の評価度と優先度 | ( 2 ) 国立市の住みやすさ          |
| ( 3 ) コミュニティ       | ( 4 ) 社会貢献的な市民活動         |
| ( 5 ) 子どもや若者のために   | ( 6 ) 健康と福祉              |
| ( 7 ) 地域振興と観光、消費者  | ( 8 ) 環境(水・緑)            |
| ( 9 ) 環境(ごみとリサイクル) | ( 10 ) 男女平等・人権・平和・個人情報保護 |
| ( 11 ) 防災対策について    | ( 12 ) 公共施設について          |
| ( 13 ) 市政への関心      |                          |

### 3 調査の設計

- ( 1 ) 調査地域 国立市全域
- ( 2 ) 調査対象 国立市在住の満 18 歳以上の男女
- ( 3 ) 標本数 3,000 人
- ( 4 ) 調査方法 郵送による配票、回収
- ( 5 ) 調査期間 2014 年(平成 26 年)6 月 1 日～6 月 23 日

### 4 回収結果

- ( 1 ) 発送数 3,000 人(100.0%)
- ( 2 ) 有効回収数 1,017 人(有効回収率 33.9%)
- ( 3 ) 回答者の属性 次ページグラフ参照

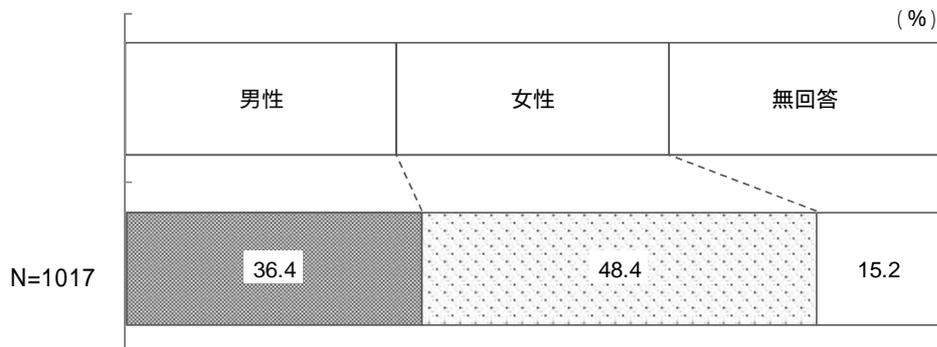
### 5 報告書を見るにあたって

- ( 1 ) 集計は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない。
- ( 2 ) 2 つ以上の回答を要する(複数回答)質問では、その回答比率の合計は 100%を超える。
- ( 3 ) 各質問における回答数(基数)を「N」と表記する。図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答を除いているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は一致していない。
- ( 4 ) 図表中の記号の意味は、以下のとおり。

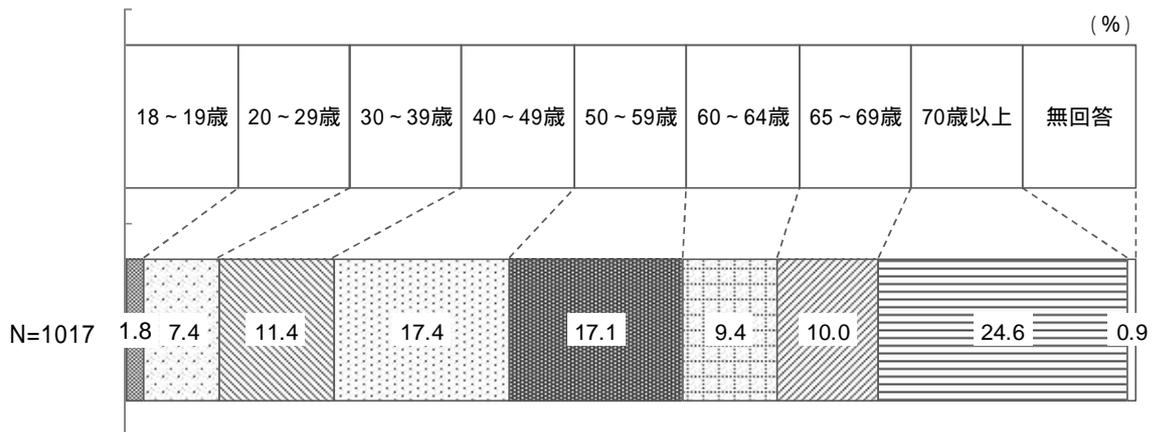
全体値より	: +20%以上高い	: -20%以上低い
	○ : +15～20%高い	: -15～20%低い
	: +10～15%高い	: -10～15%低い

## 6 回答者の属性

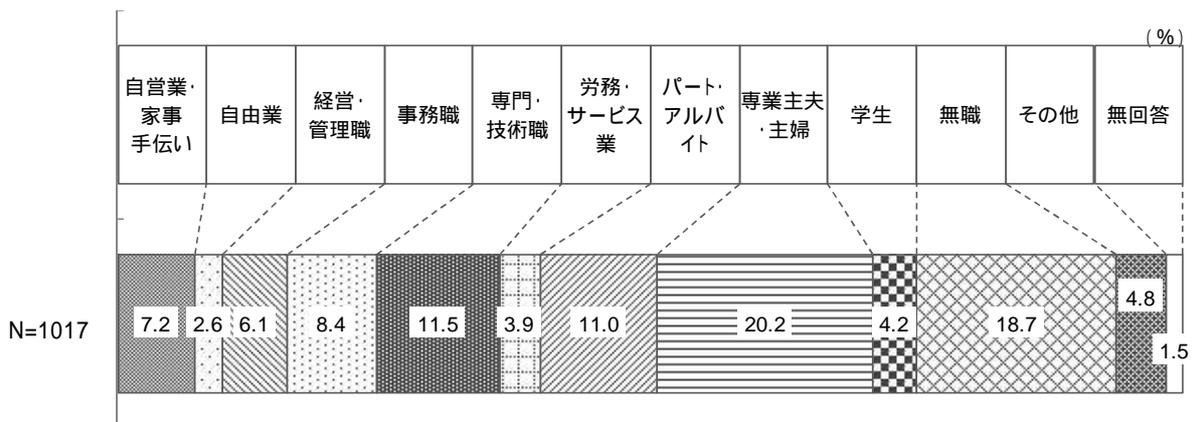
### (1) 性別



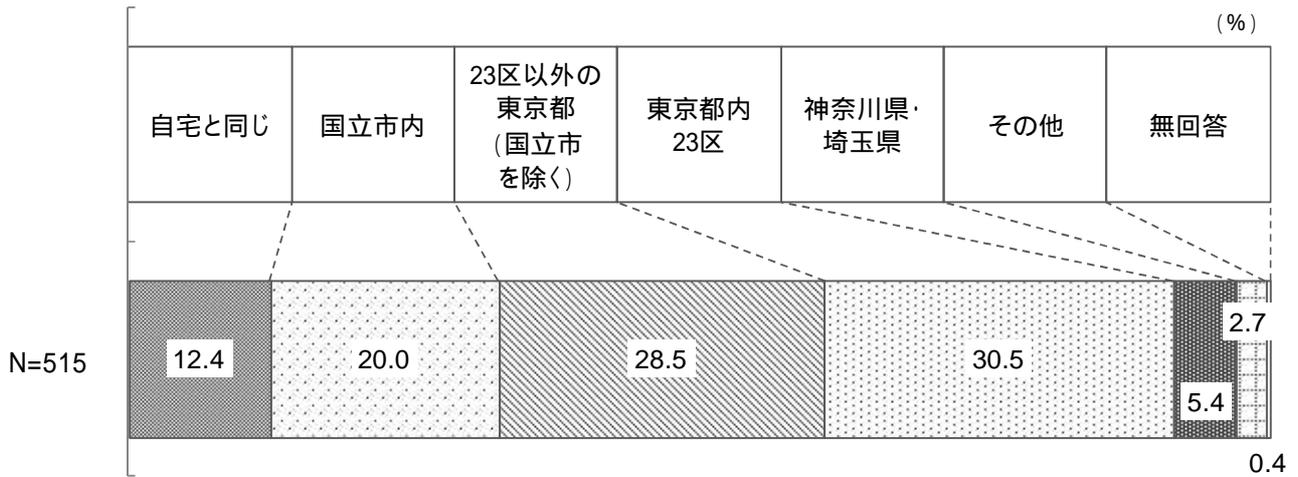
### (2) 年齢



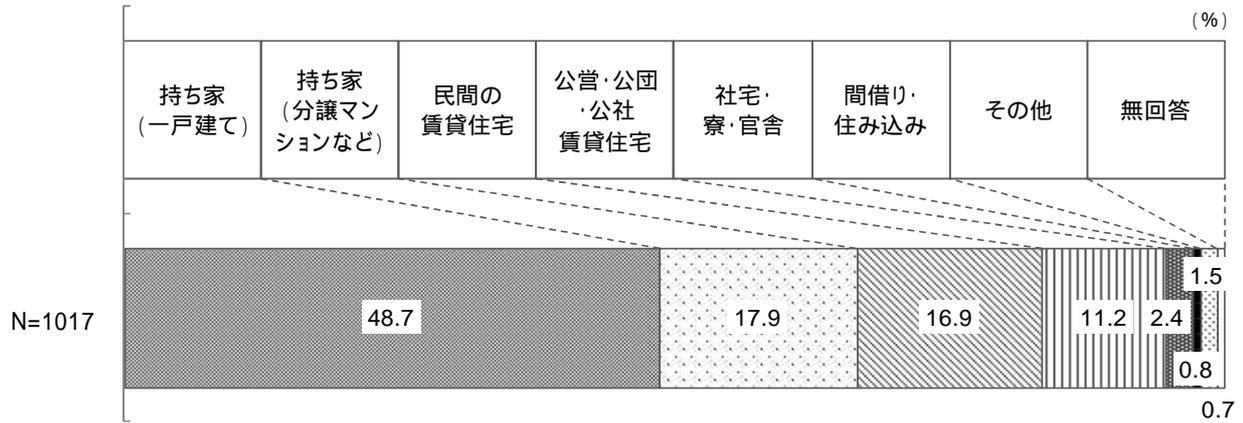
### (3) 職業



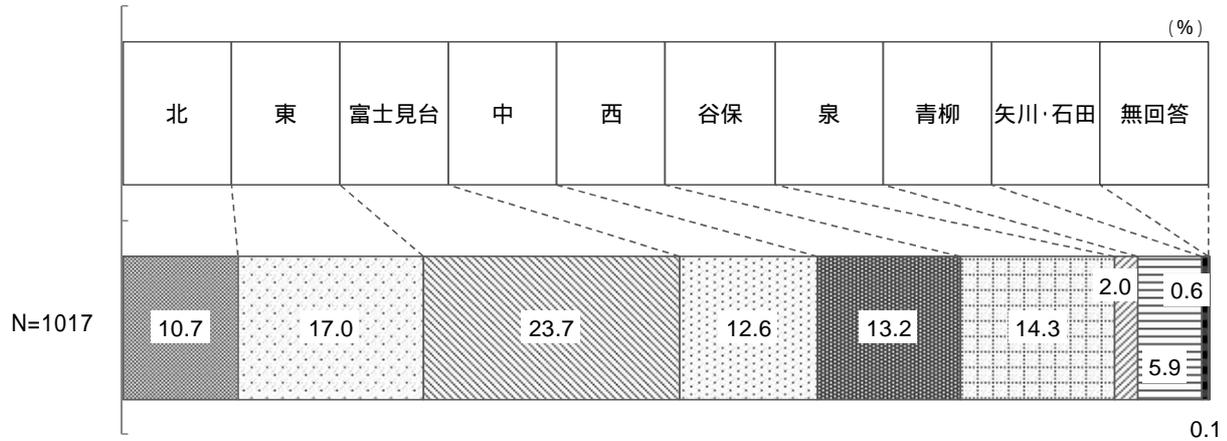
(4) 勤務者の職場地域



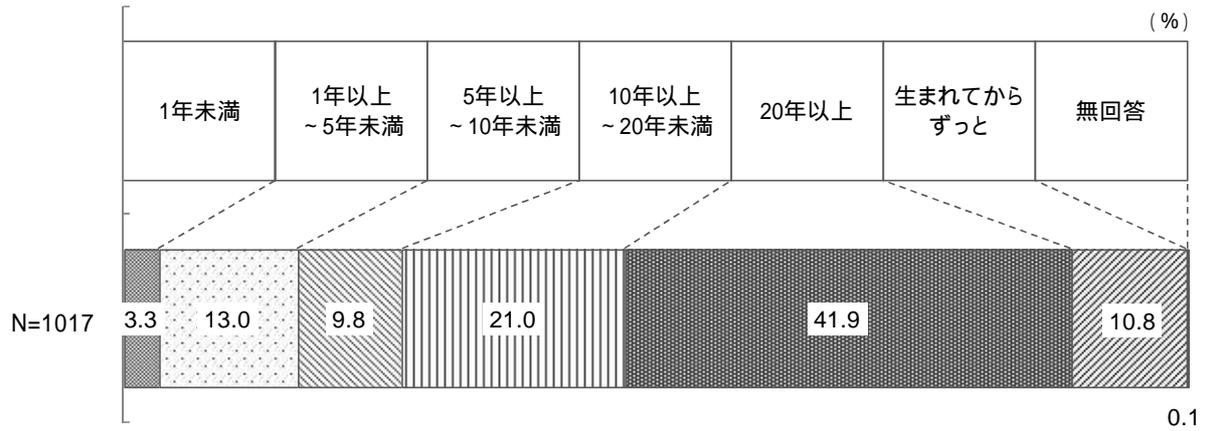
(5) 住居形態



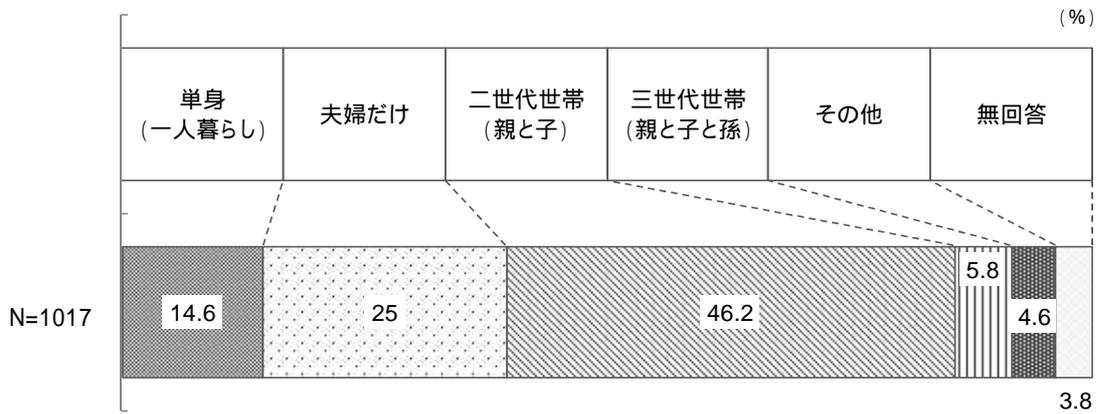
(6) 居住地域



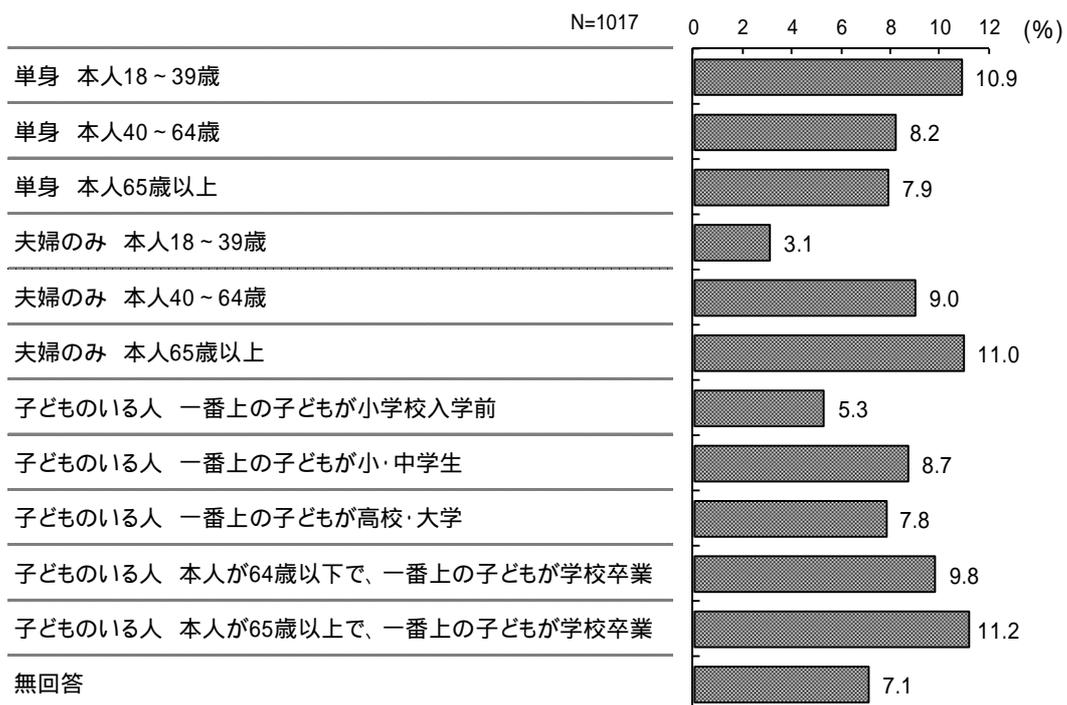
(7) 居住年数



(8) 家族構成



(9) 家族形態



## ．調査結果

### 1．市政全般の評価度と優先度

問1 国立市では、基本計画にて施策を定め、計画的に行政運営やまちづくりを行っています。あなたは、以下の基本計画上の施策の取り組みについて、どの程度評価していますか。また、今後それらに対して、どのくらい力を入れてほしいと思いますか。各項目の当てはまる番号に をつけてください。

#### (1) 現在の評価度

国立市の基本計画上の32の施策の取り組みについての評価をみたのが次ページのグラフである。「わからない」との回答が30%を超える施策も多数みられるが、「評価できる」と「どちらかといえば評価できる」の合計値が50%を超える施策は、以下の10施策となっている。

ただし、この10施策のうち「評価できない」と「どちらかといえば評価できない」の合計値が20%を超える施策が4施策あることに留意しておく必要がある。

#### 【「評価できる」と「どちらかといえば評価できる」の合計値が50%を超える施策】

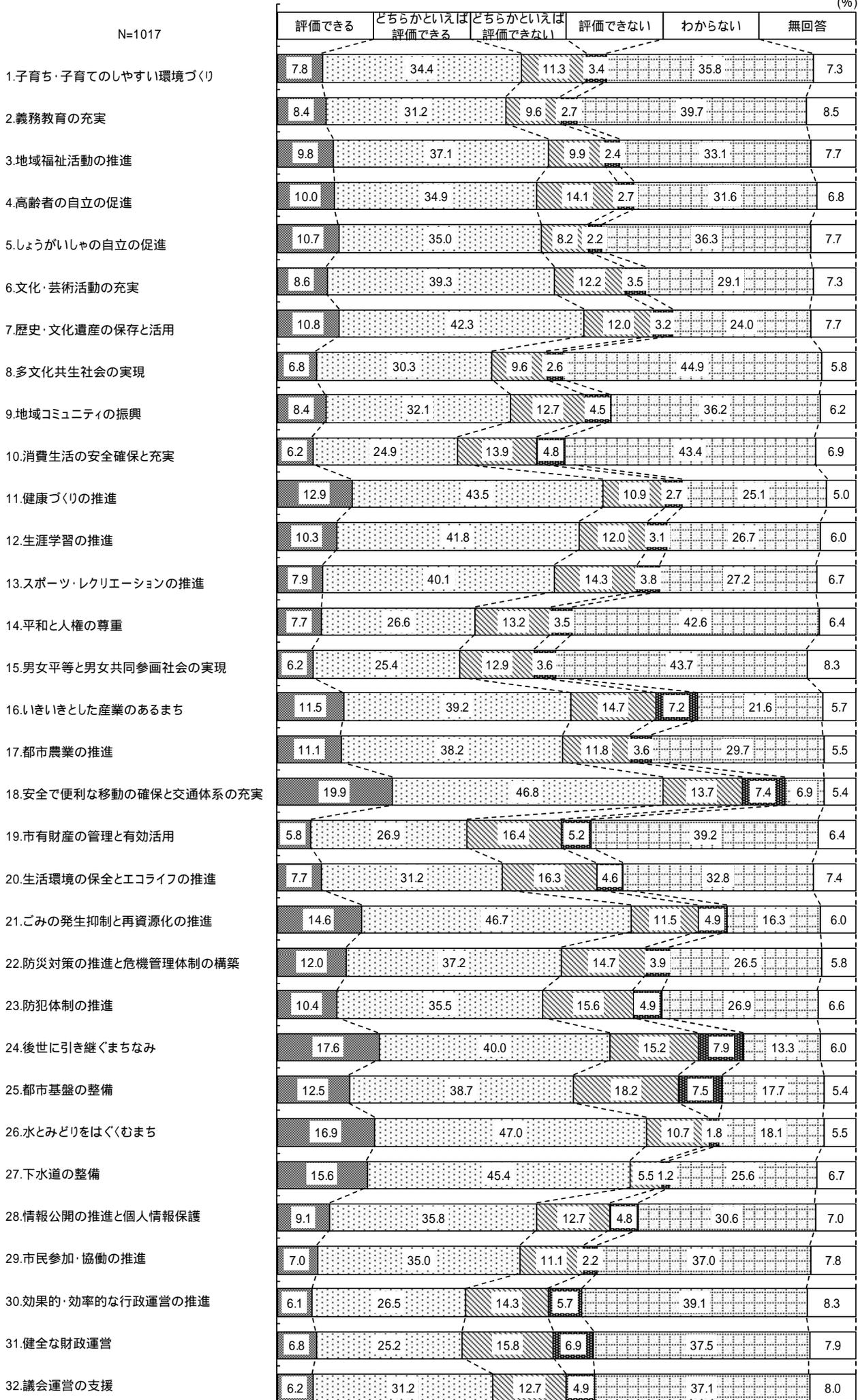
	評価できる計	評価できない計
18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	66.7	21.1
26.水とみどりをはぐくむまち	63.9	12.5
21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	61.3	16.4
27.下水道の整備	61.0	6.7
24.後世に引き継ぐまちなみ	57.6	23.1
11.健康づくりの推進	56.4	13.6
7.歴史・文化遺産の保存と活用	53.1	15.2
12.生涯学習の推進	52.1	15.1
25.都市基盤の整備	51.2	25.7
16.いきいきとした産業のあるまち	50.7	21.9

「評価できる」と「どちらかといえば評価できる」の合計値が50%を下回り、「評価できない」と「どちらかといえば評価できない」の合計値が20%を超える施策は、以下の5施策となっている。

#### 【「評価できない」と「どちらかといえば評価できない」の合計値が20%を超える施策】

	評価できる計	評価できない計
31.健全な財政運営	32.0	22.7
19.市有財産の管理と有効活用	32.7	21.6
20.生活環境の保全とエコライフの推進	38.9	20.9
23.防犯体制の推進	45.9	20.5
30.効果的・効率的な行政運営の推進	32.6	20.0

N=1017



## (2) 今後の優先度

国立市の基本計画上の32の施策の取り組みについて、今後の優先度をみたのが次ページのグラフである。

「特に力を入れてほしい」と「力をいれてほしい」の合計値が75%を超える施策は、以下の9施策となっている。

### 【「特に力を入れてほしい」と「力をいれてほしい」の合計値が75%を超える施策】

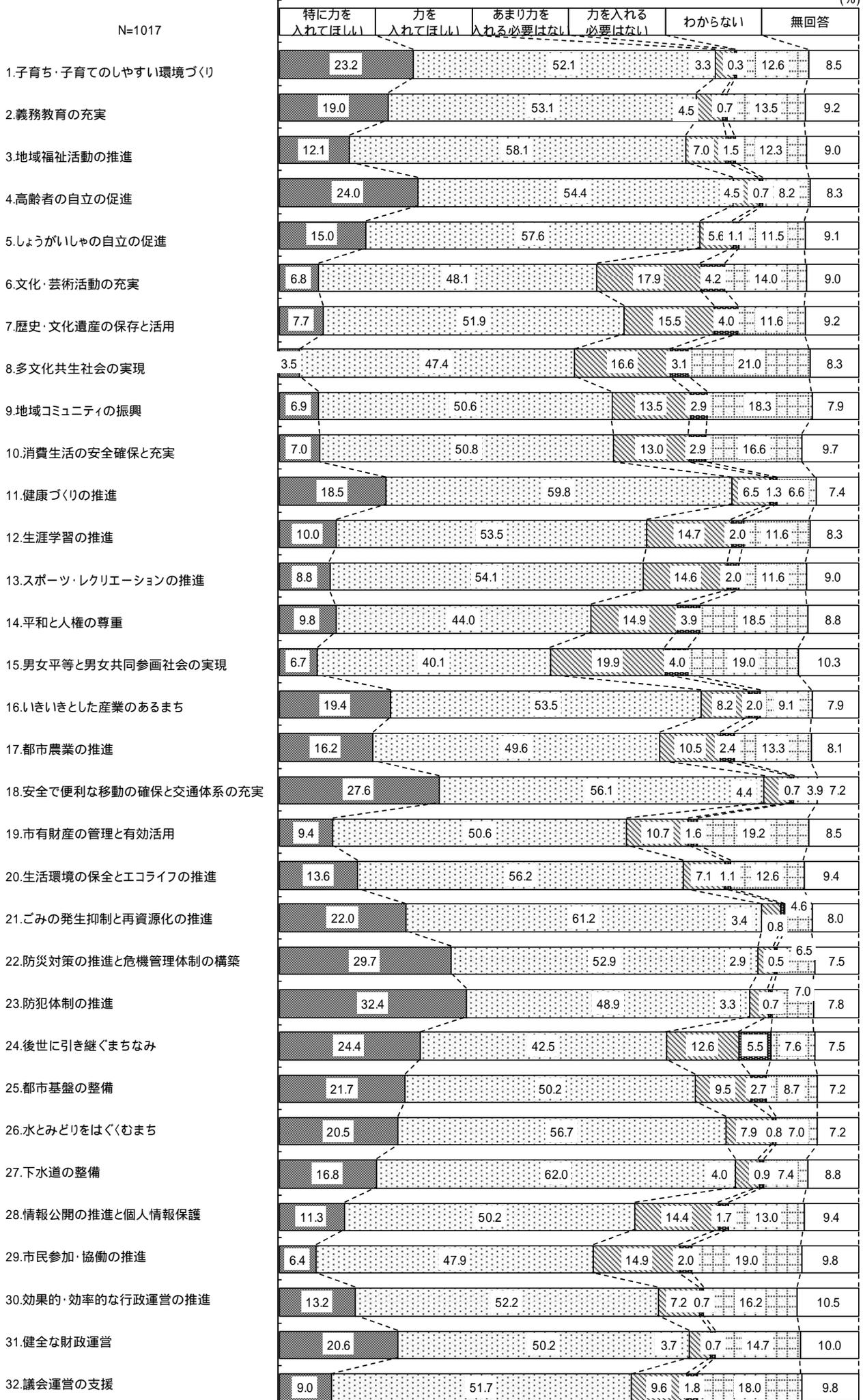
	力を入れてほしい計	力を入れる必要はない計
18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	83.7	5.1
21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	83.2	4.2
22.防災対策の推進と危機管理体制の構築	82.6	3.4
23.防犯体制の推進	81.3	4.0
27.下水道の整備	78.8	4.9
4.高齢者の自立の促進	78.4	5.2
11.健康づくりの推進	78.3	7.8
26.水とみどりをはぐくむまち	77.2	8.7
1.子育て・子育てのしやすい環境づくり	75.3	3.6

なお、「力を入れる必要はない」と「あまり力を入れる必要はない」の合計値が20%台の施策は、以下の2施策となっている。

### 【「力を入れる必要はない」と「あまり力を入れる必要はない」の合計値が20%台の施策】

	力を入れてほしい計	力を入れる必要はない計
15.男女平等と男女共同参画社会の実現	46.8	23.9
6.文化・芸術活動の充実	54.9	22.1

N=1017



### (3) 現在の評価度と今後の優先度からみたゾーニング分析

現在の評価度と今後の優先度から、以下の基準により32施策の整理を行った。なお、現在の評価度と今後の優先度における各施策の平均値の算出方法は以下のとおりである。

「評価できる」「特に力を入れてほしい」=「4」  
「どちらかといえば評価できる」「力を入れてほしい」=「3」  
「どちらかといえば評価できない」「あまり力を入れる必要はない」=「2」  
「評価できない」「力を入れる必要はない」=「1」  
として得点を与え、「4」から「1」の回答者をベースに加重平均値を計算。

なお、現在の評価度平均値2.82と今後の優先度平均値3.02は、32施策のそれぞれの平均値を加算し、32で割った値である

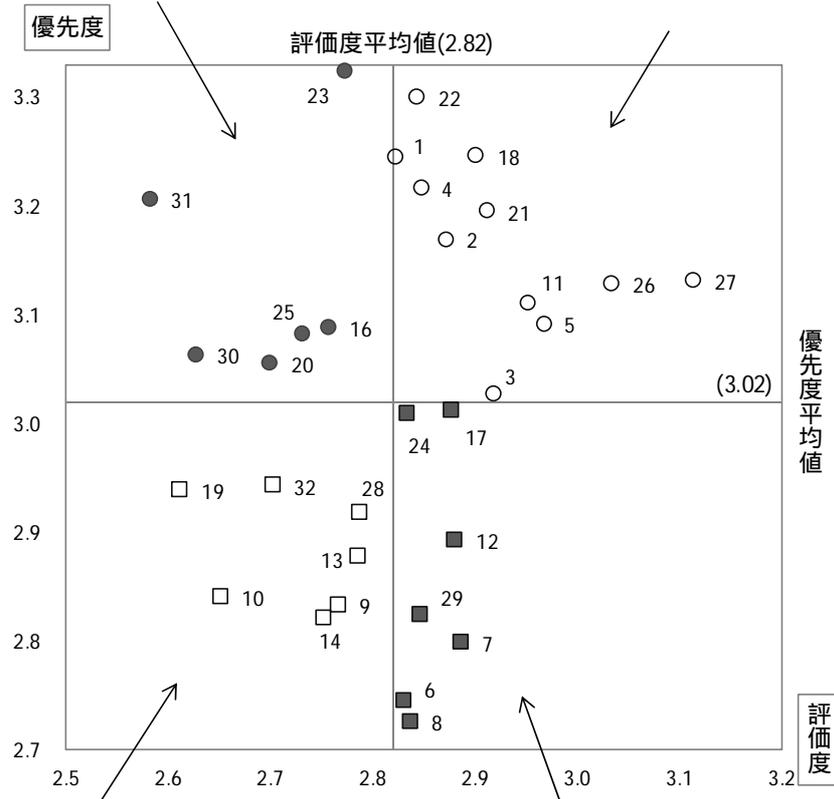
- Aゾーンの施策...優先度平均値3.02を上回り、評価度平均値2.82を下回る施策。  
(優先度が高いにもかかわらず、評価度が低いことから、改善の必要がある施策)
- Bゾーンの施策...優先度平均値3.02、評価度平均値2.82をともに上回る施策。  
(優先度、評価度ともに高く、今後も継続して維持していけばよい施策)
- Cゾーンの施策...優先度平均値3.02、評価度平均値2.82をともに下回る施策。  
(優先度、評価度ともに低く、検討や吟味が必要な施策)
- Dゾーンの施策...優先度平均値3.02を下回るが、評価度平均値2.82を上回る施策。  
(優先度は低いが、評価度は高く、現状の評価度を維持していけばよい施策)

現在の評価度と今後の優先度の平均値をもとに、上記の基準により施策を4つのゾーンにプロットしたのが、次ページの図である。ゾーンごとの施策数は以下のとおりとなっている。

ゾーン	施策数
Aゾーン (優先度が高いにもかかわらず、評価度が低いことから、改善の必要がある施策)	6 施策
Bゾーンの施策 (優先度、評価度ともに高く、今後も継続して維持していけばよい施策)	11 施策
Cゾーンの施策 (優先度、評価度ともに低く、検討や吟味が必要な施策)	8 施策
Dゾーンの施策 (優先度は低いが、高い評価度を得ており、今後も継続して維持していけばよい施策)	7 施策

Aゾーン(優先度が高いにもかかわらず、評価度が低いことから、改善の必要がある施策)

Bゾーン(優先度、評価度ともに高く、今後も継続して維持していけばよい施策)



Cゾーン(優先度、評価度ともに低く、検討や吟味が必要な施策)

Dゾーン(優先度は低いが、高い評価度を得おり、今後も継続して維持していけばよい施策)

		評価度	優先度
Aゾーン	23.防犯体制の推進	2.77	3.32
	16.いきいきとした産業のあるまち	2.76	3.09
	25.都市基盤の整備	2.73	3.08
	20.生活環境の保全とエコライフの推進	2.70	3.06
	30.効果的・効率的な行政運営の推進	2.63	3.06
	31.健全な財政運営	2.58	3.21
Bゾーン	27.下水道の整備	3.11	3.13
	26.水とみどりをはぐくむまち	3.03	3.13
	5.しょうがいしゃの自立の促進	2.97	3.09
	11.健康づくりの推進	2.95	3.11
	3.地域福祉活動の推進	2.92	3.03
	21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	2.91	3.19
	18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	2.90	3.25
	2.義務教育の充実	2.87	3.17
	4.高齢者の自立の促進	2.85	3.22
	22.防災対策の推進と危機管理体制の構築	2.84	3.30
Cゾーン	1.子育て・子育てのしやすい環境づくり	2.82	3.24
	19.市有財産の管理と有効活用	2.61	2.94
	10.消費生活の安全確保と充実	2.65	2.84
	32.議会運営の支援	2.70	2.94
	15.男女平等と男女共同参画社会の実現	2.71	2.70
	14.平和と人権の尊重	2.75	2.82
	9.地域コミュニティの振興	2.77	2.83
Dゾーン	13.スポーツ・レクリエーションの推進	2.79	2.88
	28.情報公開の推進と個人情報保護	2.79	2.92
	6.文化・芸術活動の充実	2.83	2.75
	24.後世に引き継ぐまちなみ	2.83	3.01
	8.多文化共生社会の実現	2.84	2.73
	29.市民参加・協働の推進	2.85	2.82
	17.都市農業の推進	2.88	3.01
12.生涯学習の推進	2.88	2.89	
7.歴史・文化遺産の保存と活用	2.89	2.80	
	平均値	2.82	3.02

性・年齢別に、現在の評価度と今後の優先度の平均値をみたのが以下の表である。

Aゾーンの施策としてあげられている施策数をみると、男性39歳以下は5施策、男性40～64歳は9施策、男性65歳以上は9施策、女性39歳以下は5施策、女性40～64歳は8施策、女性65歳以上は4施策となっている。なお、「31.健全な財政運営」は、男女の各年代層から共通してAゾーンにあげられている。

	男性						女性					
	39歳以下		40～64歳		65歳以上		39歳以下		40～64歳		65歳以上	
	評価度	優先度	評価度	優先度	評価度	優先度	評価度	優先度	評価度	優先度	評価度	優先度
1.子育て・子育てのしやすい環境づくり	2.78	3.29	2.78	3.26	2.97	3.14	2.65	3.50	2.71	3.17	3.01	3.22
2.義務教育の充実	2.66	3.16	2.75	3.12	2.93	3.14	2.95	3.29	2.82	3.14	3.07	3.23
3.地域福祉活動の推進	2.84	2.88	2.84	3.01	2.85	3.04	3.13	3.01	2.91	3.06	3.03	3.12
4.高齢者の自立の促進	2.80	3.05	2.72	3.16	2.78	3.24	3.09	3.12	2.78	3.27	2.97	3.35
5.しょうがいしゃの自立の促進	3.03	3.05	2.85	3.10	2.76	3.11	3.11	3.10	2.98	3.09	3.15	3.15
6.文化・芸術活動の充実	2.85	2.76	2.68	2.64	2.74	2.74	3.01	2.63	2.83	2.73	2.92	2.86
7.歴史・文化遺産の保存と活用	2.93	2.80	2.74	2.69	2.77	2.77	3.02	2.81	2.87	2.82	3.05	2.90
8.多文化共生社会の実現	2.76	2.67	2.73	2.57	2.87	2.63	2.89	2.86	2.87	2.83	2.97	2.73
9.地域コミュニティの振興	2.86	2.70	2.66	2.83	2.77	2.90	2.88	2.80	2.78	2.84	2.91	2.90
10.消費生活の安全確保と充実	2.74	2.77	2.50	2.68	2.70	2.81	2.68	2.91	2.58	2.86	2.87	3.00
11.健康づくりの推進	2.98	3.02	2.83	2.99	2.84	3.12	3.03	3.22	2.87	3.12	3.20	3.21
12.生涯学習の推進	2.83	3.00	2.75	2.82	2.80	2.79	3.10	2.94	2.78	2.85	3.04	3.05
13.スポーツ・レクリエーションの推進	2.79	2.88	2.59	2.79	2.82	2.95	2.97	2.84	2.73	2.85	2.93	2.97
14.平和と人権の尊重	2.72	2.80	2.67	2.68	2.70	2.74	2.64	2.80	2.73	2.85	2.97	3.00
15.男女平等と男女共同参画社会の実現	2.75	2.56	2.66	2.58	2.75	2.74	2.75	2.74	2.61	2.71	2.85	2.87
16.いきいきとした産業のあるまち	2.85	3.12	2.70	2.97	2.41	3.03	2.96	3.26	2.79	3.05	2.81	3.23
17.都市農業の推進	2.93	2.86	2.72	2.90	2.59	2.82	3.10	3.14	2.95	3.07	2.98	3.12
18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	2.85	3.35	2.78	3.21	2.94	3.15	2.95	3.35	2.82	3.22	3.10	3.26
19.市有財産の管理と有効活用	2.50	2.85	2.54	2.90	2.65	2.95	2.72	2.98	2.56	2.88	2.79	3.09
20.生活環境の保全とエコライフの推進	2.71	2.94	2.60	2.93	2.70	3.06	2.81	3.15	2.69	3.05	2.76	3.20
21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	2.86	3.15	2.73	3.14	2.97	3.21	2.80	3.24	2.86	3.19	3.18	3.27
22.防災対策の推進と危機管理体制の構築	2.93	3.40	2.77	3.24	2.67	3.18	2.87	3.37	2.85	3.35	3.10	3.34
23.防犯体制の推進	2.70	3.35	2.65	3.28	2.65	3.27	3.04	3.52	2.71	3.29	2.98	3.33
24.後世に引き継ぐまちなみ	2.90	3.09	2.76	2.94	2.75	2.82	2.98	3.06	2.79	3.00	2.94	3.24
25.都市基盤の整備	2.90	3.09	2.68	3.10	2.70	3.02	2.84	3.11	2.66	3.09	2.84	3.08
26.水とみどりをはくむまち	3.00	3.03	2.91	3.05	2.97	3.07	3.10	3.16	3.05	3.14	3.23	3.25
27.下水道の整備	2.98	2.90	3.00	3.04	3.17	3.15	3.07	3.15	3.11	3.18	3.32	3.24
28.情報公開の推進と個人情報保護	2.65	2.80	2.59	2.92	2.85	2.90	2.84	2.86	2.71	2.91	3.07	3.05
29.市民参加・協働の推進	2.76	2.72	2.73	2.68	2.72	2.85	3.00	2.93	2.93	2.89	2.98	2.92
30.効果的・効率的な行政運営の推進	2.64	2.97	2.43	3.01	2.65	3.26	2.65	3.02	2.57	3.03	2.87	3.13
31.健全な財政運営	2.58	3.24	2.48	3.16	2.67	3.27	2.55	3.20	2.50	3.21	2.78	3.22
32.議会運営の支援	2.63	2.86	2.52	2.77	2.79	3.00	2.81	2.88	2.59	2.96	2.95	3.10

評価度平均値:2.82、優先度平均値:3.02

評価度平均値未満、優先度平均値以上の値を  で囲んでいる。

網掛けは、評価度平均値未満かつ優先度平均値以上の項目である

居住地区別に、現在の評価度と今後の優先度の平均値をみたのが以下の表である。

Aゾーンの施策としてあげられている施策数をみると、北は1施策、東は6施策、富士見台は5施策、中は7施策、西は6施策、谷保は8施策、泉、青柳、矢川、石田は12施策となっており、泉、青柳、矢川、石田で多さが目立っている。なお、「31.健全な財政運営」は、各居住地域から共通してAゾーンにあげられている。

	北		東		富士見台		中		西		谷保		泉、青柳、 矢川、石田	
	評価	優先度	評価	優先度										
1.子育て・子育てのしやすい環境づくり	2.85	<b>3.26</b>	2.94	<b>3.27</b>	2.84	<b>3.23</b>	<b>2.79</b>	<b>3.25</b>	<b>2.78</b>	<b>3.21</b>	<b>2.71</b>	<b>3.23</b>	<b>2.75</b>	<b>3.27</b>
2.義務教育の充実	2.85	<b>3.12</b>	2.95	<b>3.21</b>	2.93	<b>3.15</b>	2.89	<b>3.17</b>	2.92	<b>3.15</b>	<b>2.69</b>	<b>3.19</b>	2.86	<b>3.19</b>
3.地域福祉活動の推進	2.94	2.94	2.95	<b>3.05</b>	2.87	<b>3.09</b>	3.10	3.01	2.91	2.99	2.82	<b>3.03</b>	2.91	3.00
4.高齢者の自立の促進	2.98	<b>3.18</b>	2.84	<b>3.20</b>	2.84	<b>3.25</b>	3.00	<b>3.28</b>	2.86	<b>3.21</b>	<b>2.74</b>	<b>3.23</b>	<b>2.73</b>	<b>3.11</b>
5.しょうがいしゃの自立の促進	3.00	<b>3.04</b>	3.10	<b>3.07</b>	2.97	<b>3.15</b>	3.06	<b>3.11</b>	2.83	<b>3.11</b>	2.88	<b>3.05</b>	2.86	<b>3.05</b>
6.文化・芸術活動の充実	2.84	2.69	2.85	2.78	2.87	2.77	2.85	2.74	2.84	2.81	<b>2.73</b>	2.70	2.82	2.67
7.歴史・文化遺産の保存と活用	3.05	2.71	2.89	2.81	2.90	2.82	2.85	2.88	2.83	2.76	2.85	2.76	2.90	2.82
8.多文化共生社会の実現	2.91	2.78	<b>2.73</b>	2.68	2.84	2.74	3.02	2.80	2.82	2.76	<b>2.74</b>	2.65	2.91	2.68
9.地域コミュニティの振興	3.00	2.86	<b>2.72</b>	2.83	2.82	2.81	<b>2.64</b>	2.78	<b>2.69</b>	2.84	<b>2.72</b>	2.85	<b>2.75</b>	2.93
10.消費生活の安全確保と充実	<b>2.69</b>	2.84	<b>2.58</b>	2.83	<b>2.71</b>	2.82	<b>2.79</b>	2.87	<b>2.58</b>	2.73	<b>2.59</b>	2.90	<b>2.65</b>	2.92
11.健康づくりの推進	3.01	<b>3.07</b>	3.06	<b>3.11</b>	2.95	<b>3.12</b>	2.88	<b>3.16</b>	2.89	<b>3.14</b>	2.98	<b>3.05</b>	<b>2.81</b>	<b>3.11</b>
12.生涯学習の推進	3.01	2.90	2.87	2.94	2.90	2.85	2.87	2.92	2.91	2.95	2.86	2.85	<b>2.74</b>	2.84
13.スポーツ・レクリエーションの推進	2.83	2.86	<b>2.73</b>	2.88	2.84	2.85	<b>2.81</b>	2.88	<b>2.79</b>	2.92	<b>2.74</b>	2.90	<b>2.80</b>	2.87
14.平和と人権の尊重	<b>2.76</b>	2.75	<b>2.71</b>	2.85	<b>2.78</b>	2.88	2.90	2.91	<b>2.79</b>	2.70	<b>2.69</b>	2.78	<b>2.67</b>	2.80
15.男女平等と男女共同参画社会の実現	<b>2.77</b>	2.71	<b>2.68</b>	2.77	<b>2.75</b>	2.74	2.86	2.71	<b>2.68</b>	2.63	<b>2.58</b>	2.62	<b>2.67</b>	2.67
16.いきいきとした産業のあるまち	2.82	<b>3.10</b>	2.83	<b>3.13</b>	<b>2.76</b>	3.01	<b>2.74</b>	<b>3.15</b>	<b>2.64</b>	<b>3.11</b>	<b>2.76</b>	<b>3.12</b>	<b>2.74</b>	<b>3.04</b>
17.都市農業の推進	3.02	2.89	2.85	2.99	2.91	3.00	2.96	<b>3.17</b>	2.83	<b>3.05</b>	2.84	2.96	<b>2.70</b>	<b>3.06</b>
18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	3.03	<b>3.20</b>	2.95	<b>3.22</b>	3.00	<b>3.22</b>	2.86	<b>3.23</b>	<b>2.78</b>	<b>3.34</b>	2.87	<b>3.26</b>	<b>2.67</b>	<b>3.29</b>
19.市有財産の管理と有効活用	<b>2.65</b>	2.94	<b>2.45</b>	3.01	<b>2.69</b>	2.87	<b>2.64</b>	2.96	<b>2.66</b>	2.89	<b>2.57</b>	2.91	<b>2.68</b>	<b>3.05</b>
20.生活環境の保全とエコライフの推進	2.85	2.95	<b>2.67</b>	<b>3.10</b>	<b>2.74</b>	<b>3.03</b>	<b>2.77</b>	<b>3.06</b>	<b>2.73</b>	<b>3.03</b>	<b>2.51</b>	<b>3.08</b>	<b>2.70</b>	<b>3.12</b>
21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	2.94	<b>3.15</b>	2.91	<b>3.17</b>	2.96	<b>3.20</b>	2.97	<b>3.28</b>	2.85	<b>3.15</b>	2.92	<b>3.20</b>	<b>2.80</b>	<b>3.21</b>
22.防災対策の推進と危機管理体制の構築	2.85	<b>3.25</b>	<b>2.81</b>	<b>3.24</b>	2.87	<b>3.28</b>	2.84	<b>3.34</b>	2.84	<b>3.33</b>	2.86	<b>3.39</b>	2.84	<b>3.27</b>
23.防犯体制の推進	2.91	<b>3.28</b>	<b>2.80</b>	<b>3.32</b>	<b>2.77</b>	<b>3.32</b>	<b>2.65</b>	<b>3.39</b>	2.84	<b>3.30</b>	<b>2.73</b>	<b>3.33</b>	<b>2.71</b>	<b>3.33</b>
24.後世に引き継ぐまちなみ	2.90	2.99	2.93	<b>3.24</b>	<b>2.81</b>	2.96	2.83	<b>3.10</b>	2.89	<b>3.08</b>	<b>2.76</b>	2.88	<b>2.66</b>	2.62
25.都市基盤の整備	2.96	<b>3.11</b>	<b>2.62</b>	<b>3.05</b>	<b>2.78</b>	<b>3.08</b>	<b>2.77</b>	<b>3.19</b>	2.91	<b>3.17</b>	<b>2.50</b>	3.01	<b>2.60</b>	2.94
26.水とみどりをはくむまち	3.08	<b>3.02</b>	3.04	<b>3.15</b>	3.03	<b>3.17</b>	3.12	<b>3.21</b>	3.02	<b>3.14</b>	2.97	<b>3.10</b>	3.02	3.00
27.下水道の整備	3.19	<b>3.06</b>	3.15	<b>3.16</b>	3.06	<b>3.16</b>	3.17	<b>3.18</b>	3.11	<b>3.12</b>	3.11	<b>3.11</b>	3.02	<b>3.07</b>
28.情報公開の推進と個人情報保護	<b>2.80</b>	2.94	<b>2.79</b>	2.93	2.82	2.89	2.89	2.94	<b>2.76</b>	2.93	<b>2.66</b>	2.88	<b>2.80</b>	2.95
29.市民参加・協働の推進	2.98	2.86	2.83	2.75	2.82	2.87	2.90	2.89	<b>2.77</b>	2.76	<b>2.80</b>	2.80	2.91	2.88
30.効果的・効率的な行政運営の推進	<b>2.77</b>	2.97	<b>2.63</b>	<b>3.08</b>	<b>2.70</b>	<b>3.03</b>	<b>2.45</b>	<b>3.15</b>	<b>2.81</b>	<b>3.11</b>	<b>2.42</b>	<b>3.05</b>	<b>2.59</b>	<b>3.03</b>
31.健全な財政運営	<b>2.81</b>	<b>3.19</b>	<b>2.49</b>	<b>3.16</b>	<b>2.64</b>	<b>3.17</b>	<b>2.48</b>	<b>3.24</b>	<b>2.68</b>	<b>3.27</b>	<b>2.45</b>	<b>3.21</b>	<b>2.59</b>	<b>3.29</b>
32.議会運営の支援	2.83	2.93	<b>2.66</b>	2.99	<b>2.67</b>	2.89	<b>2.67</b>	2.94	<b>2.75</b>	2.94	<b>2.68</b>	2.97	<b>2.77</b>	2.97

評価度平均値:2.82、優先度平均値:3.02

評価度平均値未満、優先度平均値以上の値を  で囲んでいる。

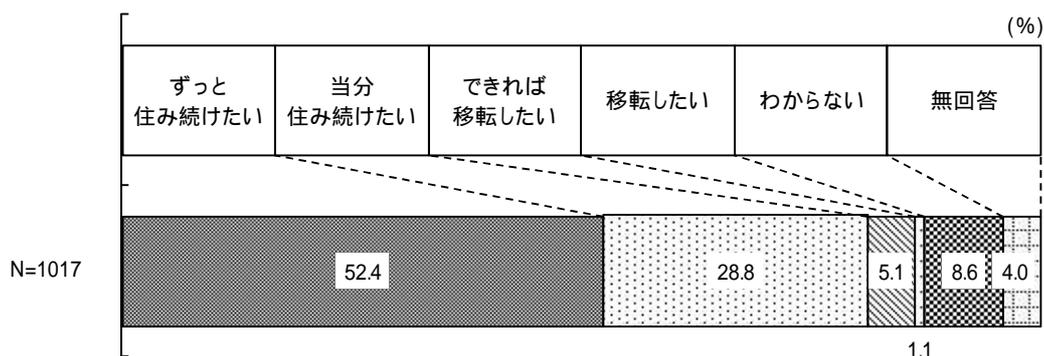
網掛けは、評価度平均値未満かつ優先度平均値以上の項目である

## 2. 国立市の住みやすさ

### (1) 今後の居留意向

国立市への今後の居留意向をみると、「ずっと住み続けたい」は52.4%、「当分住み続けたい」は28.8%であり、この両者を合わせると81.2%と多数が“住み続けたい”としている。

問2 あなたはこれからも国立市に住み続けたいと思いますか。( は1つ)



前回の調査結果と比較すると、大きな変化はみられず、“住み続けたい”としている人が多数を占めている。

	(%)					
	ずっと住み続けたい	当分住み続けたい	できれば移転したい	移転したい	わからない	無回答
今回(H26)	52.4	28.8	5.1	1.1	8.6	4.0
前回(H22)	52.6	27.5	6.2	1.3	12.2	0.2
前々回(H15)	46.7	38.3	6.8	2.0	6.1	0.1

前々回(H15)調査は、標本数1,000(回収数707)、調査員の訪問による個別面接聴取法

性・年齢別にみると、男女とも39歳以下は「当分住み続けたい」との回答が多く、65歳以上は「ずっと住み続けたい」との回答が多くなっている。

居住地域別にみると、泉、青柳、矢川、石田では「できれば移転したい」との回答が15.1%とやや多くなっている。

家族形態別にみると、「ずっと住み続けたい」との回答は65歳以上で多くなっている。

(%)

	合計	ずっと住み続けたい	当分住み続けたい	できれば移転したい	移転したい	わからない	無回答
【全体】	1,017	52.4	28.8	5.1	1.1	8.6	4.0
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	35.1	44.6	6.8	1.4	12.2	0.0
男性 40～64歳	174	51.1	32.2	2.3	0.6	10.3	3.4
男性 65歳以上	117	65.8	21.4	6.0	0.0	3.4	3.4
女性 39歳以下	125	33.6	44.0	6.4	3.2	9.6	3.2
女性 40～64歳	220	47.3	28.6	7.3	1.8	10.9	4.1
女性 65歳以上	146	72.6	15.1	2.1	0.7	4.1	5.5
【居住地域】							
北	109	46.8	32.1	3.7	0.9	10.1	6.4
東	173	54.9	28.9	5.2	0.6	8.1	2.3
富士見台	241	58.5	25.3	4.1	0.8	7.9	3.3
中	128	52.3	32.0	3.1	0.0	7.8	4.7
西	134	53.7	29.1	3.0	3.0	8.2	3.0
谷保	145	47.6	33.1	4.8	0.7	7.6	6.2
泉、青柳、矢川、石田	86	44.2	22.1	15.1	2.3	12.8	3.5
【家族形態(ライフステージ)】							
単身 本人18～39歳	111	32.4	45.0	6.3	3.6	12.6	0.0
単身 本人40～64歳	83	41.0	36.1	7.2	1.2	12.0	2.4
単身 本人65歳以上	80	62.5	22.5	6.3	0.0	6.3	2.5
夫婦のみ 本人64歳以下	124	41.9	37.9	4.0	2.4	12.1	1.6
夫婦のみ 本人65歳以上	112	75.9	14.3	0.9	0.9	2.7	5.4
長子が小学校入学前	54	46.3	33.3	9.3	0.0	5.6	5.6
長子が小・中学生	88	46.6	33.0	5.7	0.0	11.4	3.4
長子が高校・大学	79	43.0	34.2	8.9	0.0	10.1	3.8
本人64歳以下 長子が学校卒業	100	57.0	26.0	3.0	2.0	7.0	5.0
本人65歳以上 長子が学校卒業	114	70.2	14.0	4.4	0.0	4.4	7.0

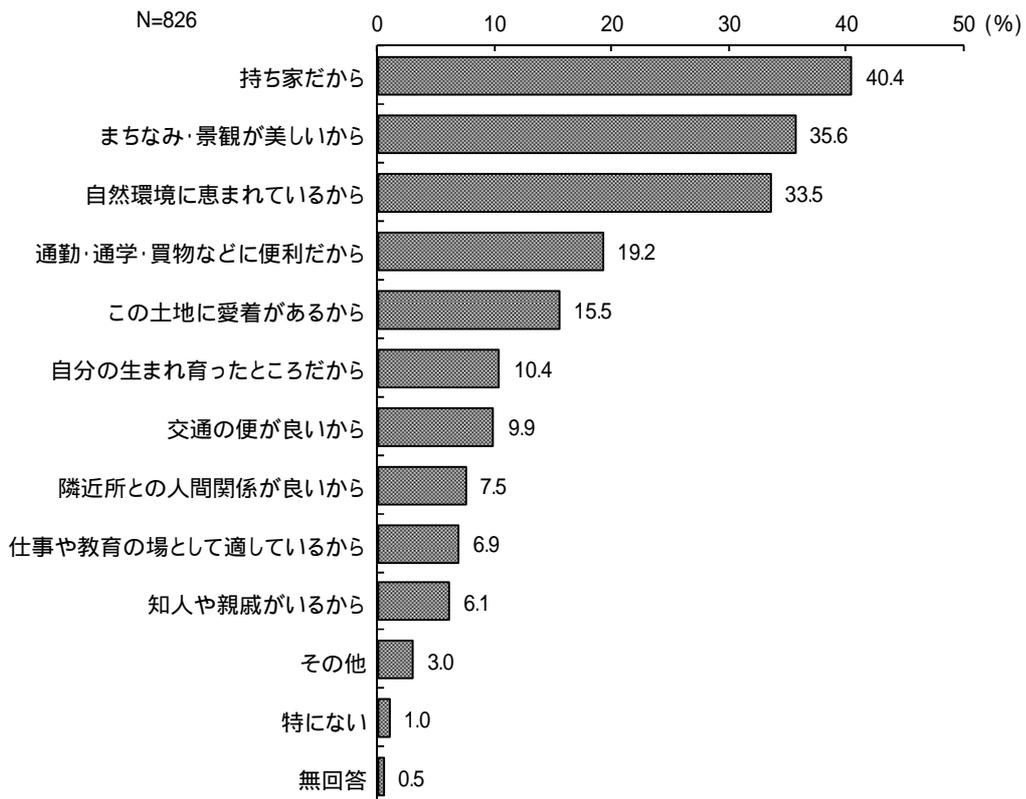
全体値より        : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、        : +10～15%高い  
                               : -20%以上低い、        : -15～20%低い、        : -10～15%低い

網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2) 住み続けたい理由

「ずっと住み続けたい」、「当分住み続けたい」と回答した人の住み続けたい理由をみると、「持ち家だから」(40.4%)、「まちなみ・景観が美しいから」(35.6%)、「自然環境に恵まれているから」(33.5%)が上位にあげられている。

問3 問1で「1. ずっと住み続けたい」「2. 当分住み続けたい」と答えた方に伺います。住み続けたい理由は何でしょうか。(は2つまで)



前回調査と比較すると、大きな変化はみられない。

(%)

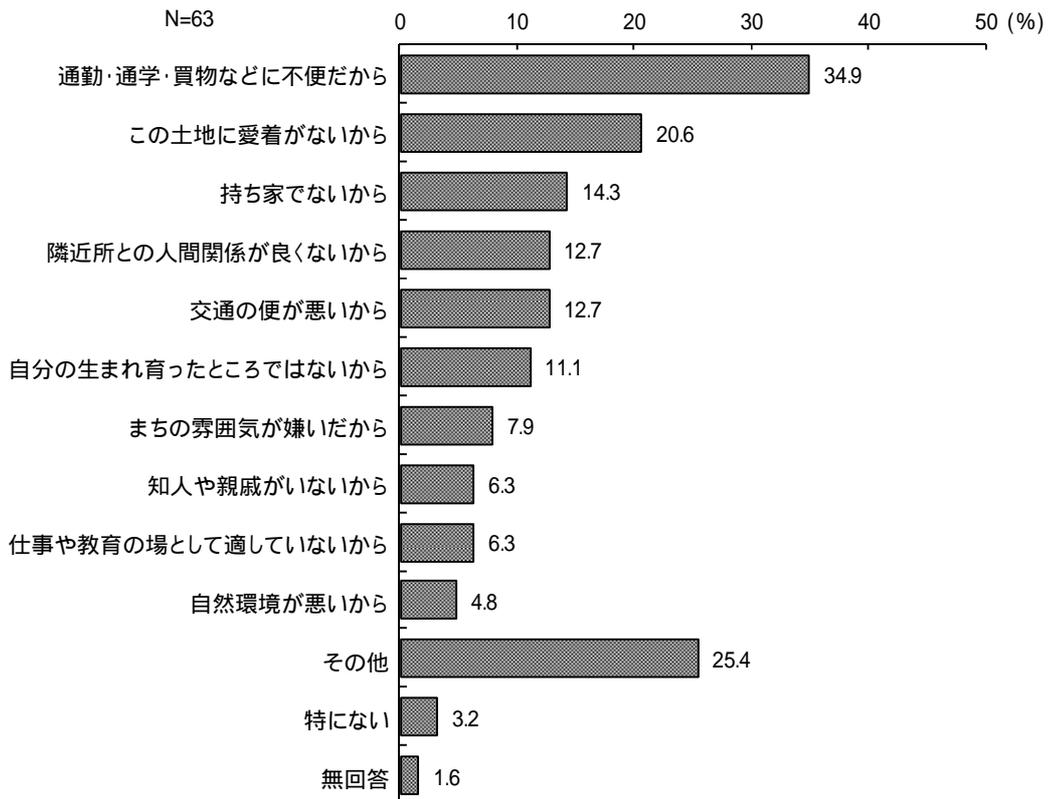
	持ち家だから	まちなみ・景観が美しいから	自然環境に恵まれているから	この土地に愛着があるから	通勤・通学・買物などに便利だから	知人や親戚がいるから	交通の便が良いから	自分の生まれ育ったところだから	仕事や教育の場として適しているから	隣近所との人間関係が良いから	その他	特にない	無回答
今回(H26)	40.4	35.6	33.5	19.2	15.5	10.4	9.9	7.5	6.9	6.1	3.0	1.0	0.5
前回(H22)	42.6	31.0	29.1	17.2	16.4	9.5	9.1	8.9	7.2	5.5	2.8	1.0	0.1
前々回(H15)	39.9		41.6	18.1	26.1	10.0		14.6	8.8	9.8	5.8	1.3	0.2

前々回調査では、「まちなみ・景観が美しいから」「交通の便が良いから」の選択肢はなかった

### (3) 移転したい理由

「できれば移転したい」、「移転したい」と回答した人は少ないが、移転したい理由をみると、主に「通勤・通学・買物などに不便だから」(34.9%)が最も多く、ついで「この土地に愛着がないから」(20.6%)がつづいている。

問4 問1で「3. できれば移転したい」「4. 移転したい」と答えた方に伺います。移転したい理由は何でしょうか。( は2つまで)



「その他」の回答内容の主なものは、以下のとおりである。

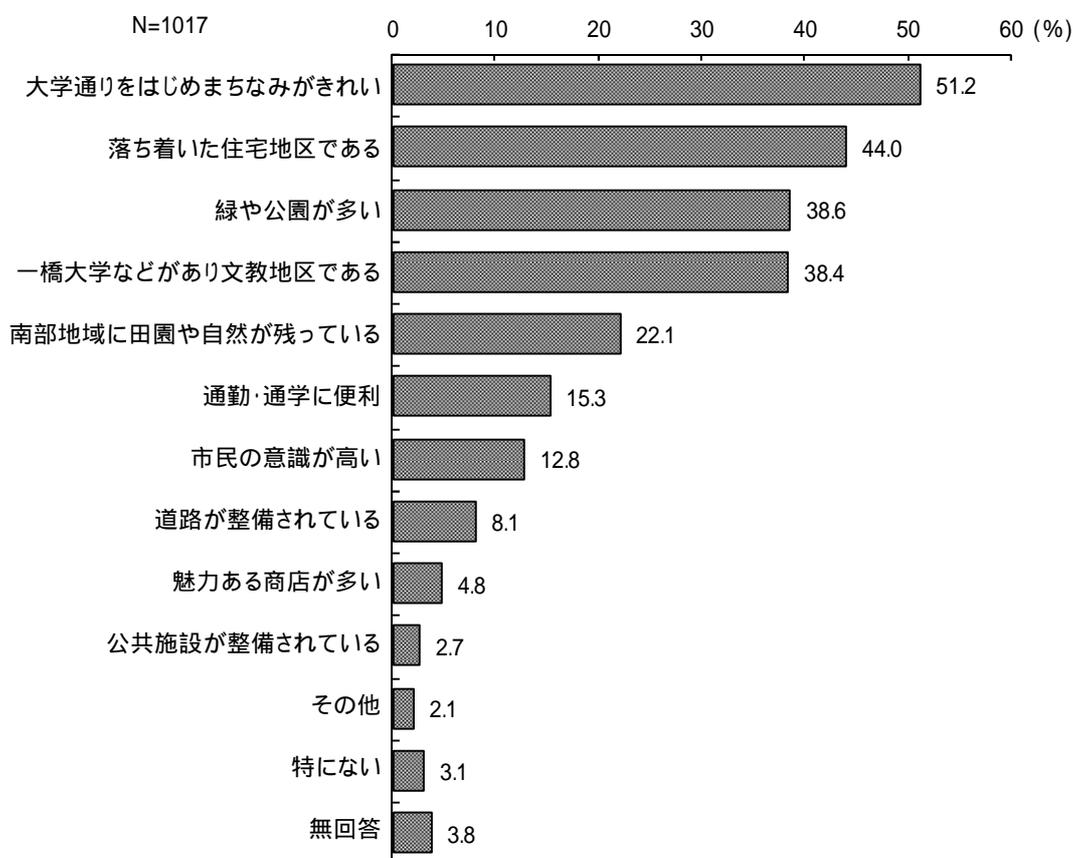
- 歩道が狭いなど道路環境がよくない
- 税金が高い
- 子育てしにくい

### 3. コミュニティ

#### (1) 国立市の魅力

国立市の魅力としては、「大学通りをはじめまちなみがきれい」(51.2%)が最も多く、以下「落ち着いた住宅地区である」(44.0%)、「緑や公園が多い」(38.6%)、「一橋大学などがあり文教地区である」(38.4%)がつついている。

問5 あなたは、国立市の魅力は何だと思えますか。(は3つまで)



前回調査と比較すると、割合が増えているものとしては「緑や公園が多い」が7.3ポイント増とやや目立っている。

(%)

	が大学通りをはじめまちなみがきれい	落ち着いた住宅地区である	緑や公園が多い	一橋大学などがあり文教地区である	南部地域に田園や自然が残っている	通勤・通学に便利	市民の意識が高い	道路が整備されている	魅力ある商店が多い	公共施設が整備されている	その他	特にない	無回答
今回(H26)	51.2	44.0	38.6	38.4	22.1	15.3	12.8	8.1	4.8	2.7	2.1	3.1	3.8
前回(H22)	49.0	48.0	31.3	36.4	20.4	14.2	13.0	6.3	5.8	2.6	2.9	6.0	0.5
前々回(H15)	54.0	46.7	39.2	31.0	19.2	19.2	13.4	7.6	6.1	3.1	3.4	4.8	0.6

性・年齢別にみると、男性39歳以下では「落ち着いた住宅地区である」をあげる人が56.8%と多くなっている。

居住地区別にみると、西では「落ち着いた住宅地区である」、富士見台では「緑や公園が多い」、東と中では「一橋大学などがあり文教地区である」をあげる人が多くなっている。

	合計	大学通りをはじめ まちなみがきれい	落ち着いた住宅地区である	緑や公園が多い	一橋大学などがあり 文教地区である	南部地域に田園や自然が残っている	通勤・通学に便利	市民の意識が高い
[全体]	1,017	51.2	44.0	38.6	38.4	22.1	15.3	12.8
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	54.1	56.8	32.4	40.5	10.8	18.9	6.8
男性 40～64歳	174	50.6	40.8	37.4	39.7	21.3	17.8	10.9
男性 65歳以上	117	41.9	39.3	47.0	36.8	23.1	16.2	10.3
女性 39歳以下	125	56.0	51.2	46.4	34.4	16.0	13.6	9.6
女性 40～64歳	220	60.0	48.6	35.9	38.2	23.2	16.4	17.7
女性 65歳以上	146	51.4	40.4	37.7	37.0	26.7	10.3	14.4
【居住地域】								
北	109	49.5	41.3	29.4	37.6	7.3	18.3	13.8
東	173	57.2	42.2	34.7	53.8	15.6	13.3	20.8
富士見台	241	54.4	42.3	50.6	33.2	25.7	22.0	11.2
中	128	59.4	52.3	33.6	50.8	14.1	7.8	14.8
西	134	52.2	60.4	30.6	43.3	15.7	13.4	10.4
谷保	145	42.1	35.9	38.6	24.8	38.6	18.6	9.7
泉、青柳、矢川、石田	86	33.7	31.4	45.3	20.9	38.4	5.8	5.8

	合計	道路が整備されている	魅力ある商店が多い	公共施設が整備されている	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	8.1	4.8	2.7	2.1	3.1	3.8
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	12.2	10.8	2.7	5.4	4.1	0.0
男性 40～64歳	174	2.9	4.6	1.7	3.4	5.7	3.4
男性 65歳以上	117	14.5	0.0	3.4	0.9	7.7	0.9
女性 39歳以下	125	9.6	10.4	2.4	4.0	0.8	2.4
女性 40～64歳	220	2.7	5.5	0.5	0.9	1.4	3.2
女性 65歳以上	146	15.8	1.4	5.5	0.0	0.7	7.5
【居住地域】							
北	109	7.3	5.5	4.6	5.5	4.6	6.4
東	173	9.2	6.4	2.3	3.5	1.2	2.3
富士見台	241	7.1	4.1	3.7	0.4	1.7	2.1
中	128	10.2	7.0	3.9	2.3	1.6	3.1
西	134	12.7	6.0	1.5	0.0	3.0	3.0
谷保	145	4.8	2.1	0.7	3.4	2.8	6.9
泉、青柳、矢川、石田	86	4.7	2.3	1.2	0.0	12.8	5.8

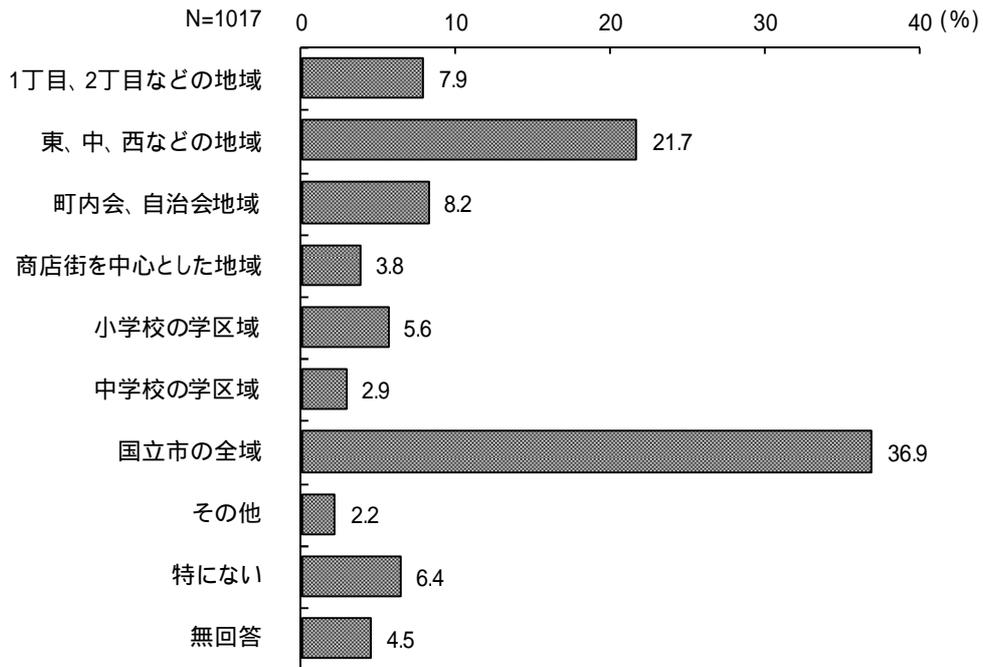
全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い

網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2)「私たちの地域」の範囲

国立市民が「私たちの地域」という言葉で思い浮かぶ範囲については、「国立市の全域」と答えた市民が36.9%と最も多く、ついで「東、中、西などの地域」が21.7%となっている。

問6 あなたは、「私たちの地域」といったとき、どのくらいの範囲を思い浮かべますか。( は1つ)



前回調査と比較してもほぼ同様の結果となっており、ほとんど差はみられない。

(%)

	国立市の全	東、中、西	自治会、町内会	1丁目、2丁目などの地域	小学校の学区	商店街を中心とした地域	中学校の学区	その他	特にない	無回答
今回(H26)	36.9	21.7	8.2	7.9	5.6	3.8	2.9	2.2	6.4	4.5
前回(H22)	39.3	21.8	9.4	6.7	5.4	4.3	2.2	2.8	7.0	1.1
前々回(H15)	35.6	21.9	11.0	8.3	5.4	5.4	1.7	3.0	6.9	0.7

居住地域別にみると、富士見台では「国立市の全域」が、52.7%と半数強を占めるのに対し、泉、青柳、矢川、石田では25.6%と少なくなっている。東、西では「東、中、西などの地域」が4割弱と多くなっている。

(%)

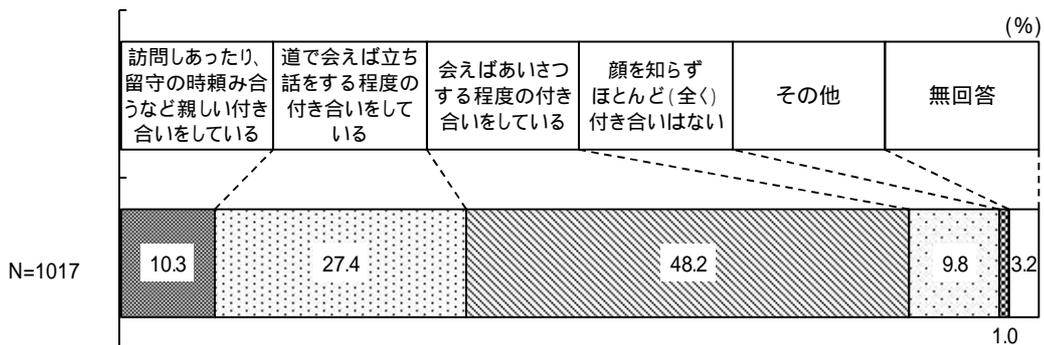
	合計	1丁目、2丁目などの地域	東、中、西などの地域	町内会、自治会地域	商店街を中心とした地域	小学校の学区域	中学校の学区域	国立市の全域	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	7.9	21.7	8.2	3.8	5.6	2.9	36.9	2.2	6.4	4.5
[居住地域]											
北	109	11.0	20.2	11.9	2.8	5.5	0.9	33.9	3.7	3.7	6.4
東	173	5.8	39.3	5.2	5.8	4.0	2.9	28.9	1.7	4.0	2.3
富士見台	241	8.3	7.5	5.8	4.6	5.8	3.3	52.7	2.1	6.2	3.7
中	128	14.8	31.3	1.6	4.7	2.3	0.0	35.2	1.6	4.7	3.9
西	134	6.0	37.3	1.5	3.0	3.7	0.7	35.8	0.7	7.5	3.7
谷保	145	2.8	9.7	20.0	2.8	8.3	4.1	31.7	3.4	11.0	6.2
泉、青柳、矢川、石田	86	8.1	10.5	16.3	1.2	11.6	9.3	25.6	2.3	8.1	7.0

全体値より ○ : +20%以上高い、○ : +15~20%高い、○ : +10~15%高い  
 △ : -20%以上低い、△ : -15~20%低い、△ : -10~15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(3) 近所付き合いの範囲

市民が日頃隣近所とどの程度付き合いをしているかをみると、「会えばあいさつする程度の付き合いをしている」が48.2%と半数近くを占め、ついで「道で会えば立ち話をする程度の付き合いをしている」が27.4%でつづいている。「訪問しあったり、留守の時頼み合うなど親しい付き合いをしている」や「顔を知らずほとんど(全く)付き合いはない」としている人は1割前後と少ない。

問7 あなたは、日頃隣近所とどの程度のお付き合いをしていますか。( は1つ)



前回調査と比較してもほとんど差はみられない。

	訪問しあったり、留守の時頼み合う等親しい付き合いをしている	道で会えば立ち話をする程度の付き合いをしている	会えばあいさつする程度の付き合いをしている	顔を知らずほとんど(全く)付き合いはない	その他	無回答
今回(H26)	10.3	27.4	48.2	9.8	1.0	3.2
前回(H22)	11.6	27.7	51.8	7.8	0.8	0.3
前々回(H15)	13.0	28.7	48.9	8.5	0.6	0.3

性・年齢別にみると、男性は各年代層とも「会えばあいさつする程度の付き合いをしている」が6割前後と多くなっている。一方、女性65歳以上は「訪問しあったり、留守の時頼み合うなど親しい付き合いをしている」とする人が2割強あり、「道で会えば立ち話をする程度の付き合いをしている」とする人も4割と多く、親密な近所付き合いをしている人が多い。

居住地域別では、あまり大きな差はみられないが、谷保で「訪問しあったり、留守の時頼み合うなど親しい付き合いをしている」とする人が2割弱と他地域に比べやや多くなっている。

家族形態別にみると、単身や夫婦のみの64歳以下では「会えばあいさつする程度の付き合いをしている」とする人が6割強と多くなっている。

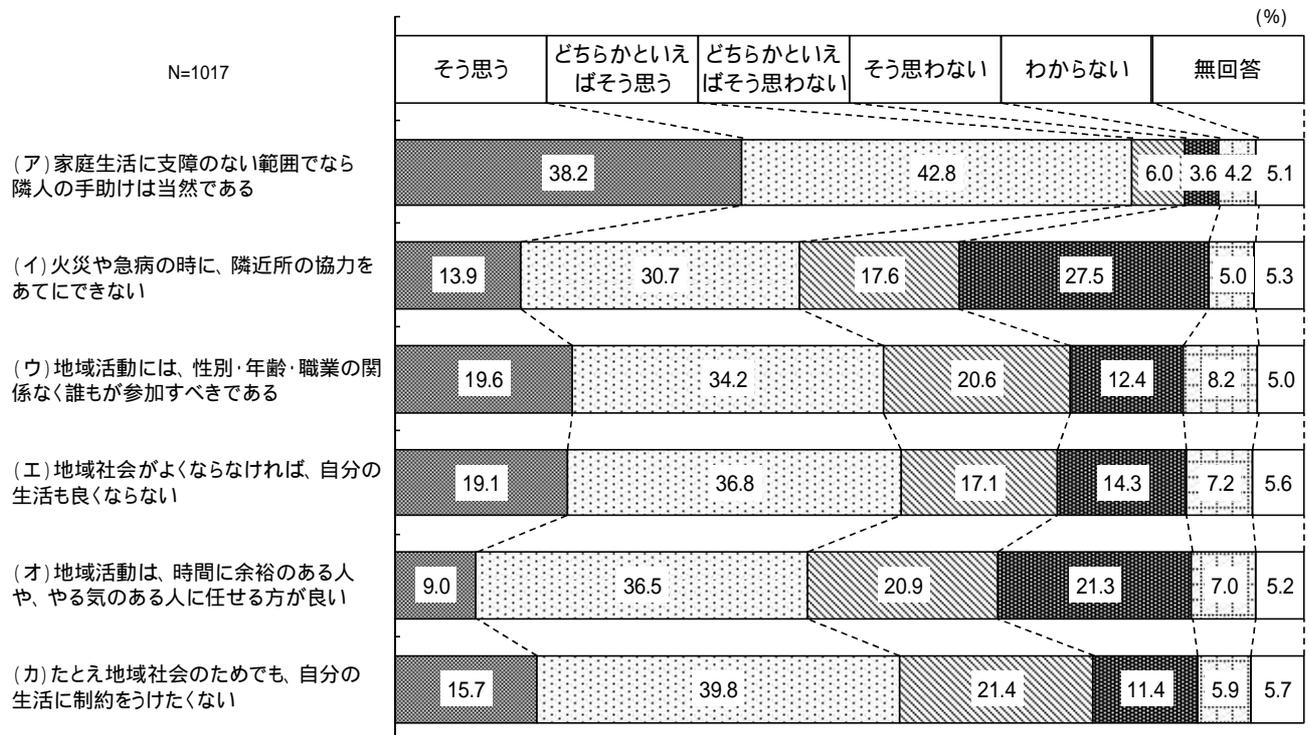
	合計	訪問し あったり、留守 の時頼み 合うなど 親しい付 き合いを している	道で会 えば立ち 話をする 程度の付 き合いを している	会えばあ いさつす る程度 の付き 合いを してい る	顔を知ら ずほとん ど(全 く)付 き合 いは ない	その他	無回答
[全体]	1,017	10.3	27.4	48.2	9.8	1.0	3.2
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	4.1	12.2	62.2	21.6	0.0	0.0
男性 40～64歳	174	6.9	24.1	59.2	5.7	0.6	3.4
男性 65歳以上	117	10.3	24.8	59.0	3.4	1.7	0.9
女性 39歳以下	125	6.4	12.0	54.4	24.0	1.6	1.6
女性 40～64歳	220	9.1	30.9	44.5	11.4	0.9	3.2
女性 65歳以上	146	21.9	40.4	28.8	1.4	1.4	6.2
【居住地域】							
北	109	12.8	26.6	43.1	11.9	0.9	4.6
東	173	6.4	27.2	53.2	9.8	0.6	2.9
富士見台	241	10.0	27.8	48.1	11.2	0.4	2.5
中	128	8.6	27.3	48.4	10.2	1.6	3.9
西	134	7.5	27.6	48.5	11.2	1.5	3.7
谷保	145	18.6	29.0	40.7	6.2	2.1	3.4
泉、青柳、矢川、石田	86	9.3	25.6	55.8	7.0	0.0	2.3
【家族形態(ライフステージ)】							
単身 本人18～39歳	111	3.6	9.9	62.2	24.3	0.0	0.0
単身 本人40～64歳	83	4.8	13.3	61.4	16.9	1.2	2.4
単身 本人65歳以上	80	17.5	32.5	38.8	7.5	1.3	2.5
夫婦のみ 本人64歳以下	124	4.0	18.5	60.5	14.5	0.8	1.6
夫婦のみ 本人65歳以上	112	17.0	40.2	34.8	1.8	1.8	4.5
長子が小学校入学前	54	9.3	18.5	55.6	11.1	1.9	3.7
長子が小・中学生	88	15.9	38.6	42.0	1.1	1.1	1.1
長子が高校・大学	79	10.1	26.6	49.4	8.9	1.3	3.8
本人64歳以下 長子が学校卒業	100	6.0	31.0	49.0	8.0	1.0	5.0
本人65歳以上 長子が学校卒業	114	14.0	38.6	39.5	3.5	0.9	3.5

全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                           : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(4) 地域における人との付き合い、地域との関わりの考え方

地域における人との付き合い、地域との関わりの考え方をみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定回答が最も多いのは、「(ア) 家庭生活に支障のない範囲でなら隣人の手助けは当然である」であり81.0%と多数を占めている。以下「(エ) 地域社会がよくならなければ、自分の生活も良くなるない」(55.9%)、「(カ) たとえ地域社会のためでも、自分の生活に制約をうけたくない」(55.5%)、「(ウ) 地域活動には、性別・年齢・職業の関係なく誰もが参加すべきである」(53.8%)が50%台でつづいている。

問8 地域における人との付き合いや、地域との関わりについて次のような考え方がありますが、あなたはどのように思いますか。



前回調査と比較すると、全体的な回答傾向は変わらないが、「(エ) 地域社会がよくならなければ、自分の生活も良くなるない」の肯定回答が8.5ポイント減少している。

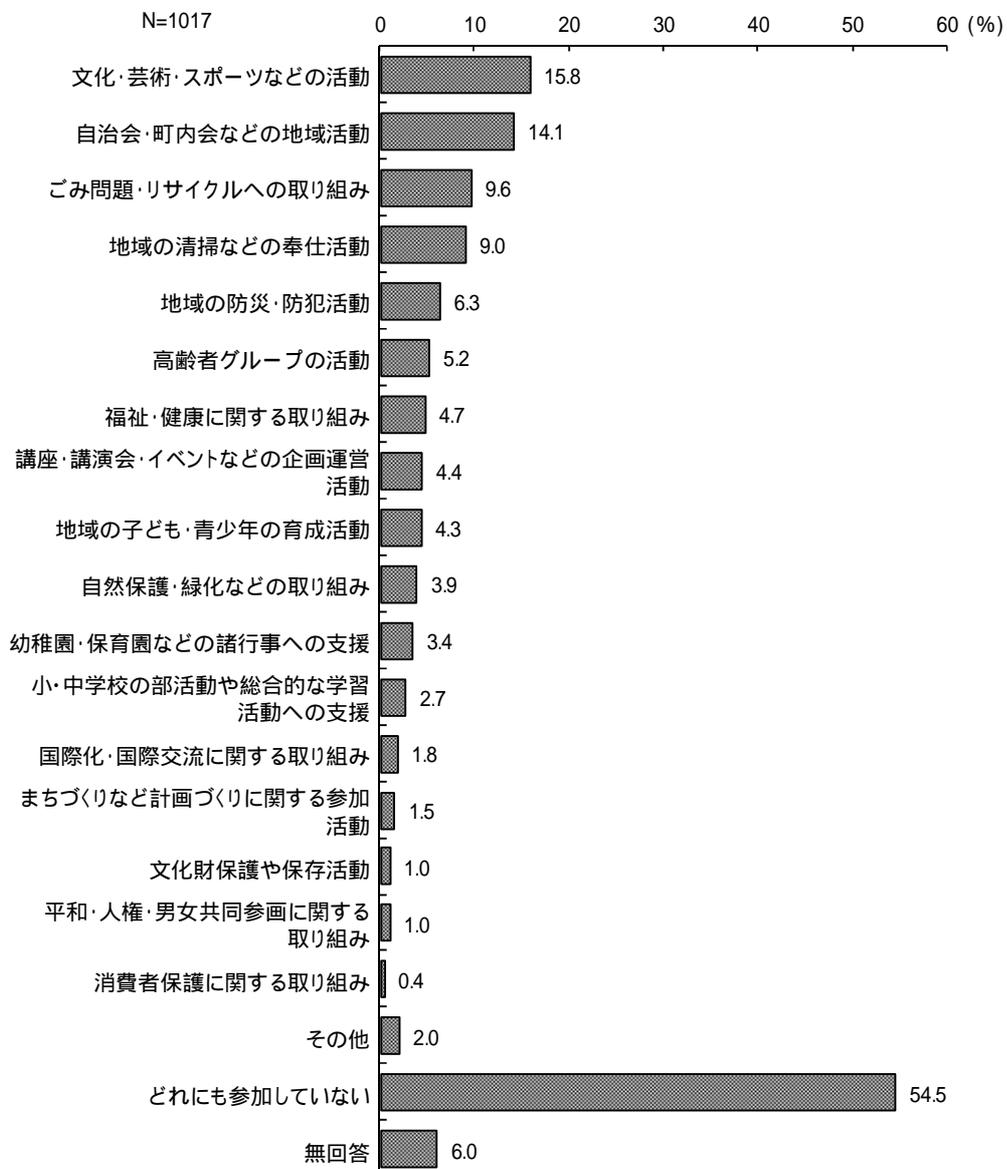
	今回 (H26)	前回 (H22)	前々回 (H15)
(ア) 家庭生活に支障のない範囲でなら隣人の手助けは当然である	81.0	82.3	83.5
(イ) 火災や急病の時に、隣近所の協力をあてにできない	44.6	41.0	35.3
(ウ) 地域活動には、性別・年齢・職業の関係なく誰もが参加すべきである	53.8	58.5	65.7
(エ) 地域社会がよくならなければ、自分の生活も良くなるない	55.9	64.4	66.6
(オ) 地域活動は、時間に余裕のある人や、やる気のある人に任せる方が良い	45.5	48.4	49.0
(カ) たとえ地域社会のためでも、自分の生活に制約をうけたくない	55.5	57.2	59.2

## 4. 社会貢献的な市民活動

### (1) グループ活動や地域活動の参加状況

グループ活動や地域活動の参加状況を見ると、54.5%と半数強の人が参加していないとしている。比較的参加率が高い活動としては、「文化・芸術・スポーツなどの活動」(15.8%)、「自治会・町内会などの地域活動」(14.1%)があげられている。

問9 あなたは現在、仕事や趣味などを通して得た知識や経験を、グループ活動や地域活動に生かすため、下欄の枠内のような活動に参加していますか。(あてはまるもの全てに )



前回調査と比較するとほぼ同様の結果となっており、大きな差はみられない。

(%)

	文化・芸術・スポーツなどの活動	自治会・町内会などの地域活動	ごみ問題・リサイクルへの取り組み	地域の清掃などの奉仕活動	高齢者グループの活動	地域の防災・防犯活動	福祉・健康に関する取り組み	地域の子ども・青少年の育成活動	小・中学校の部活動や総合的な学習活動	講座・講演会・イベントなどの企画運営活動
今回(H26)	15.8	14.1	9.6	9.0	5.2	6.3	4.7	4.3	2.7	4.4
前回(H22)	15.3	14.3	8.6	8.6	5.4	5.0	4.3	3.6	3.1	3.0
前々回(H15)	14.1	12.2	4.1	6.5	3.7	4.8	3.3	4.1	2.4	3.5
	幼稚園・保育園などの諸行事への支援	自然保護・緑化などの取り組み	国際化・国際交流に関する取り組み	平和・人権・男女共同参加に関する取り組み	まちづくりなど計画づくりに関する参加活動	文化財保護や保存活動	消費者保護に関する取り組み	その他	どれにも参加していない	無回答
今回(H26)	3.4	3.9	1.8	1.0	1.5	1.0	0.4	2.0	54.5	6.0
前回(H22)	2.4	2.2	1.1	1.1	0.9	0.6	0.4	2.0	59.3	0.6
前々回(H15)	3.5	1.3	1.1	1.1	2.0	0.7	0.1	1.6	56.0	11.2

性・年齢別にみると、男女とも39歳以下は「どれにも参加していない」とする人が7割を超え多くなっている。

居住地域別にみると、中、西では「自治会・町内会などの地域活動」に参加している人が5%を切り他地域に比べ少なさが目立っている。一方、谷保では「自治会・町内会などの地域活動」に参加している人は3割と多く、「地域の清掃などの奉仕活動」に参加している人も2割と多くなっている。

家族形態別にみると、単身や夫婦のみの64歳以下は「どれにも参加していない」とする人が多くなっている。

(%)

	合計	文化・芸術・スポーツなどの活動	自治会・町内会などの地域活動	ごみ問題・リサイクルへの取り組み	地域の清掃などの奉仕活動	地域の防災・防犯活動	高齢者グループの活動	福祉・健康に関する取り組み	講座・講演会・イベントなどの企画運営活動	地域の子ども・青少年の育成活動	自然保護・緑化などの取り組み
【全体】	1,017	15.8	14.1	9.6	9.0	6.3	5.2	4.7	4.4	4.3	3.9
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	16.2	4.1	4.1	1.4	2.7	1.4	2.7	2.7	0.0	4.1
男性 40～64歳	174	13.8	13.2	10.3	12.1	8.0	1.1	1.7	5.7	5.2	2.3
男性 65歳以上	117	17.9	23.1	9.4	13.7	9.4	12.0	8.5	7.7	2.6	8.5
女性 39歳以下	125	4.0	3.2	5.6	1.6	0.0	0.0	2.4	0.0	4.0	0.8
女性 40～64歳	220	17.3	12.3	9.1	4.1	3.6	0.5	2.3	4.5	6.4	2.3
女性 65歳以上	146	22.6	19.9	13.7	18.5	8.9	17.8	11.6	5.5	2.7	5.5
【居住地域】											
北	109	15.6	22.0	12.8	15.6	9.2	8.3	7.3	4.6	3.7	6.4
東	173	15.6	12.1	12.1	5.8	5.8	3.5	4.0	2.9	4.6	1.2
富士見台	241	17.4	14.5	7.5	6.6	5.0	4.6	3.7	3.7	2.5	5.0
中	128	15.6	2.3	6.3	5.5	0.8	2.3	2.3	6.3	0.8	3.9
西	134	14.2	4.5	6.0	6.0	3.7	1.5	2.2	4.5	3.7	2.2
谷保	145	17.9	29.7	13.1	19.3	13.1	10.3	9.0	6.2	13.1	5.5
泉、青柳、矢川、石田	86	11.6	12.8	11.6	7.0	8.1	8.1	5.8	3.5	1.2	3.5
【家族形態(ライフステージ)】											
単身 本人18～39歳	111	9.0	2.7	4.5	0.9	0.0	0.9	4.5	0.9	0.9	2.7
単身 本人40～64歳	83	8.4	8.4	12.0	6.0	4.8	1.2	1.2	2.4	1.2	3.6
単身 本人65歳以上	80	15.0	17.5	13.8	13.8	3.8	10.0	8.8	2.5	1.3	2.5
夫婦のみ 本人64歳以下	124	16.1	6.5	6.5	4.8	3.2	0.8	1.6	3.2	0.8	3.2
夫婦のみ 本人65歳以上	112	17.0	30.4	10.7	11.6	9.8	8.0	5.4	5.4	3.6	6.3
長子が小学校入学前	54	3.7	9.3	3.7	5.6	5.6	3.7	1.9	3.7	3.7	1.9
長子が小・中学生	88	14.8	12.5	12.5	9.1	5.7	0.0	2.3	2.3	9.1	2.3
長子が高校・大学	79	19.0	8.9	8.9	7.6	6.3	1.3	2.5	2.5	11.4	2.5
本人64歳以下 長子が学校卒業	100	21.0	22.0	9.0	8.0	8.0	1.0	4.0	10.0	11.0	1.0
本人65歳以上 長子が学校卒業	114	26.3	17.5	12.3	19.3	11.4	17.5	9.6	10.5	3.5	8.8

	合計	幼稚園・保育園などの諸行事への支援	小・中学校の部活動や総合的な学習活動への支援	国際化・国際交流に関する取り組み	まちづくりなど計画づくりに関する参加活動	文化財保護や保存活動	平和・人権・男女共同参画に関する取り組み	消費者保護に関する取り組み	その他	どれも参加していない	無回答
【全体】	1,017	3.4	2.7	1.8	1.5	1.0	1.0	0.4	2.0	54.5	6.0
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	2.7	1.4	2.7	4.1	0.0	1.4	0.0	0.0	74.3	1.4
男性 40～64歳	174	2.3	4.6	1.1	1.7	0.6	1.1	0.0	1.1	59.2	4.6
男性 65歳以上	117	1.7	2.6	1.7	0.9	2.6	0.9	1.7	5.1	41.0	6.8
女性 39歳以下	125	11.2	3.2	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	72.8	3.2
女性 40～64歳	220	3.6	3.2	2.7	0.9	0.5	0.9	0.5	1.4	55.0	5.9
女性 65歳以上	146	0.7	1.4	2.1	2.7	2.7	2.1	0.0	2.7	43.2	6.2
【居住地域】											
北	109	1.8	2.8	0.9	1.8	0.0	0.9	0.0	0.0	46.8	9.2
東	173	4.6	1.7	1.7	2.9	0.0	1.2	0.0	1.7	60.1	3.5
富士見台	241	1.7	2.5	1.7	0.8	0.4	0.4	0.0	1.2	55.6	4.6
中	128	2.3	2.3	3.9	1.6	0.8	1.6	0.8	2.3	60.9	6.3
西	134	3.7	3.7	0.7	2.2	0.7	0.0	0.7	5.2	56.0	9.7
谷保	145	4.8	4.1	0.7	0.0	4.1	2.1	0.0	2.1	42.8	4.8
泉、青柳、矢川、石田	86	7.0	1.2	3.5	1.2	1.2	1.2	2.3	1.2	57.0	7.0
【家族形態(ライフステージ)】											
単身 本人18～39歳	111	2.7	0.9	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	79.3	2.7
単身 本人40～64歳	83	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	69.9	4.8
単身 本人65歳以上	80	1.3	0.0	2.5	1.3	0.0	0.0	0.0	2.5	47.5	10.0
夫婦のみ 本人64歳以下	124	0.8	0.8	1.6	3.2	1.6	1.6	0.0	2.4	68.5	4.8
夫婦のみ 本人65歳以上	112	0.9	2.7	1.8	0.9	1.8	1.8	0.0	4.5	36.6	8.0
長子が小学校入学前	54	16.7	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	50.0	11.1
長子が小・中学生	88	17.0	13.6	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	45.5	1.1
長子が高校・大学	79	2.5	6.3	3.8	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	58.2	5.1
本人64歳以下 長子が学校卒業	100	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	1.0	45.0	6.0
本人65歳以上 長子が学校卒業	114	0.9	1.8	2.6	2.6	1.8	2.6	1.8	3.5	45.6	5.3

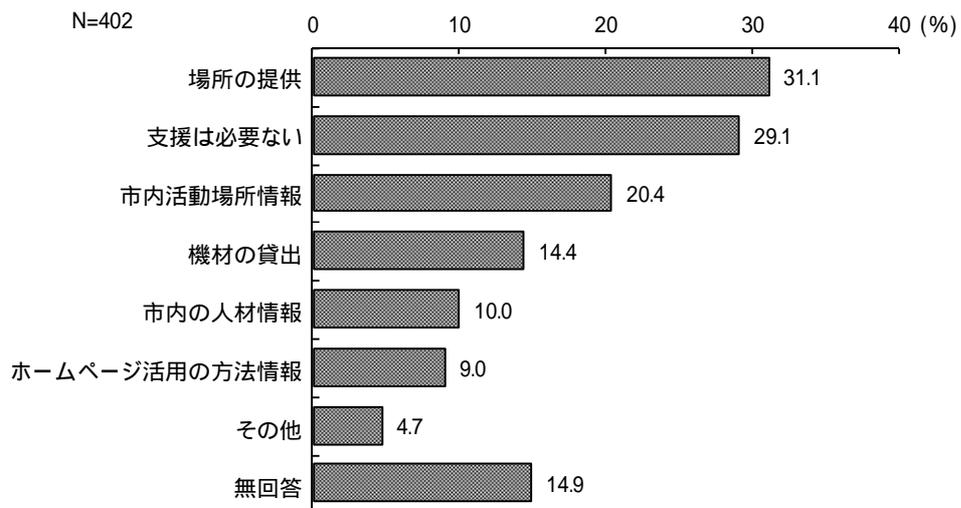
全体値より    : +20%以上高い、○: +15～20%高い、    : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、    : -15～20%低い、    : -10～15%低い

網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

( 2 ) 現在参加しているグループ活動や地域活動に必要な支援

グループ活動や地域活動に参加している人に、現在の活動に必要な支援について聞いたところ「支援は必要ない」との回答は29.1%にとどまっている。必要な支援としては「場所の提供」が31.1%と最も多く、ついで「市内活動場所情報」が20.4%でつづいている。

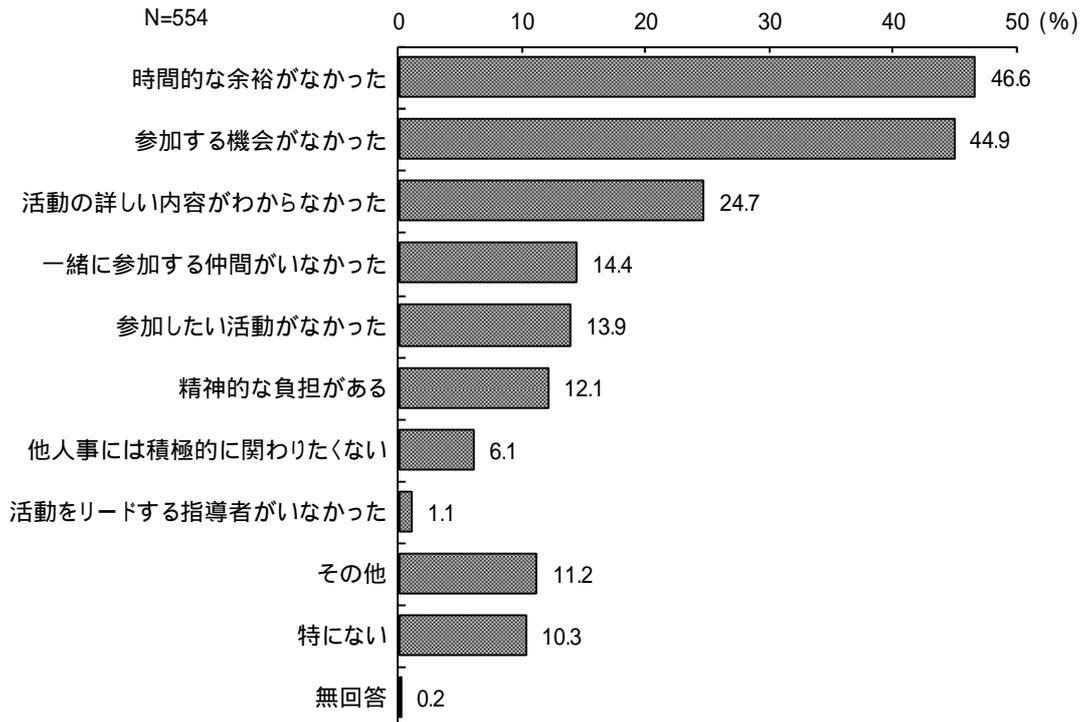
問10 問9で1~18と答えた方に伺います。現在参加されている活動について支援を必要としていますか。支援が必要な場合、どのような支援が必要ですか。(あてはまるもの全てに )



(3) グループ活動や地域活動に参加していない理由

グループ活動や地域活動に参加していない人の理由をみると、「時間的な余裕がなかった」(46.6%)、「参加する機会がなかった」(44.9%)の2つをあげる人が多くなっている。

問11 問9で「19. どれにも参加していない」と答えた方に伺います。あなたが活動に参加していないのは、どのような理由からですか。(は3つまで)



前回調査と比較すると、ほとんど差はみられない。

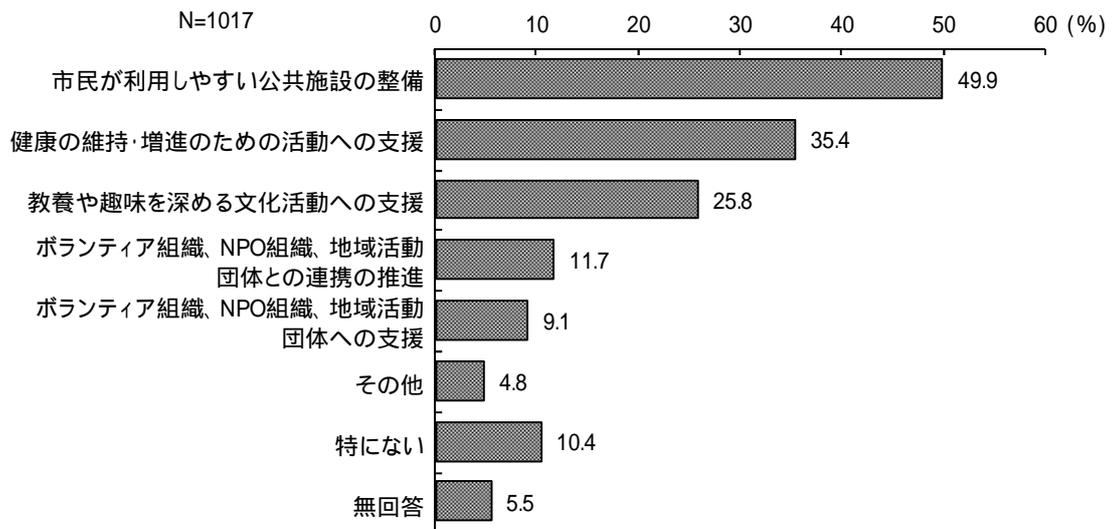
(%)

	時間的な余裕がなかった	参加する機会がなかった	活動の詳しい内容がわからなかった	一緒に参加する仲間がいなかった	精神的な負担がある	参加したい活動がなかった	積極的に関わりたいくない	他人事には積極的に関わりたいくない	活動をリードする指導者がいなかった	その他	特にない	無回答
今回(H26)	46.6	44.9	24.7	14.4	12.1	13.9	6.1	1.1	11.2	10.3	0.2	
前回(H22)	46.0	45.2	21.5	15.4	11.1	9.5	7.2	1.5	9.7	10.6	1.9	
前々回(H15)	63.6	43.2	22.0	11.9	13.6	13.4	4.0	1.8	12.6	6.3	2.3	

(4) 多くの市民がグループ活動・市民活動に参加するために市が行うべき策

多くの市民がグループ活動・市民活動に参加するために市が行うべきこととしては、「市民が利用しやすい公共施設の整備」が49.9%と最も多くなっている。以下「健康の維持・増進のための活動への支援」が35.4%、「教養や趣味を深める文化活動への支援」が25.8%でつづいている。

問12 多くの市民のみなさんに活動に参加していただくため、市はどのようなことを行うことが必要と思いますか。( は2つまで)



前回調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。

(%)

	市民が利用しやすい公共施設の整備	健康の維持・増進のための活動への支援	教養や趣味を深める文化活動への支援	ボランティア組織との連携推進	ボランティア組織、NPO組織、地域活動団体への支援	その他	特にない	無回答
今回(H26)	49.9	35.4	25.8	11.7	9.1	4.8	10.4	5.5
前回(H22)	50.0	32.1	26.8	15.0	11.2	4.7	9.8	3.5
前々回(H15)	58.8	31.5	29.3	12.9	11.6	5.2	9.3	1.3

性・年齢別にみると、「健康の維持・増進のための活動への支援」は、男女とも65歳以上で5割弱と多くなっている。

	合計	市民が利用しやすい公共施設の整備	健康の維持・増進のための活動への支援	教養や趣味を深める文化活動への支援	ボランティア組織、NPO組織、地域活動団体との連携の推進	ボランティア組織、NPO組織、地域活動団体への支援	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	49.9	35.4	25.8	11.7	9.1	4.8	10.4	5.5
【性・年齢別】									
男性 39歳以下	74	56.8	27.0	27.0	9.5	6.8	8.1	13.5	0.0
男性 40～64歳	174	50.0	30.5	27.0	13.2	11.5	5.2	9.8	5.7
男性 65歳以上	117	41.9	47.9	29.1	6.8	7.7	1.7	12.0	6.0
女性 39歳以下	125	53.6	22.4	28.8	16.0	9.6	7.2	8.0	0.8
女性 40～64歳	220	57.7	35.0	21.8	16.8	9.1	3.6	10.0	3.6
女性 65歳以上	146	45.2	48.6	24.0	7.5	6.8	3.4	8.2	8.9

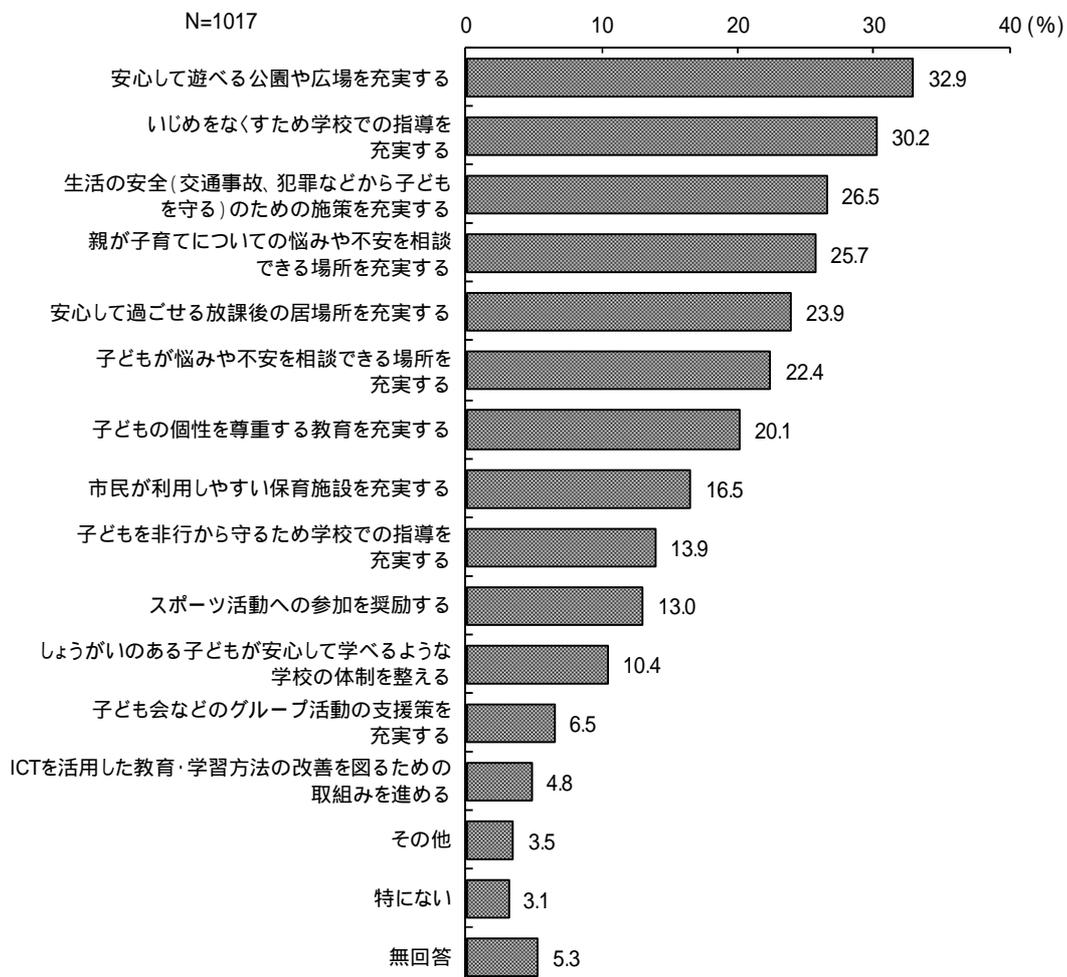
全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 5. 子どもや若者のために

### (1) 子供たちのために市が取り組むべき施策

子どもたちのために市が取り組むべき施策としては、「安心して遊べる公園や広場を充実する」(32.9%)、「いじめをなくすため学校での指導を充実する」(30.2%)の2つが30%台で上位にあげられ、以下、「生活の安全(交通事故,犯罪等から子どもを守る)のための施策を充実する」(26.5%)、「親が子育てについての悩みや不安を相談できる場所を充実する」(25.7%)、「安心して過ごせる放課後の居場所を充実する」(23.9%)、「子どもが悩みや不安を相談できる場所を充実する」(22.4%)、「子どもの個性を尊重する教育を充実する」(20.1%)が20%台でつづいており、多様な施策が求められている。

問13 あなたは子どもたちのために、市がどのような施策に取り組むべきとお考えですか。(は3つまで)



前回調査と比較すると、「生活の安全(交通事故,犯罪等から子どもを守る)のための施策を充実する」、「市民が利用しやすい保育施設を充実する」、「しょうがいのある子どもが安心して学べるような学校の体制を整える」については前回から5ポイント以上減少している。

(%)

	安心して遊べる公園や広場を充実する	いじめをなくすため学校での指導を充実する	生活の安全(交通事故,犯罪等から子どもを守る)のための施策を充実する	親が子育てについての悩みや不安を相談できる場所を充実する	子どもが悩みや不安を相談できる場所を充実する	子どもの個性を尊重する教育を充実する	市民が利用しやすい保育施設を充実する	子どもを非行から守るため学校での指導を充実する	スポーツ活動への参加を奨励する	しょうがいのある子どもが安心して学べるような学校の体制を整える	子ども会などのグループ活動の支援策を充実する	その他	特になし	無回答
今回(H26)	32.9	30.2	26.5	25.7	22.4	20.1	16.5	13.9	13.0	10.4	6.5	3.5	3.1	5.2
前回(H22)	33.4	27.9	31.5	28.7	26.7	19.7	22.9	17.1	16.2	15.4	8.7	4.9	3.2	2.1
前々回(H15)	33.0	23.2	31.8	31.3	28.6	28.0	17.8	20.1	16.5	13.3	11.6	5.4	3.0	0.6

「安心して過ごせる放課後の居場所を充実する」と「ICTを活用した教育・学習方法の改善を図るための取組みを進める」は今回調査から

家族形態別にみると、「安心して遊べる公園や広場を充実する」は、単身で本人18～39歳や長子が小学校入学前や小・中学生、高校・大学生に多くなっている。

「生活の安全(交通事故,犯罪等から子どもを守る)のための施策を充実する」は、長子が小・中学生や高校・大学生に多くなっている。

「安心して過ごせる放課後の居場所を充実する」と「市民が利用しやすい保育施設を充実する」は、長子が小学校入学前に多くなっている。

	合計	安心して遊べる公園や広場を充実する	いじめをなくすため学校での指導を充実する	生活の安全(交通事故,犯罪等から子どもを守る)のための施策を充実する	親が子育てについての悩みや不安を相談できる場所を充実する	安心して過ごせる放課後の居場所を充実する	子どもが悩みや不安を相談できる場所を充実する	子どもの個性を尊重する教育を充実する	市民が利用しやすい保育施設を充実する
[全体]	1,017	32.9	30.2	26.5	25.7	23.9	22.4	20.1	16.5
[家族形態(ライフステージ)]									
単身 本人18～39歳	111	49.5	27.0	26.1	30.6	23.4	29.7	19.8	20.7
単身 本人40～64歳	83	24.1	34.9	27.7	33.7	19.3	30.1	18.1	12.0
単身 本人65歳以上	80	22.5	35.0	15.0	23.8	16.3	23.8	17.5	11.3
夫婦のみ 本人64歳以下	124	33.9	20.2	25.8	33.9	21.8	19.4	17.7	24.2
夫婦のみ 本人65歳以上	112	20.5	29.5	14.3	26.8	23.2	22.3	23.2	10.7
長子が小学校入学前	54	44.4	31.5	25.9	14.8	37.0	22.2	20.4	37.0
長子が小・中学生	88	50.0	34.1	48.9	12.5	29.5	12.5	18.2	10.2
長子が高校・大学	79	45.6	21.5	36.7	19.0	27.8	21.5	19.0	12.7
本人64歳以下 長子が学校卒業	100	30.0	33.0	31.0	35.0	26.0	22.0	19.0	19.0
本人65歳以上 長子が学校卒業	114	26.3	36.8	23.7	21.9	24.6	20.2	24.6	14.0

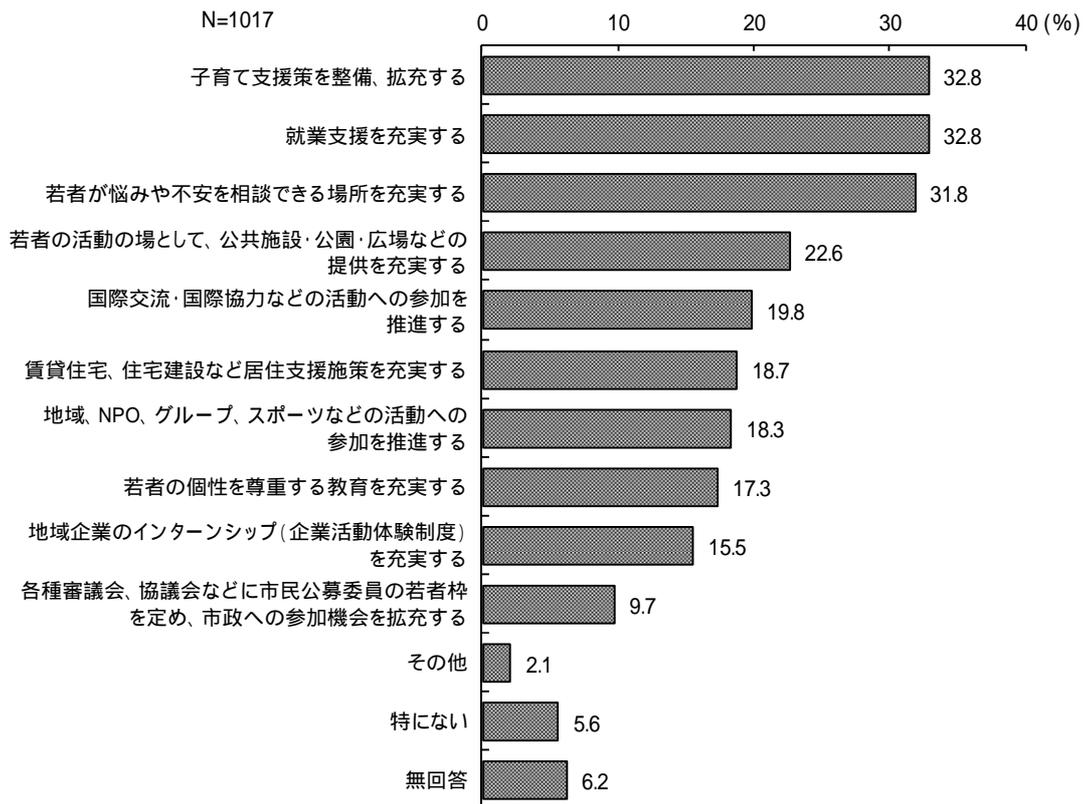
	合計	子どもを非行から守るため学校での指導を充実する	スポーツ活動への参加を奨励する	しょうがいのある子どもが安心して学べるような学校の体制を整える	子ども会などのグループ活動の支援策を充実する	ICTを活用した教育・学習方法の改善を図るための取り組みを進める	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	13.9	13.0	10.4	6.5	4.8	3.5	3.1	5.3
[家族形態(ライフステージ)]									
単身 本人18～39歳	111	6.3	21.6	16.2	7.2	3.6	2.7	0.9	0.0
単身 本人40～64歳	83	16.9	7.2	18.1	7.2	2.4	3.6	3.6	3.6
単身 本人65歳以上	80	23.8	5.0	10.0	5.0	1.3	1.3	5.0	13.8
夫婦のみ 本人64歳以下	124	5.6	19.4	11.3	6.5	1.6	5.6	4.8	4.0
夫婦のみ 本人65歳以上	112	17.0	14.3	5.4	7.1	3.6	5.4	4.5	12.5
長子が小学校入学前	54	11.1	13.0	3.7	11.1	18.5	3.7	0.0	1.9
長子が小・中学生	88	11.4	13.6	5.7	6.8	11.4	3.4	1.1	0.0
長子が高校・大学	79	8.9	15.2	6.3	6.3	8.9	5.1	0.0	3.8
本人64歳以下 長子が学校卒業	100	11.0	7.0	13.0	2.0	1.0	5.0	3.0	2.0
本人65歳以上 長子が学校卒業	114	21.1	8.8	12.3	7.9	5.3	1.8	3.5	6.1

全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

( 2 ) 若者のために市が取り組むべき施策

若者のために市が取り組むべき施策としては、「子育て支援策を整備、拡充する」( 32.8% )、「就業支援を充実する」( 32.8% )、「若者が悩みや不安を相談できる場所を充実する」( 31.8% )の3施策が30%台で上位にあげられており、全体的に子どものための施策同様、多様な要望がみられる。

問14 あなたは若者のために市がどのような施策に取り組むべきだとお考えですか。( は3つまで)



前回調査と比較すると、「就業支援を充実する」が7.9ポイント減となっており、「子育て支援策を整備、拡充する」が4.4ポイント増となっているが、施策要望が多様であることは変わらない。

(%)

	子育て支援策を整備、拡充する	就業支援を充実する	若者が悩みや不安を相談できる場所を充実する	若者の活動の場として公共施設・公園・広場などの提供を充実する	国際交流・国際協力などの活動への参加を推進する	賃貸住宅、住宅建設など居住支援施策を充実する	地域、NPO、グループ、スポーツなどの活動への参加を推進する	若者の個性を尊重する教育を充実する	地域企業のインターンシップ（企業活動体験制度）を充実する	各種審議会、協議会等に市民公募委員の若者枠を定め、市政への参加機会を拡充する	その他	特になし	無回答
今回(H26)	32.8	32.8	31.8	22.6	19.8	18.7	18.3	17.3	15.5	8.7	2.1	5.6	6.2
前回(H22)	28.4	40.7	33.1	22.7	17.0	19.4	21.4	13.7	15.1	11.5	2.1	5.1	3.2
前々回(H15)	25.2	34.5	31.8	25.5	23.9	17.7	29.1	18.7	14.4	12.6	2.3	5.5	1.6

性・年齢別にみると、女性39歳以下では「子育て支援策を整備、拡充する」が56.0%と半数を超え多くになっているほか、「賃貸住宅、住宅建設など居住支援施策を充実する」をあげる人も多い。女性65歳以上では「若者が悩みや不安を相談できる場所を充実する」をあげる人が多くなっている。

(%)

	合計	子育て支援策を整備、拡充する	就業支援を充実する	若者が悩みや不安を相談できる場所を充実する	若者の活動の場として、公共施設・公園・広場などの提供を充実する	国際交流・国際協力などの活動への参加を推進する	賃貸住宅、住宅建設など居住支援施策を充実する	地域、NPO、グループ、スポーツなどの活動への参加を推進する	若者の個性を尊重する教育を充実する
【全体】	1,017	32.8	32.8	31.8	22.6	19.8	18.7	18.3	17.3
【性・年齢別】									
男性 39歳以下	74	41.9	23.0	24.3	31.1	25.7	21.6	17.6	24.3
男性 40～64歳	174	34.5	33.9	26.4	24.7	18.4	20.1	19.0	13.2
男性 65歳以上	117	28.2	21.4	36.8	32.5	13.7	11.1	20.5	23.1
女性 39歳以下	125	56.0	36.8	26.4	24.8	24.0	35.2	15.2	13.6
女性 40～64歳	220	29.5	42.7	30.0	18.2	22.3	17.3	20.0	13.2
女性 65歳以上	146	24.0	34.2	43.2	17.8	15.1	14.4	16.4	16.4

	合計	地域企業のインターンシップ(企業活動体験制度)を充実する	各種審議会、協議会などに市民公募委員の若者枠を定め、市政への参加機会を拡充する	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	15.5	9.7	2.1	5.6	6.2
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	24.3	12.2	1.4	4.1	0.0
男性 40～64歳	174	15.5	9.8	4.0	6.9	4.0
男性 65歳以上	117	8.5	17.1	1.7	6.0	7.7
女性 39歳以下	125	19.2	4.0	1.6	0.8	0.8
女性 40～64歳	220	20.0	7.3	0.9	7.3	5.0
女性 65歳以上	146	9.6	11.6	1.4	5.5	13.0

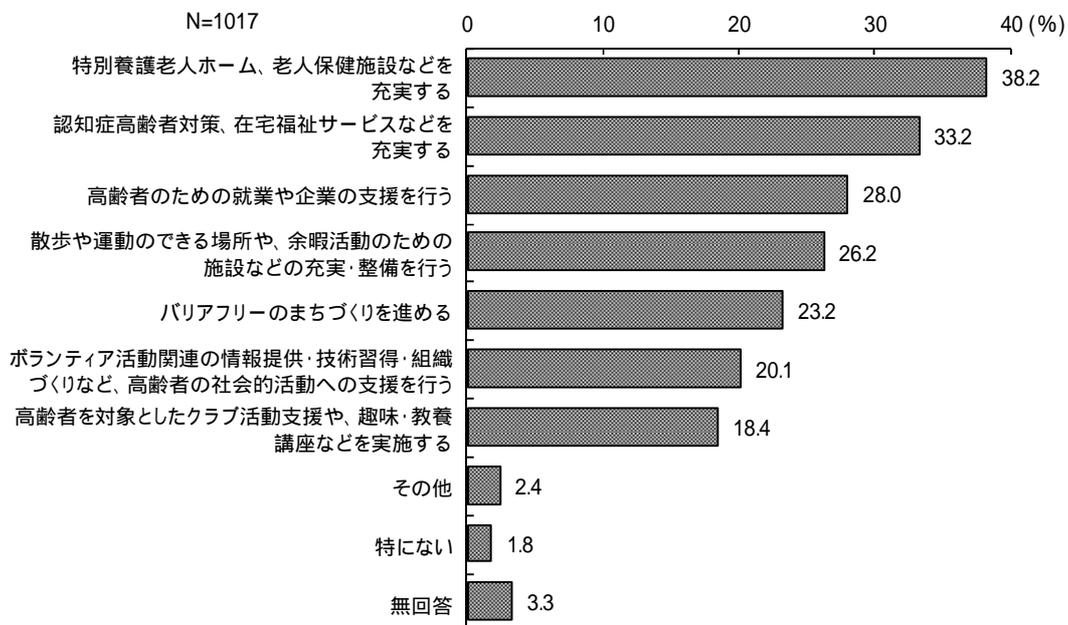
全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 6. 健康と福祉

### (1) 高齢者のために効果的な施策

高齢者が豊かな生活を送るために効果的だと思われる施策としては、「特別養護老人ホーム、老人保健施設などを充実する」(38.2%)と「認知症高齢者対策、在宅福祉サービスなどを充実する」(33.2%)が30%台で上位にあげられ、以下「高齢者のための就業や企業の支援を行う」(28.0%)、「散歩や運動のできる場所や、余暇活動のための施設などの充実・整備を行う」(26.2%)、「バリアフリーのまちづくりを進める」(23.2%)、「ボランティア活動関連の情報提供・技術習得・組織づくりなど、高齢者の社会的活動への支援を行う」(20.1%)が20%台でつづいている。

問15 高齢社会を迎え、高齢者が豊かな生活を送るためには、どのような施策が効果的と考えますか。(は2つまで)



前回調査との比較では、基本的に大きな差はみられない。

(%)

	特別養護老人ホーム、老人保健施設などを充実する	認知症高齢者対策、在宅福祉サービスなどを充実する	高齢者のための就業や企業の支援を行う	散歩や運動のできる場所や、余暇活動のための施設などの充実・整備を行う	バリアフリーのまちづくりを進める	ボランティア活動関連の情報提供・技術習得・組織づくりなど、高齢者の社会的活動への支援を行う	高齢者を対象としたクラブ活動支援や、趣味・教養講座などを実施する	その他	特になし	無回答
今回(H26)	38.2	33.2	28.0	26.2	23.2	20.1	18.4	2.4	1.8	3.3
前回(H22)	41.8	30.5	28.2	23.8	24.2	20.2	21.2	2.8	2.4	0.9
前々回(H15)	26.4	24.5	28.1	26.7	26.0	29.0	22.8	2.3	2.1	1.0

性・年齢別にみると、「特別養護老人ホーム、老人保健施設などを充実する」は男性65歳以上で約5割と多くなっている。

「バリアフリーのまちづくりを進める」は女性39歳以下で多くなっている。

(%)

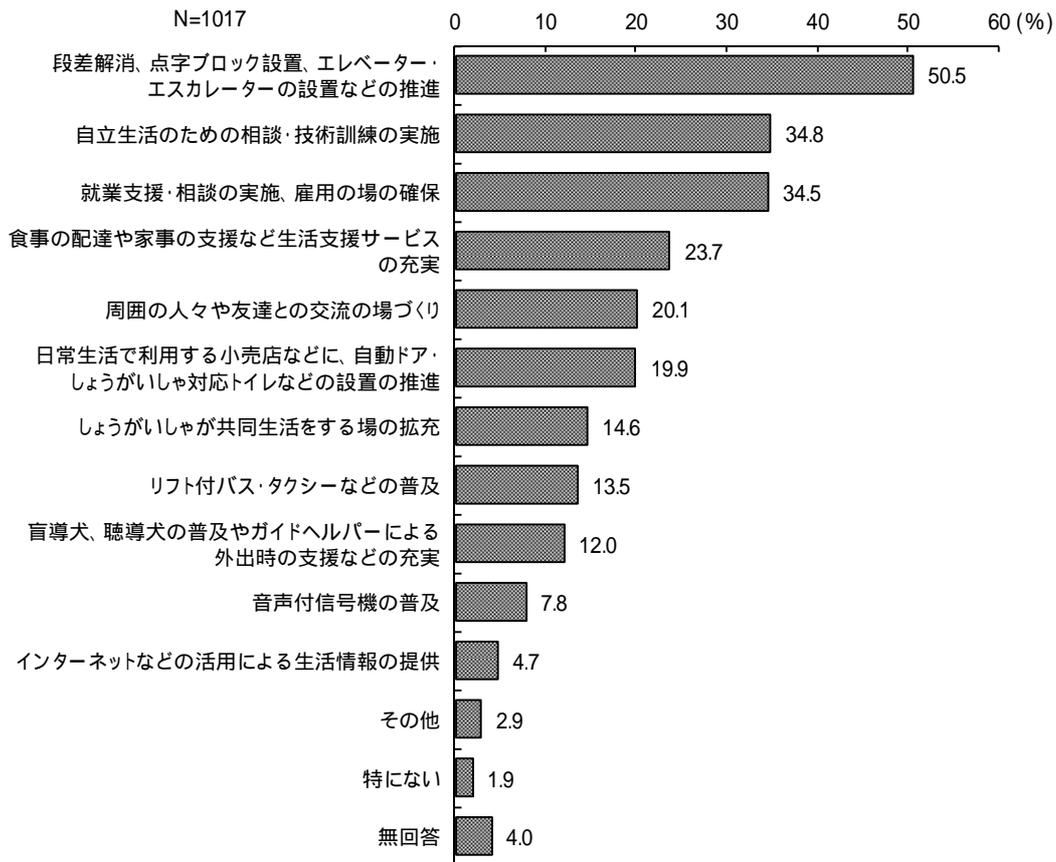
	合計	特別養護老人ホーム、老人保健施設などを充実する	認知症高齢者対策、在宅福祉サービスなどを充実する	高齢者のための就業や企業の支援を行う	散歩や運動のできる場所や、余暇活動のための施設などの充実・整備を行う	バリアフリーのまちづくりを進める	ボランティア活動関連の情報提供・技術習得・組織づくりなど、高齢者の社会的活動への支援を行う	高齢者を対象としたクラブ活動支援や、趣味・教養講座などを実施する	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	38.2	33.2	28.0	26.2	23.2	20.1	18.4	2.4	1.8	3.3
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	32.4	31.1	33.8	27.0	28.4	18.9	9.5	1.4	5.4	1.4
男性 40～64歳	174	34.5	27.6	37.4	28.7	22.4	23.0	14.4	2.3	2.3	2.3
男性 65歳以上	117	49.6	20.5	23.1	25.6	16.2	23.1	17.9	1.7	1.7	2.6
女性 39歳以下	125	25.6	36.8	36.0	33.6	37.6	17.6	21.6	2.4	2.4	0.0
女性 40～64歳	220	40.9	40.0	32.7	17.7	20.5	25.0	17.7	2.3	0.5	2.7
女性 65歳以上	146	45.2	42.5	10.3	31.5	20.5	10.3	21.2	1.4	1.4	5.5

全体値より ○ : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、○ : +10～15%高い  
 △ : -20%以上低い、△ : -15～20%低い、△ : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2) しょうがいしゃのために重要な施策

しょうがいしゃが安心していきいきと暮らせるために重要な施策としては、「段差解消、点字ブロック、エレベーター・エスカレーターの設置」が最も多く50.5%と半数の人があげている。ついで「自立生活のための相談・技術訓練の実施」(34.8%)、「就業支援・相談の実施、雇用の場の確保」(34.5%)が30%台でつづいている。

問16 しょうがいしゃが安心していきいきと暮らせるためには、何が重要だと思いますか。(は3つまで)



前回調査との比較では、基本的に大きな差はみられない。

(%)

	のレ段 べー差 タ消 ー消 ・点 字 ブ ロ ッ ク ・ タ ー エ ス カ レ ー タ ー エ	訓自 立立 の生 活活 のた めめ の相 談談 ・技 術術	の就 場場 の支 援援 保保 ・相 談談 の 実 施 、 雇 用	ど食 事事 の配 達達 や家 事事 の支 援援 な の充 実	の周 場場 づつ くり り や 友 達 と の 交 流	のい な だ 日 常 生 活 で 利 用 す る 小 売 店 に 自 動 ド ア ・ イ レ 等 の 設 置	を し よ う が い し ゃ が 共 同 生 活 を す る 場 の 拡 充	の リ フ ト 付 バ ス ・ タ ク シ ー な ど	の 盲 導 犬 、 聴 導 犬 の 普 及 や ガ イ ド ヘ ル パ ー に よ る 外 出 時 の 支 援	音 声 付 信 号 機 の 普 及	に イ ン タ ー ネ ッ ト な ど の 活 用	そ の 他	特 に な い	無 回 答
今回(H26)	50.5	34.8	34.5	23.7	20.1	19.9	14.6	13.5	12.0	7.8	4.7	2.9	1.9	4.0
前回(H22)	49.7	36.9	36.9	26.8	21.6	19.5	12.4	11.3	15.4	8.7	3.9	4.2	2.3	2.0
前々回(H15)	50.5	38.8	33.1	25.5	27.9	18.7	13.9	14.3	20.5	7.9	6.8	4.0	2.7	1.0

性・年齢別にみると、「自立生活のための相談・技術訓練の実施」と「周囲の人々や友達との交流の場づくり」は男性39歳以下で多く、「就業支援・相談の実施、雇用の場の確保」は女性39歳以下で多くなっている。

(%)

	合計	段差解消、点字ブロック設置、エレベーター・エスカレーターなどの推進	自立生活のための相談・技術訓練の実施	就業支援・相談の実施、雇用の場の確保	食事の配達や家事の支援など生活支援サービスの充実	周囲の人々や友達との交流の場づくり	日常生活で利用する小売店などに、自動ドア・しょうがいしゃ対応トイレなどの設置の推進	しょうがいしゃが共同生活をする場の拡充
[全体]	1,017	50.5	34.8	34.5	23.7	20.1	19.9	14.6
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	43.2	45.9	43.2	12.2	31.1	17.6	16.2
男性 40～64歳	174	50.6	29.9	37.9	19.5	16.7	25.3	12.6
男性 65歳以上	117	50.4	39.3	29.9	27.4	18.8	13.7	13.7
女性 39歳以下	125	55.2	32.0	44.8	24.8	21.6	24.8	20.0
女性 40～64歳	220	51.8	39.5	39.5	21.8	19.5	22.3	11.8
女性 65歳以上	146	50.7	32.2	28.1	29.5	21.9	17.8	17.8

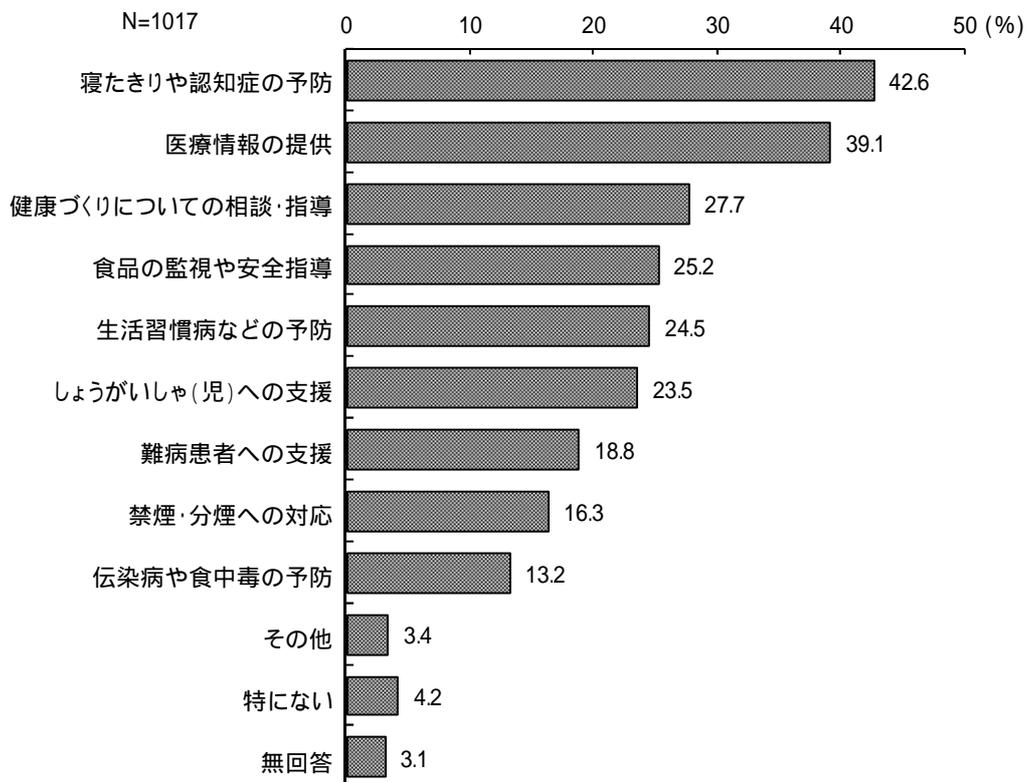
	合計	リフト付バス・タクシーなどの普及	盲導犬、聴導犬の普及やガイドヘルパーによる外出時の支援などの充実	音声付信号機の普及	インターネットなどの活用による生活情報の提供	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	13.5	12.0	7.8	4.7	2.9	1.9	4.0
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	9.5	5.4	2.7	8.1	6.8	4.1	1.4
男性 40～64歳	174	13.8	10.9	4.6	7.5	2.3	2.9	4.6
男性 65歳以上	117	15.4	7.7	8.5	2.6	6.0	1.7	2.6
女性 39歳以下	125	12.8	15.2	10.4	3.2	2.4	1.6	0.8
女性 40～64歳	220	11.8	17.3	5.5	5.0	2.7	0.9	2.3
女性 65歳以上	146	12.3	6.2	12.3	3.4	0.0	1.4	7.5

全体値より      : +20%以上高い、○: +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(3) 健康と福祉に関して力を入れるべき施策

健康と福祉に関して力を入れてほしい施策としては、「寝たきりや認知症の予防」(42.6%)と「医療情報の提供」(39.1%)の2つが40%前後で上位にあげられ、以下「健康づくりについての相談・指導」(27.7%)、「食品の監視や安全指導」(25.2%)、「生活習慣病などの予防」(24.5%)、「しようがいしゃ(児)への支援」(23.5%)が20%台でつづいている。

問17 あなたは、市に対し、健康と福祉に関しての施策として、今後どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(は3つまで)



前回調査と比較すると、「医療情報の提供」が8.8ポイント減少している。

(%)

	寝たきりや認知症の予防	医療情報の提供	健康づくりについての相談・指導	食品の監視や安全指導	生活習慣病などの予防	しようがいしゃ(児)への支援	難病患者への支援	禁煙・分煙への対応	伝染病や食中毒の予防	その他	特にない	無回答
今回(H26)	42.6	39.1	27.7	25.2	24.5	23.5	18.8	16.3	13.2	3.4	4.2	3.1
前回(H22)	40.0	47.9	26.4	24.5	23.3	24.9	23.4	17.5	10.9	3.1	3.5	1.3
前々回(H15)	34.7	48.7	30.4	31.0	23.5	24.5	19.9	20.9	14.7	2.7	3.3	1.4

性・年齢別にみると、「寝たきりや認知症の予防」は女性40歳以上で多くなっている。このほか、「禁煙・分煙への対応」は女性39歳以下、「伝染病や食中毒の予防」は男性39歳以下でやや多くなっている。

(%)

	合計	寝たきり や認知症 の予防	医療情報 の提供	健康づく りについ ての相 談・指導	食品の監 視や安全 指導	生活習慣 病などの 予防	しょうが いしゃ (児)への 支援
[全体]	1,017	42.6	39.1	27.7	25.2	24.5	23.5
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	28.4	31.1	20.3	23.0	25.7	29.7
男性 40～64歳	174	33.9	37.4	28.7	22.4	25.3	23.6
男性 65歳以上	117	39.3	42.7	35.9	23.9	29.9	18.8
女性 39歳以下	125	28.8	38.4	21.6	24.0	18.4	32.0
女性 40～64歳	220	55.0	39.1	22.7	26.4	20.9	26.8
女性 65歳以上	146	59.6	44.5	37.0	27.4	30.8	19.9

	合計	難病患者 への支援	禁煙・分 煙への対 応	伝染病や 食中毒の 予防	その他	特にな い	無回答
[全体]	1,017	18.8	16.3	13.2	3.4	4.2	3.1
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	20.3	18.9	24.3	6.8	9.5	1.4
男性 40～64歳	174	20.7	19.5	13.8	2.9	6.9	2.9
男性 65歳以上	117	15.4	11.1	10.3	2.6	6.0	2.6
女性 39歳以下	125	22.4	32.8	22.4	4.0	3.2	0.8
女性 40～64歳	220	19.5	15.9	10.5	4.1	1.8	2.3
女性 65歳以上	146	16.4	6.8	6.8	2.1	0.0	4.1

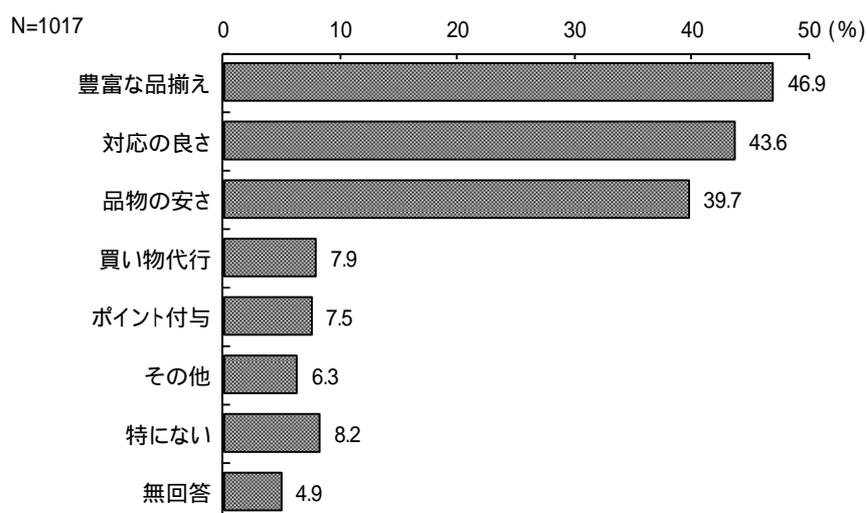
全体値より       : +20%以上高い、○: +15～20%高い、       : +10～15%高い  
                               : -20%以上低い、       : -15～20%低い、       : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 7. 地域振興と観光、消費者

### (1) 市内の商店に望むサービス

市内の商店に望むサービスとしては、「豊富な品揃え」(46.9%)、「対応の良さ」(43.6%)、「品物の安さ」(39.7%)の3つが上位にあげられている。

問18 あなたは、市内の商店にどのようなサービスを望みますか。( は2つまで)



性・年齢別にみると、女性39歳以下は「品物の安さ」をあげる人が半数を超え多くなっている。

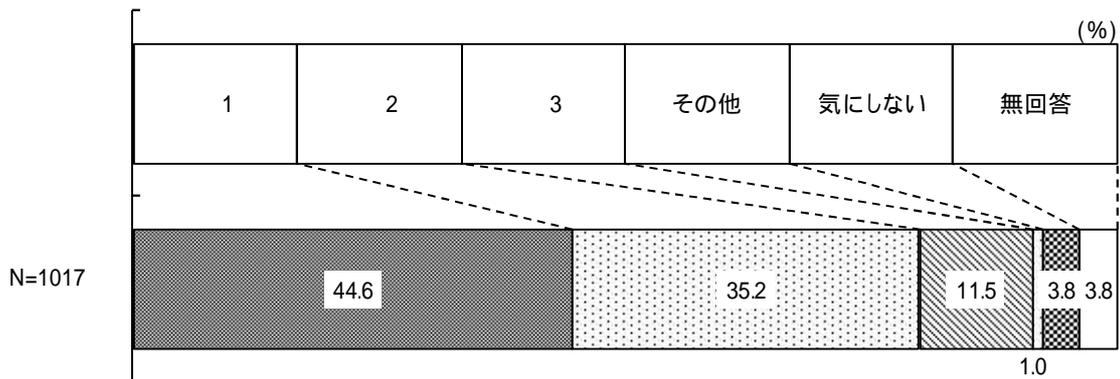
	合計	豊富な品揃え	対応の良さ	品物の安さ	買い物代行	ポイント付与	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	46.9	43.6	39.7	7.9	7.5	6.3	8.2	4.9
[性・年齢別]									
男性 39歳以下	74	47.3	40.5	47.3	0.0	5.4	10.8	9.5	2.7
男性 40~64歳	174	42.5	42.5	40.2	9.2	8.6	5.7	8.6	4.0
男性 65歳以上	117	41.9	38.5	38.5	7.7	6.8	1.7	11.1	7.7
女性 39歳以下	125	56.8	48.8	53.6	4.8	10.4	8.0	0.8	0.8
女性 40~64歳	220	50.9	45.5	36.4	5.9	7.3	7.7	8.6	2.3
女性 65歳以上	146	47.3	44.5	34.9	10.3	7.5	3.4	9.6	9.6

全体値より : +20%以上高い、○ : +15~20%高い、 : +10~15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15~20%低い、 : -10~15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2) 食の安全に関する意見

食の安全についての意見を聞いたところ、「安全性に不安があるので、店頭の商品の表示には細かく気をつかう」との意見が44.6%で最も多く、ついで「気にはなるが店頭での食品購入には価格その他の項目を優先しがちだ」との意見が35.2%でつづいている。

問19 食の安全について、あなたのご意見に最も近いものに、1つ をつけてください。



- 1 安全性に不安があるので、店頭の商品の産地、生産者、成分などの表示には細かく気をつかう
- 2 気にはなるが、店頭での食品購入には、価格、その他の項目を優先しがちだ
- 3 国や行政がチェックしてくれるはずなので、あまり気にしない

前回調査との比較では、基本的に大きな差はみられない。

	安全性に不安があるので、店頭の商品の表示には細かく気をつかう	気にはなるが店頭での食品購入には価格その他の項目を優先しがち	国や行政がチェックしてくれるはずなので、あまり気にしない	その他	気にしない	無回答
今回(H26)	44.6	35.2	11.5	1.0	3.8	3.8
前回(H22)	48.2	38.6	7.6	1.1	3.0	1.5
前々回(H15)	42.8	40.9	8.9	2.0	3.8	0.6

性・年齢別にみると、「安全性に不安があるので、店頭の商品の産地、生産者、成分等の表示には細かく気をつかう」という意見は女性40歳以上で5割を超え多くなっている。一方、男女とも39歳以下では「気にはなるが店頭での食品購入には価格その他の項目を優先しがちだ」との意見が多くなっている。

(%)

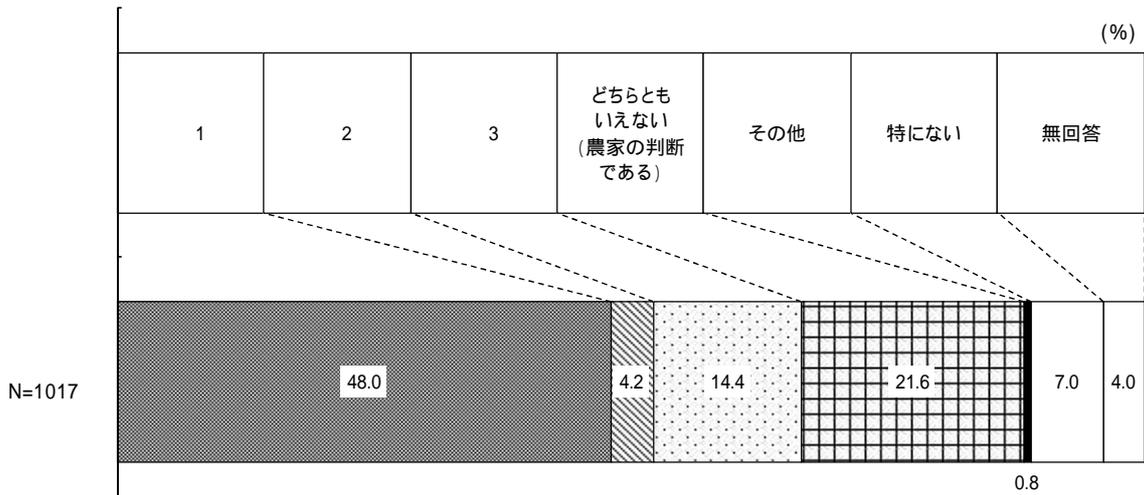
	合計	安全性に不安があるので、店頭の商品の産地、生産者、成分などの表示には細かく気をつかう	気にはなるが、店頭での食品購入には、価格、その他の項目を優先しがちだ	国や行政がチェックしてくれるはずなので、あまり気にしない	その他	気にしない	無回答
【全体】	1,017	44.6	35.2	11.5	1.0	3.8	3.8
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	31.1	47.3	8.1	1.4	10.8	1.4
男性 40～64歳	174	33.3	42.5	13.2	0.6	5.2	5.2
男性 65歳以上	117	48.7	21.4	15.4	1.7	9.4	3.4
女性 39歳以下	125	32.0	54.4	9.6	0.8	1.6	1.6
女性 40～64歳	220	54.1	35.5	6.4	1.8	0.5	1.8
女性 65歳以上	146	62.3	19.9	11.6	0.7	0.7	4.8

全体値より      : +20%以上高い、○: +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(3) 国立に望ましい農業

国立に望ましい農業については、約半数の人が「都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい」としている。

問20 地元・国立の農業について、あなたのご意見に最も近いものに、1つをつけてください。



- 1 都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい
- 2 都市では、農地は宅地や産業用地として転用、活用するのが望ましい
- 3 農業・農地は市民との協働で維持・活用するのが望ましい

前回調査と比較しても、ほとんど変化はみられず、「都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい」との意見が多くなっている。

	都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい	都市では、農地は宅地や産業用地として転用、活用するのが望ましい	農業・農地は市民との協働で維持・活用するのが望ましい	どちらともいえない(農家の判断である)	その他	特にない	無回答
今回(H26)	48.0	4.2	14.4	21.6	0.8	7.0	4.0
前回(H22)	48.3	3.0	19.2	20.8	1.0	5.0	2.6
前々回(H15)	53.9	5.5		34.2	0.7	4.7	1.0

前々回調査では、「農業・農地は市民との協働で維持・活用するのが望ましい」の選択肢はなかった

性・年齢別にみても、各年代層とも「都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい」とする意見が多くなっている。

(%)

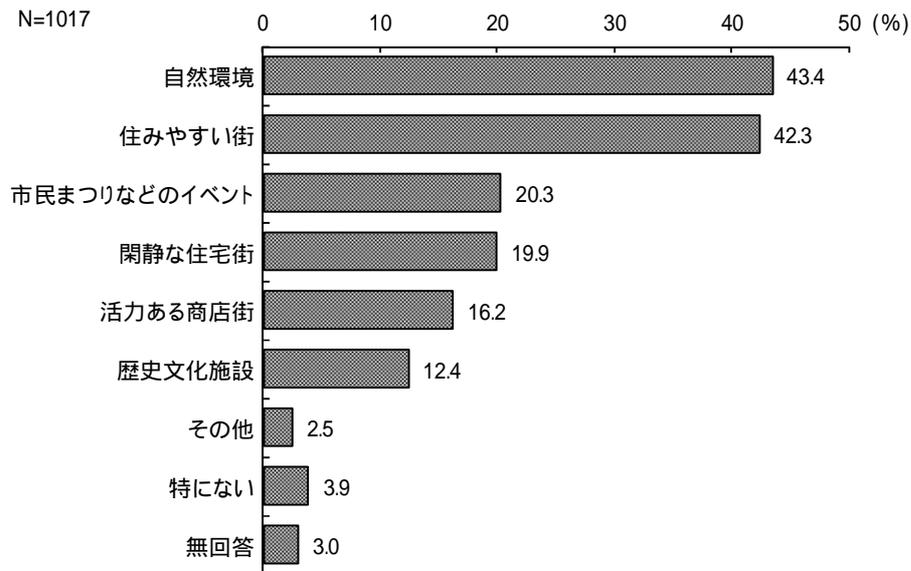
	合計	都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい	都市では、農地は宅地や産業用地として転用、活用するのが望ましい	農業・農地は市民との協働で維持・活用するのが望ましい	どちらともいえない(農家の判断である)	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	48.0	4.2	14.4	21.6	0.8	7.0	4.0
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	37.8	9.5	17.6	23.0	2.7	8.1	1.4
男性 40～64歳	174	47.7	6.3	16.1	17.8	0.0	6.9	5.2
男性 65歳以上	117	40.2	3.4	17.1	23.9	2.6	10.3	2.6
女性 39歳以下	125	45.6	3.2	12.8	22.4	0.8	13.6	1.6
女性 40～64歳	220	56.8	2.3	13.2	20.0	0.5	4.1	3.2
女性 65歳以上	146	52.1	4.8	11.6	21.2	0.0	4.1	6.2

全体値より      : +20%以上高い、○: +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(4) 国立らしい観光のあり方

国立らしい観光を進めるうえで、大切にしたいこととしては、「自然環境」(43.4%)と「住みやすい街」(42.3%)の2つが40%台で上位にあげられている。

問2-1 国立らしい観光を進めるうえで、あなたが大切にしたいと考えるものは次のどれですか。(○は2つまで)



性・年齢別にみると、「自然環境」は女性65歳以上、「住みやすい街」は男性39歳以下に多くなっている。このほか、女性39歳以下では「市民まつりなどのイベント」をあげる人が約3人に1人と多くなっている。

	合計	自然環境	住みやすい街	市民まつりなどのイベント	閑静な住宅街	活力ある商店街	歴史文化施設	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	43.4	42.3	20.3	19.9	16.2	12.4	2.5	3.9	3.0
[性・年齢別]										
男性 39歳以下	74	33.8	56.8	18.9	24.3	9.5	4.1	6.8	6.8	2.7
男性 40～64歳	174	36.2	39.7	20.1	26.4	12.6	13.2	2.3	4.6	2.9
男性 65歳以上	117	40.2	42.7	18.8	23.1	13.7	11.1	1.7	6.0	3.4
女性 39歳以下	125	41.6	43.2	32.8	21.6	24.8	10.4	0.8	2.4	0.0
女性 40～64歳	220	47.3	43.6	16.8	15.5	16.4	13.6	2.7	4.1	1.8
女性 65歳以上	146	57.5	40.4	18.5	11.6	17.1	14.4	2.1	2.1	3.4

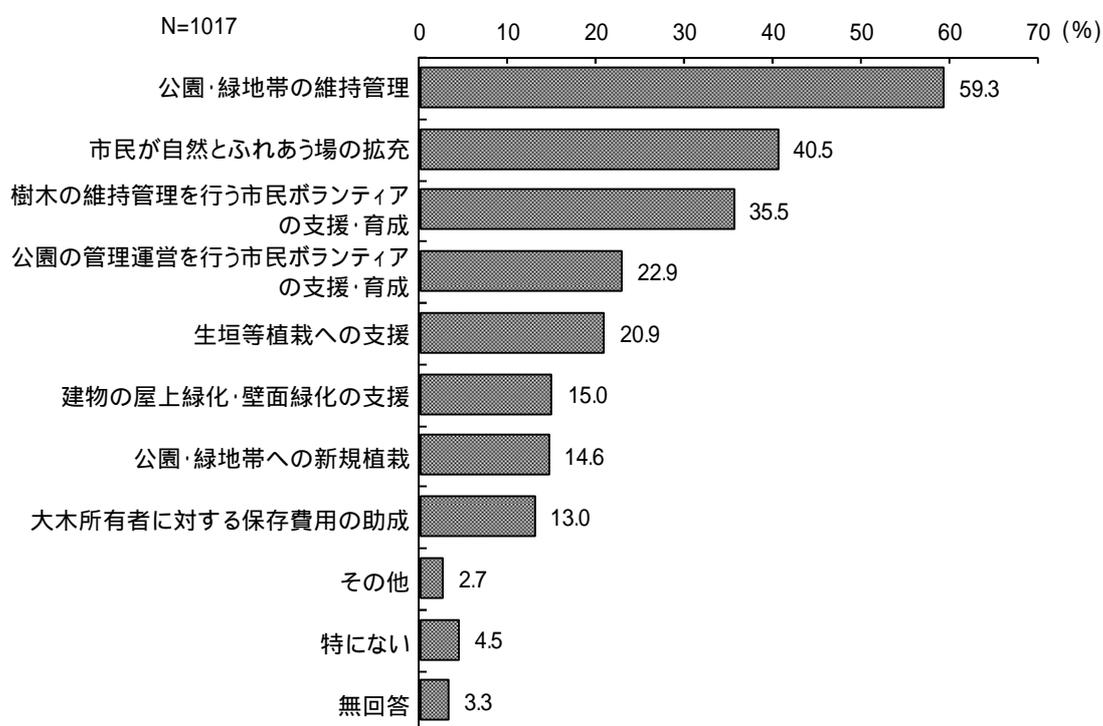
全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 8 . 環境（水・緑）

### （ 1 ）みどりの保全と復元、創出のために市に望む施策

みどりの保全と復元、創出のために市が取り組むべきこととしては、「公園・緑地帯の維持管理」が59.3%で最も多く、以下「市民が自然とふれあう場の拡充」が40.5%、「樹木の維持管理を行う市民ボランティアの支援・育成」が35.5%でつづいている。

問22 国立市のみどりの保全と復元、創出のために、あなたは、市がどのような施策に取り組むべきだと思いますか。（ は3つまで）



性・年齢別にみると、男性39歳以下では「市民が自然とふれあう場の拡充」や「樹木の維持管理を行う市民ボランティアの支援・育成」が少なくなっている。

(%)

	合計	公園・緑地帯の維持管理	市民が自然とふれあう場の拡充	樹木の維持管理を行う市民ボランティアの支援・育成	公園の管理運営を行う市民ボランティアの支援・育成	生垣等植栽への支援	建物の屋上緑化・壁面緑化の支援
[全体]	1,017	59.3	40.5	35.5	22.9	20.9	15.0
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	56.8	25.7	21.6	16.2	14.9	18.9
男性 40～64歳	174	63.8	34.5	33.9	23.6	23.0	19.5
男性 65歳以上	117	57.3	45.3	31.6	23.1	17.9	6.8
女性 39歳以下	125	65.6	43.2	32.0	22.4	16.8	21.6
女性 40～64歳	220	59.1	37.3	38.2	20.5	24.1	20.9
女性 65歳以上	146	56.2	50.0	43.2	29.5	22.6	4.8

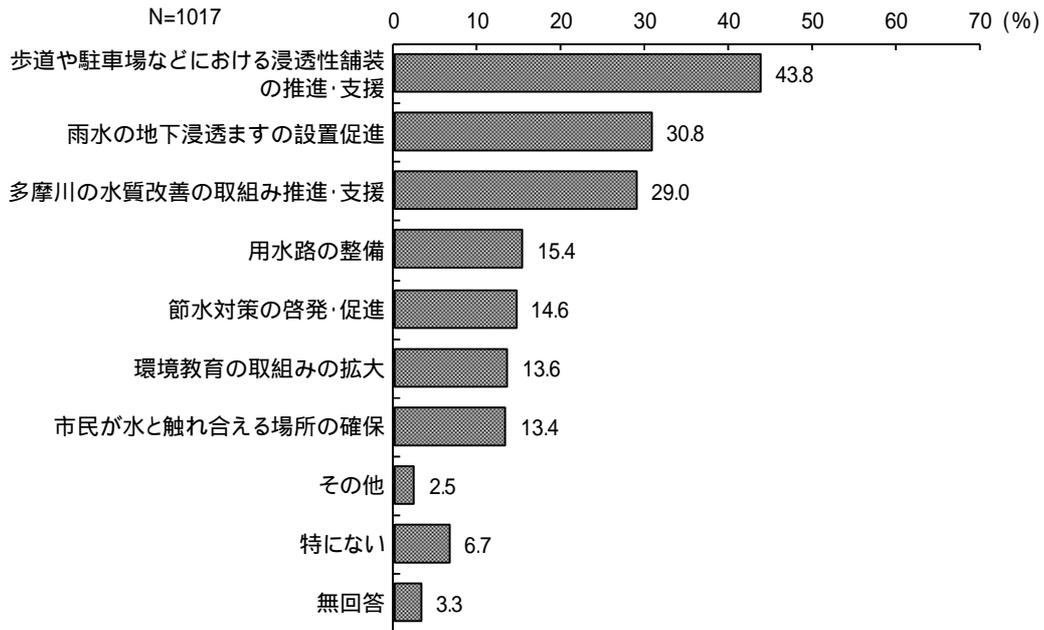
	合計	公園・緑地帯への新規植栽	大木所有者に対する保存費用の助成	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	14.6	13.0	2.7	4.5	3.3
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	20.3	13.5	2.7	10.8	4.1
男性 40～64歳	174	16.7	9.8	1.1	5.2	2.3
男性 65歳以上	117	18.8	13.7	2.6	6.8	3.4
女性 39歳以下	125	12.8	11.2	1.6	4.0	0.8
女性 40～64歳	220	11.4	16.4	3.6	4.1	2.7
女性 65歳以上	146	10.3	13.7	4.1	3.4	4.8

全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                           : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

( 2 ) 水環境保全のために市に望む施策

水環境の保全のため、市が取り組むべきこととしては、「歩道や駐車場などにおける浸透性舗装の推進・支援」が43.8%と最も多く、ついで「雨水の地下浸透ますの設置促進」(30.8%)と「多摩川の水質改善の取組み推進・支援」(29.0%)がつづいている。

問23 国立市の水環境の保全のため、あなたは、市がどのような施策に取り組むべきだと思いますか。(〇は2つまで)



性・年齢別には、あまり大きな差はみられない。

居住地域別にみると、泉、青柳、矢川、石田では「多摩川の水質改善の取組み推進・支援」をあげる人が半数近くと多くなっている。谷保では「用水路の整備」をあげる人がやや多くなっている。

(%)

	合計	歩道や駐車場などにおける浸透性舗装の推進・支援	雨水の地下浸透ますの設置促進	多摩川の水質改善の取組み推進・支援	用水路の整備	節水対策の啓発・促進	環境教育の取組みの拡大	市民が水と触れ合える場所の確保	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	43.8	30.8	29.0	15.4	14.6	13.6	13.4	2.5	6.7	3.3
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	43.2	25.7	31.1	16.2	9.5	20.3	6.8	1.4	12.2	4.1
男性 40～64歳	174	45.4	37.9	27.0	12.6	10.3	12.6	14.9	4.6	6.9	2.3
男性 65歳以上	117	46.2	32.5	26.5	15.4	10.3	9.4	16.2	1.7	9.4	3.4
女性 39歳以下	125	42.4	21.6	34.4	16.8	20.8	16.0	14.4	2.4	6.4	1.6
女性 40～64歳	220	48.6	33.6	25.5	16.8	14.5	12.3	11.4	2.3	6.8	1.4
女性 65歳以上	146	41.1	28.8	30.8	18.5	17.8	13.7	14.4	1.4	4.1	4.8
【居住地域】											
北	109	37.6	33.0	26.6	11.0	15.6	16.5	11.9	2.8	5.5	2.8
東	173	48.0	33.5	24.3	15.0	16.2	15.6	8.7	1.7	8.7	2.3
富士見台	241	48.1	29.5	27.0	12.4	12.0	15.8	18.3	1.7	6.2	2.9
中	128	46.1	31.3	26.6	10.2	17.2	13.3	10.9	3.9	7.8	3.9
西	134	46.3	33.6	30.6	15.7	17.9	8.2	8.2	2.2	8.2	3.7
谷保	145	40.7	28.3	29.0	25.5	13.8	12.4	17.2	4.1	2.1	4.1
泉、青柳、矢川、石田	86	29.1	25.6	48.8	19.8	9.3	10.5	15.1	1.2	9.3	4.7

全体値より    : +20%以上高い、○: +15～20%高い、    : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、    : -15～20%低い、    : -10～15%低い

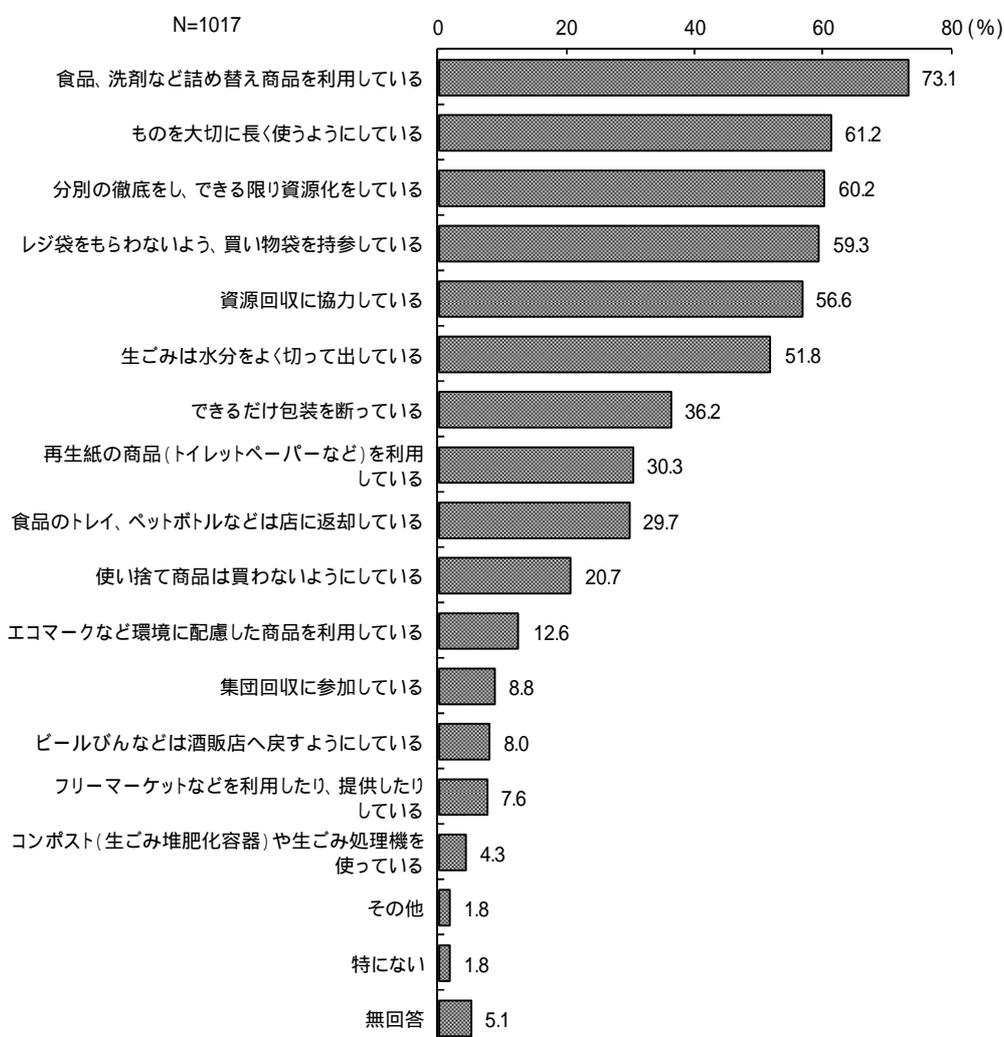
網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 9 . 環境（ごみとリサイクル）

### （ 1 ）循環型社会を形成するために取り組んでいること

循環型社会を形成するために取り組んでいることをみると、「食品、洗剤など詰め替え商品を利用している」が73.1%で最も多く、以下「ものを大切に長く使うようにしている」(61.2%)、「分別の徹底をし、出来る限り資源化している」(60.2%)、「レジ袋をもらわないよう、買い物袋を持参している」(59.3%)、「資源回収に協力している」(56.6%)、「生ごみは水分をよく切って出している」(51.8%)がつついている。

問24 家庭から出るごみを減らし、循環型社会（ごみの発生・排出が抑制され、再使用、再生利用、適正処分される環境にやさしい社会）を形成するために、あなたはどのようなことに取り組んでいますか。（あてはまるもの全てに ）



前回調査と比較すると、あまり大きな差はみられないが、どの項目ともわずかではあるが減少している。

(%)

	食品、洗剤など詰め替え商品を利用している	ものを大切に長く使うようにしている	分別の徹底をし、できる限り資源化をしている	レジ袋をもらわないよう、買い物袋を持参している	資源回収に協力している	生ごみは水分をよく切つて出してやる	断つて包装を断つていく	再生紙の商品(トイレットペーパーなど)を利用している	食品のトレイ、ペットボトルなどは返却している
今回(H26)	73.1	61.2	60.2	59.3	56.6	51.8	36.2	30.3	29.7
前回(H22)	74.7	66.3	61.8	59.4	61.0	53.3	42.4	37.9	30.8
前々回(H15)	67.9	61.1	60.7	32.0	58.1	49.5	31.8	38.9	35.6

	使わない捨て商品はないようにしている	エコマークなど環境に配慮した商品を利用している	集団回収に参加している	ビールびんなどは酒販店へ戻すようにしている	フリーマーケットなどを利用したり、提供したりしている	み堆肥(容器)や生ごみ処理機を使っている	コンポスト(生ごみ)	その他	特になし	無回答
今回(H26)	20.7	12.6	8.8	8.0	7.6	4.3	1.8	1.8	5.1	
前回(H22)	21.5	14.0	9.9	10.0	9.8	5.0	1.3	1.7	1.4	
前々回(H15)	19.2	15.0	14.6	16.8	11.5	5.1	0.8	3.1	0.6	

性・年齢別にみると、女性40歳以上ではさまざまな取組みを積極的に行っていることがうかがえるが、男性39歳以下では、全体を下回る項目が多く、取り組みにはやや消極的な傾向がうかがえる。

	合計	食品、洗剤など詰め替え商品を利用している	ものを大切に長く使うようにしている	分別の徹底をし、できる限り資源化をしている	レジ袋をもらわないよう、買い物袋を持参している	資源回収に協力している	生ごみは水分をよく切って出している	できるだけ包装を断っている	再生紙の商品(トイレットペーパーなど)を利用している	食品のトレイ、ペットボトルなどは店に返却している	(%) 使い捨て商品は買わないようにしている
【全体】	1,017	73.1	61.2	60.2	59.3	56.6	51.8	36.2	30.3	29.7	20.7
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	54.1	52.7	48.6	41.9	33.8	31.1	25.7	13.5	18.9	10.8
男性 40～64歳	174	69.0	63.8	60.9	51.1	51.7	38.5	28.2	24.1	19.0	12.1
男性 65歳以上	117	62.4	65.0	58.1	47.9	59.0	46.2	24.8	28.2	23.1	19.7
女性 39歳以下	125	77.6	51.2	53.6	52.8	46.4	44.8	40.0	28.0	29.6	13.6
女性 40～64歳	220	86.8	60.5	69.1	72.7	60.9	62.7	47.3	33.6	36.8	27.7
女性 65歳以上	146	83.6	72.6	68.5	74.0	75.3	74.7	43.8	45.9	38.4	26.0

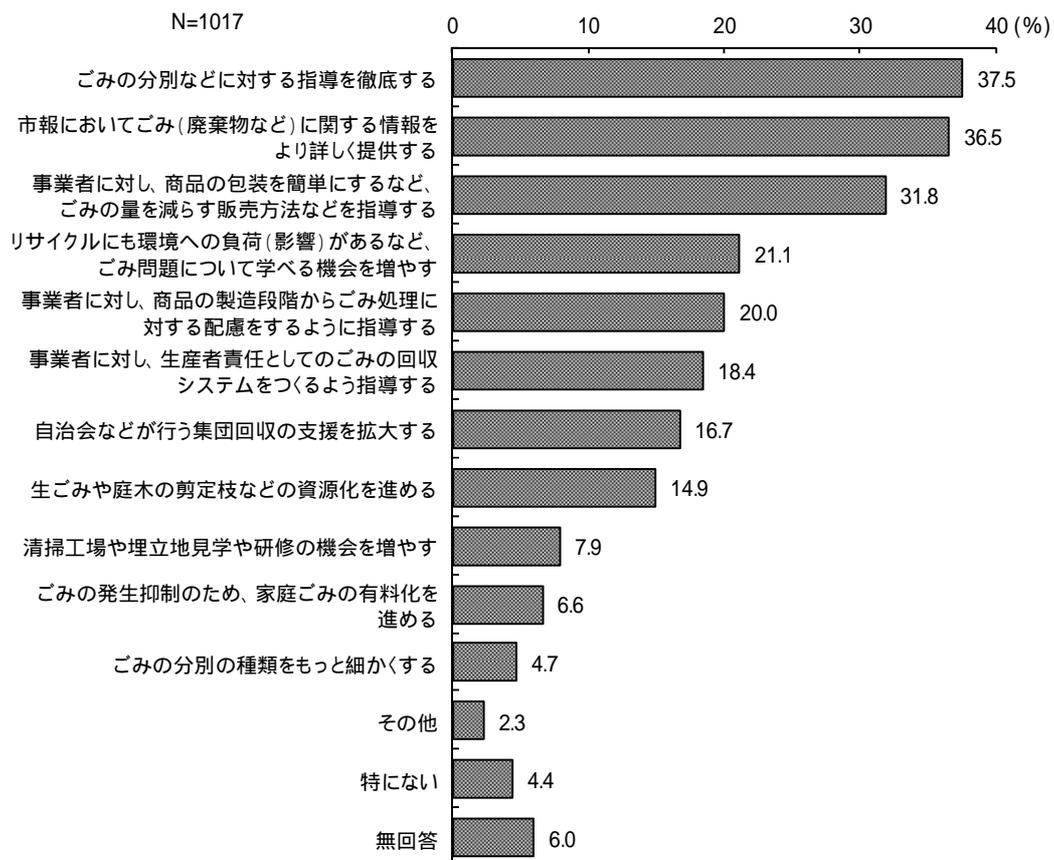
	合計	エコマークなど環境に配慮した商品を利用している	集団回収に参加している	ビールびんなどは酒販店へ戻すようにしている	フリーマーケットなどを利用したり、提供したりしている	コンポスト(生ごみ堆肥化容器)や生ごみ処理機を使っている	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	12.6	8.8	8.0	7.6	4.3	1.8	1.8	5.1
【性・年齢別】									
男性 39歳以下	74	4.1	4.1	2.7	5.4	2.7	0.0	5.4	4.1
男性 40～64歳	174	8.6	6.9	8.0	3.4	1.7	1.7	2.9	2.9
男性 65歳以上	117	11.1	12.0	7.7	1.7	3.4	0.0	0.9	9.4
女性 39歳以下	125	11.2	7.2	5.6	12.8	1.6	1.6	3.2	4.0
女性 40～64歳	220	13.2	8.2	8.6	10.0	4.5	3.2	0.0	5.0
女性 65歳以上	146	21.9	13.0	11.0	11.0	10.3	1.4	0.0	4.1

全体値より ○ : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、○ : +10～15%高い  
 △ : -20%以上低い、△ : -15～20%低い、△ : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

( 2 ) 循環型社会の形成のために行政がすべきこと

今後、循環型社会の形成のために行政がすべきこととしては、「ごみの分別などに対する指導を徹底する」( 37.5% )、「市報においてごみ(廃棄物等)に関する情報をより詳しく提供する」( 36.5% )、「事業者に対し、商品の包装を簡単にする等、ごみの量を減らす販売方法等を指導する」( 31.8% )の3つが30%台で上位にあげられている。

問25 今後、循環型社会の形成のために、行政はどのようなことをすべきだと思いますか。( は3つまで )



前回調査と比較すると、「事業者に対し、商品の包装を簡単にする等、ごみの量を減らす販売方法等を指導する」「事業者に対し商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするように指導する」との回答が10ポイント前後減少しており、事業者に対する指導を求める声がやや少なくなっている。

(%)

	ごみの分別などに対する指導を徹底する	市報においてごみ(廃棄物等)に関する情報をより詳しく提供する	事業者に対し商品の包装を簡単にする等ごみの量を減らす販売方法等を指導する	事業者に対し商品の包装を簡単にする等ごみの量を減らす販売方法等を指導する	事業者に対し商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするように指導する	事業者に対し生産者責任としてのごみの回収システムをつくるよう指導する	事業者に対し商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするように指導する	自治会などが行う集団回収の支援を拡大する	生ごみや庭木の剪定枝などの資源化を進める	清掃工場や埋立地見学や研修の機会を増やす	ごみの発生抑制のため、家庭ごみの有料化を進める	ごみの分別の種類をもっと細かくする	その他	特になし	無回答
今回(H26)	37.5	36.5	31.8	21.1	20.0	18.4	16.7	14.9	7.8	6.6	4.7	2.3	4.4	6.0	
前回(H22)	36.5	37.3	44.8	17.2	29.1	24.0	15.8	14.4	6.0	5.4	4.0	2.6	3.5	2.6	
前々回(H15)	40.6	34.5	45.1	20.8	37.1	28.6	16.1	12.0	9.6		5.1	2.7	2.8	0.7	

前々回調査では、「ごみの発生抑制のため、家庭ごみの有料化を進める」の選択肢はなかった

性・年齢別みると、目立った差はみられないが、女性65歳以上で「事業者に対し、商品の包装を簡単にする等、ごみの量を減らす販売方法等を指導する」をあげる人が多くなっている。

(%)

	合計	ごみの分別などに対する指導を徹底する	市報においてごみ(廃棄物など)に関する情報をより詳しく提供する	事業者に対し、商品の包装を簡単にするなど、ごみの量を減らす販売方法を指導する	リサイクルにも環境への負荷(影響)があるなど、ごみ問題について学べる機会を増やす	事業者に対し、商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするように指導する	事業者に対し、生産者責任としてのごみの回収システムをつくるよう指導する	自治会などが行う集団回収の支援を拡大する
[全体]	1,017	37.5	36.5	31.8	21.1	20.0	18.4	16.7
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	36.5	24.3	29.7	27.0	14.9	16.2	14.9
男性 40～64歳	174	41.4	32.8	25.9	20.1	16.1	21.8	16.7
男性 65歳以上	117	35.9	41.9	23.9	16.2	17.9	20.5	20.5
女性 39歳以下	125	29.6	34.4	30.4	24.0	24.8	8.0	16.8
女性 40～64歳	220	38.6	39.1	33.2	21.8	20.9	21.8	13.2
女性 65歳以上	146	41.8	40.4	44.5	19.2	26.7	17.1	17.1

	合計	生ごみや庭木の剪定枝などの資源化を進める	清掃工場や埋立地見学や研修の機会を増やす	ごみの発生抑制のため、家庭ごみの有料化を進める	ごみの分別の種類をもっと細かくする	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	14.9	7.9	6.6	4.7	2.3	4.4	6.0
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	13.5	10.8	6.8	1.4	1.4	6.8	4.1
男性 40～64歳	174	13.2	8.6	7.5	8.0	5.2	6.9	4.0
男性 65歳以上	117	15.4	8.5	10.3	4.3	0.9	5.1	9.4
女性 39歳以下	125	12.8	8.0	3.2	4.0	1.6	7.2	4.8
女性 40～64歳	220	15.9	4.5	6.4	1.8	1.8	2.7	6.4
女性 65歳以上	146	17.8	6.8	5.5	8.2	1.4	1.4	5.5

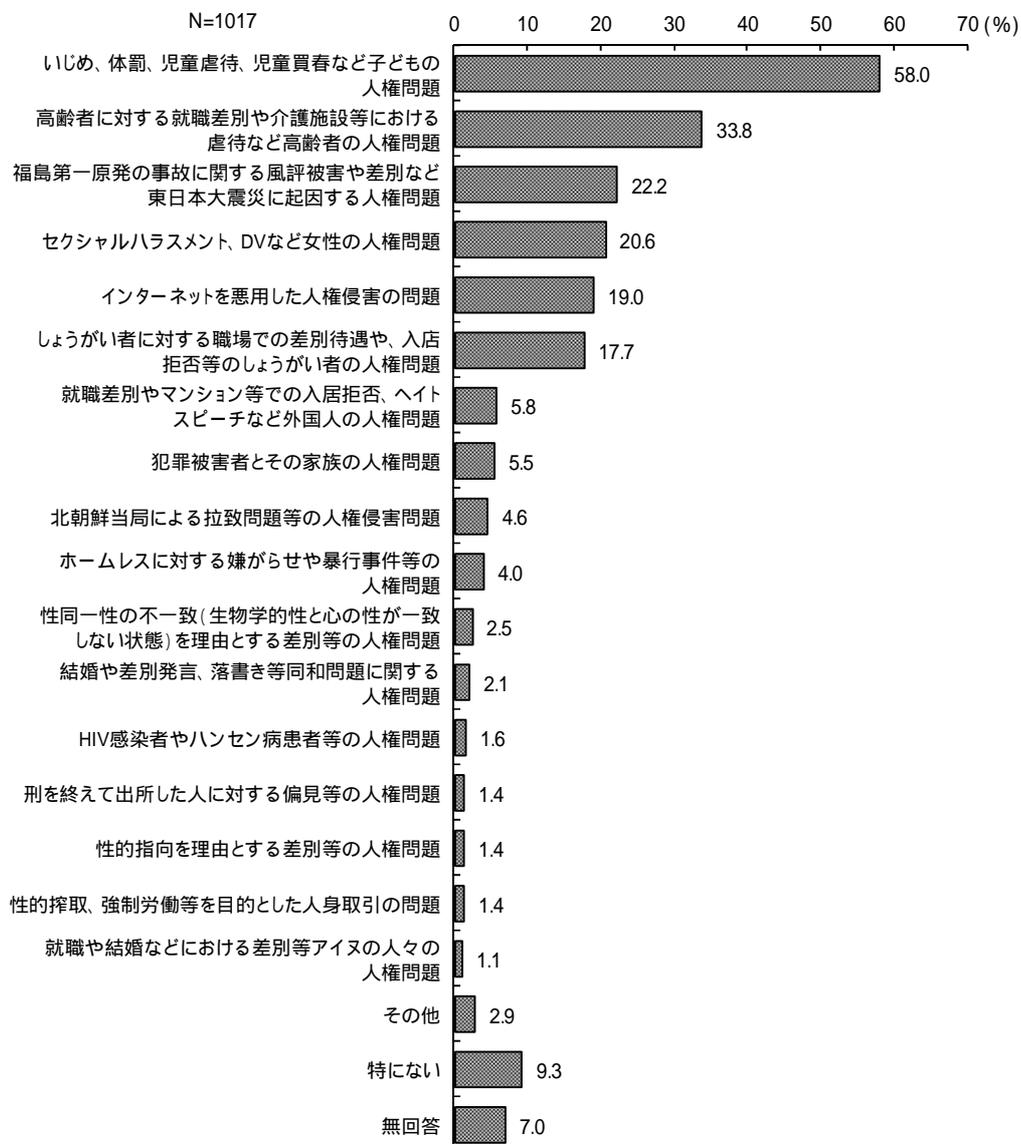
全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                           : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 10 . 男女平等・人権・平和、個人情報保護

### (1) 人権課題に対する市への要望

人権課題に対する市への要望をみると、「いじめ、体罰、児童虐待、児童買春など子どもの人権問題」をあげる人が58.0%と過半数を超え、ついで「高齢者に対する就職差別や介護施設等における虐待など高齢者の人権問題」が33.8%と多くなっている。

問26 市では様々な機関と連携しながら、市民の皆様の人権が尊重され、守られるよう取り組みを行っています。人権課題は多岐にわたりますが、あなたは、市にどのような課題に重点を置いて取り組んでほしいですか。(は3つまで)



性・年齢別にみると、女性65歳以上では「福島第一原発の事故に関する風評被害や差別など東日本大震災に起因する人権問題」、女性39歳以下では「セクシャルハラスメント、DVなど女性の人権問題」をあげる人が30%台と多くなっている。

(%)

	合計	いじめ、体罰、児童虐待、児童買春など子どもの人権問題	高齢者に対する就職差別や介護施設等における虐待など高齢者の人権問題	福島第一原発の事故に関する風評被害や差別など東日本大震災に起因する人権問題	セクシャルハラスメント、DVなど女性の人権問題	インターネットを悪用した人権侵害の問題	しょうがい者に対する職場での差別待遇や、入店拒否等のしょうがい者の人権問題	就職差別やマンション等での入居拒否、ヘイトスピーチなど外国人の人権問題	犯罪被害者とその家族の人権問題	北朝鮮当局による拉致問題等の人権侵害問題	ホームレスに対する嫌がらせや暴行事件等の人権問題
【全体】	1,017	58.0	33.8	22.2	20.6	19.0	17.7	5.8	5.5	4.6	4.0
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	60.8	25.7	16.2	20.3	17.6	25.7	6.8	5.4	0.0	6.8
男性 40～64歳	174	64.4	36.2	19.0	20.1	19.5	19.5	9.2	7.5	3.4	5.7
男性 65歳以上	117	54.7	35.0	23.1	15.4	17.1	17.1	3.4	5.1	12.8	1.7
女性 39歳以下	125	61.6	28.0	14.4	31.2	19.2	20.0	7.2	2.4	2.4	2.4
女性 40～64歳	220	59.1	34.5	20.9	25.0	23.2	14.5	4.5	6.8	2.3	0.9
女性 65歳以上	146	51.4	43.2	36.3	17.1	18.5	17.1	4.1	6.2	6.2	6.2

	合計	性同一性の不一致(生物学的性と心の性が一致しない状態)を理由とする差別等の人権問題	結婚や差別発言、落書き等同和問題に関する人権問題	HIV感染者やハンセン病患者等の人権問題	刑を終えて出所した人に対する偏見等の人権問題	性的指向を理由とする差別等の人権問題	性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引の問題	就職や結婚などにおける差別等アイヌの人々の人権問題	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	2.5	2.1	1.6	1.4	1.4	1.4	1.1	2.9	9.3	7.0
【性・年齢別】											
男性 39歳以下	74	2.7	1.4	2.7	2.7	4.1	2.7	5.4	5.4	10.8	4.1
男性 40～64歳	174	1.1	2.9	1.1	1.1	1.1	0.6	0.0	2.9	11.5	2.9
男性 65歳以上	117	0.0	0.9	0.9	0.9	3.4	0.0	0.9	1.7	8.5	11.1
女性 39歳以下	125	7.2	4.8	3.2	0.8	2.4	4.0	1.6	3.2	10.4	4.0
女性 40～64歳	220	2.7	1.4	0.9	0.9	0.0	0.5	0.9	1.8	7.3	8.2
女性 65歳以上	146	0.7	1.4	1.4	2.1	1.4	2.1	0.7	2.1	5.5	9.6

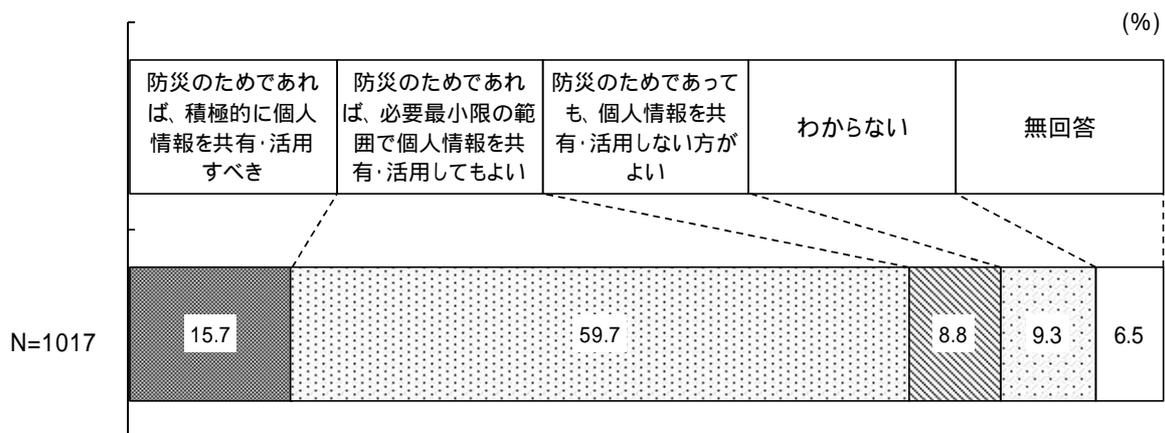
全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
: -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2) 高齢者やしょうがい者の個人情報の共有について

個人情報の保護に関連して、市が保有する高齢者やしょうがい者の情報を、防災のために他の部局や自主防災組織といった関係団体と共有することについては、「防災のためであれば、必要最小限の範囲で個人情報を共有・活用してもよい」とする人が59.7%とほぼ6割を占めている。

「防災のためであれば、積極的に個人情報を共有・活用すべき」とする人は15.7%にとどまり、「防災のためであっても、個人情報を共有・活用しない方がよい」とする人は8.8%と少ない。

問27 個人情報の保護に関連して、市が保有する高齢者やしょうがい者の情報を、防災のために他の部局や自主防災組織といった関係団体と共有することを、どのようにお考えですか。以下から一つだけお選びください。



性・年齢別にみると、各年代層とも「防災のためであれば、必要最小限の範囲で個人情報を共有・活用してもよい」とする人が多数を占めており、女性39歳以下では7割と多くなっている。

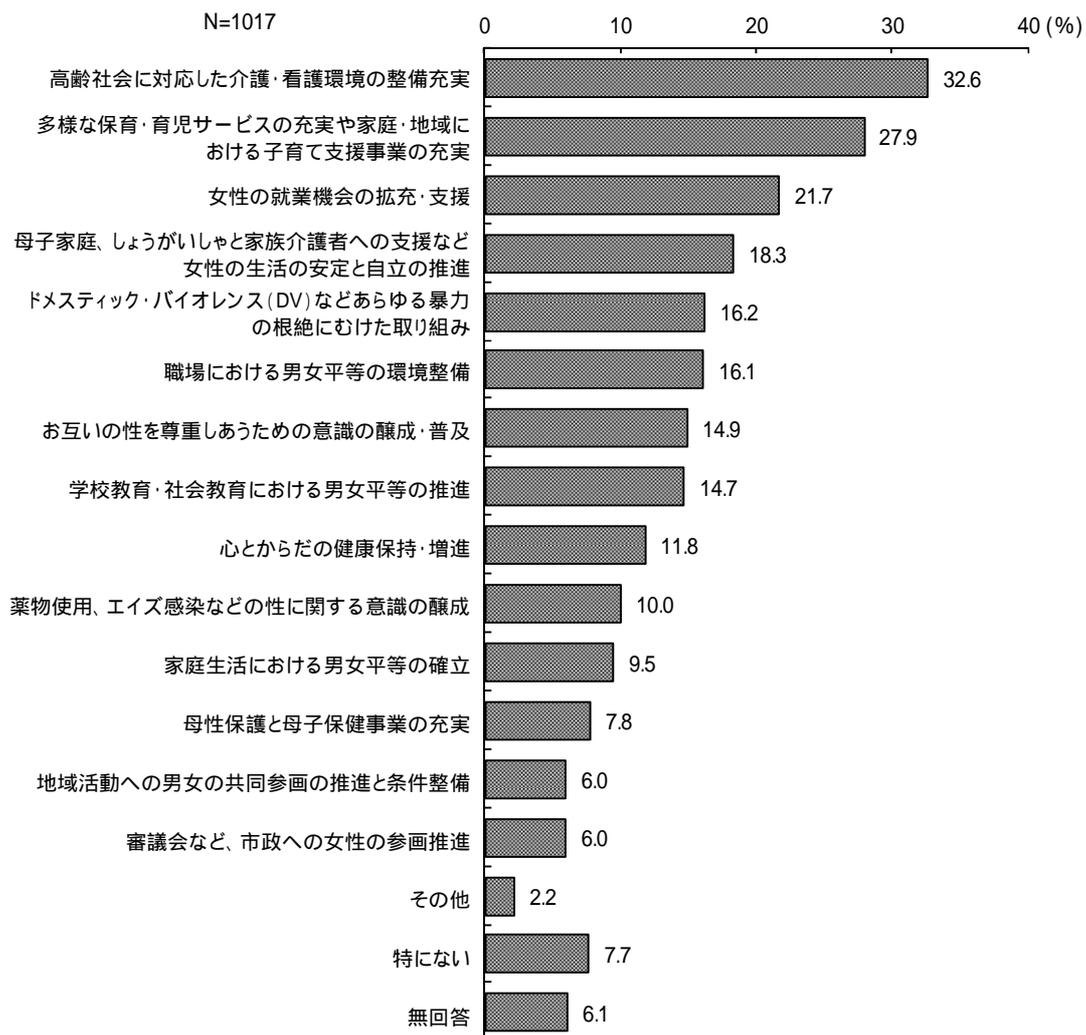
	合計	防災のためであれば、積極的に個人情報を共有・活用すべき	防災のためであれば、必要最小限の範囲で個人情報を共有・活用してもよい	防災のためであっても、個人情報を共有・活用しない方がよい	わからない	無回答
[全体]	1,017	15.7	59.7	8.8	9.3	6.5
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	16.2	58.1	8.1	10.8	6.8
男性 40～64歳	174	19.5	60.9	5.7	10.3	3.4
男性 65歳以上	117	22.2	51.3	8.5	8.5	9.4
女性 39歳以下	125	8.8	70.4	5.6	10.4	4.8
女性 40～64歳	220	16.4	61.4	6.4	9.1	6.8
女性 65歳以上	146	9.6	58.9	17.1	8.2	6.2

全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

### (3) 男女共同参画を進めるために充実させるべき施策

男女共同参画を推進するために充実すべき施策としては、「高齢社会に対応した介護・看護環境の整備充実」とする人が32.6%で最も多く、ついで「多様な保育・育児サービスの充実や家庭・地域における子育て支援事業の充実」が27.9%、「女性の就業機会の拡充・支援」が21.7%でつづいている。

問28 市では、男女の平等・自立と共同参画の社会の実現を目指した各種の事業を行っています。男女共同参画を推進するために、今後どのような施策を充実したらよいと思いますか。( は3つまで)



前回調査と比較すると、大きな差はみられないが、「性の商品化,売買春,援助交際,薬物使用,エイズ感染等の性に関する意識の醸成」は4.9ポイント減少している。

(%)

	高齢社会に対応した介護看護環境の整備充実	多様な保育・育児サービスの実施 家庭地域における子育て支援事業の充実	女性の就業機会の拡充支援	母子家庭・シングルやと家族介護者への援助等女性の生活安定と自立の推進	ドメスティックバイオレンス等あらゆる暴力の根絶にむけた取り組み	職場における男女平等の環境整備	お互いの性を尊重しあうための意識の醸成普及	学校教育・社会教育における男女平等の推進	心とからだの健康保持増進	性的商品化・売買春・援助交際・薬物使用・エイズ感染等の性に関する意識の醸成	家庭生活における男女平等の確立	母性保護と母子保健事業の充実	地域活動への男女の共同参画の推進と条件整備	審議会など、市政への女性の参画推進	その他	特になし	無回答
今回(H26)	32.6	27.9	21.7	18.3	16.2	16.1	14.9	14.7	11.8	10.0	9.5	7.8	6.0	6.0	2.2	7.7	6.1
前回(H22)	33.6	24.2	21.5	21.4	18.6	13.2	13.6	15.4	11.9	14.9	9.0	9.5	6.2	5.6	2.3	7.2	4.0
前々回(H15)	29.7	25.3	21.6	21.6	21.8	14.7	17.4	18.0	12.9	25.5	12.3	8.2	5.9	5.2	2.4	5.7	2.0

性・年齢別にみると、男女とも65歳以上では「高齢社会に対応した介護・看護環境の整備充実」、女性39歳以下では「多様な保育・育児サービスの充実や家庭・地域における子育て支援事業の充実」と「女性の就業機会の拡充・支援」が多くなっている。

(%)

	合計	高齢社会に対応した介護・看護環境の整備充実	多様な保育・育児サービスの充実や家庭・地域における子育て支援事業の充実	女性の就業機会の拡充・支援	母子家庭、しょうがいしゃと家族介護者への支援など女性の生活の安定と自立の推進	ドメスティック・バイオレンス(DV)などあらゆる暴力の根絶にむけた取り組み	職場における男女平等の環境整備	お互いの性を尊重しあうための意識の醸成・普及	学校教育・社会教育における男女平等の推進	心とからだの健康保持・増進
【全体】	1,017	32.6	27.9	21.7	18.3	16.2	16.1	14.9	14.7	11.8
【性・年齢別】										
男性 39歳以下	74	14.9	32.4	20.3	13.5	17.6	21.6	25.7	10.8	14.9
男性 40～64歳	174	21.3	26.4	25.3	20.7	16.1	17.8	16.7	16.7	13.2
男性 65歳以上	117	45.3	17.1	15.4	14.5	15.4	19.7	17.1	15.4	14.5
女性 39歳以下	125	15.2	42.4	35.2	20.0	13.6	19.2	12.8	10.4	8.8
女性 40～64歳	220	31.8	33.6	27.3	19.1	18.6	11.4	9.5	17.3	8.2
女性 65歳以上	146	61.0	22.6	12.3	18.5	17.1	12.3	8.2	14.4	17.1

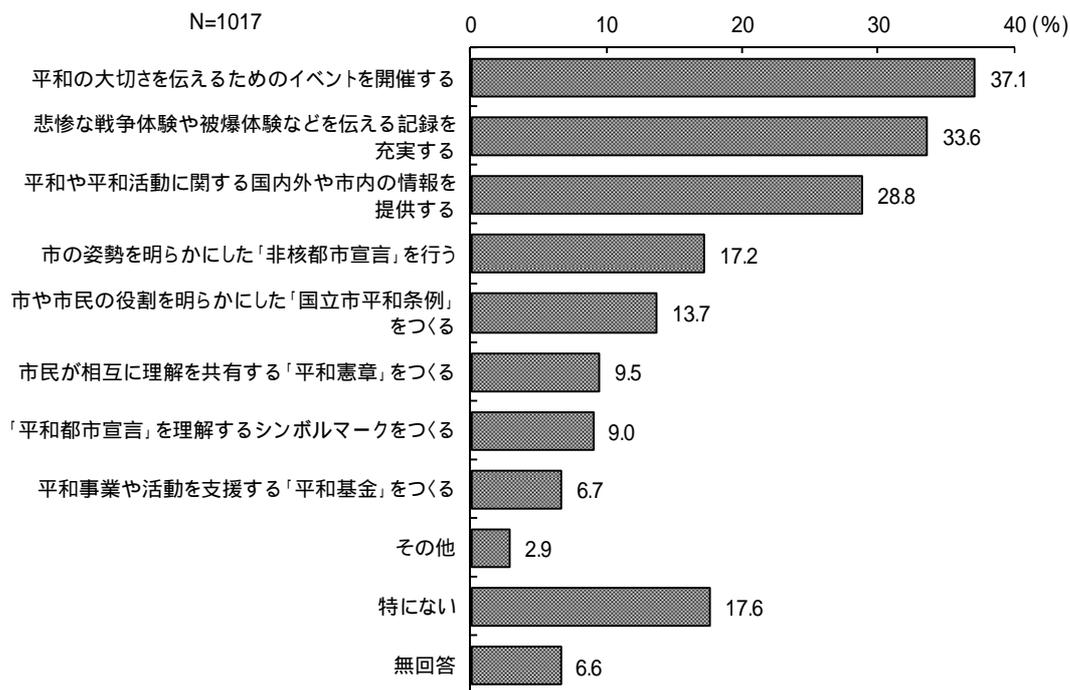
	合計	性の商品化、売買春、援助交際、薬物使用、エイズ感染などの性に関する意識の醸成	家庭生活における男女平等の確立	母性保護と母子保健事業の充実	地域活動への男女の共同参加の推進と条件整備	審議会など、市政への女性の参画推進	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	10.0	9.5	7.8	6.0	6.0	2.2	7.7	6.1
【性・年齢別】									
男性 39歳以下	74	8.1	12.2	6.8	5.4	1.4	2.7	12.2	2.7
男性 40～64歳	174	9.2	6.3	8.6	6.3	5.2	1.1	10.3	5.2
男性 65歳以上	117	11.1	6.8	5.1	5.1	9.4	0.9	9.4	6.0
女性 39歳以下	125	8.0	14.4	17.6	4.0	4.8	4.0	8.8	2.4
女性 40～64歳	220	11.4	9.5	9.5	2.3	6.4	1.8	5.0	6.8
女性 65歳以上	146	12.3	9.6	2.7	6.8	7.5	2.1	5.5	5.5

全体値より       : +20%以上高い、○: +15～20%高い、       : +10～15%高い  
                               : -20%以上低い、       : -15～20%低い、       : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(4) 市に望む平和施策

今後市が進めるべき平和施策としては、「平和の大切さを伝えるためのイベントを開催する」(37.1%)が最も多く、ついで「悲惨な戦争体験や被爆体験などを伝える記録を充実する」(33.6%)、「平和や平和活動に関する国内外や市内の情報を提供する」(28.8%)がつづいている。

問29 市では平成12年6月に平和都市宣言を行うとともに、平和の大切さを未来に伝えるためのさまざまな事業を行っています。これから市はどのような平和施策を進めるべきだと思いますか。(は3つまで)



前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

(%)

	平和の大切さを伝えるためのイベントを開催する	悲惨な戦争体験や被爆体験などを伝える記録を充実する	平和や平和活動に関する国内外や市内の情報を提供する	市の姿勢を明らかにした「非核都市宣言」を行う	市や市民の役割を明らかにした「国立市平和条例」をつくる	「平和都市宣言」を理解するシンボルマークをつくる	市民が相互に理解を共有する「平和憲章」をつくる	平和事業や活動を支援する「平和基金」をつくる	その他	特にない	無回答
今回(H26)	37.1	33.6	28.8	17.2	13.7	9.0	9.5	6.7	2.9	17.6	6.6
前回(H22)	37.5	32.7	27.9	14.0	13.0	10.3	8.9	8.9	4.3	18.1	5.0
前々回(H15)	40.6	39.3	37.3	18.4	17.4	7.1	10.6	15.3	4.0	12.6	1.8

性・年齢別でもあまり顕著な差はみられず、各年代層とも「平和の大切さを伝えるためのイベントを開催する」、「悲惨な戦争体験や被爆体験などを伝える記録を充実する」、「平和や平和活動に関する国内外や市内の情報を提供する」の3つが上位にあげられている。

(%)

	合計	平和の大切さを伝えるためのイベントを開催する	悲惨な戦争体験や被爆体験などを伝える記録を充実する	平和や平和活動に関する国内外や市内の情報を提供する	市の姿勢を明らかにした「非核都市宣言」を行う	市や市民の役割を明らかにした「国立市平和条例」をつくる	市民が相互に理解を共有する「平和憲章」をつくる
[全体]	1,017	37.1	33.6	28.8	17.2	13.7	9.5
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	33.8	29.7	31.1	17.6	10.8	9.5
男性 40～64歳	174	37.4	30.5	24.1	12.6	9.8	10.9
男性 65歳以上	117	39.3	38.5	26.5	15.4	17.9	15.4
女性 39歳以下	125	28.0	34.4	26.4	17.6	13.6	8.8
女性 40～64歳	220	32.7	33.2	33.6	20.5	11.4	7.3
女性 65歳以上	146	43.2	34.2	28.8	21.2	19.9	10.3

	合計	「平和都市宣言」を理解するシンボルマークをつくる	平和事業や活動を支援する「平和基金」をつくる	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	9.0	6.7	2.9	17.6	6.6
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	13.5	8.1	5.4	17.6	1.4
男性 40～64歳	174	9.8	9.2	3.4	23.6	5.7
男性 65歳以上	117	11.1	4.3	3.4	14.5	6.8
女性 39歳以下	125	9.6	8.0	2.4	20.0	4.0
女性 40～64歳	220	4.1	7.3	3.2	17.7	7.7
女性 65歳以上	146	13.0	5.5	0.0	15.1	6.8

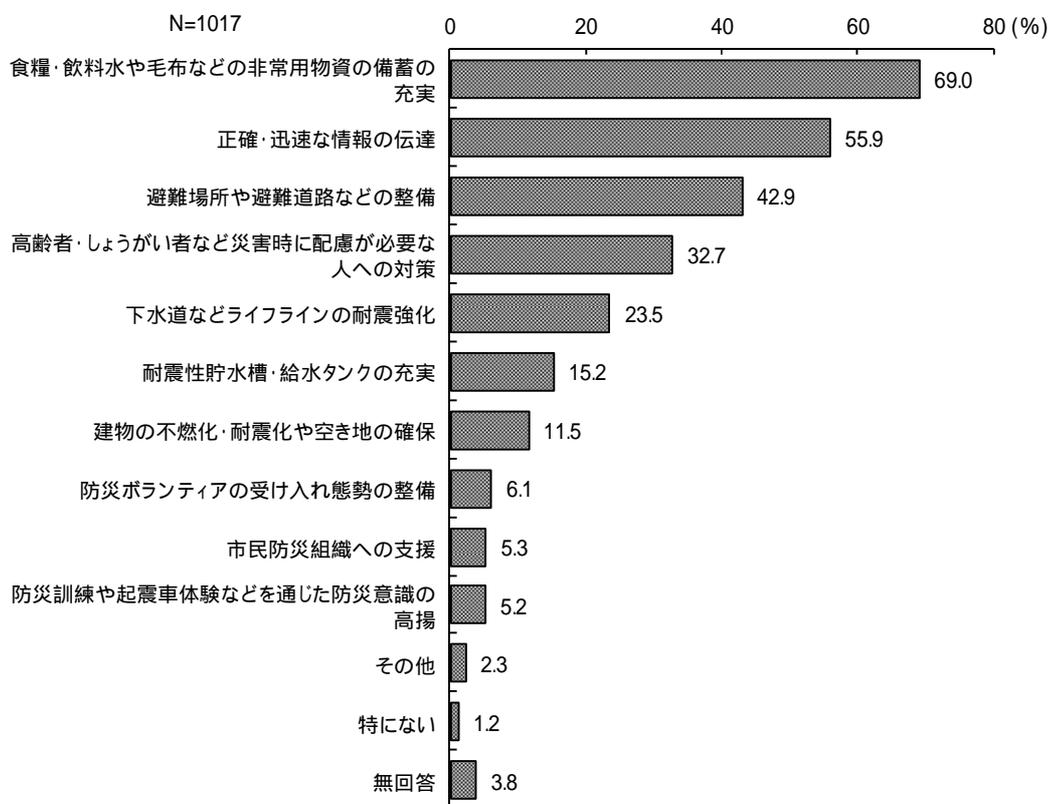
全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                           : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 1.1. 防災対策について

### (1) 市に望む防災対策

大規模地震等の自然災害に備えるための防災対策としては、「食糧・飲料水や毛布などの非常用物資の備蓄の充実」(69.0%)と「正確・迅速な情報の伝達」(55.9%)の2つが過半数を超え、以下「避難場所や避難道路などの整備」(42.9%)、「高齢者・しょうがい者など災害時に配慮が必要な人への対策」(32.7%)がつづいている。

問30 大規模地震等の自然災害に備えるため、国立市はどのような対策を講じるべきだと思いますか。(〇は3つまで)



性・年齢別にみると、女性65歳以上では「正確・迅速な情報の伝達」と「高齢者・しょうがい者など災害時に配慮が必要な人への対策」、女性39歳以下では「避難場所や避難道路などの整備」をあげる人が多くなっている。

居住地域別にみると、西で「避難場所や避難道路などの整備」をあげる人が5割強と多くなっている。

(%)

	合計	食糧・飲料水や毛布などの非常用物資の備蓄の充実	正確・迅速な情報の伝達	避難場所や避難道路などの整備	高齢者・しょうがい者など災害時に配慮が必要な人への対策	下水道などライフラインの耐震強化	耐震性貯水槽・給水タンクの充実	建物の不燃化・耐震化や空き地の確保
[全体]	1,017	69.0	55.9	42.9	32.7	23.5	15.2	11.5
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	73.0	47.3	48.6	25.7	24.3	6.8	16.2
男性 40～64歳	174	67.2	56.3	46.0	30.5	19.5	16.1	8.6
男性 65歳以上	117	69.2	56.4	39.3	37.6	21.4	11.1	12.8
女性 39歳以下	125	72.0	48.0	58.4	25.6	24.0	15.2	19.2
女性 40～64歳	220	70.0	59.5	45.5	26.4	27.3	18.2	12.3
女性 65歳以上	146	67.8	67.1	30.8	46.6	18.5	20.5	6.2
【居住地域】								
北	109	69.7	56.9	26.6	36.7	20.2	11.0	11.9
東	173	67.6	57.2	45.7	35.8	22.5	17.9	11.0
富士見台	241	71.4	53.9	45.2	34.0	21.6	14.9	10.0
中	128	69.5	60.9	39.8	29.7	25.8	14.8	14.1
西	134	63.4	50.7	53.0	30.6	29.9	15.7	13.4
谷保	145	70.3	60.7	41.4	29.0	25.5	15.9	10.3
泉、青柳、矢川、石田	86	69.8	50.0	43.0	31.4	17.4	15.1	11.6

	合計	防災ボランティアの受け入れ態勢の整備	市民防災組織への支援	防災訓練や起震車体験などを通じた防災意識の高揚	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	6.1	5.3	5.2	2.3	1.2	3.8
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	8.1	5.4	8.1	1.4	4.1	1.4
男性 40～64歳	174	5.2	5.7	5.2	2.9	2.3	3.4
男性 65歳以上	117	6.0	4.3	4.3	1.7	0.0	6.8
女性 39歳以下	125	6.4	4.8	9.6	0.8	0.8	1.6
女性 40～64歳	220	5.5	4.1	4.1	3.2	0.5	2.7
女性 65歳以上	146	7.5	6.2	1.4	2.1	0.7	3.4
【居住地域】							
北	109	3.7	8.3	5.5	2.8	1.8	4.6
東	173	5.2	4.0	6.9	2.9	0.6	2.9
富士見台	241	6.2	3.7	4.1	2.1	1.2	5.0
中	128	9.4	4.7	5.5	0.8	0.0	3.9
西	134	7.5	3.0	3.7	2.2	3.0	3.0
谷保	145	4.8	4.8	6.9	3.4	1.4	2.1
泉、青柳、矢川、石田	86	5.8	14.0	3.5	1.2	0.0	5.8

全体値より       ： +20%以上高い、○： +15～20%高い、       ： +10～15%高い  
                       ： -20%以上低い、       ： -15～20%低い、       ： -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 12. 公共施設について

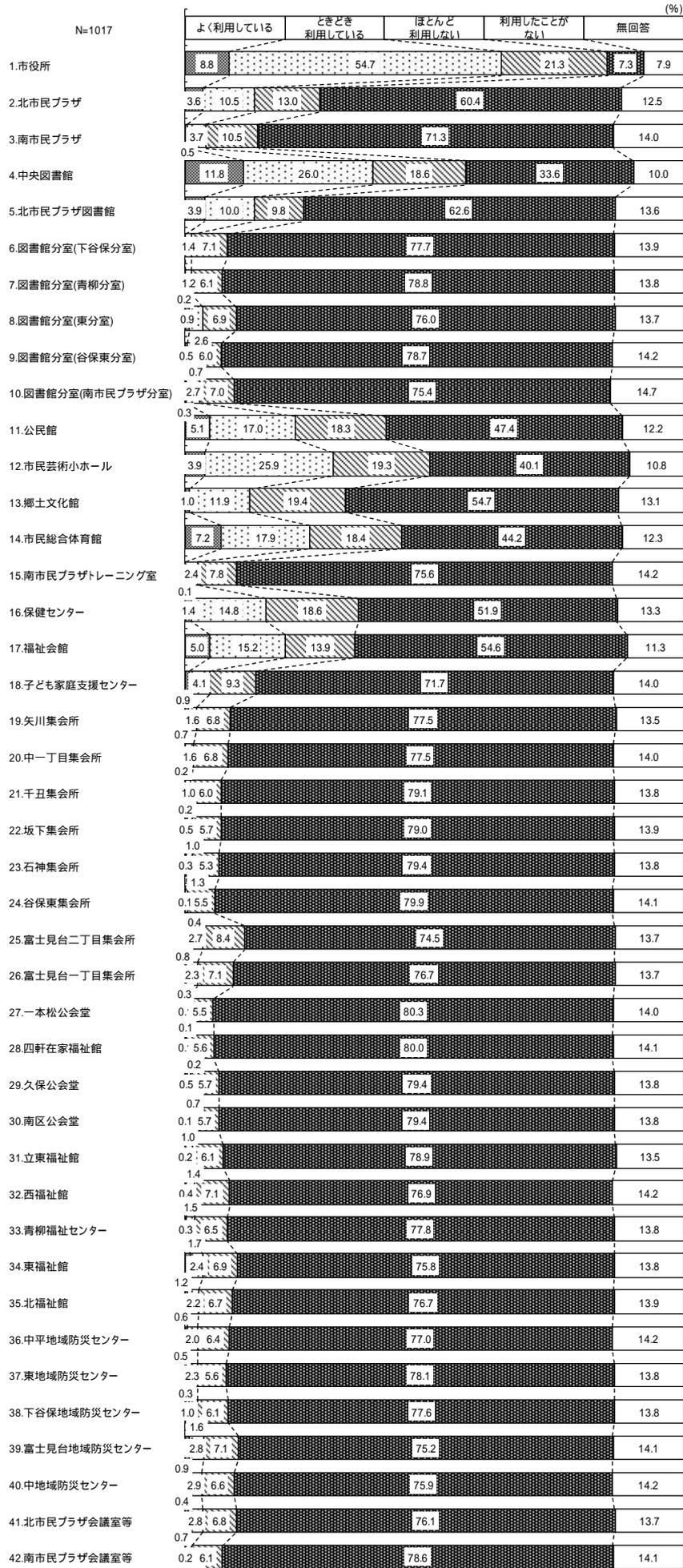
### (1) 公共施設の利用状況

問31 あなたは、過去一年間で、市の公共施設をどのくらい利用しましたか。各項目の当てはまる番号に をつけてください。

市の公共施設42施設の利用状況をみたのが次ページのグラフである。「よく利用している」と「ときどき利用している」を合わせた利用率が10%を超える施設は、以下のとおりである。

施設名	利用率(%)
1.市役所	63.5
4.中央図書館	37.8
12.市民芸術小ホール	29.8
14.市民総合体育館	25.1
11.公民館	22.1
17.福祉会館	20.2
16.保健センター	16.2
2.北市民プラザ	14.1
5.北市民プラザ図書館	13.9
13.郷土文化館	12.9

N=1017



居住地域別に「よく利用している」と「ときどき利用している」を合わせた公共施設の利用率をみたのが以下の表である。10%以上の利用率がある施設の特徴を整理すると次のようになる。

施設名	居住地域別の特徴
1.市役所	・北の利用率は5割を切っている。
4.中央図書館	・富士見台の利用率が5割と高い
12.市民芸術小ホール	・各地域から利用率が2～3割半ばあり、平均して利用されている
14.市民総合体育館	・北の利用率は1割強と低い
11.公民館	・中の利用率が3割半ばと高い
17.福祉会館	・各地域から平均して利用されている
16.保健センター	・各地域から平均して利用されている
2.北市民プラザ	・北の利用率は5割を超え、西での利用率も比較的高い
5.北市民プラザ図書館	・北での利用率は5割近い
13.郷土文化館	・谷保での利用率が2割と比較的高い

(%)

	全体	北	東	富士見台	中	西	谷保	泉、青柳、矢川、石田
1.市役所	63.5	48.6	62.4	71.7	57.0	61.2	71.7	60.5
4.中央図書館	37.8	18.4	37.0	50.6	41.4	33.6	37.9	29.0
12.市民芸術小ホール	29.8	22.0	27.2	35.2	31.2	24.6	36.5	23.3
14.市民総合体育館	25.1	11.1	22.0	34.9	24.3	17.2	32.4	23.3
11.公民館	22.1	19.3	26.5	19.5	35.9	20.1	19.4	11.6
17.福祉会館	20.2	13.8	19.1	25.7	21.1	15.6	23.4	16.3
16.保健センター	16.2	19.2	13.3	17.0	15.7	11.9	20.7	16.3
2.北市民プラザ	14.1	56.9	6.4	2.9	15.6	26.1	4.8	2.3
5.北市民プラザ図書館	13.9	47.7	8.1	3.7	15.7	23.1	8.3	4.7
13.郷土文化館	12.9	5.5	8.7	15.3	11.7	11.2	20.0	16.3
18.子ども家庭支援センター	5.0	6.4	5.2	6.2	3.2	4.4	2.8	7.0
3.南市民プラザ	4.2	1.8	1.7	2.5	0.8	1.5	7.6	19.8
39.富士見台地域防災センター	3.7	1.8	2.9	6.6	1.6	3.7	3.5	2.4
34.東福祉館	3.6	1.8	14.4	1.6	0.8	0.0	2.1	1.2
8.図書館分室(東分室)	3.5	0.9	15.6	0.0	0.8	0.7	2.8	1.2
25.富士見台二丁目集会所	3.5	2.7	2.9	6.2	0.8	1.5	4.8	2.3
41.北市民プラザ会議室等	3.5	14.6	2.3	0.8	4.7	3.7	0.7	1.2
40.中地域防災センター	3.3	0.9	3.5	2.1	7.8	4.5	2.8	2.4
10.図書館分室(南市民プラザ分室)	3.0	0.0	1.2	1.2	0.0	2.2	6.9	13.9
35.北福祉館	2.8	17.5	0.6	0.4	0.0	4.4	0.7	0.0
38.下谷保地域防災センター	2.6	0.9	0.0	3.3	0.0	0.0	11.8	0.0
26.富士見台一丁目集会所	2.6	2.7	0.6	7.0	0.8	0.0	2.1	1.2
37.東地域防災センター	2.6	4.6	9.3	1.2	0.0	0.0	1.4	0.0
15.南市民プラザトレーニング室	2.5	0.9	0.6	0.4	1.6	2.2	5.5	10.5
36.中平地域防災センター	2.5	0.0	0.6	2.1	2.4	0.0	9.0	3.5
19.矢川集会所	2.3	1.8	0.0	3.7	0.0	0.7	4.2	5.9
33.青柳福祉センター	2.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	2.1	18.6
32.西福祉館	1.9	0.9	0.0	1.2	2.3	9.0	0.0	0.0
20.中一丁目集会所	1.8	1.8	1.7	1.2	4.7	0.7	1.4	1.2
23.石神集会所	1.6	0.0	0.6	1.6	0.0	0.7	6.9	0.0
31.立東福祉館	1.6	6.4	0.0	1.2	0.8	2.2	0.7	1.2
22.坂下集会所	1.5	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	7.6	0.0
6.図書館分室(下谷保分室)	1.4	0.9	0.0	1.7	0.8	0.7	4.8	0.0
7.図書館分室(青柳分室)	1.4	0.0	0.0	0.0	0.8	0.7	1.4	11.6
42.南市民プラザ会議室等	1.3	0.9	0.0	0.8	0.0	0.0	1.4	9.3
9.図書館分室(谷保東分室)	1.2	0.9	0.6	0.4	0.8	0.7	4.2	1.2
21.千丑集会所	1.2	0.0	0.0	1.6	0.0	0.7	4.8	0.0
29.久保公会堂	1.2	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	7.6	0.0
30.南区公会堂	1.1	0.0	0.0	0.8	0.0	0.7	2.1	5.8
24.谷保東集会所	0.5	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	2.1	0.0
28.四軒在家福祉館	0.3	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	1.4	0.0
27.一本松公会堂	0.2	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.7	0.0

全体値より : +20%以上高い、○ : +15~20%高い、 : +10~15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15~20%低い、 : -10~15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2) 公共施設を利用しない理由

公共施設を「ほとんど利用しない」「利用したことがない」と回答した人の理由をみたのが以下の表である。各施設とも「利用する必要がない」とする人が多数を占めているが、施設によっては「施設の存在やサービス内容を知らない」としている人が2割以上みられる施設がある。

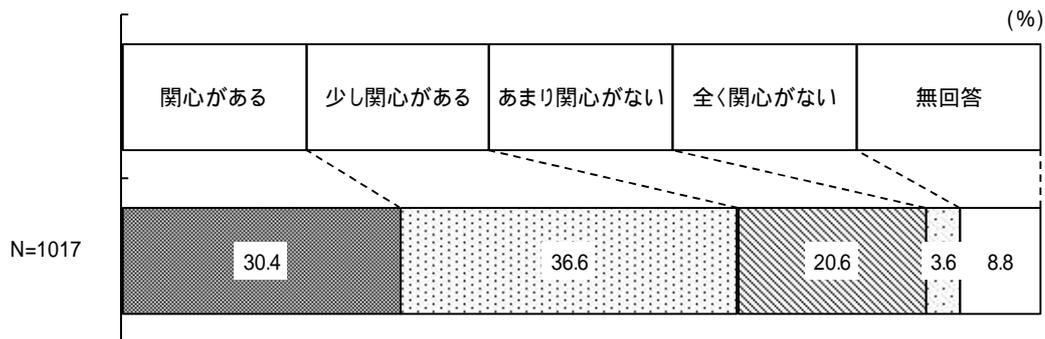
問3 1 また、「3 ほとんど利用しない」「4 利用したことがない」を選択した場合、その理由もご回答ください。(あてはまるもの全てに )

	合計	施設の存在やサービス内容を知らない	利用する必要がない	施設、サービス、利用料金などに不満がある	他の市、都や国の施設を利用している	民間施設を利用している	無回答
1.市役所	291	5.5	87.3	0.3	0.7	0.3	5.8
2.北市民プラザ	746	17.8	72.5	0.8	2.4	0.4	6.0
3.南市民プラザ	832	19.1	72.2	0.5	2.3	0.2	5.6
4.中央図書館	531	10.9	66.7	4.7	7.5	1.9	8.3
5.北市民プラザ図書館	737	14.4	74.9	1.5	3.9	0.4	4.9
6.図書館分室(下谷保分室)	862	17.3	73.3	0.7	3.9	0.3	4.4
7.図書館分室(青柳分室)	863	16.9	73.9	0.9	3.7	0.3	4.2
8.図書館分室(東分室)	843	17.1	73.5	0.9	3.8	0.4	4.3
9.図書館分室(谷保東分室)	861	17.2	74.3	0.7	3.6	0.3	3.8
10.図書館分室(南市民プラザ分室)	838	16.3	74.0	1.1	3.8	0.5	4.3
11.公民館	668	13.5	74.6	2.4	2.1	0.7	6.7
12.市民芸術小ホール	604	14.2	71.9	0.8	2.5	1.8	8.8
13.郷土文化館	753	20.1	67.9	1.6	1.3	0.5	8.6
14.市民総合体育館	637	13.3	69.5	3.3	2.7	4.7	6.4
15.南市民プラザトレーニング室	848	26.1	64.5	0.8	2.0	2.0	4.6
16.保健センター	717	21.1	68.9	0.6	1.1	2.0	6.4
17.福祉会館	696	21.3	71.1	0.1	1.0	0.6	5.9
18.子ども家庭支援センター	824	18.7	75.8	0.6	0.5	0.1	4.2
19.矢川集会所	857	22.8	72.3	0.2	0.2	0.1	4.3
20.中一丁目集会所	857	22.6	72.0	0.2	0.4	0.2	4.6
21.千丑集会所	865	23.0	71.7	0.3	0.5	0.1	4.4
22.坂下集会所	861	22.8	71.9	0.3	0.5	0.1	4.4
23.石神集会所	861	22.9	72.1	0.3	0.5	0.1	4.1
24.谷保東集会所	869	23.1	71.7	0.3	0.5	0.1	4.3
25.富士見台二丁目集会所	843	22.1	72.0	0.6	0.6	0.0	4.7
26.富士見台一丁目集会所	852	22.3	72.2	0.4	0.5	0.1	4.6
27.一本松公会堂	873	24.4	70.6	0.3	0.5	0.1	4.1
28.四軒在家福祉館	871	24.0	70.7	0.3	0.5	0.1	4.4
29.久保公会堂	865	24.2	70.6	0.3	0.5	0.1	4.3
30.南区公会堂	866	24.2	70.4	0.6	0.5	0.1	4.2
31.立東福祉館	864	24.4	70.6	0.3	0.5	0.0	4.2
32.西福祉館	854	23.9	70.7	0.4	0.5	0.0	4.6
33.青柳福祉センター	857	23.9	70.1	0.5	0.6	0.2	4.7
34.東福祉館	841	23.7	70.6	0.2	0.5	0.1	4.9
35.北福祉館	848	24.5	70.2	0.4	0.5	0.0	4.5
36.中平地域防災センター	848	25.8	69.2	0.2	0.5	0.1	4.1
37.東地域防災センター	851	25.9	69.1	0.2	0.5	0.1	4.2
38.下谷保地域防災センター	851	25.6	69.9	0.2	0.5	0.1	3.6
39.富士見台地域防災センター	837	25.4	69.5	0.2	0.5	0.0	4.3
40.中地域防災センター	839	24.7	70.2	0.2	0.4	0.2	4.3
41.北市民プラザ会議室等	843	22.5	72.0	0.6	0.7	0.2	3.9
42.南市民プラザ会議室等	861	23.7	71.1	0.6	0.7	0.0	3.9

( 3 ) 公共施設の更新問題への関心

公共施設の更新問題への関心については、「関心がある」( 30.4% )、「少し関心がある」( 36.6% )を合わせると67.0%となり、3人に2人が関心ありとしている。

問3 2 過去に建設した公共施設が、今後一斉に更新(建て替え)の時期を迎えます。公共施設の更新には膨大な費用が見込まれており、全ての公共施設を更新することは難しい状況です。あなたは公共施設の更新問題について関心がありますか。1つをつけてください。) )



性・年齢別にみると、各年代層とも6割以上が関心ありとしている。ただ、男女とも39歳以下は「少し関心がある」との消極的回答が5割弱と多くなっている。

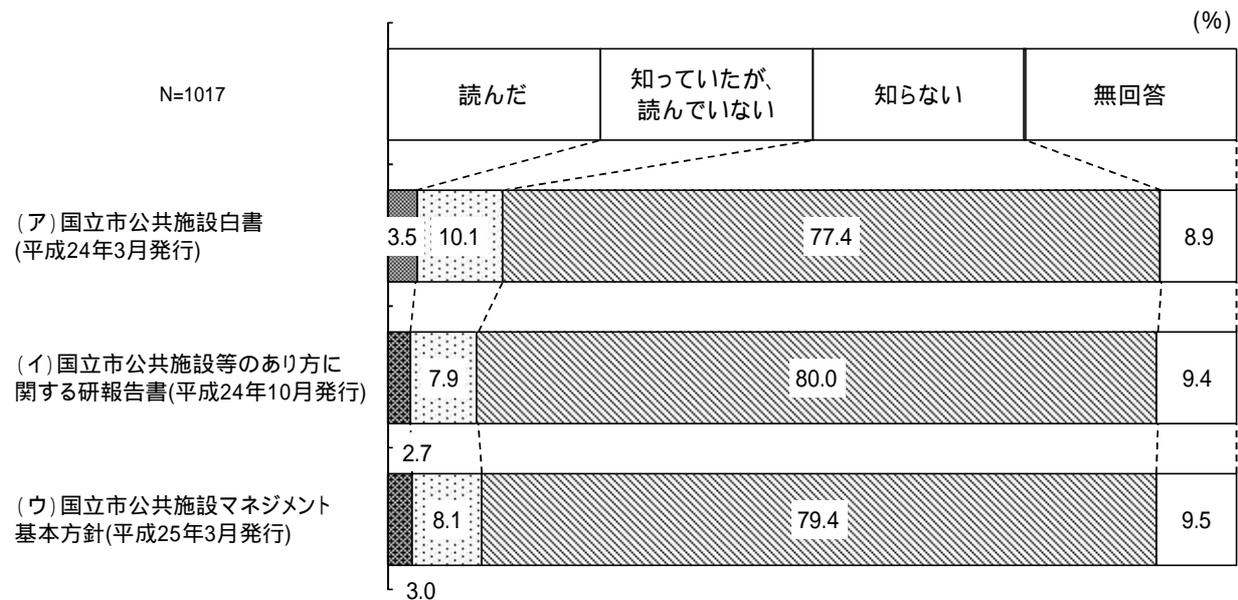
	合計	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
【全体】	1,017	30.4	36.6	20.6	3.6	8.8
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	20.3	47.3	24.3	2.7	5.4
男性 40～64歳	174	35.6	32.8	24.1	2.3	5.2
男性 65歳以上	117	36.8	26.5	20.5	1.7	14.5
女性 39歳以下	125	22.4	49.6	18.4	8.0	1.6
女性 40～64歳	220	30.5	41.4	20.5	1.8	5.9
女性 65歳以上	146	34.9	28.1	17.1	3.4	16.4

全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

( 4 ) 公共施設の更新問題への市の取り組みの認知状況

公共施設の更新問題に関する市の白書や研究報告書、マネジメント基本方針を「読んだ」とする人は3%前後とわずかであり、「知っていたが、読んでいない」とする人も8~10%程度にとどまっている。

問33 公共施設の更新問題に対する国立市の取り組みをご存じですか。(ア)から(ウ)までについて、それぞれ1つずつをつけてください。)



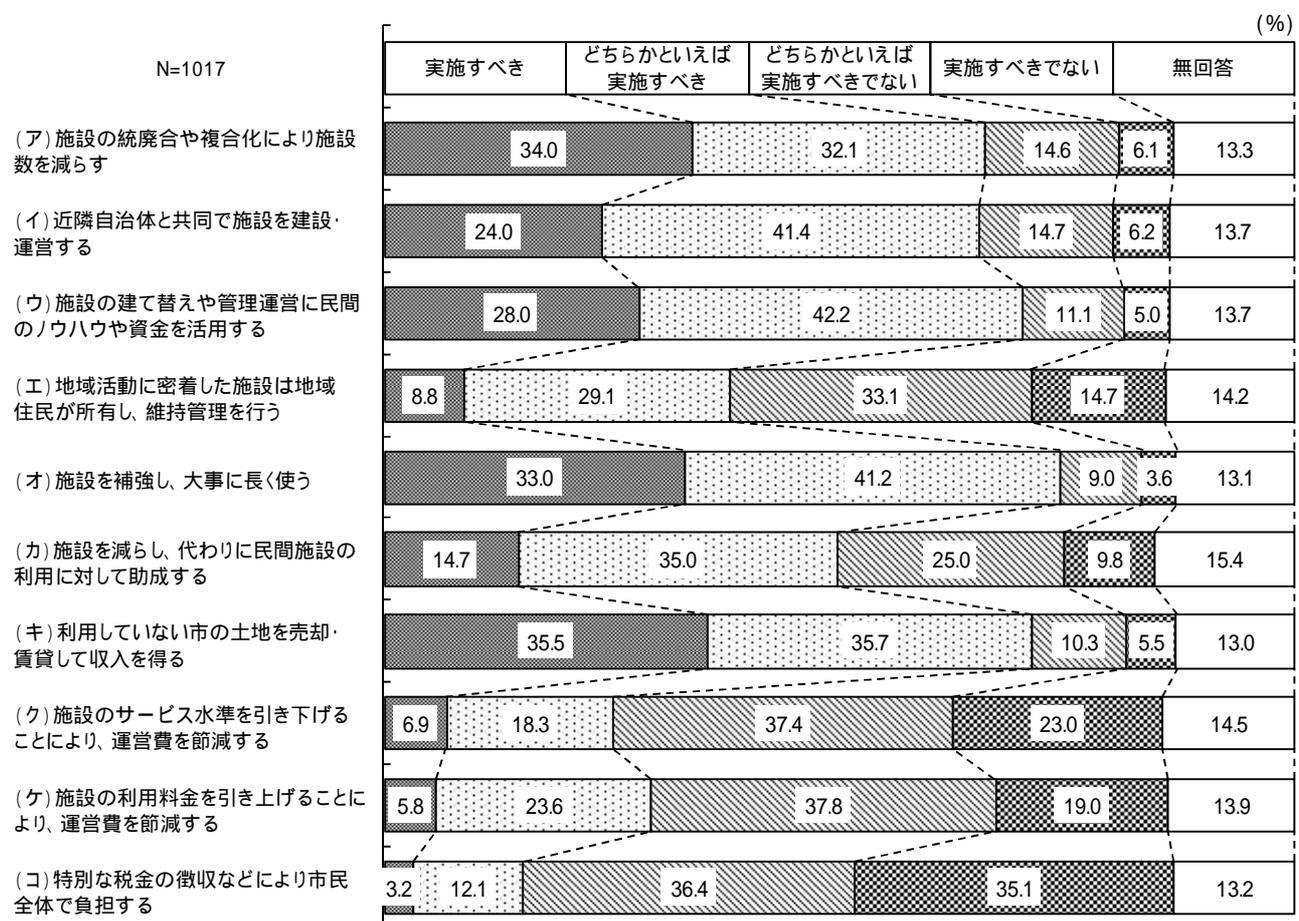
性・年齢別にみると、女性65歳以上では「読んだ」、「知っていたが、読んでいない」との回答がやや多くなっている。

	合計	公共施設白書		公共施設等のあり方に関する研究報告書		公共施設マネジメント基本方針	
		読んだ	知っていたが、読んでいない	読んだ	知っていたが、読んでいない	読んだ	知っていたが、読んでいない
【全体】	1,017	3.5	10.1	2.7	7.9	3.0	8.1
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	1.4	10.8	1.4	4.1	0.0	5.4
男性 40~64歳	174	1.7	10.9	2.3	8.0	2.9	6.9
男性 65歳以上	117	2.6	15.4	1.7	8.5	0.9	8.5
女性 39歳以下	125	2.4	2.4	1.6	1.6	1.6	3.2
女性 40~64歳	220	3.2	4.5	1.8	4.5	2.3	6.4
女性 65歳以上	146	6.2	17.1	5.5	15.1	7.5	14.4

(5) 公共施設の経費削減手法に対する考え

公共施設の経費削減手法について、「実施すべき」、「どちらかといえば実施すべき」を合わせた比率が最も高いのは、「(オ) 施設を補強し、大事に長く使う」であり74.2%を占める。以下「(キ) 利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る」(71.2%)、「(ウ) 施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」(70.2%)、「(ア) 施設の統廃合や複合化により施設数を減らす」(66.1%)、「(イ) 近隣自治体と共同で施設を建設・運営する」(65.4%)が65%を超えている。

問34 公共施設の更新問題に対して、公共施設に係る経費を少なくする手法として以下の方策を検討しています。これらの方策について、あなたはどのように思いますか。(ア)から(コ)までについて、それぞれ1つずつをつけてください。



性・年齢別に「実施すべき」、「どちらかといえば実施すべき」を合わせた比率をみたのが以下の表である。男性39歳以下では「(ウ)施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」、女性39歳以下では「(オ)施設を補強し、大事に長く使う」、「(ウ)施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」、「(キ)利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る」、「(イ)近隣自治体と共同で施設を建設・運営する」をあげる人が多くなっている。

	合計	(ア)施設の統廃合や複合化により施設数を減らす	(イ)近隣自治体と共同で施設を建設・運営する	(ウ)施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	(エ)地域活動に密着した施設は地域住民が所有し、維持管理を行う	(オ)施設を補強し、大事に長く使う	(カ)施設を減らし、代わりに民間施設の利用に対して助成する	(キ)利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る	(ク)施設のサービス水準を引き下げることにより、運営費を節減する	(ケ)施設の利用料金を引き上げることにより、運営費を節減する	(コ)特別な税金の徴収などにより市民全体で負担する
[全体]	1,017	66.1	65.4	70.2	37.9	74.2	49.7	71.2	25.2	29.4	15.3
[性・年齢別]											
男性 39歳以下	74	74.3	71.6	86.5	47.3	75.6	51.4	78.3	31.1	32.5	23.0
男性 40～64歳	174	72.4	74.7	78.8	39.1	75.9	52.3	78.2	27.5	37.9	17.2
男性 65歳以上	117	64.1	65.8	66.7	42.8	71.0	53.8	61.5	28.2	35.1	20.5
女性 39歳以下	125	71.2	76.8	84.0	40.0	87.2	57.6	83.2	28.8	28.0	13.6
女性 40～64歳	220	70.9	69.1	74.6	30.4	79.1	53.6	76.4	22.7	28.6	10.4
女性 65歳以上	146	50.0	45.9	49.3	35.6	62.4	36.3	59.0	19.8	24.0	16.5

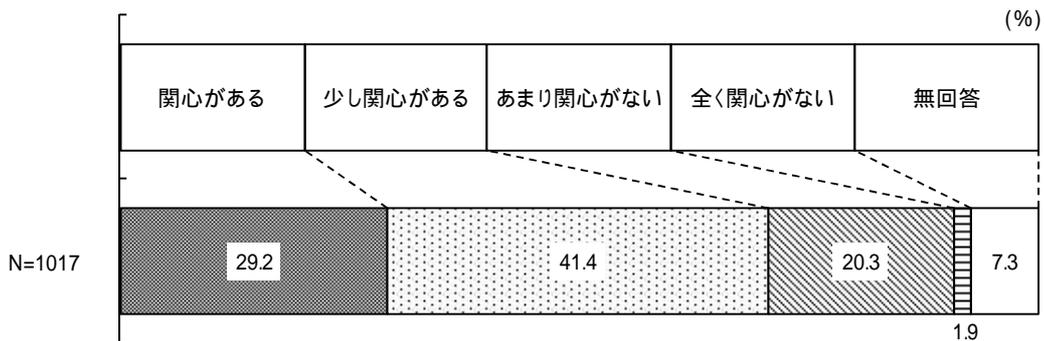
全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

### 13. 市政への関心

#### (1) 国立市政への関心

市政への関心については、「関心がある」(29.2%)、「少し関心がある」(41.4%)を合わせると70.6%と高い関心が示されている。

問36 あなたは国立市政に関心がありますか。1つをつけてください。



前回調査と比較すると、「関心がある」との回答が7.3ポイント減少している。

	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
今回(H26)	29.2	41.4	20.3	1.9	7.3
前回(H22)	36.5	40.0	16.9	1.7	5.0
前々回(H15)	36.4	40.7	19.0	3.5	0.4

性・年齢別にみると、各年代層とも「関心がある」と「少し関心がある」を合わせた比率は6割を超えているが、「関心がある」との比較的強い関心を示す回答は、女性39歳以下では少なく、男性65歳以上では多くなっている。

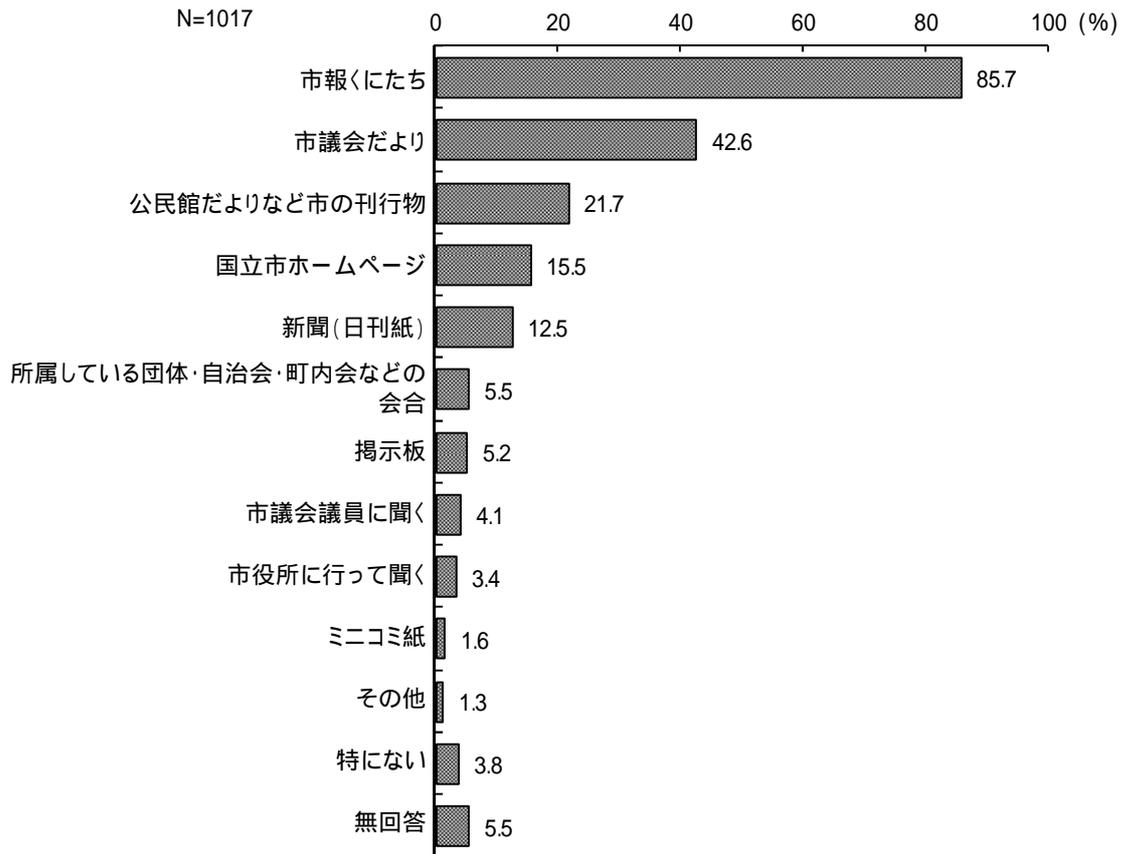
	合計	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
[全体]	1,017	29.2	41.4	20.3	1.9	7.3
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	23.0	40.5	29.7	4.1	2.7
男性 40～64歳	174	28.2	42.5	24.1	1.7	3.4
男性 65歳以上	117	41.0	32.5	12.8	0.9	12.8
女性 39歳以下	125	15.2	50.4	29.6	4.8	0.0
女性 40～64歳	220	26.4	43.6	21.8	1.8	6.4
女性 65歳以上	146	37.7	35.6	11.0	0.7	15.1

全体値より : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、 : +10～15%高い  
 : -20%以上低い、 : -15～20%低い、 : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(2) 市の仕事・問題の認知手段

市で行っている仕事の内容や市が抱える問題を知る手段については、「市報くにたち」が85.7%と最も多く、次いで「市議会だより」42.6%となっている。

問37 あなたは、市で行っている仕事の内容や市が抱える問題について、どのような方法でお知りになりますか。( は3つまで)



前回調査と比較すると、「新聞(日刊紙)」が5.8ポイント減少している。

	市報くにたち	市議会だより	公民館だよりなど市の刊行物	国立市ホームページ	新聞(日刊紙)	所属している団体・自治会・町内会などの会合	掲示板	市役所に行って聞く	市議会議員に聞く	ミニコミ紙	その他	特にない	無回答
今回(H26)	85.7	42.6	21.7	15.5	12.5	5.5	5.2	3.4	4.1	1.6	1.3	3.8	5.5
前回(H22)	88.0	40.8	23.9	13.0	18.3	4.8	4.6	4.2	3.6	2.8	1.8	3.9	1.6
前々回(H15)	88.8	42.4	26.2	8.5	31.5	6.8	6.6	2.8	3.4	2.1	3.1	4.8	0.3

性・年齢別にみると、女性65歳以上では「公民館だよりなど市の刊行物」、男性39歳以下では「国立市ホームページ」をあげる人が多くなっている。

(%)

	合計	市報く に たち	市議 会 だ よ り	公 民 館 だ よ り な ど 市 の 刊 行 物	国 立 市 ホ ー ム ペ ー ジ	新 聞 ( 日 刊 紙)	所 属 し て い る 団 体 ・ 自 治 会 ・ 町 内 会 な ど の 会 合	掲 示 板
[全体]	1,017	85.7	42.6	21.7	15.5	12.5	5.5	5.2
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	62.2	29.7	4.1	25.7	10.8	1.4	4.1
男性 40～64歳	174	86.8	48.9	12.1	24.1	14.4	5.7	5.2
男性 65歳以上	117	86.3	47.0	29.1	6.8	14.5	4.3	3.4
女性 39歳以下	125	85.6	34.4	16.8	18.4	5.6	3.2	4.0
女性 40～64歳	220	92.7	46.8	25.5	16.8	11.4	5.0	3.2
女性 65歳以上	146	85.6	41.8	33.6	8.2	16.4	9.6	4.1

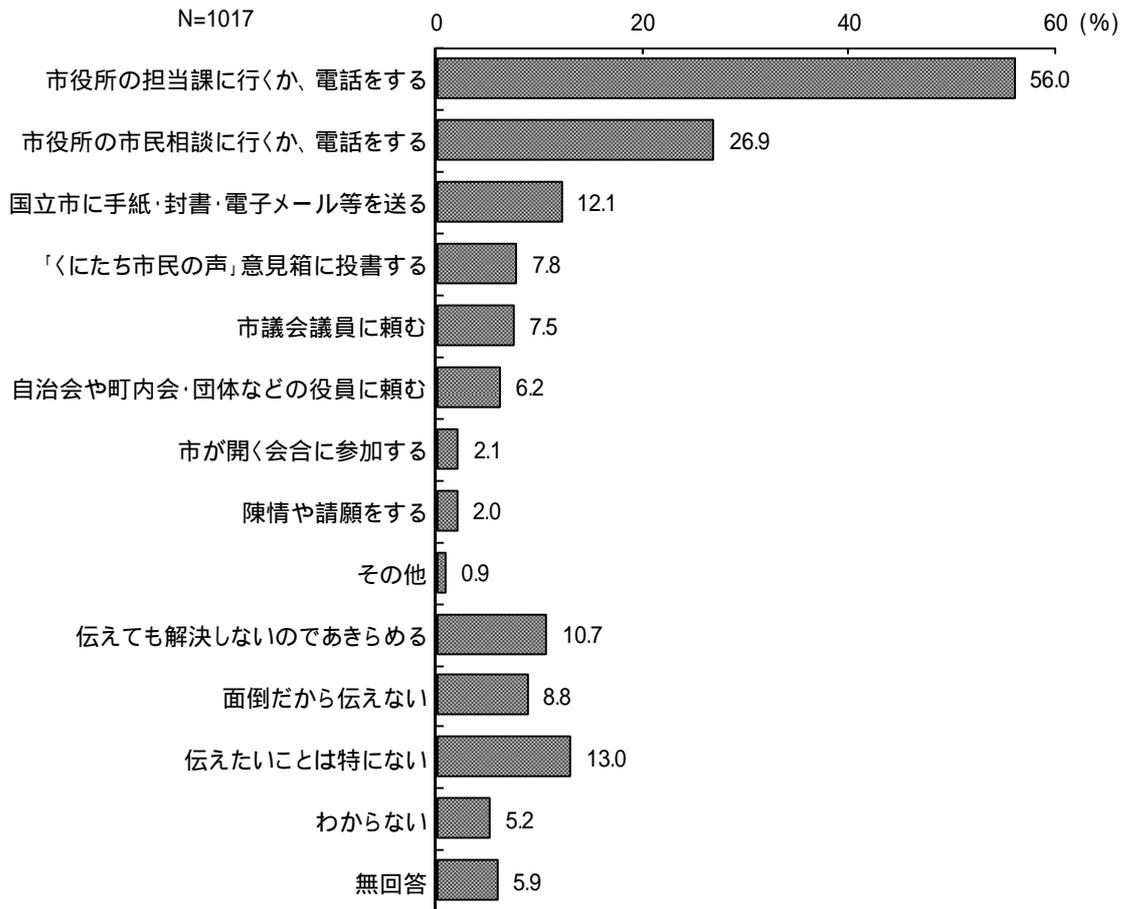
	合計	市議 会 議 員 に 聞 く	市 役 所 に 行 っ て 聞 く	ミ ニ コ ミ 紙	そ の 他	特 に な い	無 回 答
[全体]	1,017	4.1	3.4	1.6	1.3	3.8	5.5
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	1.4	0.0	2.7	1.4	16.2	2.7
男性 40～64歳	174	2.3	6.3	1.1	1.7	2.9	2.9
男性 65歳以上	117	6.0	4.3	0.9	0.0	0.9	12.0
女性 39歳以下	125	3.2	0.0	0.0	2.4	10.4	0.0
女性 40～64歳	220	1.8	0.9	2.7	1.8	1.8	4.1
女性 65歳以上	146	9.6	4.1	0.7	1.4	1.4	9.6

全体値より      : +20%以上高い、○ : +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                           : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(3) 市への意見・要望・苦情の伝達方法

市への意見・要望・苦情の伝達方法としては、「市役所の担当課に行くか、電話をする」が56.0%と過半数を超え、ついで「市役所の市民相談に行くか、電話をする」が26.9%でつづいている。

問38 あなたの意見や要望・苦情などを市に伝えたい場合、あなたはどうしますか。( は3つまで)



前回調査と比較すると、「伝えても解決しないのであきらめる」、「面倒だから伝えない」との回答が5ポイント程度増加している。

(%)

	市役所の担当課に行くか、電話をする	市役所の市民相談に行くか、電話をする	国立市に手紙・封書・電子メール等を送る	「くにたち市民の声」意見箱に投書する	市議会議員に頼む	自治会や町内会・団体などの役員に頼む	市が開く会合に参加する	陳情や請願をする	その他	伝えたいことは特にない	伝えても解決しないのであきらめる	面倒だから伝えない	わからない	無回答
今回(H26)	56.0	26.9	12.1	7.8	7.5	6.2	2.1	2.0	0.9	13.0	10.7	8.8	5.2	5.9
前回(H22)	60.5	29.8	9.4	6.3	6.5	4.6	2.4	2.2	0.8	9.8	5.4	3.1	4.7	2.3
前々回(H15)	68.9	34.5	11.3		10.3	10.5	4.4	4.8	1.3	10.0	9.2	8.9	2.7	0.4

前々回調査では、「「くにたち市民の声」意見箱に投書する」の選択肢はなかった

性・年齢別にみると、男女とも39歳以下では「市役所の担当課に行くか、電話をする」は少なく、「伝えたいことは特にない」が20%台と多くなっている。

居住地域別にみると、北では他地域に比べ「自治会や町内会・団体などの役員に頼む」が多くなっている。

(%)

	合計	市役所の担当課に行くか、電話をする	市役所の市民相談に行くか、電話をする	国立市に手紙・封書・電子メール等を送る	「くにたち市民の声」意見箱に投書する	市議会議員に頼む	自治会や町内会・団体などの役員に頼む	市が開く会合に参加する
[全体]	1,017	56.0	26.9	12.1	7.8	7.5	6.2	2.1
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	41.9	21.6	13.5	4.1	2.7	2.7	0.0
男性 40～64歳	174	60.3	33.9	19.5	5.7	6.9	6.3	1.1
男性 65歳以上	117	61.5	32.5	6.0	6.8	8.5	11.1	1.7
女性 39歳以下	125	36.0	16.0	8.0	11.2	6.4	3.2	0.0
女性 40～64歳	220	56.4	22.7	14.1	10.9	5.9	5.5	0.0
女性 65歳以上	146	64.4	27.4	6.8	8.9	11.6	8.2	7.5
【居住地域】								
北	109	49.5	19.3	10.1	8.3	6.4	18.3	3.7
東	173	54.9	24.3	9.2	6.4	8.1	4.6	2.3
富士見台	241	59.3	32.0	12.4	10.4	4.1	7.1	1.2
中	128	52.3	20.3	14.8	6.3	2.3	0.8	2.3
西	134	59.7	31.3	14.2	8.2	9.7	1.5	1.5
谷保	145	57.2	26.9	12.4	4.1	13.8	6.2	2.8
泉、青柳、矢川、石田	86	55.8	31.4	11.6	10.5	10.5	7.0	1.2

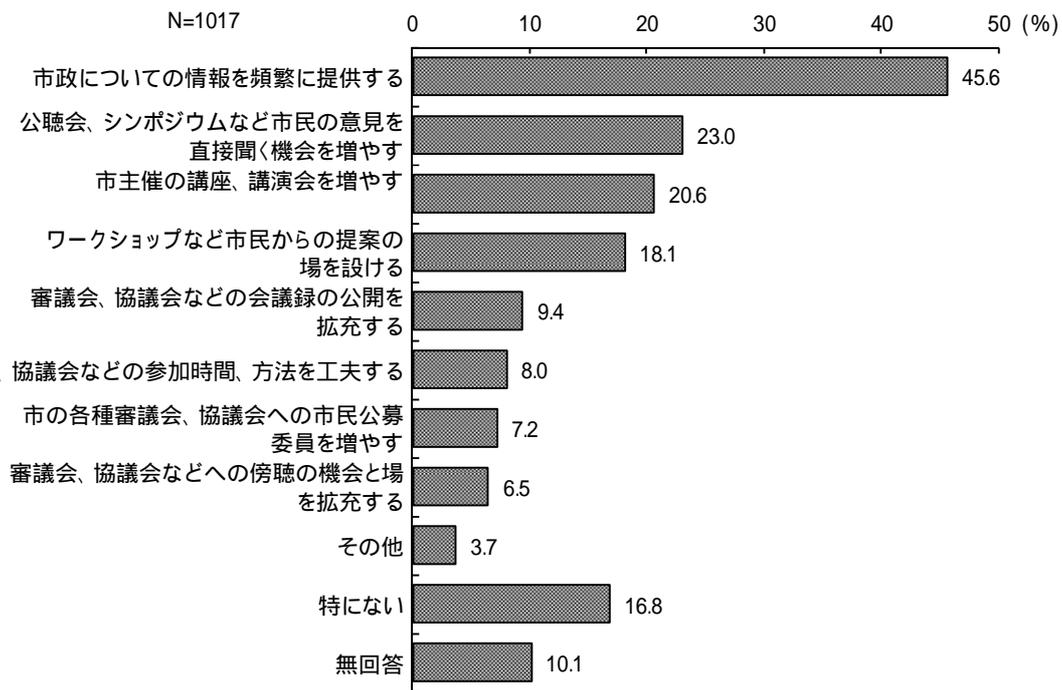
	合計	陳情や請願をする	その他	伝えても解決しないのであきらめる	面倒だから伝えない	伝えたいことはない	わからない	無回答
[全体]	1,017	2.0	0.9	10.7	8.8	13.0	5.2	5.9
【性・年齢別】								
男性 39歳以下	74	2.7	1.4	9.5	17.6	21.6	9.5	2.7
男性 40～64歳	174	1.1	0.6	11.5	7.5	11.5	2.3	2.9
男性 65歳以上	117	0.9	3.4	7.7	5.1	10.3	5.1	12.0
女性 39歳以下	125	0.8	0.0	14.4	15.2	25.6	11.2	0.0
女性 40～64歳	220	2.3	0.5	12.7	9.5	11.8	2.7	5.0
女性 65歳以上	146	3.4	0.0	6.8	4.1	8.9	3.4	11.6
【居住地域】								
北	109	1.8	0.9	2.8	7.3	14.7	7.3	5.5
東	173	2.9	1.7	13.9	11.6	15.0	4.0	3.5
富士見台	241	1.2	0.0	9.1	5.0	12.4	8.3	6.6
中	128	2.3	0.8	14.8	9.4	9.4	7.0	8.6
西	134	3.0	1.5	9.0	12.7	8.2	1.5	6.7
谷保	145	2.1	0.7	12.4	7.6	14.5	2.1	4.8
泉、青柳、矢川、石田	86	0.0	1.2	12.8	10.5	18.6	4.7	4.7

全体値より      : +20%以上高い、○: +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

(4) 市民参画を進めるために行うべき施策

市政への市民参画を進めるために行うべき施策としては、「市政についての情報を頻繁に提供する」が45.6%と最も多く、以下「公聴会、シンポジウムなど市民の意見を直接聞く機会を増やす」(23.0%)、「市主催の講座、講演会を増やす」(20.6%)、「ワークショップなど市民からの提案の場を設ける」(18.1%)の3つが20%前後でつづいている。

問39 市政への市民参画を進めるために、市はどのような施策を行うべきだと思いますか。(は3つまで)



前回調査と比較すると、あまり大きな差はみられない。

	市政についての情報を頻繁に提供する	公聴会、シンポジウムなど市民の意見を直接聞く機会を増やす	市主催の講座、講演会を増やす	ワークショップなど市民からの提案の場を設ける	審議会、協議会などの会議録の公開を拡充する	審議会、協議会などの参加時間、方法を工夫する	市の各種審議会、協議会への市民公募委員を増やす	審議会、協議会などへの傍聴の機会と場を拡充する	その他	特にない	無回答
今回(H26)	45.6	23.0	20.6	18.1	9.4	8.0	7.2	6.5	3.7	16.8	10.1
前回(H22)	47.0	26.6	19.6	16.7	11.6	7.7	7.9	9.8	3.1	16.0	5.7
前々回(H15)	52.2	31.4	23.3	22.5	12.7	8.2	10.7	11.3	3.8	15.4	1.7

性・年齢別にみると、顕著な差はみられないが、女性39歳以下では「特にない」との回答が多くなっている。

(%)

	合計	市政についての情報を頻繁に提供する	公聴会、シンポジウムなど市民の意見を直接聞く機会を増やす	市主催の講座、講演会を増やす	ワークショップなど市民からの提案の場を設ける	審議会、協議会などの会議録の公開を拡充する	審議会、協議会などの参加時間、方法を工夫する
[全体]	1,017	45.6	23.0	20.6	18.1	9.4	8.0
【性・年齢別】							
男性 39歳以下	74	36.5	21.6	16.2	21.6	10.8	12.2
男性 40～64歳	174	47.1	24.7	22.4	19.5	13.8	10.9
男性 65歳以上	117	53.0	27.4	25.6	14.5	12.0	4.3
女性 39歳以下	125	40.0	22.4	17.6	23.2	8.8	8.0
女性 40～64歳	220	50.5	23.6	20.9	21.8	7.7	7.7
女性 65歳以上	146	46.6	21.2	23.3	9.6	6.8	5.5

	合計	市の各種審議会、協議会への市民公募委員を増やす	審議会、協議会などへの傍聴の機会と場を拡充する	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	7.2	6.5	3.7	16.8	10.1
【性・年齢別】						
男性 39歳以下	74	6.8	6.8	4.1	17.6	5.4
男性 40～64歳	174	9.8	6.9	5.7	14.4	4.6
男性 65歳以上	117	12.0	6.0	2.6	12.0	12.8
女性 39歳以下	125	2.4	4.8	3.2	28.0	4.0
女性 40～64歳	220	8.2	8.2	4.5	10.9	8.2
女性 65歳以上	146	5.5	6.8	2.1	15.8	19.9

全体値より      : +20%以上高い、○: +15～20%高い、      : +10～15%高い  
                   : -20%以上低い、      : -15～20%低い、      : -10～15%低い  
 網掛けは、全体及び各属性において最も高い数値である

## 14. 自由意見

### (1) 国立らしさのイメージ

問40 あなたは、「国立らしさ」と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべますか。下記回答欄に自由にご記入ください。

有効回収数1017件中561件の意見が寄せられ、主な意見としては「大学通り」「桜並木」「自然が多い」「緑豊か」「文教都市・学園都市」「きれいな街並み」「市民の意識が高い」等があげられている。

### (2) 国立市政についての意見

有効回収数1017件中363件の意見が寄せられ、主に「市政のあり方に関する意見」「国立駅周辺整備に関する意見」「福祉施策に関する意見」「財政の健全化に関する意見」をはじめ多様な意見が寄せられた。

自由意見の内容詳細については、別冊「自由意見一覧」を参照

## . 資料

### 1 . 調査票

## 第15回 国立市政世論調査

### 調査へのご協力のお願い

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、国立市では「第15回国立市政世論調査」を実施することといたしました。この調査は、おおむね5年ごとに、国立にお住まいの皆様が市政に対してどのようなご意見、ご要望をお持ちかを伺い、今後の基本構想・基本計画策定及び国立市のまちづくりの参考とするために行うものです。

基本構想とは、市民が思い描く理想をまとめ、市民と議会・行政が一体となってその実現を目指すために定めるものです。また、基本計画は、構想を実現するために行財政の運営を総合的、計画的に行うために定めるもので、市の計画のなかでも最上位に位置付けられる大変重要な計画になります。

この調査への皆様のご回答が、国立市の今後の取り組みの重点を決めていく大切な資料となります。

ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から3,000人を無作為に抽出させていただき、回答をお願いするものです。調査事項は上記のための統計処理以外に使用したり、個人情報として公表したりすることは、一切ありません。なお、町丁目ごとに無作為抽出で行っているため、同時に抽出している「市民意識調査」等に引き続き対象となる方もいらっしゃる可能性があります。あらかじめご了承のほどよろしくお願いいたします。

調査結果につきましては、概要を市報や国立市ホームページ（<http://www.city.kunitachi.tokyo.jp/>）等でお知らせいたします。

平成26年（2014年）6月

国立市

#### 記入についてのお願い

- 1、調査は無記名です。
- 2、調査票には、あて名ご本人のお考えやご意見を回答してください。（ご本人が記入できない場合、家族の方などの代筆可）
- 3、回答にあたっては、問いの指示に従って調査票に直接ご記入ください。
- 4、回答は、平成26年（2014年）6月1日を基準としてご記入ください。
- 5、記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要です）に入れ、**平成26年6月23日（月）**までに郵便ポストへご投函ください。（住所・氏名は記入不要です）
- 6、この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

〒186-8501 国立市富士見台2-47-1 国立市政策経営部政策経営課政策経営係  
電話（042）576-2111 内線223 FAX（042）576-0264  
e-mail:sec\_seisakukeiei@city.kunitachi.tokyo.jp

## 第 15 回国立市政世論調査 調査票

### あなたご自身のことについて

F 1 . あなたの性別・年齢についておたずねします。( は各 1 つだけ)

性別	1 . 男性	2 . 女性
年齢	1 . 18 ~ 19 歳	5 . 50 ~ 59 歳
	2 . 20 ~ 29 歳	6 . 60 ~ 64 歳
	3 . 30 ~ 39 歳	7 . 65 ~ 69 歳
	4 . 40 ~ 49 歳	8 . 70 歳以上

F 2 . あなたのご職業は何ですか。( は 1 つだけ)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1 . 自営業・家事手伝い | 8 . 専業主夫・主婦 |
| 2 . 自由業       | 9 . 学生      |
| 3 . 経営・管理職    | 10 . 無職     |
| 4 . 事務職       | 11 . その他    |
| 5 . 専門・技術職    | ( 具体的に： )   |
| 6 . 労務・サービス業  |             |
| 7 . パート・アルバイト |             |

( F 2 で 1 ~ 7 とお答えの方に )

F 2 - 1 . 職場はどちらでしょうか。( は 1 つだけ)

1 . 自宅と同じ	4 . 23 区以外の東京都 ( 国立市を除く )
2 . 国立市内	5 . 神奈川県・埼玉県
3 . 東京都内 23 区	6 . その他 ( 具体的に： )

F 3 . 現在のお住まいは、次の中のどれにあたりますか。( は 1 つだけ)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 . 持ち家 ( 一戸建て )      | 5 . 社宅・寮・官舎       |
| 2 . 持ち家 ( 分譲マンションなど ) | 6 . 間借り・住み込み      |
| 3 . 民間の賃貸住宅           | 7 . その他 ( 具体的に： ) |
| 4 . 公営・公団・公社賃貸住宅      |                   |

F 4 . あなたのお住まいの地域についておたずねします。( は 1 つだけ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 . 北    | 6 . 谷保    |
| 2 . 東    | 7 . 泉     |
| 3 . 富士見台 | 8 . 青柳    |
| 4 . 中    | 9 . 矢川・石田 |
| 5 . 西    |           |

F 5 . あなたは、国立市に何年ぐらい住んでいますか。( は 1 つだけ)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1 . 1 年未満          | 4 . 10 年以上 ~ 20 年未満 |
| 2 . 1 年以上 ~ 5 年未満  | 5 . 20 年以上          |
| 3 . 5 年以上 ~ 10 年未満 | 6 . 生まれてからずっと       |

F 6 . あなたのご家族の構成はどうなっていますか。( は1つだけ)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1 . 単身 (一人暮らし)  | 4 . 三世代世帯 (親と子と孫) |
| 2 . 夫婦だけ        | 5 . その他 (具体的に: )  |
| 3 . 二世代世帯 (親と子) |                   |

F 7 . (家族形態) あなたご自身はどれにあたりますか。この中から選んでください。  
( は1つだけ)

- |                      |                               |
|----------------------|-------------------------------|
| ・ 単 身                | 1 . 本人 18 ~ 39 歳              |
|                      | 2 . 本人 40 ~ 64 歳              |
|                      | 3 . 本人 65 歳以上                 |
| ・ 夫婦だけ               | 4 . 本人 18 ~ 39 歳              |
|                      | 5 . 本人 40 ~ 64 歳              |
|                      | 6 . 本人 65 歳以上                 |
| ・ 子どものいる人<br>(別居も含む) | 7 . 一番上の子どもが小学校入学前            |
|                      | 8 . 一番上の子どもが小・中学生             |
|                      | 9 . 一番上の子どもが高校・大学             |
|                      | 10 . 本人が 64 歳以下で、一番上の子どもが学校卒業 |
|                      | 11 . 本人が 65 歳以上で、一番上の子どもが学校卒業 |

F7 の質問は、皆様のライフステージ (結婚や子育てなどの状況) をうかがうものです。そのため、未婚で、お子様がいない方は、ご自身の親と同居している方でも、「単身」からご選択ください。

## ・市政全般の満足度、優先度について

問1 国立市では、基本計画にて施策を定め、計画的に行政運営やまちづくりを行っています。あなたは、以下の基本計画上の施策の取組みについて、どの程度評価していますか。また、今後それらに対して、どのくらい力を入れてほしいと思いますか。各項目の当てはまる番号に をつけてください。

項目 番号	施策名 施策目標と取組みの概要	現在の評価度						今後の優先度				
		評価できる	どちらかといえば評価できる	どちらかといえは評価できない	評価できない	わからない		特に力を入れてほしい	力を入れてほしい	あまり力を入れる必要はない	力を入れる必要はない	わからない
1	<b>子育て・子育てのしやすい環境づくり</b> 子育て・子育てしやすい環境の中、保護者がいきいきと地域の中で子育てし、子どもたちが心身ともに健やかに育つよう、待機児童対策をはじめとする保育・幼稚園行政、一貫した発達支援の推進、児童虐待への対策などを行っています。 また、子ども医療費助成等の幅広い子育て支援や、青少年の健全育成にも取り組んでいます。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
2	<b>義務教育の充実</b> 児童・生徒が自ら学び自ら考える力をつけ、社会的な自立に向けて豊かな人間性を育てるよう、ICTを含めた教育環境整備や教育の質的向上に努めています。 また特別支援教育にも力を入れて取組みを進めています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
3	<b>地域福祉活動の推進</b> 社会的に弱い立場にある人々を社会の一員として包み支えあう「ソーシャルインクルージョン」の考え方が地域に根付き、市民・地域コミュニティ（自治会等）・ボランティア団体・NPO等が福祉活動を行えるよう、社会福祉協議会や保護司会、民生委員の支援などに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
4	<b>高齢者の自立の促進</b> 高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って安心して暮らせるよう、地域全体で高齢者を支える仕組みや拠点づくりなどの地域包括ケアの推進を行っているほか、介護保険制度の運用、介護予防の事業などを行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
5	<b>しょうがいしゃの自立の促進</b> しょうがいがある人もない人も、自分らしい生き方を実現できるよう、お互いに理解し、共感しあい、支えあい、関わりあう中で、しょうがいしゃが自らの生き方を選択でき、豊かな生活ができる社会をめざし、相談支援等に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
6	<b>文化・芸術活動の充実</b> 文化・芸術活動を支える人材が育ち、市内のギャラリー等を活用した取組みや文化・芸術活動のネットワークの整備などが幅広く行われ、市民が文化・芸術活動に親しめるよう、ネットワークやシステムの整備を行っています。 また、今後実施予定の野外彫刻展を中心とした一大イベント「くにたちアートビエンナーレ 2015」の事業支援を行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
7	<b>歴史・文化遺産の保存と活用</b> 市内の歴史・文化遺産が大切に守られ、活用されるよう、文化財の保護や展示、文化の継承等を行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目 番号 施策名 施策目標と取組みの概要	現在の評価度					→	今後の優先度				
	評価できる	どちらかといえば評価できる	どちらかといえば評価できない	評価できない	わからない		特に力を入れてほしい	力を入れてほしい	あまり力を入れる必要はない	力を入れる必要はない	わからない
8 多文化共生社会の実現 在住外国人が地域で孤立することなく受け入れられ、市民・外国人が相互の文化を知り、交流できるよう、外国人支援と交流機会の創出に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
9 地域コミュニティの振興 市内のコミュニティ（自治会、町内会、地域における共同体）が協働して、地域の課題解決に向け活動をできるよう、施設の整備や団体への助成を行っています。 近年では、市内の自治会同士をつなぐ取組みとして、自治会連絡会を開催しました。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
10 消費生活の安全確保と充実 市民が消費生活に関する情報を得ることができ、また、必要に応じ相談できるよう、消費生活相談や、啓発活動に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
11 健康づくりの推進 市民が生活習慣の見直しなどにより病気を予防でき、また病気になっても適切な医療を受けられるなど、市民がより健康な生活を送れるよう、健康増進事業や予防対策を行っています。 また、保健師が地域に積極的に出ていき、健康づくりと介護予防を一体的に行う「地域保健師」活動の取組みをはじめめています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
12 生涯学習の推進 市民一人ひとりが生涯学習に取り組み、さまざまな局面で学べるよう、そして学びを通じて地域社会へ学習の成果を活かせるよう、公民館等での事業や図書館での資料貸出閲覧などを行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
13 スポーツ・レクリエーションの推進 市民一人ひとりがスポーツ・レクリエーションを楽しみ、健康増進に結びつくよう、施設の整備、指導者養成、各種イベントの開催などを行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
14 平和と人権の尊重 市民一人ひとりが平和への強い意志を発信できるよう、また人権に対する理解が深まり、偏見や差別がなくなるよう、啓発イベントや相談体制の構築を行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
15 男女平等と男女共同参画社会の実現 あらゆる機会において男女が平等に参画する社会が実現できるよう、セミナーの開催などを行っています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
16 いきいきとした産業のあるまち 商店街や地域の魅力を引き出すこと、また、新たに活動する企業が増えることで活力を創出しまちがにぎわうよう、企業誘致の促進や空き店舗の活用検討、大学通り等でのイベント支援、商店街の活性化に取り組んでいます。 また、観光振興への取組みもはじめています。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
17 都市農業の推進 農業従事者・消費者・NPO・事業者などが連携し、ブランド力のある農産物を持続的に生産・加工・販売できるよう、農業振興に努めています。 また、市民が農業に親しめる環境をつくり、農業後継者が育成されることで農業・農地が守られるよう、取り組んでいます。	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目 番号	施策名 施策目標と取組みの概要	現在の評価度						今後の優先度				
		評価できる	どちらかといえば評価できる	どちらかといえは評価できない	評価できない	わからない		特に力を入れてほしい	力を入れてほしい	あまり力を入れる必要はない	力を入れる必要はない	わからない
18	<b>安全で便利な移動の確保と交通体系の充実</b> 交通体系が充実し、市民が公共交通機関や自転車を快適に利用できるように、コミュニティバスの運行や、駐輪場整備などの環境整備を行っています。 また、誰もが安全で便利に移動できるよう谷保駅エレベーター設置事業などにも取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
19	<b>市有財産の管理と有効活用</b> 公共・公用施設が適切に管理され、市有財産が有効に活用されるよう、計画的な改修や将来に向けた見直し等の公共施設マネジメントに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
20	<b>生活環境の保全とエコライフの推進</b> 市民が地球温暖化対策等、環境負荷軽減への理解を深め、エコライフが実現できるよう、また、快適な生活環境が保たれるよう、騒音等の公害防止などに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
21	<b>ごみの発生抑制と再資源化の推進</b> ごみの発生が抑制され、また、ごみが適正に処理され、環境負荷の少ない循環型社会が実現できるよう、EPR（生産者が使用済み製品を回収し、処理する責任を負うこと）の推進・啓発や、ゴミの減量に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
22	<b>防災対策の推進と危機管理体制の構築</b> 災害時に生命・財産が守られ、被害が最小限に抑えられるよう、住宅耐震化の促進や、各公共施設の耐震化、総合防災計画の見直し、防災訓練などを行っています。 また、近年では、災害時などに援助が必要な方を地域で支援する仕組みの構築などを行っています。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
23	<b>防犯体制の推進</b> 市民・地域・行政が協力して防犯対策を行い、安全で安心に暮らせるまちを実現するため、防犯灯電気料助成や、啓発キャンペーン等を行っています。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
24	<b>後世に引き継ぐまちなみ</b> このまちの美しい景観やまちなみが後世に引き継がれるよう、また市民や事業者と連携しながら、地域特性にふさわしい土地利用がされるよう、「まちづくり条例」制定にむけての検討や、建物の高さの規制検討など、都市景観形成の計画づくりと推進に取り組んでいます。 また、市のシンボルとして旧国立駅舎再築の取組みを進めています。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
25	<b>都市基盤の整備</b> このまちの特性にあった基盤整備が行われ、だれもが住みよい環境をつくるために、区画整理や、道路整備・維持管理などを行っています。 また、国立駅周辺のまちづくりについて、南北広場の整備や高架下を利用した施設整備などの取組みを進めています。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5
26	<b>水とみどりをはぐくむまち</b> 市がみどり豊かなまちになり、市内の貴重な水資源の水量や水質が向上するよう、緑化の推進や公園の維持管理、崖線の保全、雨水浸透ますの設置助成などを行っています。 また、市民とともに、城山公園や体験水田などを「里山」として一体的に整備するプロジェクトや、まちを花と緑でいっぱいにする運動にも取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➡	1	2	3	4	5

項目 番号	施策名 施策目標と取組みの概要	現在の評価度						今後の優先度				
		評価できる	どちらかといえば評価できる	どちらかといえは評価できない	評価できない	わからない		特に力を入れてほしい	力を入れてほしい	あまり力を入れる必要はない	力を入れる必要はない	わからない
27	<b>下水道の整備</b> 市内全域が浸水被害から守られ、また多摩川などの公共用水域の良好な水質が維持できるよう、下水道の整備や耐震化などに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➔	1	2	3	4	5
28	<b>情報公開の推進と個人情報保護</b> 行政情報が広く市民に公開され、個人情報適切に保護されるよう、市報くにたちの発行や、情報セキュリティの監査などを行っています。 最近では、部長マニフェストの公開や、市報くにたちのカラー化などの取組みをはじめとしています。	1	2	3	4	5	➔	1	2	3	4	5
29	<b>市民参加・協働の推進</b> 市民・NPO・事業者がまちづくりに積極的に参画している姿をめざし、NPO 活動の支援や協働をしています。 また、市内・近隣の大学・高校等との連携も推進しています。	1	2	3	4	5	➔	1	2	3	4	5
30	<b>効果的・効率的な行政運営の推進</b> 市のあらゆる活動を効果的・効率的に行い、市民からより信頼される市役所をめざし、人事評価制度の確立や行政評価システムの運用、財政健全化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➔	1	2	3	4	5
31	<b>健全な財政運営</b> 事業実施のための安定的な自主財源を確保し、自律した財政運営が行えるよう、納税の利便性向上事業や、適正な課税と公平な債権回収等に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	➔	1	2	3	4	5
32	<b>議会運営の支援</b> 議会の役割が十分に発揮されるように支援するとともに、議会の情報を広く市民に公開しています。	1	2	3	4	5	➔	1	2	3	4	5

## ・ 国立市の住みやすさについて

問2 あなたはこれからも国立市に住み続けたいと思いますか。( は1つ)

- |              |              |          |
|--------------|--------------|----------|
| 1. ずっと住み続けたい | 3. できれば移転したい | 5. わからない |
| 2. 当分住み続けたい  | 4. 移転したい     |          |

問3 問1で「1. ずっと住み続けたい」「2. 当分住み続けたい」と答えた方に伺います。  
住み続けたい理由は何でしょうか。( は2つまで)

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 自然環境に恵まれているから   | 7. 通勤・通学・買物などに便利だから  |
| 2. 持ち家だから          | 8. 仕事や教育の場として適しているから |
| 3. 自分の生まれ育ったところだから | 9. まちなみ・景観が美しいから     |
| 4. この土地に愛着があるから    | 10. 交通の便が良いから        |
| 5. 隣近所との人間関係が良いから  | 11. その他( )           |
| 6. 知人や親戚がいるから      | 12. 特になし             |

問4 問1で「3.できれば移転したい」「4.移転したい」と答えた方に伺います。移転したい理由は何でしょうか。( は2つまで)

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 自然環境が悪いから          | 7. 通勤・通学・買物などに不便だから   |
| 2. 持ち家でないから           | 8. 仕事や教育の場として適していないから |
| 3. 自分の生まれ育ったところではないから | 9. まちの雰囲気が嫌いだから       |
| 4. この土地に愛着がないから       | 10. 交通の便が悪いから         |
| 5. 隣近所との人間関係が良くないから   | 11. その他( )            |
| 6. 知人や親戚がないから         | 12. 特にない              |

### ・コミュニティ・消費者について

問5 あなたは、国立市の魅力は何だと思えますか。( は3つまで)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 通勤・通学に便利         | 7. 魅力ある商店が多い        |
| 2. 緑や公園が多い          | 8. 一橋大学などがあり文教地区である |
| 3. 市民の意識が高い         | 9. 南部地域に田園や自然が残っている |
| 4. 道路が整備されている       | 10. 公共施設が整備されている    |
| 5. 落ち着いた住宅地区である     | 11. その他( )          |
| 6. 大学通りをはじめまちなみがきれい | 12. 特にない            |

問6 あなたは、「私たちの地域」といったとき、どのくらいの範囲を思い浮かべますか。( は1つ)

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 1丁目、2丁目などの地域 | 6. 中学校の学区域 |
| 2. 東、中、西などの地域   | 7. 国立市の全域  |
| 3. 町内会、自治会地域    | 8. その他( )  |
| 4. 商店街を中心とした地域  | 9. 特にない    |
| 5. 小学校の学区域      |            |

問7 あなたは、日頃隣近所とどの程度のお付き合いをしていますか。( は1つ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 訪問しあったり、留守の時頼み合うなど親しい付き合いをしている |
| 2. 道で会えば立ち話をする程度の付き合いをしている        |
| 3. 会えばあいさつする程度の付き合いをしている          |
| 4. 顔を知らずほとんど(全く)付き合いはない           |
| 5. その他( )                         |

問8 地域における人との付き合いや、地域との関わりについて次のような考え方がありますが、あなたはどのように思いますか。

(ア)から(カ)までについてそれぞれ1つずつ をつけてください。

	そう思う	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	わからない
(ア) 家庭生活に支障のない範囲でなら隣人の手助けは当然である	1	2	3	4	5	
(イ) 火災や急病の時に、隣近所の協力をあてにできない	1	2	3	4	5	
(ウ) 地域活動には、性別・年齢・職業の関係なく誰もが参加すべきである	1	2	3	4	5	
(エ) 地域社会がよくならなければ、自分の生活も良ならない	1	2	3	4	5	
(オ) 地域活動は、時間に余裕のある人や、やる気のある人に任せる方が良い	1	2	3	4	5	
(カ) たとえ地域社会のためでも、自分の生活に制約をうけたくない	1	2	3	4	5	

### 社会貢献的な市民活動について

問9 あなたは現在、仕事や趣味などを通して得た知識や経験を、グループ活動や地域活動に生かすため、下欄の枠内のような活動に参加していますか。(あてはまるもの全てに)

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 文化・芸術・スポーツなどの活動        | 10. 平和・人権・男女共同参画に関する取り組み |
| 2. 講座・講演会・イベントなどの企画運営活動   | 11. 地域の子ども・青少年の育成活動      |
| 3. ごみ問題・リサイクルへの取り組み       | 12. 自治会・町内会などの地域活動       |
| 4. 地域の清掃などの奉仕活動           | 13. 高齢者グループの活動           |
| 5. 自然保護・緑化などの取り組み         | 14. 福祉・健康に関する取り組み        |
| 6. 幼稚園・保育園などの諸行事への支援      | 15. まちづくりなど計画づくりに関する参加活動 |
| 7. 小・中学校の部活動や総合的な学習活動への支援 | 16. 地域の防災・防犯活動           |
| 8. 文化財保護や保存活動             | 17. 消費者保護に関する取り組み        |
| 9. 国際化・国際交流に関する取り組み       | 18. その他( )               |
|                           | 19. どれにも参加していない          |

問10 問9で1～18と答えた方に伺います。現在参加されている活動について支援を必要としていますか。支援が必要な場合、どのような支援が必要ですか。

(あてはまるもの全てに)

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1. 支援は必要ない       | 5. 場所の提供  |
| 2. 市内の人材情報       | 6. 機材の貸出  |
| 3. 市内活動場所情報      | 7. その他( ) |
| 4. ホームページ活用の方法情報 |           |

問11 問9で「19. どれにも参加していない」と答えた方に伺います。あなたが活動に参加していないのは、どのような理由からですか。(は3つまで)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 参加する機会がなかった      | 6. 他人事には積極的に関わりたくない  |
| 2. 時間的な余裕がなかった      | 7. 精神的な負担がある         |
| 3. 一緒に参加する仲間がいなかった  | 8. 活動をリードする指導者がいなかった |
| 4. 参加したい活動がなかった     | 9. その他( )            |
| 5. 活動の詳しい内容がわからなかった | 10. 特になし             |

問12 多くの市民のみなさんに活動に参加していただくため、市はどのようなことを行うことが必要と思いますか。( は2つまで)

1. 健康の維持・増進のための活動への支援
2. 教養や趣味を深める文化活動への支援
3. ボランティア組織、NPO 組織、地域活動団体への支援
4. ボランティア組織、NPO 組織、地域活動団体との連携の推進
5. 市民が利用しやすい公共施設の整備
6. その他( )
7. 特にない

### 子どもや若者のために

問13 あなたは子どもたちのために、市がどのような施策に取り組むべきとお考えですか。( は3つまで)

1. 子どもの個性を尊重する教育を充実する
2. 子どもを非行から守るため学校での指導を充実する
3. いじめをなくすため学校での指導を充実する
4. 子どもが悩みや不安を相談できる場所を充実する
5. 親が子育てについての悩みや不安を相談できる場所を充実する
6. 子ども会などのグループ活動の支援策を充実する
7. スポーツ活動への参加を奨励する
8. 安心して遊べる公園や広場を充実する
9. 生活の安全(交通事故、犯罪などから子どもを守る)のための施策を充実する
10. 市民が利用しやすい保育施設を充実する
11. しょうがいのある子どもが安心して学べるような学校の体制を整える
12. 安心して過ごせる放課後の居場所を充実する
13. ICT を活用した教育・学習方法の改善を図るための取組みを進める
14. その他( )
15. 特にない

問14 あなたは若者のために市がどのような施策に取り組むべきだとお考えですか。( は3つまで)

1. 若者の個性を尊重する教育を充実する
2. 若者が悩みや不安を相談できる場所を充実する
3. 若者の活動の場として、公共施設・公園・広場などの提供を充実する
4. 地域、NPO、グループ、スポーツなどの活動への参加を推進する
5. 地域企業のインターンシップ(企業活動体験制度)を充実する
6. 国際交流・国際協力などの活動への参加を推進する
7. 各種審議会、協議会などに市民公募委員の若者枠を定め、市政への参加機会を拡充する
8. 賃貸住宅、住宅建設など居住支援施策を充実する
9. 子育て支援策を整備、拡充する
10. 就業支援を充実する
11. その他( )
12. 特にない

## 健康と福祉

問15 高齢社会を迎え、高齢者が豊かな生活を送るためには、どのような施策が効果的と考えますか。( は2つまで)

1. 高齢者のための就業や企業の支援を行う
2. ボランティア活動関連の情報提供・技術習得・組織づくりなど、高齢者の社会的活動への支援を行う
3. 散歩や運動のできる場所や、余暇活動のための施設などの充実・整備を行う
4. 高齢者を対象としたクラブ活動支援や、趣味・教養講座などを実施する
5. バリアフリーのまちづくりを進める
6. 認知症高齢者対策、在宅福祉サービスなどを充実する
7. 特別養護老人ホーム、老人保健施設などを充実する
8. その他( )
9. 特にない

問16 しょうがいしゃが安心していきいきと暮らせるためには、何が重要だと思いますか。( は3つまで)

1. 段差解消、点字ブロック設置、エレベーター・エスカレーターの設置などの推進
2. 日常生活で利用する小売店などに、自動ドア・しょうがいしゃ対応トイレなどの設置の推進
3. リフト付バス・タクシーなどの普及
4. 音声付信号機の普及
5. 自立生活のための相談・技術訓練の実施
6. 就業支援・相談の実施、雇用の場の確保
7. 盲導犬、聴導犬の普及やガイドヘルパーによる外出時の支援などの充実
8. しょうがいしゃが共同生活をする場の拡充
9. 周囲の人々や友達との交流の場づくり
10. 食事の配達や家事の支援など生活支援サービスの充実
11. インターネットなどの活用による生活情報の提供
12. その他( )
13. 特にない

問17 あなたは、市に対し、健康と福祉に関する施策として、今後どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。( は3つまで)

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1. 健康づくりについての相談・指導 | 7. 難病患者への支援  |
| 2. 食品の監視や安全指導      | 8. 医療情報の提供   |
| 3. 生活習慣病などの予防      | 9. 禁煙・分煙への対応 |
| 4. 伝染病や食中毒の予防      | 10. その他( )   |
| 5. 寝たきりや認知症の予防     | 11. 特にない     |
| 6. しょうがいしゃ(児)への支援  |              |

## 地域振興と観光、消費者

問18 あなたは、市内の商店にどのようなサービスを望みますか。( は2つまで)

1. 豊富な品揃え
2. 対応の良さ
3. 買い物代行
4. 品物の安さ
5. ポイント付与
6. その他( )
7. 特にない

問19 食の安全について、あなたのご意見に最も近いものに、1つ をつけてください。

1. 安全性に不安があるので、店頭の商品の産地、生産者、成分などの表示には細かく気をつかう
2. 気にはなるが、店頭での食品購入には、価格、その他の項目を優先しがちだ
3. 国や行政がチェックしてくれるはずなので、あまり気にしない
4. その他 ( )
5. 気にしない

問20 地元・国立の農業について、あなたのご意見に最も近いものに、1つ をつけてください。

1. 都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい
2. 都市では、農地は宅地や産業用地として転用、活用するのが望ましい
3. 農業・農地は市民との協働で維持・活用するのが望ましい
4. どちらともいえない(農家の判断である)
5. その他 ( )
6. 特にない

問21 国立らしい観光を進めるうえで、あなたが大切にしたいと考えるものは次のどれですか。  
(○は2つまで)

1. 歴史文化施設
2. 活力ある商店街
3. 閑静な住宅街
4. 住みやすい街
5. 自然環境
6. 市民まつりなどのイベント
7. その他 ( )
8. 特にない

## ・環境(水と緑)

問22 国立市のみどりの保全と復元、創出のために、あなたは、市がどのような施策に取り組むべきだと思いますか。( は3つまで)

1. 生垣等植栽への支援
2. 建物の屋上緑化・壁面緑化の支援
3. 樹木の維持管理を行う市民ボランティアの支援・育成
4. 公園の管理運営を行う市民ボランティアの支援・育成
5. 公園・緑地帯の維持管理
6. 公園・緑地帯への新規植栽
7. 大木所有者に対する保存費用の助成
8. 市民が自然とふれあう場の拡充
9. その他 ( )
10. 特にない

問23 国立市の水環境の保全のため、あなたは、市がどのような施策に取り組むべきだと思いますか。(○は2つまで)

1. 雨水の地下浸透ますの設置促進
2. 歩道や駐車場などにおける浸透性舗装の推進・支援
3. 節水対策の啓発・促進
4. 市民が水と触れ合える場所の確保
5. 環境教育の取組みの拡大
6. 用水路の整備
7. 多摩川の水質改善の取組み推進・支援
8. その他 ( )
9. 特にない

## ．ごみとリサイクル

問2 4 家庭から出るごみを減らし、循環型社会（ごみの発生・排出が抑制され、再使用、再生利用、適正処分される環境にやさしい社会）を形成するために、あなたはどのようなことに取り組んでいますか。（あてはまるもの全てに ）

- 1．ものを大切に長く使うようにしている
- 2．使い捨て商品は買わないようにしている
- 3．できるだけ包装を断っている
- 4．食品、洗剤など詰め替え商品を利用している
- 5．生ごみは水分をよく切って出している
- 6．レジ袋をもらわないよう、買い物袋を持参している
- 7．コンポスト（生ごみ堆肥化容器）や生ごみ処理機を使っている
- 8．再生紙の商品（トイレトーパーなど）を利用している
- 9．エコマークなど環境に配慮した商品を利用している
- 10．分別の徹底をし、できる限り資源化をしている
- 11．食品のトレイ、ペットボトルなどは店に返却している
- 12．ビールびんなどは酒販店へ戻すようにしている
- 13．資源回収に協力している
- 14．集団回収に参加している
- 15．フリーマーケットなどを利用したり、提供したりしている
- 16．その他（ )
- 17．特にない

問2 5 今後、循環型社会の形成のために、行政はどのようなことをすべきだと思いますか。（ は3つまで）

- 1．ごみの分別などに対する指導を徹底する
- 2．自治会などが行う集団回収の支援を拡大する
- 3．清掃工場や埋立地見学や研修の機会を増やす
- 4．リサイクルにも環境への負荷（影響）があるなど、ごみ問題について学べる機会を増やす
- 5．市報においてごみ（廃棄物など）に関する情報をより詳しく提供する
- 6．事業者に対し、商品の包装を簡単にするなど、ごみの量を減らす販売方法などを指導する
- 7．事業者に対し、商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするように指導する
- 8．事業者に対し、生産者責任としてのごみの回収システムをつくるよう指導する
- 9．ごみの分別の種類をもっと細かくする
- 10．生ごみや庭木の剪定枝などの資源化を進める
- 11．ごみの発生抑制のため、家庭ごみの有料化を進める
- 12．その他（ )
- 13．特にない



問28 市では、男女の平等・自立と共同参画の社会の実現を目指した各種の事業を行っています。男女共同参画を推進するために、今後どのような施策を充実したらよいと思いますか。  
( は3つまで)

1. お互いの性を尊重しあうための意識の醸成・普及
2. ドメスティック・バイオレンス(DV)などあらゆる暴力の根絶にむけた取り組み
3. 性の商品化、売買春、援助交際、薬物使用、エイズ感染などの性に関する意識の醸成
4. 家庭生活における男女平等の確立
5. 女性の就業機会の拡充・支援
6. 職場における男女平等の環境整備
7. 学校教育・社会教育における男女平等の推進
8. 地域活動への男女の共同参画の推進と条件整備
9. 審議会など、市政への女性の参画推進
10. 母性保護と母子保健事業の充実
11. 心とからだの健康保持・増進
12. 多様な保育・育児サービスの充実や家庭・地域における子育て支援事業の充実
13. 高齢社会に対応した介護・看護環境の整備充実
14. 母子家庭、しょうがいしゃと家族介護者への支援など女性の生活の安定と自立の推進
15. その他( )
16. 特にない

問29 市では平成12年6月に平和都市宣言を行うとともに、平和の大切さを未来に伝えるためのさまざまな事業を行っています。これから市はどのような平和施策を進めるべきだと思いますか。( は3つまで)

1. 平和の大切さを伝えるためのイベントを開催する
2. 悲惨な戦争体験や被爆体験などを伝える記録を充実する
3. 平和や平和活動に関する国内外や市内の情報を提供する
4. 「平和都市宣言」を理解するシンボルマークをつくる
5. 市や市民の役割を明らかにした「国立市平和条例」をつくる
6. 市の姿勢を明らかにした「非核都市宣言」を行う
7. 市民が相互に理解を共有する「平和憲章」をつくる
8. 平和事業や活動を支援する「平和基金」をつくる
9. その他( )
10. 特にない

## XII. 防災対策について

問30 大規模地震等の自然災害に備えるため、国立市はどのような対策を講じるべきだと思いますか。(○は3つまで)

1. 食糧・飲料水や毛布などの非常用物資の備蓄の充実
2. 避難場所や避難道路などの整備
3. 正確・迅速な情報の伝達
4. 高齢者・しょうがいしゃなど災害時に配慮が必要な人への対策
5. 建物の不燃化・耐震化や空き地の確保
6. 耐震性貯水槽・給水タンクの充実
7. 防災ボランティアの受け入れ態勢の整備
8. 下水道などライフラインの耐震強化
9. 防災訓練や起震車体験などを通じた防災意識の高揚
10. 市民防災組織への支援
11. その他( )
12. 特にない

## XII. 公共施設について

問3 1 あなたは、過去一年間で、市の公共施設をどのくらい利用しましたか。各項目の当てはまる番号に をつけてください。

また、「3ほとんど利用しない」「4利用したことがない」を選択した場合、どのような理由からですか。（あてはまるもの全てに ）

	利用度					利用しなかった理由				
	よく利用している	ときどき利用している	ほとんど利用しない	利用したことがない		内容を知らない	施設の存在やサービス内容	利用する必要がない	金などに不満がある	施設、サービス、利用料
市役所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
北市民プラザ	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
南市民プラザ	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
中央図書館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
北市民プラザ図書館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
図書館分室（下谷保分室）	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
図書館分室（青柳分室）	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
図書館分室（東分室）	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
図書館分室（谷保東分室）	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
図書館分室（南市民プラザ分室）	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
公民館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
市民芸術小ホール	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
郷土文化館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
市民総合体育館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
南市民プラザトレーニング室	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
保健センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
福祉会館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5
子ども家庭支援センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5

	利用度					利用しなかった理由					
	よく利用している	ときどき利用している	ほとんど利用しない	利用したことがない		内容を知らない	施設の存在やサービス内容	利用する必要がない	金などに不満がある	施設、サービス、利用料	利用している
矢川集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
中一丁目集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
千丑集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
坂下集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
石神集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
谷保東集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
富士見台二丁目集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
富士見台一丁目集会所	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
一本松公会堂	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
四軒在家福祉館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
久保公会堂	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
南区公会堂	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
立東福祉館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
西福祉館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
青柳福祉センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
東福祉館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
北福祉館	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
中平地域防災センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
東地域防災センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
下谷保地域防災センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
富士見台地域防災センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
中地域防災センター	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
北市民プラザ会議室等	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	
南市民プラザ会議室等	1	2	3	4	→	1	2	3	4	5	

問3 2 過去に建設した公共施設が、今後一斉に更新（建て替え）の時期を迎えます。公共施設の更新には膨大な費用が見込まれており、全ての公共施設を更新することは難しい状況です。あなたは公共施設の更新問題について関心がありますか。1つ をつけてください。

1 . 関心がある	3 . あまり関心がない
2 . 少し関心がある	4 . 全く関心がない

問3 3 公共施設の更新問題に対する国立市の取り組みをご存じですか。（ア）から（ウ）までについて、それぞれ1つずつ をつけてください。

	読んだ	読んでいない	知っていたが	知らない
（ア）国立市公共施設白書（平成24年3月発行）	1	2	3	3
（イ）国立市公共施設等のあり方に関する研究報告書（平成24年10月発行）	1	2	3	3
（ウ）国立市公共施設マネジメント基本方針（平成25年3月発行）	1	2	3	3

問3 4 公共施設の更新問題に対して、公共施設に係る経費を少なくする手法として以下の方策を検討しています。これらの方策について、あなたはどのように思いますか。（ア）から（コ）までについて、それぞれ1つずつ をつけてください。

	実施すべき	実施すべき どちらかといえば	実施すべきでない どちらかといえば	実施すべきでない
（ア）施設の統廃合や複合化により施設数を減らす	1	2	3	4
（イ）近隣自治体と共同で施設を建設・運営する	1	2	3	4
（ウ）施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	1	2	3	4
（エ）地域活動に密着した施設は地域住民が所有し、維持管理を行う	1	2	3	4
（オ）施設を補強し、大事に長く使う	1	2	3	4
（カ）施設を減らし、代わりに民間施設の利用に対して助成する	1	2	3	4
（キ）利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る	1	2	3	4
（ク）施設のサービス水準を引き下げる	1	2	3	4
（ケ）施設の利用料金を引き上げる	1	2	3	4
（コ）特別な税金の徴収などにより市民全体で負担する	1	2	3	4

問3 5 公共施設の更新問題について何かご意見等がございましたら、下記回答欄に自由にご記入ください。

## Ⅻ．市政について

問36 あなたは国立市政に関心がありますか。1つ をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1．関心がある   | 3．あまり関心がない |
| 2．少し関心がある | 4．全く関心がない  |

問37 あなたは、市で行っている仕事の内容や市が抱える問題について、どのような方法でお知りになりますか。( は3つまで)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1．市報くにたち        | 7．市役所に行って聞く             |
| 2．市議会だより        | 8．市議会議員に聞く              |
| 3．国立市ホームページ     | 9．所属している団体・自治会・町内会などの会合 |
| 4．公民館だよりなど市の刊行物 | 10．新聞(日刊紙)              |
| 5．掲示板           | 11．その他( )               |
| 6．ミニコミ紙         | 12．特にない                 |

問38 あなたの意見や要望・苦情などを市に伝えたい場合、あなたはどうしますか。  
( は3つまで)

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1．市役所の担当課に行くか、電話をする   | 7．陳情や請願をする           |
| 2．市役所の市民相談に行くか、電話をする  | 8．「くにたち市民の声」意見箱に投書する |
| 3．国立市に手紙・封書・電子メール等を送る | 9．その他( )             |
| 4．市が開く会合に参加する         | 10．伝えても解決しないのであきらめる  |
| 5．市議会議員に頼む            | 11．面倒だから伝えない         |
| 6．自治会や町内会・団体などの役員に頼む  | 12．伝えたいことは特にない       |
|                       | 13．わからない             |

問39 市政への市民参画を進めるために、市はどのような施策を行うべきだと思いますか。  
( は3つまで)

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| 1．市主催の講座、講演会を増やす               |  |
| 2．市政についての情報を頻繁に提供する            |  |
| 3．公聴会、シンポジウムなど市民の意見を直接聞く機会を増やす |  |
| 4．ワークショップなど市民からの提案の場を設ける       |  |
| 5．市の各種審議会、協議会への市民公募委員を増やす      |  |
| 6．審議会、協議会などの参加時間、方法を工夫する       |  |
| 7．審議会、協議会などへの傍聴の機会と場を拡充する      |  |
| 8．審議会、協議会などの会議録の公開を拡充する        |  |
| 9．その他( )                       |  |
| 10．特にない                        |  |

問40 あなたは、「国立らしさ」と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべますか。  
下記回答欄に自由にご記入ください。

問41 国立市政について何かご意見等ございましたら、下記回答欄に自由にご記入ください。

**これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。**

このアンケート票を同封の返信用封筒に入れて6月23日(月)までに  
ポストへ投函をお願い致します。(切手は不要です)

## 2. 集計データ (単純集計結果)

表 - 1 (F1-1.性別)

	(上段:n / 下段:%)			
	合計	男性	女性	無回答
[全体]	1,017	370	492	155
	100.0	36.4	48.4	15.2

表 - 2 (F1-2.年齢)

	(上段:n / 下段:%)									
	合計	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	無回答
[全体]	1,017	18	75	116	177	174	96	102	250	9
	100.0	1.8	7.4	11.4	17.4	17.1	9.4	10.0	24.6	0.9

表 - 3 (F2.職業)

	(上段:n / 下段:%)						
	合計	自営業・家事手伝い	自由業	経営・管理職	事務職	専門・技術職	労務・サービス業
[全体]	1,017	73	26	62	85	117	40
	100.0	7.2	2.6	6.1	8.4	11.5	3.9

	(上段:n / 下段:%)						
	合計	パート・アルバイト	専業主夫・主婦	学生	無職	その他	無回答
[全体]	1,017	112	205	43	190	49	15
	100.0	11.0	20.2	4.2	18.7	4.8	1.5

表 - 4 ((F2で1～7とお答えの方に)F2-1.職場はどちらでしょうか。( は1つだけ)

	(上段:n / 下段:%)							
	合計	自宅と同じ	国市内	東京都内23区	23区以外の東京都(国立市を除く)	神奈川・埼玉	その他	無回答
[F2で1～7とお答えの方]	515	64	103	157	147	28	14	2
	100.0	12.4	20.0	30.5	28.5	5.4	2.7	0.4

表 - 5 (現在のお住まいは、次の中のどれにあたりますか。( は1つだけ)

	(上段:n / 下段:%)								
	合計	持ち家(一戸建て)	持ち家(分譲マンションなど)	民間の賃貸住宅	公営・公団・公社賃貸住宅	社宅・寮・官舎	間借り・住み込み	その他	無回答
[全体]	1,017	495	182	172	114	24	8	15	7
	100.0	48.7	17.9	16.9	11.2	2.4	0.8	1.5	0.7

表 - 6 (あなたのお住まいの地域についておたずねします。( は1つだけ)

	(上段:n / 下段:%)										
	合計	北	東	富士見台	中	西	谷保	泉	青柳	矢川・石田	無回答
[全体]	1,017	109	173	241	128	134	145	20	60	6	1
	100.0	10.7	17.0	23.7	12.6	13.2	14.3	2.0	5.9	0.6	0.1

表 - 7 (あなたは、国立市に何年くらい住んでいますか。( は1つだけ))

	(上段:n / 下段:%)							
	合計	1年未満	1年以上 ~5年未 満	5年以上 ~10年未 満	10年以上 ~20年未 満	20年以上	生まれて からずっ と	無回答
[全体]	1,017	34	132	100	214	426	110	1
	100.0	3.3	13.0	9.8	21.0	41.9	10.8	0.1

表 - 8 (あなたのご家族の構成はどうなっていますか。( は1つだけ))

	(上段:n / 下段:%)						
	合計	単身(一 人暮ら し)	夫婦だけ	二世代世 帯(親と 子)	三世代世 帯(親と 子と孫)	その他	無回答
[全体]	1,017	148	254	470	59	47	39
	100.0	14.6	25.0	46.2	5.8	4.6	3.8

表 - 9 ((家族形態)あなたご自身はどれにあたりますか、この中から選んでください。( は1つだけ))

	(上段:n / 下段:%)						
	合計	単身 本 人18~39 歳	単身 本 人40~64 歳	単身 本 人65歳以 上	夫婦のみ 本人18~ 39歳	夫婦のみ 本人40~ 64歳	夫婦のみ 本人65歳 以上
[全体]	1,017	111	83	80	32	92	112
	100.0	10.9	8.2	7.9	3.1	9.0	11.0

	(上段:n / 下段:%)						
	合計	子ども いる人 一番上の 子どもが 小学校入 学前	子ども いる人 一番上の 子どもが 小・中学 生	子ども いる人 一番上の 子どもが 高校・大 学	子ども いる人 本人が64 歳以下 で、一番 上の子ど もが学校 卒業	子ども いる人 本人が65 歳以上 で、一番 上の子ど もが学校 卒業	無回答
[全体]	1,017	54	88	79	100	114	72
	100.0	5.3	8.7	7.8	9.8	11.2	7.1

表 - 10 (問1現在の評価度) [全体]

	合計	(上段:n / 下段:%)						平均スコア
		評価できる(4)	どちらかといえば評価できる(3)	どちらかといえば評価できない(2)	評価できない(1)	わからない	無回答	
1.子育て・子育てのしやすい環境づくり	1,017 100.0	79 7.8	350 34.4	115 11.3	35 3.4	364 35.8	74 7.3	1.73
2.義務教育の充実	1,017 100.0	85 8.4	317 31.2	98 9.6	27 2.7	404 39.7	86 8.5	1.63
3.地域福祉活動の推進	1,017 100.0	100 9.8	377 37.1	101 9.9	24 2.4	337 33.1	78 7.7	1.87
4.高齢者の自立の促進	1,017 100.0	102 10.0	355 34.9	143 14.1	27 2.7	321 31.6	69 6.8	1.88
5.しょうがいしゃの自立の促進	1,017 100.0	109 10.7	356 35.0	83 8.2	22 2.2	369 36.3	78 7.7	1.80
6.文化・芸術活動の充実	1,017 100.0	87 8.6	400 39.3	124 12.2	36 3.5	296 29.1	74 7.3	1.94
7.歴史・文化遺産の保存と活用	1,017 100.0	110 10.8	430 42.3	122 12.0	33 3.2	244 24.0	78 7.7	2.14
8.多文化共生社会の実現	1,017 100.0	69 6.8	308 30.3	98 9.6	26 2.6	457 44.9	59 5.8	1.48
9.地域コミュニティの振興	1,017 100.0	85 8.4	326 32.1	129 12.7	46 4.5	368 36.2	63 6.2	1.70
10.消費生活の安全確保と充実	1,017 100.0	63 6.2	253 24.9	141 13.9	49 4.8	441 43.4	70 6.9	1.42
11.健康づくりの推進	1,017 100.0	131 12.9	442 43.5	111 10.9	27 2.7	255 25.1	51 5.0	2.17
12.生涯学習の推進	1,017 100.0	105 10.3	425 41.8	122 12.0	32 3.1	272 26.7	61 6.0	2.06
13.スポーツ・レクリエーションの推進	1,017 100.0	80 7.9	408 40.1	145 14.3	39 3.8	277 27.2	68 6.7	1.97
14.平和と人権の尊重	1,017 100.0	78 7.7	271 26.6	134 13.2	36 3.5	433 42.6	65 6.4	1.50
15.男女平等と男女共同参画社会の実現	1,017 100.0	63 6.2	258 25.4	131 12.9	37 3.6	444 43.7	84 8.3	1.42
16.いきいきとした産業のあるまち	1,017 100.0	117 11.5	399 39.2	150 14.7	73 7.2	220 21.6	58 5.7	2.13
17.都市農業の推進	1,017 100.0	113 11.1	389 38.2	120 11.8	37 3.6	302 29.7	56 5.5	1.97
18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	1,017 100.0	202 19.9	476 46.8	139 13.7	75 7.4	70 6.9	55 5.4	2.69
19.市有財産の管理と有効活用	1,017 100.0	59 5.8	274 26.9	167 16.4	53 5.2	399 39.2	65 6.4	1.52
20.生活環境の保全とエコライフの推進	1,017 100.0	78 7.7	317 31.2	166 16.3	47 4.6	334 32.8	75 7.4	1.74
21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	1,017 100.0	148 14.6	475 46.7	117 11.5	50 4.9	166 16.3	61 6.0	2.41
22.防災対策の推進と危機管理体制の構築	1,017 100.0	122 12.0	378 37.2	149 14.7	40 3.9	269 26.5	59 5.8	2.05
23.防犯体制の推進	1,017 100.0	106 10.4	361 35.5	159 15.6	50 4.9	274 26.9	67 6.6	1.97
24.後世に引き継ぐまちなみ	1,017 100.0	179 17.6	407 40.0	155 15.2	80 7.9	135 13.3	61 6.0	2.43
25.都市基盤の整備	1,017 100.0	127 12.5	394 38.7	185 18.2	76 7.5	180 17.7	55 5.4	2.22
26.水とみどりをはぐむまち	1,017 100.0	172 16.9	478 47.0	109 10.7	18 1.8	184 18.1	56 5.5	2.45
27.下水道の整備	1,017 100.0	159 15.6	462 45.4	56 5.5	12 1.2	260 25.6	68 6.7	2.26
28.情報公開の推進と個人情報保護	1,017 100.0	93 9.1	364 35.8	129 12.7	49 4.8	311 30.6	71 7.0	1.87
29.市民参加・協働の推進	1,017 100.0	71 7.0	356 35.0	113 11.1	22 2.2	376 37.0	79 7.8	1.71
30.効果的・効率的な行政運営の推進	1,017 100.0	62 6.1	270 26.5	145 14.3	58 5.7	398 39.1	84 8.3	1.51
31.健全な財政運営	1,017 100.0	69 6.8	256 25.2	161 15.8	70 6.9	381 37.5	80 7.9	1.53
32.議会運営の支援	1,017 100.0	63 6.2	317 31.2	129 12.7	50 4.9	377 37.1	81 8.0	1.61

表 - 11 (問1-2.今後の優先度) [全体]

	(上段:n / 下段:%)							平均スコア
	合計	特に力を入れてほしい(4)	力を入れてほしい(3)	あまり力を入れる必要はない(2)	力を入れる必要はない(1)	わからない	無回答	
1.子育て・子育てのしやすい環境づくり	1,017 100.0	236 23.2	530 52.1	34 3.3	3 0.3	128 12.6	86 8.5	2.80
2.義務教育の充実	1,017 100.0	193 19.0	540 53.1	46 4.5	7 0.7	137 13.5	94 9.2	2.70
3.地域福祉活動の推進	1,017 100.0	123 12.1	591 58.1	71 7.0	15 1.5	125 12.3	92 9.0	2.62
4.高齢者の自立の促進	1,017 100.0	244 24.0	553 54.4	46 4.5	7 0.7	83 8.2	84 8.3	2.93
5.しょうがいしゃの自立の促進	1,017 100.0	153 15.0	586 57.6	57 5.6	11 1.1	117 11.5	93 9.1	2.70
6.文化・芸術活動の充実	1,017 100.0	69 6.8	489 48.1	182 17.9	43 4.2	142 14.0	92 9.0	2.32
7.歴史・文化遺産の保存と活用	1,017 100.0	78 7.7	528 51.9	158 15.5	41 4.0	118 11.6	94 9.2	2.44
8.多文化共生社会の実現	1,017 100.0	36 3.5	482 47.4	169 16.6	32 3.1	214 21.0	84 8.3	2.10
9.地域コミュニティの振興	1,017 100.0	70 6.9	515 50.6	137 13.5	29 2.9	186 18.3	80 7.9	2.27
10.消費生活の安全確保と充実	1,017 100.0	71 7.0	517 50.8	132 13.0	29 2.9	169 16.6	99 9.7	2.32
11.健康づくりの推進	1,017 100.0	188 18.5	608 59.8	66 6.5	13 1.3	67 6.6	75 7.4	2.89
12.生涯学習の推進	1,017 100.0	102 10.0	544 53.5	149 14.7	20 2.0	118 11.6	84 8.3	2.53
13.スポーツ・レクリエーションの推進	1,017 100.0	89 8.8	550 54.1	148 14.6	20 2.0	118 11.6	92 9.0	2.51
14.平和と人権の尊重	1,017 100.0	100 9.8	447 44.0	152 14.9	40 3.9	188 18.5	90 8.8	2.25
15.男女平等と男女共同参画社会の実現	1,017 100.0	68 6.7	408 40.1	202 19.9	41 4.0	193 19.0	105 10.3	2.13
16.いきいきとした産業のあるまち	1,017 100.0	197 19.4	544 53.5	83 8.2	20 2.0	93 9.1	80 7.9	2.78
17.都市農業の推進	1,017 100.0	165 16.2	504 49.6	107 10.5	24 2.4	135 13.3	82 8.1	2.58
18.安全で便利な移動の確保と交通体系の充実	1,017 100.0	281 27.6	571 56.1	45 4.4	7 0.7	40 3.9	73 7.2	3.11
19.市有財産の管理と有効活用	1,017 100.0	96 9.4	515 50.6	109 10.7	16 1.6	195 19.2	86 8.5	2.32
20.生活環境の保全とエコライフの推進	1,017 100.0	138 13.6	572 56.2	72 7.1	11 1.1	128 12.6	96 9.4	2.63
21.ごみの発生抑制と再資源化の推進	1,017 100.0	224 22.0	622 61.2	35 3.4	8 0.8	47 4.6	81 8.0	3.03
22.防災対策の推進と危機管理体制の構築	1,017 100.0	302 29.7	538 52.9	30 2.9	5 0.5	66 6.5	76 7.5	3.07
23.防犯体制の推進	1,017 100.0	329 32.4	497 48.9	34 3.3	7 0.7	71 7.0	79 7.8	3.07
24.後世に引き継ぐまちなみ	1,017 100.0	248 24.4	432 42.5	128 12.6	56 5.5	77 7.6	76 7.5	2.76
25.都市基盤の整備	1,017 100.0	221 21.7	511 50.2	97 9.5	27 2.7	88 8.7	73 7.2	2.79
26.水とみどりをはぐむまち	1,017 100.0	208 20.5	577 56.7	80 7.9	8 0.8	71 7.0	73 7.2	2.89
27.下水道の整備	1,017 100.0	171 16.8	631 62.0	41 4.0	9 0.9	75 7.4	90 8.8	2.88
28.情報公開の推進と個人情報保護	1,017 100.0	115 11.3	511 50.2	146 14.4	17 1.7	132 13.0	96 9.4	2.50
29.市民参加・協働の推進	1,017 100.0	65 6.4	487 47.9	152 14.9	20 2.0	193 19.0	100 9.8	2.23
30.効果的・効率的な行政運営の推進	1,017 100.0	134 13.2	531 52.2	73 7.2	7 0.7	165 16.2	107 10.5	2.51
31.健全な財政運営	1,017 100.0	210 20.6	511 50.2	38 3.7	7 0.7	149 14.7	102 10.0	2.68
32.議会運営の支援	1,017 100.0	92 9.0	526 51.7	98 9.6	18 1.8	183 18.0	100 9.8	2.36

表 - 12 (問2.あなたはこれからも国立市に住み続けたいと思いますか。( は1つ))

	合計	(上段:n / 下段:%)					
		ずっと住み続けたい	当分住み続けたい	できれば移転したい	移転したい	わからない	無回答
[全体]	1,017	533	293	52	11	87	41
	100.0	52.4	28.8	5.1	1.1	8.6	4.0

表 - 13 ((問2で「1.ずっと住み続けたい」「2.当分住み続けたい」と答えた方に伺います。) 問3.住み続けたい理由は何でしょうか。( は2つまで))(複数回答)

	合計	(上段:n / 下段:%)					
		持ち家だから	まちなみ・景観が美しいから	自然環境に恵まれているから	通勤・通学・買物などに便利だから	この土地に愛着があるから	自分の生まれ育ったところだから
[問2で「1.ずっと住み続けたい」「2.当分住み続けたい」と答えた方]	826	334	294	277	159	128	86
	100.0	40.4	35.6	33.5	19.2	15.5	10.4

	合計	(上段:n / 下段:%)						
		交通の便が良いから	隣近所との人間関係が良いから	仕事や教育の場として適しているから	知人や親戚がいるから	その他	特にない	無回答
[問2で「1.ずっと住み続けたい」「2.当分住み続けたい」と答えた方]	826	82	62	57	50	25	8	4
	100.0	9.9	7.5	6.9	6.1	3.0	1.0	0.5

表 - 14 ((問2で「3.できれば移転したい」「4.移転したい」と答えた方に伺います。) 問4.移転したい理由は何でしょうか。( は2つまで))(複数回答)

	合計	(上段:n / 下段:%)					
		通勤・通学・買物などに不便だから	この土地に愛着がないから	持ち家でないから	隣近所との人間関係が良くないから	交通の便が悪いから	自分の生まれ育ったところではないから
[問2で「3.できれば移転したい」「4.移転したい」と答えた方]	63	22	13	9	8	8	7
	100.0	34.9	20.6	14.3	12.7	12.7	11.1

	合計	(上段:n / 下段:%)						
		まちの雰囲気や景観が嫌いだから	知人や親戚がいないから	仕事や教育の場として適していないから	自然環境が悪いから	その他	特にない	無回答
[問2で「3.できれば移転したい」「4.移転したい」と答えた方]	63	5	4	4	3	16	2	1
	100.0	7.9	6.3	6.3	4.8	25.4	3.2	1.6

表 - 15 (問5.あなたは、国立市の魅力は何だと思えますか。( は3つまで))(複数回答)

	合計	(上段:n / 下段:%)						
		大学通りをはじめまちなみがきれい	落ち着いた住宅地区である	緑や公園が多い	一橋大学などがあり文教地区である	南部地域に田園や自然が残っている	通勤・通学に便利	市民の意識が高い
[全体]	1,017	521	447	393	391	225	156	130
	100.0	51.2	44.0	38.6	38.4	22.1	15.3	12.8

	合計	(上段:n / 下段:%)					
		道路が整備されている	魅力ある商店が多い	公共施設が整備されている	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	82	49	27	21	32	39
	100.0	8.1	4.8	2.7	2.1	3.1	3.8

表 - 16 (問6.あなたは、「私たちの地域」といったとき、どのくらいの範囲を思い浮かべますか。( は1つ))

	合計	(上段:n / 下段:%)									
		1丁目、2丁目などの地域	東、中、西などの地域	町内会、自治会地域	商店街を中心とした地域	小学校の学区	中学校の学区	国立市の全域	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	80	221	83	39	57	29	375	22	65	46
	100.0	7.9	21.7	8.2	3.8	5.6	2.9	36.9	2.2	6.4	4.5

表 - 17 (問7.あなたは、日頃隣近所との程度のお付き合いをしていますか。( は1つ))

	合計	(上段:n / 下段:%)					
		訪問しあったり、留守の時頼み合うなど親しい付き合いをしている	道で会えば立ち話をする程度の付き合いをしている	会えばあいさつする程度の付き合いをしている	顔を知らずほとんど(全く)付き合いはない	その他	無回答
[全体]	1,017	105	279	490	100	10	33
	100.0	10.3	27.4	48.2	9.8	1.0	3.2

表 - 18 (問8.地域との関わり方) [全体]

	合計	(上段:n / 下段:%)					
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(ア)家庭生活に支障のない範囲でなら隣人の手助けは当然である	1,017	389	435	61	37	43	52
(イ)火災や急病の時に、隣近所の協力をあてにできない	1,017	141	312	179	280	51	54
(ウ)地域活動には、性別・年齢・職業の関係なく誰もが参加すべきである	1,017	199	348	210	126	83	51
(エ)地域社会がよくならなければ、自分の生活も良くならない	1,017	194	374	174	145	73	57
(オ)地域活動は、時間に余裕のある人や、やる気のある人に任せる方が	1,017	92	371	213	217	71	53
(カ)たとえ地域社会のためでも、自分の生活に制約をうけたくない	1,017	160	405	218	116	60	58
	100.0	15.7	39.8	21.4	11.4	5.9	5.7

表 - 19 (問9.あなたは現在、仕事や趣味などを通して得た知識や経験を、グループ活動や地域活動に生かすため、下欄の枠内のような活動に参加していますか。(あてはまるもの全てに )) (複数回答)

	合計	(上段:n / 下段:%)									
		文化・芸術・スポーツなどの活動	自治会・町内会などの地域活動	ごみ問題・リサイクルへの取り組み	地域の清掃などの奉仕活動	地域の防災・防犯活動	高齢者グループの活動	福祉・健康に関する取り組み	講座・講演会・イベントなどの企画運営活動	地域の子ども・青少年の育成活動	自然保護・緑化などの取り組み
[全体]	1,017	161	143	98	92	64	53	48	45	44	40
	100.0	15.8	14.1	9.6	9.0	6.3	5.2	4.7	4.4	4.3	3.9

	合計	(上段:n / 下段:%)									
		幼稚園・保育園などの諸行事への支援	小・中学校の部活動や総合的な学習活動への支援	国際化・国際交流に関する取り組み	まちづくりなど計画的な取り組み	文化財保護や保存活動	平和・人権・男女共同参画に関する取り組み	消費者保護に関する取り組み	その他	どれにも参加していない	無回答
[全体]	1,017	35	27	18	15	10	10	4	20	554	61
	100.0	3.4	2.7	1.8	1.5	1.0	1.0	0.4	2.0	54.5	6.0

表 - 20 (問10.問9で1～18と答えた方に伺います。現在参加されている活動について支援を必要としていますか。支援が必要な場合、どのような支援が必要ですか。(あてはまるもの全てに )) (複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	場所の提供	支援は必要ない	市内活動場所情報	機材の貸出	市内の人材情報	ホームページ活用の方法情報	その他	無回答
【問9で1～18と答えた方】	402	125	117	82	58	40	36	19	60
	100.0	31.1	29.1	20.4	14.4	10.0	9.0	4.7	14.9

表 - 21 (問11.問9で「19.どれにも参加していない」と答えた方に伺います。あなたが活動に参加していないのは、どのような理由からですか。( は3つまで)) (複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	時間的な余裕がなかった	参加する機会がなかった	活動の詳細な内容がわからなかった	一緒に参加する仲間がいなかった	参加したい活動がなかった	精神的な負担がある	他人事には積極的に関わりたいくない	活動をリードする指導者がいなかった	その他	特になし	無回答
【問9で「19.どれにも参加していない」と答えた方】	554	258	249	137	80	77	67	34	6	62	57	1
	100.0	46.6	44.9	24.7	14.4	13.9	12.1	6.1	1.1	11.2	10.3	0.2

表 - 22 (問12.多くの市民のみなさんに活動に参加していただくため、市はどのようなことを行うことが必要と思いますか。( は2つまで)) (複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	市民が利用しやすい公共施設の整備	健康の維持・増進のための活動への支援	教養や趣味を深める文化活動への支援	ボランティア組織、NPO組織、地域活動団体との連携の推進	ボランティア組織、NPO組織、地域活動団体への支援	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	507	360	262	119	93	49	106	56
	100.0	49.9	35.4	25.8	11.7	9.1	4.8	10.4	5.5

表 - 23 (問13.あなたは子どもたちのために、市がどのような施策に取り組むべきとお考えですか。( は3つまで)) (複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	安心して遊べる公園や広場を充実させる	いじめをなくすため学校での指導を充実させる	生活の安全(交通事故、犯罪などから子どもを守る)のための施策を充実させる	親が子育てについての悩みや不安を相談できる場所を充実させる	安心して過ごせる放課後の居場所を充実させる	子どもが悩みや不安を相談できる場所を充実させる	子どもの個性を尊重する教育を充実させる	市民が利用しやすい保育施設を充実させる
【全体】	1,017	335	307	269	261	243	228	204	168
	100.0	32.9	30.2	26.5	25.7	23.9	22.4	20.1	16.5

	合計	子どもを非行から守るため学校での指導を充実させる	スポーツ活動への参加を奨励する	しょうがいのある子どもが安心して学べるような学校の体制を整える	子ども会などのグループ活動の支援策を充実させる	ICTを活用した教育・学習方法の改善を図るための取り組みを進める	その他	特になし	無回答
【全体】	1,017	141	132	106	66	49	36	32	54
	100.0	13.9	13.0	10.4	6.5	4.8	3.5	3.1	5.3

表 - 24 (問14.あなたは若者のために市がどのような施策に取り組むべきだとお考えですか。( は3つまで))(複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	子育て支援策を整備、拡充する	就業支援を充実する	若者が悩みや不安を相談できる場所を充実する	若者の活動の場として、公共施設・公園・広場などの提供を充実する	国際交流・国際協力などの活動への参加を推進する	賃貸住宅、住宅建設など居住支援施策を充実する	地域、NPO、グループ、スポーツなどの活動への参加を推進する	若者の個性を尊重する教育を充実する
[全体]	1,017	334	334	323	230	201	190	186	176
	100.0	32.8	32.8	31.8	22.6	19.8	18.7	18.3	17.3

	合計	地域企業のインターンシップ(企業活動体験制度)を充実する	各種審議会、協議会などに市民公募委員の若者枠を定め、市政への参加機会を拡充する	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	158	99	21	57	63
	100.0	15.5	9.7	2.1	5.6	6.2

表 - 25 (問15.高齢社会を迎え、高齢者が豊かな生活を送るためには、どのような施策が効果的と考えますか。( は2つまで))(複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	特別養護老人ホーム、老人保健施設などを充実する	認知症高齢者対策、在宅福祉サービスなどを充実する	高齢者のための就業や企業の支援を行う	散歩や運動のできる場所や、余暇活動のための施設などの充実・整備を行う	バリアフリーのまちづくりを進める	ボランティア活動関連の情報提供・技術習得・組織づくりなど、高齢者の社会的活動への支援を行う	高齢者を対象としたクラブ活動支援や、趣味・教養講座などを実施する	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	388	338	285	266	236	204	187	24	18	34
	100.0	38.2	33.2	28.0	26.2	23.2	20.1	18.4	2.4	1.8	3.3

表 - 26 (問16.しょうがいしゃが安心していきいきと暮らせるためには、何が重要だと思いますか。( は3つまで))(複数回答)

(上段:n / 下段:%)

	合計	段差解消、点字ブロック設置、エレベーター・エスカレーターなどの設置などの推進	自立生活のための相談・技術訓練の実施	就業支援・相談の実施、雇用の場の確保	食事の配達や家事の支援など生活支援サービスの充実	周囲の人々や友達との交流の場づくり	日常生活で利用する小売店などに、自動ドア・しょうがいしゃ対応トイレなどの設置の推進	しょうがいしゃが共同生活をする場の拡充
[全体]	1,017	514	354	351	241	204	202	148
	100.0	50.5	34.8	34.5	23.7	20.1	19.9	14.6

	合計	リフト付バス・タクシーなどの普及	盲導犬、聴導犬の普及やガイドヘルパーによる外出時の支援などの充実	音声付信号機の普及	インターネットなどの活用による生活情報の提供	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	137	122	79	48	29	19	41
	100.0	13.5	12.0	7.8	4.7	2.9	1.9	4.0

表 - 27 (問17.あなたは、市に対し、健康と福祉に関する施策として、今後どのようなことに力を入れてほしいと思いますか、( は3つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)					
	合計	寝たきりや認知症の予防	医療情報の提供	健康づくりについての相談・指導	食品の監視や安全指導	生活習慣病などの予防	しょうがいしゃ(児)への支援
[全体]	1,017	433	398	282	256	249	239
	100.0	42.6	39.1	27.7	25.2	24.5	23.5

	合計	難病患者への支援	禁煙・分煙への対応	伝染病や食中毒の予防	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	191	166	134	35	43	32
	100.0	18.8	16.3	13.2	3.4	4.2	3.1

表 - 28 (問18.あなたは、市内の商店にどのようなサービスを望みますか、( は2つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)							
	合計	豊富な品揃え	対応の良さ	品物の安さ	買い物代行	ポイント付与	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	477	443	404	80	76	64	83	50
	100.0	46.9	43.6	39.7	7.9	7.5	6.3	8.2	4.9

表 - 29 (問19.食の安全について、あなたのご意見に最も近いものに、1つ をつけてください。)

		(上段:n / 下段:%)					
	合計	安全性に不安があるので、店頭での食品購入には、価格、その他の項目を優先しがちだ	気にはなるが、店頭での食品購入には、価格、その他の項目を優先しがちだ	国や行政がチェックしてくれるはずなので、あまり気にしない	その他	気にしない	無回答
[全体]	1,017	454	358	117	10	39	39
	100.0	44.6	35.2	11.5	1.0	3.8	3.8

表 - 30 (問20.地元・国立の農業について、あなたのご意見に最も近いものに、1つ をつけてください。)

		(上段:n / 下段:%)						
	合計	都市の緑地保全や、農産物の地元供給の観点から、積極的に育成するのが望ましい	都市では、農地は宅地や産業用地として転用、活用するのが望ましい	農業・農地は市民との協働で維持・活用するのが望ましい	どちらともいえない(農家の判断である)	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	488	43	146	220	8	71	41
	100.0	48.0	4.2	14.4	21.6	0.8	7.0	4.0

表 - 31 (問21.国立らしい観光を進めるうえで、あなたが大切にしたいと考えるものは次のどれですか、(○は2つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)								
	合計	自然環境	住みやすい街	市民まつりなどのイベント	閑静な住宅街	活力ある商店街	歴史文化施設	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017	441	430	206	202	165	126	25	40	31
	100.0	43.4	42.3	20.3	19.9	16.2	12.4	2.5	3.9	3.0

表 - 32 (問22.国立市のみどりの保全と復元、創出のために、あなたは、市がどのような施策に取り組むべきだと思いますか。( は3つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)						
	合計	公園・緑地帯の維持管理	市民が自然とふれあう場の拡充	樹木の維持管理を行う市民ボランティアの支援・育成	公園の管理運営を行う市民ボランティアの支援・育成	生垣等植栽への支援	建物の屋上緑化・壁面緑化の支援	公園・緑地帯への新規植栽
[全体]	1,017 100.0	603 59.3	412 40.5	361 35.5	233 22.9	213 20.9	153 15.0	148 14.6

	合計	大木所有者に対する保存費用の助成	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	132 13.0	27 2.7	46 4.5	34 3.3

表 - 33 (問23.国立市の水環境の保全のため、あなたは、市がどのような施策に取り組むべきだと思いますか。(〇は2つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)									
	合計	歩道や駐車場などにおける浸透性舗装の推進・支援	雨水の地下浸透ますの設置促進	多摩川の水質改善の取組み推進・支援	用水路の整備	節水対策の啓発・促進	環境教育の取組みの拡大	市民が水と触れ合える場所の確保	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	445 43.8	313 30.8	295 29.0	157 15.4	148 14.6	138 13.6	136 13.4	25 2.5	68 6.7	34 3.3

表 - 34 (問24.家庭から出るごみを減らし、循環型社会(ごみの発生・排出が抑制され、再使用、再生利用、適正処分される環境にやさしい社会)を形成するために、あなたはどのようなことに取り組んでいますか。(あてはまるもの全てに)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)									
	合計	食品、洗剤など詰め替え商品を利用している	ものを大切に長く使うようにしている	分別の徹底をし、できる限り資源化をしている	レジ袋をもらわないよう、買い物袋を持参している	資源回収に協力している	生ごみは水分をよく切っている	できるだけ包装を断っている	再生紙の商品(トイレットペーパーなど)を利用している	食品のトレイ、ペットボトルなどは店に返却している	使い捨て商品は買わないようにしている
[全体]	1,017 100.0	743 73.1	622 61.2	612 60.2	603 59.3	576 56.6	527 51.8	368 36.2	308 30.3	302 29.7	211 20.7

	合計	エコマークなど環境に配慮した商品を利用している	集団回収に参加している	ビールびんなどは酒販店へ戻すようにしている	フリーマーケットなどを利用したり、提供したりしている	コンポスト(生ごみ堆肥化容器)や生ごみ処理機を使っている	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	128 12.6	90 8.8	81 8.0	77 7.6	44 4.3	18 1.8	18 1.8	52 5.1

表 - 35 (問25.今後、循環型社会の形成のために、行政はどのようなことをすべきだと思いますか。( は3つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)						
	合計	ごみの分別などに対する指導を徹底する	市報においてごみ(廃棄物など)に関する情報をより詳しく提供する	事業者に対し、商品の包装を簡単にするなど、ごみの量を減らす販売方法などを指導する	リサイクルにも環境への負荷(影響)があるなど、ごみ問題について学ぶ機会を増やす	事業者に対し、商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするように指導する	事業者に対し、生産者責任としてのごみの回収システムをつくるよう指導する	自治会などが行う集団回収の支援を拡大する
[全体]	1,017 100.0	381 37.5	371 36.5	323 31.8	215 21.1	203 20.0	187 18.4	170 16.7

	合計	生ごみや庭木の剪定枝などの資源化を進める	清掃工場や埋立地見学や研修の機会を増やす	ごみの発生抑制のため、家庭ごみの有料化を進める	ごみの分別の種類をもっと細かくする	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	152 14.9	80 7.9	67 6.6	48 4.7	23 2.3	45 4.4	61 6.0

表 - 36 (問26.市では様々な機関と連携しながら、市民の皆様の人権が尊重され、守られるよう取り組みを行っています。人権課題は多岐にわたりますが、あなたは、市にどのような課題に重点を置いて取り組んでほしいですか。( は3つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)									
	合計	いじめ、体罰、児童虐待、児童買春など子どもの人権問題	高齢者に対する就職差別や介護施設等における虐待など高齢者の人権問題	福島第一原発の事故に関する風評被害や差別など東日本大震災に起因する人権問題	セクシャルハラスメント、DVなど女性の人権問題	インターネットを悪用した人権侵害の問題	しょうがい者に対する職場での差別待遇や、入店拒否等のしょうがい者の人権問題	就職差別やマンション等での入居拒否、ヘイトスピーチなど外国人の人権問題	犯罪被害者とその家族の人権問題	北朝鮮当局による拉致問題等の人権侵害問題	ホームレスに対する嫌がらせや暴行事件等の人権問題
[全体]	1,017 100.0	590 58.0	344 33.8	226 22.2	210 20.6	193 19.0	180 17.7	59 5.8	56 5.5	47 4.6	41 4.0

	合計	性同一性の不一致(生物学的性と心の性が一致しない状態)を理由とする差別等の人権問題	結婚や差別発言、落書き等と同和問題に関する人権問題	HIV感染者やハンセン病患者等の人権問題	刑を終えて出所した人に対する偏見等の人権問題	性的指向を理由とする差別等の人権問題	性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引の問題	就職や結婚などにおける差別等アイヌの人々の人権問題	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	25 2.5	21 2.1	16 1.6	14 1.4	14 1.4	14 1.4	11 1.1	29 2.9	95 9.3	71 7.0

表 - 37 (問27.個人情報の保護に関連して、市が保有する高齢者やしょうがい者の情報を、防災のために他の部局や自主防災組織といった関係団体と共有することを、どのようにお考えですか。以下から一つだけお選びください。)

	合計	(上段:n / 下段:%)				
		防災のためであれば、積極的に個人情報を共有・活用すべき	防災のためであれば、必要最小限の範囲で個人情報を共有・活用してもよい	防災のためであっても、個人情報を共有・活用しない方がよい	わからない	無回答
[全体]	1,017	160	607	89	95	66
	100.0	15.7	59.7	8.8	9.3	6.5

表 - 38 (問28.市では、男女の平等・自立と共同参画の社会の実現を目指した各種の事業を行っています。男女共同参画を推進するために、今後どのような施策を充実したらよいと思いますか。( は3つまで) (複数回答)

	合計	(上段:n / 下段:%)								
		高齢社会に対応した介護・看護環境の整備充実	多様な保育・育児サービスの実践や家庭・地域における子育て支援事業の充実	女性の就業機会の拡充・支援	母子家庭、しょうがいしゃと家族介護者への支援など女性の生活の安定と自立の推進	ドメスティック・バイオレンス(DV)などあらゆる暴力の根絶にむけた取り組み	職場における男女平等の環境整備	お互いの性を尊重しあうための意識の醸成・普及	学校教育・社会教育における男女平等の推進	心とからだの健康保持・増進
[全体]	1,017	332	284	221	186	165	164	152	150	120
	100.0	32.6	27.9	21.7	18.3	16.2	16.1	14.9	14.7	11.8

	合計	その他の施策							
		性の商品化、売春、援助交際、薬物使用、エイズ感染などの性に関する意識の醸成	家庭生活における男女平等の確立	母性保護と母子保健事業の充実	地域活動への男女共同参画の推進と条件整備	審議会など、市政への女性の参画推進	その他	特になし	無回答
[全体]	1,017	102	97	79	61	61	22	78	62
	100.0	10.0	9.5	7.8	6.0	6.0	2.2	7.7	6.1

表 - 39 (問29.市では平成12年6月に平和都市宣言を行うとともに、平和の大切さを未来に伝えるためのさまざまな事業を行っています。これから市はどのような平和施策を進めるべきだと思いますか、( は3つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)					
	合計	平和の大切さを伝えるためのイベントを開催する	悲惨な戦争体験や被爆体験などを伝える記録を充実する	平和や平和活動に関する国内外や市内の情報提供をする	市の姿勢を明らかにした「非核都市宣言」を行う	市や市民の役割を明らかにした「国立市平和条例」をつくる	市民が相互に理解を共有する「平和憲章」をつくる
[全体]	1,017 100.0	377 37.1	342 33.6	293 28.8	175 17.2	139 13.7	97 9.5

	合計	「平和都市宣言」を理解するシンボルマークをつくる	平和事業や活動を支援する「平和基金」をつくる	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	92 9.0	68 6.7	30 2.9	179 17.6	67 6.6

表 - 40 (問30.大規模地震等の自然災害に備えるため、国立市はどのような対策を講じるべきだと思いますか、(〇は3つまで)) (複数回答)

		(上段:n / 下段:%)						
	合計	食糧・飲料水や毛布などの非常用物資の備蓄の充実	正確・迅速な情報の伝達	避難場所や避難道路などの整備	高齢者・しょうがい者など災害時に配慮が必要な人への対策	下水道などライフラインの耐震強化	耐震性貯水槽・給水タンクの充実	建物の不燃化・耐震化や空き地の確保
[全体]	1,017 100.0	702 69.0	568 55.9	436 42.9	333 32.7	239 23.5	155 15.2	117 11.5

	合計	防災ボランティアの受け入れ態勢の整備	市民防災組織への支援	防災訓練や起震車体験などを通じた防災意識の高揚	その他	特にない	無回答
[全体]	1,017 100.0	62 6.1	54 5.3	53 5.2	23 2.3	12 1.2	39 3.8

表 - 41 (問31-1.公共施設利用度)【全体】

	(上段:n / 下段:%)					
	合計	よく利用している	ときどき利用している	ほとんど利用しない	利用したことがない	無回答
1.市役所	1,017	90	556	217	74	80
	100.0	8.8	54.7	21.3	7.3	7.9
2.北市民プラザ	1,017	37	107	132	614	127
	100.0	3.6	10.5	13.0	60.4	12.5
3.南市民プラザ	1,017	5	38	107	725	142
	100.0	0.5	3.7	10.5	71.3	14.0
4.中央図書館	1,017	120	264	189	342	102
	100.0	11.8	26.0	18.6	33.6	10.0
5.北市民プラザ図書館	1,017	40	102	100	637	138
	100.0	3.9	10.0	9.8	62.6	13.6
6.図書館分室(下谷保分室)	1,017	0	14	72	790	141
	100.0	0.0	1.4	7.1	77.7	13.9
7.図書館分室(青柳分室)	1,017	2	12	62	801	140
	100.0	0.2	1.2	6.1	78.8	13.8
8.図書館分室(東分室)	1,017	9	26	70	773	139
	100.0	0.9	2.6	6.9	76.0	13.7
9.図書館分室(谷保東分室)	1,017	5	7	61	800	144
	100.0	0.5	0.7	6.0	78.7	14.2
10.図書館分室(南市民プラザ分室)	1,017	3	27	71	767	149
	100.0	0.3	2.7	7.0	75.4	14.7
11.公民館	1,017	52	173	186	482	124
	100.0	5.1	17.0	18.3	47.4	12.2
12.市民芸術小ホール	1,017	40	263	196	408	110
	100.0	3.9	25.9	19.3	40.1	10.8
13.郷土文化館	1,017	10	121	197	556	133
	100.0	1.0	11.9	19.4	54.7	13.1
14.市民総合体育館	1,017	73	182	187	450	125
	100.0	7.2	17.9	18.4	44.2	12.3
15.南市民プラザトレーニング室	1,017	1	24	79	769	144
	100.0	0.1	2.4	7.8	75.6	14.2
16.保健センター	1,017	14	151	189	528	135
	100.0	1.4	14.8	18.6	51.9	13.3
17.福祉会館	1,017	51	155	141	555	115
	100.0	5.0	15.2	13.9	54.6	11.3
18.子ども家庭支援センター	1,017	9	42	95	729	142
	100.0	0.9	4.1	9.3	71.7	14.0
19.矢川集会所	1,017	7	16	69	788	137
	100.0	0.7	1.6	6.8	77.5	13.5
20.中一丁目集会所	1,017	2	16	69	788	142
	100.0	0.2	1.6	6.8	77.5	14.0
21.千丑集会所	1,017	2	10	61	804	140
	100.0	0.2	1.0	6.0	79.1	13.8
22.坂下集会所	1,017	5	10	58	803	141
	100.0	0.5	1.0	5.7	79.0	13.9
23.石神集会所	1,017	3	13	54	807	140
	100.0	0.3	1.3	5.3	79.4	13.8
24.谷保東集会所	1,017	1	4	56	813	143
	100.0	0.1	0.4	5.5	79.9	14.1
25.富士見台二丁目集会所	1,017	8	27	85	758	139
	100.0	0.8	2.7	8.4	74.5	13.7
26.富士見台一丁目集会所	1,017	3	23	72	780	139
	100.0	0.3	2.3	7.1	76.7	13.7
27.一本松公会堂	1,017	1	1	56	817	142
	100.0	0.1	0.1	5.5	80.3	14.0
28.四軒在家福祉館	1,017	1	2	57	814	143
	100.0	0.1	0.2	5.6	80.0	14.1
29.久保公会堂	1,017	5	7	58	807	140
	100.0	0.5	0.7	5.7	79.4	13.8
30.南区公会堂	1,017	1	10	58	808	140
	100.0	0.1	1.0	5.7	79.4	13.8
31.立東福祉館	1,017	2	14	62	802	137
	100.0	0.2	1.4	6.1	78.9	13.5
32.西福祉館	1,017	4	15	72	782	144
	100.0	0.4	1.5	7.1	76.9	14.2
33.青柳福祉センター	1,017	3	17	66	791	140
	100.0	0.3	1.7	6.5	77.8	13.8
34.東福祉館	1,017	12	24	70	771	140
	100.0	1.2	2.4	6.9	75.8	13.8
35.北福祉館	1,017	6	22	68	780	141
	100.0	0.6	2.2	6.7	76.7	13.9
36.中平地域防災センター	1,017	5	20	65	783	144
	100.0	0.5	2.0	6.4	77.0	14.2
37.東地域防災センター	1,017	3	23	57	794	140
	100.0	0.3	2.3	5.6	78.1	13.8
38.下谷保地域防災センター	1,017	10	16	62	789	140
	100.0	1.0	1.6	6.1	77.6	13.8
39.富士見台地域防災センター	1,017	9	28	72	765	143
	100.0	0.9	2.8	7.1	75.2	14.1
40.中地域防災センター	1,017	4	30	67	772	144
	100.0	0.4	2.9	6.6	75.9	14.2
41.北市民プラザ会議室等	1,017	7	28	69	774	139
	100.0	0.7	2.8	6.8	76.1	13.7
42.南市民プラザ会議室等	1,017	2	11	62	799	143
	100.0	0.2	1.1	6.1	78.6	14.1

表 - 42 (問31-2.利用しなかった理由) [当該施設を「3.ほとんど利用しない」、「4.利用しない」方]

(上段:n / 下段:%)

	合計	施設の有 在やサー ビス内容 を知らな い	利用する 必要がな い	施設、 サービ ス、利用 料金など に不満が ある	他の市、 都や国の 施設を利 用してい る	民間施設 を利用し ている	無回答
1.市役所	291	16	254	1	2	1	17
	100.0	5.5	87.3	0.3	0.7	0.3	5.8
2.北市民プラザ	746	133	541	6	18	3	45
	100.0	17.8	72.5	0.8	2.4	0.4	6.0
3.南市民プラザ	832	159	601	4	19	2	47
	100.0	19.1	72.2	0.5	2.3	0.2	5.6
4.中央図書館	531	58	354	25	40	10	44
	100.0	10.9	66.7	4.7	7.5	1.9	8.3
5.北市民プラザ図書館	737	106	552	11	29	3	36
	100.0	14.4	74.9	1.5	3.9	0.4	4.9
6.図書館分室(下谷分室)	862	149	632	6	34	3	38
	100.0	17.3	73.3	0.7	3.9	0.3	4.4
7.図書館分室(青柳分室)	863	146	638	8	32	3	36
	100.0	16.9	73.9	0.9	3.7	0.3	4.2
8.図書館分室(東分室)	843	144	620	8	32	3	36
	100.0	17.1	73.5	0.9	3.8	0.4	4.3
9.図書館分室(谷保東分室)	861	148	640	6	31	3	33
	100.0	17.2	74.3	0.7	3.6	0.3	3.8
10.図書館分室(南市民プラザ分室)	838	137	620	9	32	4	36
	100.0	16.3	74.0	1.1	3.8	0.5	4.3
11.公民館	668	90	498	16	14	5	45
	100.0	13.5	74.6	2.4	2.1	0.7	6.7
12.市民芸術小ホール	604	86	434	5	15	11	53
	100.0	14.2	71.9	0.8	2.5	1.8	8.8
13.郷土文化館	753	151	511	12	10	4	65
	100.0	20.1	67.9	1.6	1.3	0.5	8.6
14.市民総合体育館	637	85	443	21	17	30	41
	100.0	13.3	69.5	3.3	2.7	4.7	6.4
15.南市民プラザトレーニング室	848	221	547	7	17	17	39
	100.0	26.1	64.5	0.8	2.0	2.0	4.6
16.保健センター	717	151	494	4	8	14	46
	100.0	21.1	68.9	0.6	1.1	2.0	6.4
17.福祉会館	696	148	495	1	7	4	41
	100.0	21.3	71.1	0.1	1.0	0.6	5.9
18.子ども家庭支援センター	824	154	625	5	4	1	35
	100.0	18.7	75.8	0.6	0.5	0.1	4.2
19.矢川集会所	857	195	620	2	2	1	37
	100.0	22.8	72.3	0.2	0.2	0.1	4.3
20.中一丁目集会所	857	194	617	2	3	2	39
	100.0	22.6	72.0	0.2	0.4	0.2	4.6
21.千丑集会所	865	199	620	3	4	1	38
	100.0	23.0	71.7	0.3	0.5	0.1	4.4
22.坂下集会所	861	196	619	3	4	1	38
	100.0	22.8	71.9	0.3	0.5	0.1	4.4
23.石神集会所	861	197	621	3	4	1	35
	100.0	22.9	72.1	0.3	0.5	0.1	4.1
24.谷保東集会所	869	201	623	3	4	1	37
	100.0	23.1	71.7	0.3	0.5	0.1	4.3
25.富士見台二丁目集会所	843	186	607	5	5	0	40
	100.0	22.1	72.0	0.6	0.6	0.0	4.7
26.富士見台一丁目集会所	852	190	615	3	4	1	39
	100.0	22.3	72.2	0.4	0.5	0.1	4.6
27.一本松公会堂	873	213	616	3	4	1	36
	100.0	24.4	70.6	0.3	0.5	0.1	4.1
28.四軒在家福祉館	871	209	616	3	4	1	38
	100.0	24.0	70.7	0.3	0.5	0.1	4.4
29.久保公会堂	865	209	611	3	4	1	37
	100.0	24.2	70.6	0.3	0.5	0.1	4.3
30.南区公会堂	866	210	610	5	4	1	36
	100.0	24.2	70.4	0.6	0.5	0.1	4.2
31.立東福祉館	864	211	610	3	4	0	36
	100.0	24.4	70.6	0.3	0.5	0.0	4.2
32.西福祉館	854	204	604	3	4	0	39
	100.0	23.9	70.7	0.4	0.5	0.0	4.6
33.青柳福祉センター	857	205	601	4	5	2	40
	100.0	23.9	70.1	0.5	0.6	0.2	4.7
34.東福祉館	841	199	594	2	4	1	41
	100.0	23.7	70.6	0.2	0.5	0.1	4.9
35.北福祉館	848	208	595	3	4	0	38
	100.0	24.5	70.2	0.4	0.5	0.0	4.5
36.中平地域防災センター	848	219	587	2	4	1	35
	100.0	25.8	69.2	0.2	0.5	0.1	4.1
37.東地域防災センター	851	220	588	2	4	1	36
	100.0	25.9	69.1	0.2	0.5	0.1	4.2
38.下谷保地域防災センター	851	218	595	2	4	1	31
	100.0	25.6	69.9	0.2	0.5	0.1	3.6
39.富士見台地域防災センター	837	213	582	2	4	0	36
	100.0	25.4	69.5	0.2	0.5	0.0	4.3
40.中地域防災センター	839	207	589	2	3	2	36
	100.0	24.7	70.2	0.2	0.4	0.2	4.3
41.北市民プラザ会議室等	843	190	607	5	6	2	33
	100.0	22.5	72.0	0.6	0.7	0.2	3.9
42.南市民プラザ会議室等	861	204	612	5	6	0	34
	100.0	23.7	71.1	0.6	0.7	0.0	3.9

表 - 43 (問32.過去に建設した公共施設が、今後一斉に更新(建て替え)の時期を迎えます。公共施設の更新には膨大な費用が見込まれており、全ての公共施設を更新することは難しい状況です。あなたは公共施設の更新問題について関心がありますか、1つ をつけてください。)

	(上段:n / 下段:%)					
	合計	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
[全体]	1,017	309	372	210	37	89
	100.0	30.4	36.6	20.6	3.6	8.8

表 - 44 (問33.公共施設更新問題の認知)[全体]

	(上段:n / 下段:%)				
	合計	読んだ	知っているが、読んでいない	知らない	無回答
(ア) 国立市公共施設白書(平成24年3月発行)	1,017	36	103	787	91
	100.0	3.5	10.1	77.4	8.9
(イ) 国立市公共施設等のあり方に関する研報告書(平成24年10月発行)	1,017	27	80	814	96
	100.0	2.7	7.9	80.0	9.4
(ウ) 国立市公共施設マネジメント基本方針(平成25年3月発行)	1,017	31	82	807	97
	100.0	3.0	8.1	79.4	9.5

表 - 45 (問34.経費削減施策の評価)[全体]

	(上段:n / 下段:%)					
	合計	実施すべき	どちらかといえば実施すべき	どちらかといえば実施すべきでない	実施すべきでない	無回答
(ア) 施設の統廃合や複合化により施設数を減らす	1,017	346	326	148	62	135
	100.0	34.0	32.1	14.6	6.1	13.3
(イ) 近隣自治体と共同で施設を建設・運営する	1,017	244	421	150	63	139
	100.0	24.0	41.4	14.7	6.2	13.7
(ウ) 施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	1,017	285	429	113	51	139
	100.0	28.0	42.2	11.1	5.0	13.7
(エ) 地域活動に密着した施設は地域住民が所有し、維持管理を行う	1,017	90	296	337	150	144
	100.0	8.8	29.1	33.1	14.7	14.2
(オ) 施設を補強し、大事に長く使う	1,017	336	419	92	37	133
	100.0	33.0	41.2	9.0	3.6	13.1
(カ) 施設を減らし、代わりに民間施設の利用に対して助成する	1,017	150	356	254	100	157
	100.0	14.7	35.0	25.0	9.8	15.4
(キ) 利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る	1,017	361	363	105	56	132
	100.0	35.5	35.7	10.3	5.5	13.0
(ク) 施設のサービス水準を引き下げることにより、運営費を削減する	1,017	70	186	380	234	147
	100.0	6.9	18.3	37.4	23.0	14.5
(ケ) 施設の利用料金を引き上げることにより、運営費を削減する	1,017	59	240	384	193	141
	100.0	5.8	23.6	37.8	19.0	13.9
(コ) 特別な税金の徴収などにより市民全体で負担する	1,017	33	123	370	357	134
	100.0	3.2	12.1	36.4	35.1	13.2

表 - 46 (問36.あなたは国立市政に関心がありますか、1つ をつけてください。)

	(上段:n / 下段:%)					
	合計	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
[全体]	1,017	297	421	206	19	74
	100.0	29.2	41.4	20.3	1.9	7.3

表 - 47 (問37.あなたは、市で行っている仕事の内容や市が抱える問題について、どのような方法でお知りになりますか。( は3つまで))(複数回答)

		(上段:n / 下段:%)						
	合計	市報に たち	市議会だ より	公民館だ よりなど 市の刊行 物	国立市 ホーム ページ	新聞(日 刊紙)	所属して いる団 体・自治 会・町内 会などの 会合	掲示板
[全体]	1,017	872	433	221	158	127	56	53
	100.0	85.7	42.6	21.7	15.5	12.5	5.5	5.2

	合計	市議会議 員に聞く	市役所に 行って聞 く	ミニコミ 紙	その他	特にな い	無回答
[全体]	1,017	42	35	16	13	39	56
	100.0	4.1	3.4	1.6	1.3	3.8	5.5

表 - 48 (問38.あなたの意見や要望・苦情などを市に伝えたい場合、あなたはどうしますか。( は3つまで))(複数回答)

		(上段:n / 下段:%)						
	合計	市役所の 担当課に 行くか、 電話をす る	市役所の 市民相談 に行くか、 電話をす る	国立市に 手紙・封 書・電子 メール等 を送る	「くにたち 市民の 声」意見 箱に投書 する	市議会議 員に頼む	自治会や 町内会・ 団体など の役員に 頼む	市が開く 会合に参 加する
[全体]	1,017	570	274	123	79	76	63	21
	100.0	56.0	26.9	12.1	7.8	7.5	6.2	2.1

	合計	陳情や請 願をする	その他	伝えても 解決しな いのであ きらめる	面倒だか ら伝えない	伝えたい ことは特 にない	わからな い	無回答
[全体]	1,017	20	9	109	89	132	53	60
	100.0	2.0	0.9	10.7	8.8	13.0	5.2	5.9

表 - 49 (問39.市政への市民参画を進めるために、市はどのような施策を行うべきだと思いますか。( は3つまで))(複数回答)

		(上段:n / 下段:%)					
	合計	市政につ いての情 報を頻繁 に提供す る	公聴会、 シンポジ ウムなど 市民の意 見を直接 聞く機会 を増やす	市主催の 講座、講 演会を増 やす	ワーク ショップ など市民 からの提 案の場を 設ける	審議会、 協議会な どの会議 録の公開 を拡充す る	審議会、 協議会な どの参加 時間、方 法を工夫 する
[全体]	1,017	464	234	210	184	96	81
	100.0	45.6	23.0	20.6	18.1	9.4	8.0

	合計	市の各種 審議会、 協議会へ の市民公 募委員を 増やす	審議会、 協議会な どへの傍 聴の機会 と場を拡 充する	その他	特にな い	無回答
[全体]	1,017	73	66	38	171	103
	100.0	7.2	6.5	3.7	16.8	10.1

**第 1 5 回 国立市政世論調査  
報告書（別冊）  
自由回答内容一覧**

**2 0 1 4 年 1 0 月**

[設問]: Q40 (問40.あなたは、「国立らしさ」と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべますか。下記回答欄に自由にご記入ください。)

回答内容	性別	年齢	地域
谷保・矢川以南の二十年弱前の自然、田圃。	男性	20～29歳	北
・学校が多くある。 ・文教地区 ・治安が良い。	女性	20～29歳	北
・桜並木が美しいところ。 ・個性的なお店がいっぱいあるところ。 これだけは変わらずにいて欲しい。	女性	20～29歳	北
四季を大切にしている落ち着いた町。	女性	20～29歳	北
東京23区に比べて子どもがまじめ。 有名私立学校に通ってなくても十分、国立市内の公立の学校で良い教育がうけられるような気がする。	女性	20～29歳	北
・文教地区 ・土地価格が高い。 ・品が良い。	男性	30～39歳	北
安心、安全、閑静	男性	30～39歳	北
一橋大学、桜、いちよう並木、学園都市、落ちついた雰囲気、赤い屋根、高級住宅地	男性	30～39歳	北
・個性の尊重と個人の自分勝手を選別できる人が多いイメージ。 ・助け合う、ゆずり合う ・国立駅の三角屋根	女性	30～39歳	北
ブチ都会とブチ田舎の融合	女性	30～39歳	北
学園都市、風俗などの店舗がなく安心して住める街	女性	30～39歳	北
国立らしさとは、自然が多く、景観の美しいところではないかと思います。 これを維持していく努力をしてもらいたいと思います。		30～39歳	北
コンパクトな街で市民の意識が高く、高齢者から若者まで人口構造が(昼間の)バランスがとれている。	男性	40～49歳	北
郊外、小さい(コンパクト)、駅の街、大学の街、街路樹、個人、地域、多摩、武蔵野、多摩川、崖線(ママ下)、商店街、個人商店、戸建住宅、文教地区	男性	40～49歳	北
生活のしやすさ	男性	40～49歳	北
大学通り	男性	40～49歳	北
治安が良い。 国立駅周辺にパチンコ屋やゲームセンターなどがなく最寄り駅として安心できる。 桜、大学通り	女性	40～49歳	北
大学通りの緑 商店街の充実	女性	40～49歳	北
大学通りを中心とした自然のあふれた環境。 文化的な人々	女性	40～49歳	北
環境の良い、文教、住宅都市。	男性	50～59歳	北
偽善、エゴ、お先真っ暗。国連で大人のいいなりになり、啞然とされる小学生。	男性	50～59歳	北
特になし	男性	50～59歳	北
品がある感じ。街並みやマナー、洗練された雰囲気。 それでいて田舎っぽい感じ。 こじんまりとした感じ。	男性	50～59歳	北
文教地区という特色から、文化意識の高さ。	男性	50～59歳	北
文教都市とは見かけ倒して、図書館や自習室など少なく、繁華街がないだけ。学校が多いので税収に乏しく、「国立」というブランドイメージ(居住者でない人が持つ)に座しているだけ。と、住んでみて思う。	男性	50～59歳	北
愛着ある町づくり。	女性	50～59歳	北
環境が良い。	女性	50～59歳	北

国立市というと、高級住宅地と思われる様ですが、それはほんの一部でしかなく、特に、北・南地域は、交通の便も悪く、とりのこされているという感じがあるので、国立市、どこを見ても同じ水準にしてほしいです。	女性	50～59歳	北
閑静で住み易い街	男性	60～64歳	北
住民個人の主張が強い(マイナスイメージとして)	男性	60～64歳	北
知的で品の良い雰囲気と共存うする素朴で穏やかな(農地・河川などの)自然	男性	60～64歳	北
まず「文教地区」というイメージ。しかし現実として大学通りだけのイメージだと思います。国立全体がそのイメージに合うよう町作りが進む事を望みます。	女性	60～64歳	北
文教地区で学生生徒が多く、落ち着いた町、一橋大学と大学通りの緑		60～64歳	北
文教地区というイメージ優先で、行政サービスの提供が市役所以外数少なく不便。商業施設も積極的に(駅周辺)充実して欲しい。現時点で立川を利用する事になる。		60～64歳	北
・住宅街 ・学生の町 ・風俗営業の出来ない街	男性	65～69歳	北
教育 静かな街	男性	65～69歳	北
桜の木をもっと大切にして、大学通りや桜通りの保存に力を入れてほしいです。北の大通りの花水木もきれいですよ。市民にアピールをしてほしいです。くっこバスで見にくる事が出来ます。つかれても、北市民プラザで休めます。	女性	65～69歳	北
文教都市、緑豊か。	女性	65～69歳	北
とくはない。		65～69歳	北
『清潔な学園都市』	男性	70歳以上	北
・文教地区 ・景観の美しさ ・税金が高い。	男性	70歳以上	北
おちついた町でくらしやすい町である。今後も安心できることをのぞみます。	男性	70歳以上	北
景観が良い。高級感は少し落ちて来たか？	男性	70歳以上	北
自然との融和	男性	70歳以上	北
住み良い街	男性	70歳以上	北
さくらの満開時の美しさ。 国立音大があったのでその余韻 テレビで自転車道に杉並区だかにできたと報道されたが、国立はそのずっと前から出来てた。	女性	70歳以上	北
もっともっと若者の意見を聞いて頂きたい。私は80才のため書くのが大変です。今度では出しません。	女性	70歳以上	北
学園都市、桜の名所、高級住宅地	女性	70歳以上	北
今、流行の大きな商業施設が無い、例えば百貨店、これは私にとっては嬉しい事です。それだけ、静かでおもむきの有る住宅街が守られている様に思います。又、道路が平坦で整備されて居る事も高齢者が散歩するのに大変嬉しい事です。	女性	70歳以上	北
桜です！！	女性	70歳以上	北
先ず第一に、一ツ橋大学をはじめとして～ 文教地区、緑豊かな学園都市、南口駅前からの大学通りの桜、銀杏並木の景色は見事です。これからも環境を大切に守る事です。	女性	70歳以上	北
大学通りの緑の並木道、桜の季節、いちじくの紅葉など。	女性	70歳以上	北
文教地区は南(東、中)のほんの一部だが、全体として文教の感がある。 南部の農地が残っているのもうれしい。 地元産を給食に、又、時折り直売日に(北プラザや駅前)買わせて頂く。	女性	70歳以上	北
学園都市、大学通りのさくら並木		70歳以上	北
学校が多いと言う感じがあるので、基本的には好きな街ですが、駅から見た通りがきたない、雑然としているのが気になっています。通りの緑化が統一していないし、広告を含めて建物の色彩が見苦しい。		70歳以上	北
国立市は学園都市と思われています。それだけに街中を花でかざりたい。		70歳以上	北

毎年のさくら並木が国立の名所です。 いつまでも美しい国立で、住み良い町でいて下さい。		70歳以上	北
国立は文教地域が最大の最高の良さだと思います。(大型商業施設を取り込むのでなく)独自のカラーが評価されている学園都市を目指してほしいです。近年どこに行っても同じ看板しかない街並みでなく。美しい大学通りを中心に他の近隣の自治体と異なるカラーを維持する事が生き残る唯一の方法だと思います	男性		東
大学通り きれいな街なみ	男性		東
大学通り、さくら通り等のさくらの木。	女性	18～19歳	東
緑の多いトコ。	女性	18～19歳	東
・街並みを大切にす落ちつきある景観。 ・一橋大学生を中心とした若者の街、文教地区。	男性	20～29歳	東
・感性な住宅街 ・桜 ・自然	男性	20～29歳	東
文教地区	男性	20～29歳	東
緑が多く、教育がしっかりしている。	男性	20～29歳	東
・治安が良い、住みやすい。 ・自然が豊富で景観が美しい。 ・市民の参政が活発である。 ・文教地区、学生街	女性	20～29歳	東
美しい景観、静かで落ちついた街	女性	20～29歳	東
住環境の良さ、活気ある商店街、おしゃれな町並、お店、学校の充実、文化の発信... 大学通りも散歩に良いし、一橋大学も良い。 あとは、広々とした緑が多い公園があれば完璧だと思います。 市や都で新たに作ることは出来ないのでしょうか？	男性	30～39歳	東
清潔さ	男性	30～39歳	東
美しい景観(大学通りの並木、ゴミの無い街) 住みやすい街	男性	30～39歳	東
・マダム、セレブ、土地が高い 新しく住むために越してくる人の割合が減る。(子供が少ないのは、そのせいもあるのか...)住んでいる人が金持ち。 ・市の財政とのギャップがありすぎ。他市のサービスと比べたら国立市のサービスは足りなく、不公平感を感じてしまう。 ・品の良い人、意識の高い人(自分の住んでる町への)がいる。人がおだやか。	女性	30～39歳	東
・市民1人1人が街を愛し、市民としての自覚をもっている。 ・美しい街並と、それにふさわしい文教地区 ・これらを維持しようとする、とりくみ。	女性	30～39歳	東
・治安が良い。 ・ゆったりしている。	女性	30～39歳	東
3年前に縁あって引越してきました。今は美しい街並と住み心地良さからずっと住んでいたいと考えています。 国立らしさ = 大学通りの美しさ、閑静な住宅街。	女性	30～39歳	東
きれいな街なみ、閑静な住宅街	女性	30～39歳	東
のんびり静かに暮らす。	女性	30～39歳	東
ゆったりしたイメージ 雑多な感じが無い。	女性	30～39歳	東
住んで1年ですが、街のキレイさに心をうばわれました。大学通りは季節の花をうえかえていたのはとてもビックリでした。“キレイな街なみと季節を愉しめる街です。”	女性	30～39歳	東
住環境(けいかん、施設など)にとても気をくばり、心地よく住めるよい環境づくりに力を入れているというイメージ。また、緑が多く、自然を大切にしているイメージ。	女性	30～39歳	東
大学通り、地域に密着した商店やサービス。 画一的でなく、味わいのある街並み。	女性	30～39歳	東
文教	女性	30～39歳	東

文教地区。	女性	30～39歳	東
緑豊かな美しい街なみ、個性的なお店、国立が好きな人が住む街(住民に愛される街)。しかし、国立らしさもこの10年程でかなり失われたように思います。特に景観条例の廃止(?)後、マンションが乱立した影響は大きかったです。国立駅の開発等で、どこも同じような中央線の駅前になってしまうのではと危惧しています。	女性	30～39歳	東
豊かな文化 美しい緑		30～39歳	東
「桜」を大切に、国立は観光資源を持っています。 有効に活かして欲しい。	男性	40～49歳	東
・一橋大学と静かな住宅地 ・谷保の方面の自然や下町 ・高い民度	男性	40～49歳	東
なんといっても大学通りの景観。 他の街並みが均一化するなかでますますその価値は高まる。絶対に守るべきものだと思う。	男性	40～49歳	東
閑静な住宅街と大学を中心とした緑のまち	男性	40～49歳	東
桜並木、さくらフェスティバル	男性	40～49歳	東
独自の自由と平和	男性	40～49歳	東
文教地区、学生の街、落ち着いて“ハイソ”なイメージ。保守的。 金持ちと頭のよい(一橋生)が多い。 街並について一部地元の人ヒステリックになるくらいうるさいイメージ。 10年くらい前までは“音楽の街”というイメージがありましたが、今は全くなく、面白みのない年寄りと大学生の街になってしまった気がします。 つまり、国立らしさはほぼ無いと思います。(少なくとも今の国立は)	男性	40～49歳	東
「暮らしやすさ」について積極的に取り組んでいる街。	女性	40～49歳	東
大学通りの並木道、さくら通り、一橋大学 市民の意識レベルの高さ 個性的な店類	女性	40～49歳	東
都会と、田舎の良さをそれぞれあわせ持っている市。	女性	40～49歳	東
道路が計画的に作られており、N.Y. 京都に次ぐ住宅番号のわかり易い街。	女性	40～49歳	東
美しい町、すてきな家やお店がたくさんあり、文化的なイメージをもたれています。そう思いますが、タバコをすう中高年が非常に多く、おどろいています。(実はあまり文化人はいないように思います。) 大学通りは朝、夕、多くの人々が通学路として歩く所です。特に子供の顔の高さに歩きタバコの火があります。そしてポイ捨てをする人が多いです。タバコを家の中ですえないのか、歩きタバコをすう人が多いです。公園でも同じです。小さい子供があそぶ場所での喫煙、ポイ捨てはよくありません。	女性	40～49歳	東
文教地区、さくら・いちょうなど並木(とくにさくら)、大学(一橋・音大)、高校(国立桐朋)、中学、小学(公立ほか国立学園など)と揃った「国立ゴールデンルート」 イメージは、文明と教育と自然が豊かな町。色(イメージカラー)は、さくら色。 自転車道と並木の整備された大学通りが特に象徴的です。	女性	40～49歳	東
文教地区、緑豊か。	女性	40～49歳	東
緑が多く、ゆったりしていて、落ち着いたイメージ。	女性	40～49歳	東
・大学通り、桜通りにこだわりをもっている。 ・国立ブランドを大事にしている。		40～49歳	東
緑の多い、静かなイメージがありますが、最近、桜の木が、伐採されたり、畑が住宅や店にかわり、ずいぶんこの数年でマンションも増え、国立らしさがなくなってきてしまっているような気がします。残念です。		40～49歳	東
「文教都市」「住みやすい」「高級感」	男性	50～59歳	東
・環境の良さ ・大学通りを中心に整然とした街並み など、素晴らしいのですが、反面、事業所などが少なく市の予算が貧弱で隣接の府中市などの行政サービスに格段の差があるのが口惜しい所です…。	男性	50～59歳	東
・文教地区	男性	50～59歳	東
わかりません。	男性	50～59歳	東
規模、小さいながらも学生等市外から人が集まる町。	男性	50～59歳	東

国立駅の赤い三角屋根をスタートし、大学通りから谷保(天満宮)に至るセンターライン、閑静な住宅街と一橋大学を中心とした文教地区。旧谷保(矢川)を中心とした自然環境の良さ。	男性	50～59歳	東
小さな町だが、自由な雰囲気を持った人が集まっている。	男性	50～59歳	東
緑が多く、住みやすい、落ち着いた街、学生の街。	男性	50～59歳	東
緑が多く、住みやすい町。	男性	50～59歳	東
30年以上、住んでますが、マンションが増え、人口が増加したものの、企業がないので、税金などが他市にくらべて高い。	女性	50～59歳	東
安心、安全な町。 自然も多く、桜がきれいな町 市民祭、天化市、一橋祭を同時期に行ったり、地域活動が充実している町	女性	50～59歳	東
学校の街	女性	50～59歳	東
大学通りに代表されるアカデミックな雰囲気。 (良くも悪くも)住民意識が高い。	女性	50～59歳	東
美しい大学通り。花と緑に囲まれた街。 穏やかな文教地区。	女性	50～59歳	東
文教地区、学園都市、大学通りと並木、人権を大切に作る取り組み。 住基ネット反対など、声をあげる市民がいること。	女性	50～59歳	東
文教地区、整ったインフラ、意外に高齢者が多い。 赤字財政らしいが、あまり表に出てこない。	女性	50～59歳	東
緑豊か	女性	50～59歳	東
・学園文教の品の良い街	男性	60～64歳	東
国立駅舎、一橋大学を含む大学通り 文教都市	男性	60～64歳	東
典型的な中流層の町	男性	60～64歳	東
文教地区で、学校が多く、パチンコ屋や風俗店がなく、教育に適した市である。	男性	60～64歳	東
「緑の多いきれいな町」23区内に住んでいる知人達に「うらやましい～」と言われます。外部の人達は「国立」に非常に良い「イメージ」をもっていますので、いつまでも「きれいな住み良い町」にできるよう協力したいです。	女性	60～64歳	東
・文教都市 ・緑が多く自然が美しい。 ・人があたたかい。 ・のんびりした街	女性	60～64歳	東
文教地区(一橋大学、国立高校、桐朋学園、国立学園など)	女性	60～64歳	東
(桜、イチョウ、柳)大学通り、一橋大学、谷保天神、駅前ロータリー、緑の多い町、東の方の商店街の貧しさ(旭通り) 自転車ですら隣の市までゆける。		60～64歳	東
市民と行政が一緒になって考えていく。市政を決めていく。イメージ。		60～64歳	東
平和ボケ		60～64歳	東
・緑豊かな文教都市 ・企業の少ない財政難の「まち」	男性	65～69歳	東
学園都市 街並が美しい 閑静 予算が少ない町	男性	65～69歳	東
学園町、自転車専用道、桜並木、旧三角屋根駅舎	男性	65～69歳	東
緑多き学園都市	男性	65～69歳	東
1.文教都市、学生の多い活気溢れる街 2.JR国立駅を基点とした大学通りの緑多い景観。	女性	65～69歳	東
市民生活を大切にしている。先進的な考え方を実践している。	女性	65～69歳	東

文教都市	女性	65～69歳	東
緑とさくらの美しさ。 暮盤の目の道路	女性	65～69歳	東
「緑の多い美しい静かな街」		65～69歳	東
大学通りの並木道。 国立の駅舎。 国立独自の食べ物等(歴史) 国立スタイル		65～69歳	東
文教都市であり、大学通りの美しさ。		65～69歳	東
1.文教地区 2.緑の環境	男性	70歳以上	東
学園都市 閑静な住宅街 自然環境に恵まれている。 景観	男性	70歳以上	東
今の清潔さを維持してほしい。	男性	70歳以上	東
松に囲まれた閑静な住宅地、国立を表現するものと思います。 大学通りが象徴する、ある意味の美の意識も含まれていると感じています。 学園都市の輝きと落ち着いた住宅地との重なり合いが形作られたものと考えています。	男性	70歳以上	東
文教都市を活かした上品な人創り そのために目的は、小学校教育が第一である。 国立市指導者は、思い切った施策ができない。何を気にしているのかな。しかし財政がね。 南端に多摩川、北端に街があり、中をとりもつ大学通り活かせ。	男性	70歳以上	東
・文教地区 ・ややかく進的	女性	70歳以上	東
よく、「よい所に住んでいますネ！」言われますが... イメージと実体。「固定資産税・医療保険等々事業等の収入源が無いせいでしょうが...高い」と言う事を言います。 学園都市、きれいな道路、50年前に比べれば、水道・ガス・下水も整理されましたが...	女性	70歳以上	東
国立に引っ越して30数年、毎年の梅まつりと天下市は、楽しみです。他地域の友人が訪れる時でもあり、「国立らしさ」を感じます。	女性	70歳以上	東
国立は清潔で美しい所であってほしい。	女性	70歳以上	東
三角屋根の駅舎と大学通りの緑が心をなごませてくれます。 自然と住む人を大切にしているのが、国立らしさだと思っています。	女性	70歳以上	東
大学通りの景観。 リベラルな市民の意識	女性	70歳以上	東
文化人を始め、個性的な方々が多いからでしょうか。他の街に比べて個人的な人々が多い。街並みもみどりも多いこの街は良い評価で、私も静かな大学通り、さくら通りなど好きです。 暖か味のない人々が多い。もっとざっくばらんにご挨拶が出来ると良いですね。 外からいらした方は国立の人は冷たい感じがするので、話しかけられないとのこと。	女性	70歳以上	東
落ち着いた町 緑が多い。 市民の意識が高い人が多い。	女性	70歳以上	東
緑の多い静かな街。	女性	70歳以上	東
緑の多い落ち着いた街 教育・文化施設が整っている。	女性	70歳以上	東
「桜守り」もいる美しい景観を持つ教育都市。		70歳以上	東
1.街の美しさ 2.文化性		70歳以上	東
外観のみを気にしすぎる。 国立駅と谷保の間の大通りと道路は、ほこらしい。外はよい所なし。税金が府中などより高いし。		70歳以上	東
学園都市 緑の都市		70歳以上	東

遊興を主とする店舗がないこと。 学園都市の清潔感があること。 夜間でも駅付近に安全性がある。 やはり並木の景色の良さ。		70歳以上	東
緑、大学通り		70歳以上	東
思えば、1962年(52年前)国立駅南口に降り立った時、ロータリーから大学通りの景観が気に入り、住民となりました。 春の桜、夏の樹陰、秋の杏、クリスマスツリー、大学 これが国立らしさです。			中
まちなみがきれいに住みやすい場所。でも国立市のシンボルである赤い屋根の駅舎がないのは少し残念。早く設置してもらえると嬉しいです。 ゆるキャラの「くにニャン」ができたことで、国立市が少し活気づいた感じで嬉しく思います。くにニャンの名付け親になれたことを誇りに思います。	女性	20～29歳	中
閑静な住宅街と大学通り(商店街)の賑わいの二面性。 桜並木、花壇等自然が多い。 学生の街、文教区	女性	20～29歳	中
旧駅舎と穏やか、緑 高い建物いらない。駅とかもってシンプルでいい。 観光化すると、国立らしさがなくなる。どんどん汚れる。	女性	20～29歳	中
文教地区らしいキレイな街並みと静かな商店街。 住民も上品な人が多くオシャレな店が多い。 緑豊か。	女性	20～29歳	中
緑の多い学園都市	女性	20～29歳	中
きれいな街並み、安心	男性	30～39歳	中
やはり住みやすさであると思います。	男性	30～39歳	中
閑静に住みやすい。 おしゃれな店が多数ある。	男性	30～39歳	中
治安のよさ。 住みやすさ、安全	男性	30～39歳	中
文教地区	男性	30～39歳	中
・美しい通り ・落ちついた雰囲気 ・安全 ・教育に熱心 ・こだわりのあるお店が多い。	女性	30～39歳	中
・緑が多い。 ・静か。 ・買物が不便。スーパーが少ない。ホームセンターがない。	女性	30～39歳	中
芯のある街 流されない街 住んでいることを誇らしく思える街	女性	30～39歳	中
緑が多く、閑静な住宅街。学校が多く、教育意識が高い。常識に頼っているのか、色々な施策が問題が起こってから対策し、後手にまわっている。(高層マンションのことなど)	女性	30～39歳	中
「住みやすさ」「(鼻につくけど)クニタチマダム」「のんびり」	男性	40～49歳	中
・かっこばかりつけていて自立していない市(行政関連を立川市にたよりすぎている) ・イメージばかりを作りすぎていて(市でも)内容がともなわない。	男性	40～49歳	中
のどかなところ。	男性	40～49歳	中
静かな住宅街	男性	40～49歳	中
桜がきれい、緑が多い。	女性	40～49歳	中
思いやりのある街	女性	40～49歳	中
静かで暮らし易い。	女性	40～49歳	中
大学通りのきれいな所	女性	40～49歳	中

大学通りの道はばの広さと樹木のきれいさ、ゆとり感がある。	女性	40～49歳	中
大学通り等の整備された街並み。落ちついた街。 変化を嫌う。閉鎖的な部分である。 古い物を大切にする反面、新しい物も排除する面がある。	女性	40～49歳	中
文教の町らしく、如何わしい店がない。 裏道でも怪しいところがない。	女性	40～49歳	中
・大学通り ・文教地区 ・おだやかな住環境 ・美しい緑 ・住んでいるかいないかは別として、学校が沢山ある為、幅広い年齢層が歩いている。		40～49歳	中
教育、緑	男性	50～59歳	中
文教、自然、街並み	男性	50～59歳	中
平和、安全、人権が守られている。	男性	50～59歳	中
緑豊かな文教地区	男性	50～59歳	中
「大学通り」を中心とした、ゆったりとした街。	女性	50～59歳	中
街並みのすばらしさ。	女性	50～59歳	中
学園都市としての環境整備 他地域からも、人が訪れる商業の発達 国立ブランド化	女性	50～59歳	中
大学通りの美しさ。	女性	50～59歳	中
知的であること。 自由であること。 他の町にはない魅力。	女性	50～59歳	中
落ちついた環境、美しい街並	女性	50～59歳	中
落ち着いた環境、街というイメージ。 学生がたくさんで文教都市風。	女性	50～59歳	中
緑が多い落ち着いた住宅地 文教地区 市民の意識が高い、高すぎる。 おしゃれ	女性	50～59歳	中
緑の多いすみやすい穏やかな町。	女性	50～59歳	中
住むのに安全な住宅街と思っています。		50～59歳	中
大学通りの桜並木、文教地区、アカデミックなイメージ。		50～59歳	中
・犯罪が少ない町 ・学生と高齢者が多い町 ・落ち着いた住宅地 ・工場等が少ない町(産廃物の排出量が少ない)	男性	60～64歳	中
貴賓を持って、この国立の住人でよかったと思える町づくりに役所は尽力して下さい！！	男性	60～64歳	中
清潔で整然とした街並。ゴミの落ちていない道路。街路樹や植木が豊富で住人の品性が感じられる街。ただし住民の横のつながりは弱く孤立している。	男性	60～64歳	中
大学通りを中心とした景観。文教都市。道路が整備されている。	男性	60～64歳	中
・自然、町並みが美しい文化都市 ・昔、市民の政治に関する意識が高かった。今もそうであってほしい。 ・市民活動の場がしっかり守られていること。	女性	60～64歳	中
他にはない街並	女性	60～64歳	中
・学園都市 ・大学通りと緑の多さ、景観の良さ ・静かな街並み	男性	65～69歳	中
・高齢者の町 ・楽しい店が少ない。 ・若者が集まらない。	男性	65～69歳	中
きれいな街並と、緑の多い住宅街。	男性	65～69歳	中

市民意識の高さ 文教都市で景観が美しい。	男性	65～69歳	中
特になし。	男性	65～69歳	中
緑、学生の街、落ち着いたある街 民意の高さ	男性	65～69歳	中
「らしさ」とは言えないが、隣近所との付き合いもなく、シンプルに暮らせる都会的な町だと思う。	女性	65～69歳	中
・自由で老若男女が混ざりあって活動している。その活動に自信を持ち、つい周囲に国立自慢をしている。	女性	65～69歳	中
1997年に住み始めた頃の国立です。国立市民のお店、行き交う人も国立市民、のんびりしていました。今は、どこの駅前とも変わらなくなり、日中は大勢の人が行き交う街になりました。	女性	65～69歳	中
市民1人1人が「自分のまちをつくる」という意識が高い。	女性	65～69歳	中
品があり、のどかな町(一見ですが)	女性	65～69歳	中
文教地区の緑の多い環境に恵まれ良い町並である。	女性	65～69歳	中
緑の大学通りを代表として、都会でもあり、田舎の良さを合わせ持つ町。	女性	65～69歳	中
緑多き素敵な街並で、おしゃれに生活する事、心豊かに生活する事を望みます。	女性	65～69歳	中
学園都市 夜の暗さ	男性	70歳以上	中
閑静な住宅街	男性	70歳以上	中
静か、清潔、文化的	男性	70歳以上	中
大学通りの美しさと桜並木	男性	70歳以上	中
文教都市として、緑多く成熟した街を「国立らしさ」とイメージ。ここに移り住んで、それを感じません。国立市しかできない、やってないものもあっていい。他市町の真似をしなくてもよい。例えば幹線道路以外は、全て生活道路で20km/hとし、いったん停止をきちんとするよう道路に段差をつけることによって、自動車は止まざるを得ません。(スピードダウン、事故防止に効果ある)。町並み景観をきれいにするため、交通標識等は最小限、不動産業者の電柱等への違法掲示(案内)には条例で、高額な罰金をとるなど、都内で日本でどこでもやったことがない、ちょっとしたこと、国立市発の発想、考えてみませんか 住民の生活を安心させる。町並みがきれい...国立に住みたい。	男性	70歳以上	中
文教都市にふさわしい環境。	男性	70歳以上	中
「国立」に住んでいると答えると、相手に羨ましがられます。その様な街をこれからも大切にしていきたいと考えます。	女性	70歳以上	中
文教地区	女性	70歳以上	中
学園都市 幅広い大学通り	女性	70歳以上	中
現在、駅改修の為？とても一方通行を10分以上つけて駅に外のベンチは一部改札口のある壁面に移動を、空間が多いので、一時 できればいい。	女性	70歳以上	中
桜、イチョウ並木がきれい、緑がいっぱい。 静か、上品、住民の性格がおだやか。 駅舎がきれいになり、ますます駅前、大学通りをきれいに大切にしたいですね。	女性	70歳以上	中
若者が多い町、又、老人が散歩ののに親かな人が多い。つまり活気があってやさしい町のイメージ。	女性	70歳以上	中
住みやすい静かな街というイメージです。 緑化と称して、やたらと飾りたてるのは気に入りません。	女性	70歳以上	中
人が良い。	女性	70歳以上	中
文教地区らしさ。広々とした大学通り。	女性	70歳以上	中
学園都市 桜、緑の多い街		70歳以上	中
非常にプライドを持って住んでいる。 国立住民であることを誇りに思っている。		70歳以上	中
文教地区であること。		70歳以上	中
文教都市		70歳以上	中

緑が多く文教地区というイメージで、きちんとすべきであると思うが、整備は大学通り、桜通りなどで一部で富士見通り、旭通りなどには行き届いておらず、不満である。自転車の置き場など、汚さが目につく。舗道に物を置いて歩行者や車いすを利用する方々に大変迷惑をかけている。		70歳以上	中
自然、住みやすい、景観を壊さないようにする努力。 水がおいしい。	男性	18～19歳	西
大学通り 田舎っぽいけどきれい。	男性	18～19歳	西
落ち着いた街、きれいな街 大学通り、治安が良い。 桜	男性	18～19歳	西
閑静な街並み	女性	18～19歳	西
・大学通りの桜 ・レ・アントルメ ・閑静な住宅街	男性	20～29歳	西
学園都市、緑のまち、お金持ち、教育の充実、田舎	男性	20～29歳	西
計画的に市民のためつくられた街。 きれいな街。 人があたたかい。	男性	20～29歳	西
・商店街 ・緑がある。 ・景観が損なわれていない。 ・住宅街	女性	20～29歳	西
桜 共産党 一橋大学	女性	20～29歳	西
住みやすく安全な街。	女性	20～29歳	西
大学があり、学生がたくさんいる。活気のある市。 町なみがキレイ。お高いのイメージ。 オシャレなイメージ。	女性	20～29歳	西
静かな町		20～29歳	西
・桜の花で包まれたまちというイメージ。後は文教地区で安心して子育てができるまち。	男性	30～39歳	西
それぞれの想いはあってすばらしいことのように思いますが、現実をもっと視てから国立らしさは進化すると 思っている次第です。国立市役所みなさまにかかっております。祈りを通じて願っております。	男性	30～39歳	西
ハイソサエティーなイメージ。 教育環境が優れている。 音楽の街	男性	30～39歳	西
喫茶店ロージナ	男性	30～39歳	西
桜並木、文教地区	男性	30～39歳	西
大学通りを中心とした美しい景観 おちついて、ゆとりのある街	男性	30～39歳	西
田舎のくせに気位だけは高く、人情味もマナーも備えていない。イヤな人々が住む所。	男性	30～39歳	西
(一橋大学)大学通りの充実感	女性	30～39歳	西
・文教都市 ・一橋大学、大学通り ・おしゃれ、気取っている。 ・冷たい	女性	30～39歳	西
以前の国立駅の三角屋根と桜並木	女性	30～39歳	西
穏やか、人の行き来が駅前になると活発で、緑が多くて東京にもこんなところあるんだと思う。	女性	30～39歳	西
近隣の市から比べて品があって個性的な街。	女性	30～39歳	西
・市民の不必要な自己主張の強さ。 ・役所、議会のふがいなさ。	男性	40～49歳	西

・文教地区 ・都市と自然のバランスの良い共存	男性	40～49歳	西
静かで上品な町	男性	40～49歳	西
文教地区 手づくり	男性	40～49歳	西
「緑豊かな文教地区」です。少子化といえど、朝夕の駅周辺の学生通学は昔から変わらず、活気にあふれています。大学通りを中心とした緑化の推進は桜祭りはじめ、他の市民もこぞって参加し、自然環境を大切に市政がうかがえます。街の景観は時代とともに変化することは多少はいなめないとしても、美しい形を残そうとする市民の努力は大変ありがたいとともに時間の許す限り参画したいと思っております。	女性	40～49歳	西
・三角屋根の駅舎 是非復活してほしい。 ・桜(銀杏)並木 ・文教地区指定 ・景観の良さ	女性	40～49歳	西
・大学通りを中心としたきれいなまち。 ・文教地区	女性	40～49歳	西
おしゃれ、のんびり、ほのぼの、落ち着く。 お散歩が似合う街、面白い人が住んでいる。 個性的な店や人が多い。緑があり、ほっとする。	女性	40～49歳	西
下品な感じのないイメージ。それでいて、変に贅沢指向というのでもなく、小さな市だが、桜並木も手入れされ、自転車道も増えてきて、地元の野菜なども入手でき、自然派、エコロジーなど、クオリティーでいい街、といったイメージ。各家の庭には手入れされた花がいつも咲いていて、いやらしさのないナチュラルな感じのクオリティーの高さ、品の良さがある街というイメージ。	女性	40～49歳	西
桜、学園都市、安全安心して暮らせる街。	女性	40～49歳	西
事件など少ない街で、とても住んでいて気持ちの良い街であると思うので、桜がきれいで、街もきれい、住んでいるといろいろな人から、「いいところですね」と言われる様な街だと思っています。	女性	40～49歳	西
緑が多い街、大学通りの桜並木、閑静な住宅街、水の流れる公園	女性	40～49歳	西
学生の街 思っていたより暮らしやすいけど、通勤快速とかとまらないのがつらい。 都心がけっこう遠く感じる...		40～49歳	西
・文教都市 ・きれいな街並み ・閑静な住宅地	男性	50～59歳	西
・文教都市や高級住宅街のイメージがあったが、住んでみると、道の整備が全く進んでいない。住みにくい街が実感です。	男性	50～59歳	西
金は出さずに口だけ出して、結局何も変わらないイメージ。	男性	50～59歳	西
国立市は滝野川学園や障害者施設が多く、市民も理解があり、また自治会活動にも参加者が多く、自分たちでコミュニケーションをつくりあげようとする創造的自治体なので、この文化が国立らしいと思います。	男性	50～59歳	西
緑ゆたかな、自然と都市的な近代的な生活空間。 子育てに適した町。	男性	50～59歳	西
・緑と花が多く、環境に恵まれている。 ・昔の駅舎を中心に、大学通り、旭通り、富士見通りで構成されるまち並み	女性	50～59歳	西
プロ市民 左寄りのイメージ	女性	50～59歳	西
やはり、『文教都市』です。 国立市は、初めて文教都市になったと聞きました。それをきっかけで引越しました。なので、文教都市国立をこれからもそのイメージ、内容...etc、続けて下さい。	女性	50～59歳	西
高級住宅地 住民意識が高い。 高齢者が目立つ。	女性	50～59歳	西
住宅街、クリスマスイルミネーション オシャレ さくら	女性	50～59歳	西
成熟した町	女性	50～59歳	西
美しい街並みと緑	女性	50～59歳	西

文教地区 おちついた住宅地 こういうブランドは、なかなか手に入らない。 大切にすべきと思う。	女性	50～59歳	西
落ち着いた、緑の多い住宅街、学校が多い。	女性	50～59歳	西
落ち着いた街＝若者の少ない街。 学生の力はあるが、一步路地を入ると古い家並。 こだわりの住民が長く住んでいる。	女性	50～59歳	西
国立のイメージ...文教地区、美しい街並みの住宅街。 このイメージを壊したくない。 高層マンションの建設は規制すべきである。マンションだらけになって景観が悪くなっている。 さくら通りにAOKIがオープンしたが、これもイメージを壊す。可能であれば、規制すべきだった。		50～59歳	西
学校等が多く、工場等が少ないため、税金が高い。 町は静かで良いが、道が狭く歩きづらい。	男性	60～64歳	西
桜並木のイメージ 清く優しりんとした自然あふれる落ち着いたおだやかな街...。清潔感を感じます。	女性	60～64歳	西
市民が良い。道徳観と人間性が高く、治安が良く住みやすく、自然が多く住みごこちが良い市だと思います。	女性	60～64歳	西
・国立を訪れた知人が、いつも国立の道路は狭いねと言っています。たしかに私も狭い場所が多いと思います。 ・最近気になる事は車道が狭い為に自転車が行き止まる場所が不明な所が多く、年少の方が特に心配。 ・最近、国立西一丁目交差点近くの道に(緑色)した自転車(歩行者)路面に色付けした場所が出来た、いいことだと思う。市全体に実施したら感じます。費用もそんなに掛からないかな?不明だが。	男性	65～69歳	西
国立らしさいらない。思い浮かばない。日本らしさがあればよい。	男性	65～69歳	西
市民自治の伝統。	女性	65～69歳	西
自然が多い大学通りの桜並木は国立らしい街並みです。 国立駅舎の復活を楽しみにしております。	女性	65～69歳	西
大学学園都市 閑静な住宅地		65～69歳	西
清く、正しく、美しく 品格のある人が住んでいるイメージ。		65～69歳	西
「学園都市」	男性	70歳以上	西
・学園都市 ・緑が多い住みやすい街	男性	70歳以上	西
安心・安全な街。 街が整備されている。	男性	70歳以上	西
閑静な住宅街	男性	70歳以上	西
国立は学園都市なのでとても静かだし落ち着いていると思います。とてもよい都市であると思います。私は平成元年に府中より越して来ましたが、とてもよい都市だと思います。近所も静かだし、ご近所の方々も優しいし、越してきてよかったと思います。ずっと住んでいきたいと思っています。	男性	70歳以上	西
文教地区、旗振って等懐かしい。	男性	70歳以上	西
緑が豊か 文教都市	男性	70歳以上	西
緑の多さ	男性	70歳以上	西
・落ち着いた町 ・緑が多い町	女性	70歳以上	西
さくらと緑と花、一橋大学 しかし、今の国立はとてもきたない。 駅の周辺はゴミと人の口から吐いた物でよごれており、友達を駅まで、迎えに出た時はとても、はずかしかった。	女性	70歳以上	西
国立大学通り、さくら通りが浮かびます。	女性	70歳以上	西
桜並木	女性	70歳以上	西

人にやさしい街	女性	70歳以上	西
文教地区・静かな住宅街に誇りを持っています。住民の意識の高さもあると思います。普段の生活で近隣の方との適度な距離を持つての交際に嬉しくおもいます。大学通りの横、緑が魅力です。あのゆったりとした道幅は他の県へ行ってもなかなか見られません。	女性	70歳以上	西
・文化都市くにたち ・学園都市くにたち ・清潔な街くにたち ・緑の多い街くにたち ・日本で最も住みたい街のNo.1くにたち		70歳以上	西
きれいな街並で住みやすい。		70歳以上	西
自然の豊かな町 文教都市		70歳以上	西
・緑が多い、自然豊か ・安全、安心の街、落ち着いた街 ・高層ビル等がない。	女性		富士見台
緑が多い。 田んぼやはたけが多い。 街路樹が多い。			富士見台
・大学通りの景観 ・学校が多い。 ・桜	女性	18～19歳	富士見台
桜などの自然、大学通り	女性	18～19歳	富士見台
子どもとその家族が緑のある場で安心してくらす。	女性	18～19歳	富士見台
緑が多く静かで住みやすい。	女性	18～19歳	富士見台
緑豊かな街並みや、静かで暮らしやすい住宅街	男性	20～29歳	富士見台
・街全体が落ち着いていて住みやすい。 ・国立駅前はおしゃれな店が多くて、にぎわっているが、少しはなれると緑もあって静かな所も多い。	女性	20～29歳	富士見台
街並みが美しく、学校が多いという印象。 私はよく休日に、祖母と母と大学通りをウォーキングするのですが、カフェなどのテラスから聞こえてくる話し声や学生の活発な声を聞きながら、さわやかな緑の中を歩くのがとても心地よいので、是非この環境を維持してほしい。	女性	20～29歳	富士見台
市が狭い。 緑が多い。	女性	20～29歳	富士見台
大学通りと桜通り	女性	20～29歳	富士見台
街並みのきれいさ。		20～29歳	富士見台
マジメ	男性	30～39歳	富士見台
文化的な街 自然が多く静かな住宅街	男性	30～39歳	富士見台
緑豊かな文教地区	男性	30～39歳	富士見台
・桜並木があって公園があり、生活をしやすい場所。のんびりと休日を過ごしたい場所。残念ながら買物をするなら立川や府中に行ってしまう。子育てをするには良いと思う。国立らしさとは「生活する所」が、私のイメージです。	女性	30～39歳	富士見台
・社会問題への意識が高い人が多い。 ・文教地区で環境が良い。 ・緑が多い。	女性	30～39歳	富士見台
・大学通り、桜通りの桜並木と大きな歩道。 ・文教地区 ・緑と水の豊かな自然あふれる町 ・安心して子育てできる、住みやすい町	女性	30～39歳	富士見台
国立と聞いてイメージするのはとてもきれいな大学通りの桜並木です。また文教地区ということもあり、治安がよく平和で静かな暮らしやすい街という印象です。これらのことから国立市に最近移転してきました。これからはずっとずっと住みたいと思っています。私はこの街が本当に大好きです。	女性	30～39歳	富士見台
桜、大学通り、落ち着いた。	女性	30～39歳	富士見台

自然が多く、四季おりおりの草花が楽しめること。 学生や住民がのんびりとすごせていること。	女性	30～39歳	富士見台
自然が多く、整然と区画された街。 反面、市民(一部の?)声がとても強く、公共事業や国の施策がなかなか進まない印象もある。	女性	30～39歳	富士見台
静かでおちついた街。 マイナスイメージとして景観にこだわりすぎてあまり発展しない街。	女性	30～39歳	富士見台
他市町村にいる知り合いに、国立に住んでいると話すと、良いイメージをもっている方が多いと感じます。 住みやすい、高級?住宅地というイメージがついているようです。 実際、国立駅から見る大学通りの季節毎の風景はとてもきれいな街並みだと思います。	女性	30～39歳	富士見台
美しい街並	女性	30～39歳	富士見台
緑の多い落ち着いた住宅街。文教地区。 様々な団体等の活発な活動が多い。 (ただ、このような活動を知らなかったり、関心があっても入りずらかったりする人も少なくないと思うので、その様な人々へ向けた広報の拡充があると良いかと思えます。)	女性	30～39歳	富士見台
・住民がうるさい。 ・文教地区と言って、何も無い。 ・市が貧乏	男性	40～49歳	富士見台
大学通り、さくら通りの桜 一橋大学他学生が多い。	男性	40～49歳	富士見台
大学通りを中心とした景観	男性	40～49歳	富士見台
落ちついた街並み	男性	40～49歳	富士見台
「緑豊かな高級住宅地」といわれている。	女性	40～49歳	富士見台
・大学通りとそのクロスするさくら通り。 ・谷保に広がる畑と田んぼの風景 ・一橋大学 ・大学との協働、コラボがあったり、市民に開かれた公開講座があってもいいと思う。 ・さくら通り一橋通りの維持管理について、もっと広く公開すべき。特に大学通りのていねいなさくらの保全活動とさくら通りのあつと言う間のパッサイ。2つの通りが国立の顔であること、きちっと意識してほしい。	女性	40～49歳	富士見台
おしゃれで洗練されている。 反面、家賃が高く狭い。 公共施設が府中などと比べ貧弱。	女性	40～49歳	富士見台
こだわりの店が多い。商店が多い。 おしゃれな街と里山がある小さい国。	女性	40～49歳	富士見台
学生が多い。 歩道が広くて歩きやすい。 繁華街がない。	女性	40～49歳	富士見台
閑静な住宅街 学生の多い町	女性	40～49歳	富士見台
教育が充実している。 桜に代表した緑豊かな街	女性	40～49歳	富士見台
近隣市と同列にできない独自性。	女性	40～49歳	富士見台
桜のイメージです。 国立は小さい市ですが、小さいなりに、良いところもありますが、イメージが少し古く、昔のイメージが強く、ブランド感があります。 昔のイメージをひきづっている人が多く、少し前年。新しい国立らかさがあつたらいいです。	女性	40～49歳	富士見台
桜並木がキレイなイメージ。	女性	40～49歳	富士見台
子どもの教育環境や子育て環境が充実している。 社会的弱者に優しい。	女性	40～49歳	富士見台
自然環境が良い。 レベルの高い学校がある町 おしゃれな女性が好む(住むために)町	女性	40～49歳	富士見台
小さい面積ながらも緑や自然が多く、のんびりとした平和なイメージ。	女性	40～49歳	富士見台

文教地区。品の良い人が多い。 若い人が少ない。桜があちこちでキレイ。 「大学通り」がシンボル、おまつりなど充実している。	女性	40～49歳	富士見台
緑(自然)が多い。文教地区、高級住宅地... というイメージが自分もあり、他人からも言われますが、市政(財政)はあまり充実していないので、イメージばかりが先攻しているように思います。	女性	40～49歳	富士見台
「個性ある街」というイメージを思い浮かべます。 どの駅も同じような作りや、お店に囲まれる様子が観られますが、国立は、変に大型の店舗を増やさず、1つ1つ違った味わいのある街並を今後もキープして欲しいです。そして自然とのバランスも常に考えて爽やかな雰囲気を感じ続けたいです。		40～49歳	富士見台
意見が独立していて、独自の道を歩む。 おとなしいが、スジが通っている。 まじめでしっかりもの。		40～49歳	富士見台
住みやすい街		40～49歳	富士見台
大学通り 桜並木 谷保天満宮 落ち着いている。		40～49歳	富士見台
落ちついた環境		40～49歳	富士見台
緑の多い文教都市。		40～49歳	富士見台
・文教 ・静かな暮らし	男性	50～59歳	富士見台
国立駅を中心に区画整理された閑静な住宅街。	男性	50～59歳	富士見台
国立旧駅舎、早期復活	男性	50～59歳	富士見台
桜並木、大学通り(さくら通り) いちょう並木 市民まつり(学園祭)	男性	50～59歳	富士見台
柔と優	男性	50～59歳	富士見台
静か・安らぎ・楽しい・落ち着く町・緑。	男性	50～59歳	富士見台
静かな落ち着いた街	男性	50～59歳	富士見台
文教地区	男性	50～59歳	富士見台
文教都市、景観を大事にしている。	男性	50～59歳	富士見台
落ち着いて暮らせる住宅地。	男性	50～59歳	富士見台
緑の多い学園都市でそれなりの落ちついたおだやかな住民の方がいらっしゃる。そうした人を相手にする商店がある、というイメージ。	男性	50～59歳	富士見台
・緑の多さ。 ・ちょっとお高くまとっている(地域によるが)	女性	50～59歳	富士見台
なし	女性	50～59歳	富士見台
閑静な学園都市、犯罪のない町(この間あったが...) ちょっとセレブな... 企業がないので、財政難。 有名人の住む町。	女性	50～59歳	富士見台
居心地の良さ。自治会としてちょうど良い大きさと、一人一人の声が届きやすい。いたずらに経済性のみを追いかけず、個性、独自性を大切に。 学校が多く、学生を大切に(もっとこの点は力を入れると良いですね。京都のように) 休日をすくすのにびったりで、明日への活力を得られる。 街・住居・農地のバランスが良く、コンパクトでちょうど良い距離で楽しめる。	女性	50～59歳	富士見台

国立市は20年以上住んでいますが、あまり好きではありません。市が小さい為に市立病院がない(救急車を呼んだ場合、他市の病院に行く)警察が立川管轄で立川市の警察署まで行かなければならない時がある。デパートがない。駅ビルもないので、大きな買い物をする時は他市に行く。等何かと不便です。 又、15年位前子供が市立小学校の時「君が代」を教わらず、私立中学校に行った時ビックリされたり、PTA連合会は国立市だけの会だったり、何か普通じゃない感じがしてました。又、甲州街道を挟んで町の雰囲気の違いを感じています。「北はきれいに整備され、南は自然豊か」って言う聞こえは良いですが、南にすんでる方々はどう思っているのでしょうか？又、大企業もなく財政は厳しいのに、やたら福祉施設が多く、一般人には税金に見合うサービスがないです。	女性	50～59歳	富士見台
大学通りの緑、中庸さ(強い土着のものが無い軽さ)	女性	50～59歳	富士見台
都会でもあり、田舎でもある。 文化的街、人々、のんびり、ゆったり。	女性	50～59歳	富士見台
特にない。	女性	50～59歳	富士見台
文教地区で、桜並木、谷保天満宮などもあり、自然に囲まれ、静かで暮らしやすい街ということ。	女性	50～59歳	富士見台
文教地区であり、学生が安心して通学できる街。	女性	50～59歳	富士見台
緑が多く、街並が美しく整備された住みやすい環境、オシャレな商店、おいしいお店、歴史や文化、教育を大切にすすめてきた所。	女性	50～59歳	富士見台
・緑が多く、街並みが美しい。 ・人の意識も高く、教育環境も良い。(共産党時代は×) ・落ち着いた、静かな住環境 ・昔ながらの商店もある。 ・平和・人も街もおしゃれ		50～59歳	富士見台
緑が多く、文教地区である。		50～59歳	富士見台
みどりが多い町 自然がゆたか	男性	60～64歳	富士見台
大学通り	男性	60～64歳	富士見台
大学通り、さくら通りの桜	男性	60～64歳	富士見台
大学通り、画廊が多い、大学通りのイメージが強いです。	男性	60～64歳	富士見台
文教地区と緑豊かな町なみ	男性	60～64歳	富士見台
文教地区指定運動をはじめ、文化教養への意識が高いところです。今後もそうであってほしいと思います。	男性	60～64歳	富士見台
文教都市 美しい街並	男性	60～64歳	富士見台
緑	男性	60～64歳	富士見台
「大学通り」に象徴される景観。市民の「自分たちの街をきれいにしよう」という関心度の高さ。駅前によくみられる「パチンコ」などの店舗がなく、極彩色のネオンなどないホッとできる町。	女性	60～64歳	富士見台
・文化的で静かなオシャレな街並み	女性	60～64歳	富士見台
国立らしは、国立の駅周辺のみという感じで、もっと南武線の方も、ちからを入れて欲しいと思う。せっかく緑の多い、よそからおとずれでも、楽しめる場所があるのに、駅(矢川)が新しくなっても掃除が行き届いていなかったり、城山も水田だったところは何になるんだろうと思ってたら、人工的な広場？がつくられてしまった。かつて、水が沢山あった池はずっと工事中？で枯れたままはどうしてなのか、不思議です。あそこは残念な散歩コースになってしまいました。	女性	60～64歳	富士見台
市民が高い意識を持ち、自然とそのような人々が集まった街だと思います。	女性	60～64歳	富士見台
市民の意見が反映される。	女性	60～64歳	富士見台
緑が多く、静かな環境	女性	60～64歳	富士見台
緑多い町並み、文化活動がゆたか。	女性	60～64歳	富士見台
・自然環境の豊かな町 ・生活意識の高い方が多い。		60～64歳	富士見台
公共施設、時折使用の時、皆さん親切に対応対応していただき「らしさ」を感じますが、市役所へ何かと何うと対応対応が親切に欠けている感じがいたします。だんだん高齢化時代ゆっくり、大きな声ではっきり話をして頂くといいたいのにあーと自分自身ではなくその場面を目にすることあり、第一印象が一番の顔と感じます。よろしく！！		60～64歳	富士見台

自然環境、豊かな住みよい街		60～64歳	富士見台
現状に満足している訳ではありませんが、住みやすい国立らしさに満足している。	男性	65～69歳	富士見台
平和で安全な、緑の多い町	男性	65～69歳	富士見台
・緑の多い住宅街。 ・静かで落ちついた街。	女性	65～69歳	富士見台
教育文化都市、自然の多い住宅街 まだ越してきて半年ですが、畑などの緑地は残して欲しいと思います。	女性	65～69歳	富士見台
大学通りが国立市のシンボルなので、桜の季節に他市から来た人にはずかしくないように、整備してもらいたい。 時に、自転車置場が狭く、あふれていて、歩けない事があり、気が付いた時は起こしたりしているが、サイクルタワー(都内で作っている)を作り、スッキリ多くの自転車を収納できて出すのも早い。一橋大学と協力して作れると素晴らしい。 大学通りの商店街も、店選びも統一感のあるおしゃれな通りに出来ると観光の町になり、多くの人があると嬉しいです。	女性	65～69歳	富士見台
緑豊かな文教地区、おしゃれな街並み、安心して住める環境	女性	65～69歳	富士見台
静かで住みやすい。		65～69歳	富士見台
天下一に見る市民一体となって楽しむ。		65～69歳	富士見台
・清潔で静かな住環境 ・学園都市	男性	70歳以上	富士見台
学園都市	男性	70歳以上	富士見台
国立らしさは、やはり「自然環境」に恵まれていることでしょう。この環境を維持、促進するため市民一体となり努力すべきとおもう。	男性	70歳以上	富士見台
特に無し	男性	70歳以上	富士見台
文教、閑静、他人のふんどしですもうをとる(税務署も警察署もない)	男性	70歳以上	富士見台
文教地区	男性	70歳以上	富士見台
文教都市としてのイメージ	男性	70歳以上	富士見台
「国立らしさ」私は富士見台団地から国立駅まで買物の時、大学通りを散策しながら歩くのが大好きです。いつまでも自然を残し、一橋大学の周りをそのままに下さい。	女性	70歳以上	富士見台
樹木を市民ボランティアの小学生などに保護していること。 その点で特に国立駅 - 谷保駅間の道のほしゅうの仕方に樹木の根を大切に補修された事がうれしいです。友人に自慢したいです。	女性	70歳以上	富士見台
住むのには、緑が多く、都心への交通の便も良いが、生活面では緑でかさざった中身の薄い青汁の様な町でそんなによい(住み)ところではないのかな？(イメージとはちょっと違うぞ！！)	女性	70歳以上	富士見台
大学通り、桜並み木、静か	女性	70歳以上	富士見台
特になし	女性	70歳以上	富士見台
緑が美しく、文教地区、住みやすい街	女性	70歳以上	富士見台
緑の多い街で、清潔感のある町のように思えます。 桜並木のすてきな町と通勤してこの町、足を入れた時に感じました。	女性	70歳以上	富士見台
10年前、埼玉(八潮市)から引っ越して来た時、皆に憧れの街(文教)と言われました。住みよい街には変わりりません。しかし街に元気がありません。 散策したい時は立川に出て、時間を費やしますが、スーパーバリューが出来ましたが駅周辺に大型スーパー(デパート)是非ほしいです。 外からの人が、「必ず行ってみたい街」にして下さい。期待してます。		70歳以上	富士見台
学園都市、大学通り、緑、天満宮 城山公園、古民の家 どれをあげてもイメージは「静」。		70歳以上	富士見台
国立駅ロータリー入口、大学通りの信号機の無し！		70歳以上	富士見台
国立市は明るい素晴らしい市です。 私は、幸せに思っています。		70歳以上	富士見台
市民に、より良い生活が出来る様に。		70歳以上	富士見台

自由と自分勝手さを取り違えているように思います。 マナーが非常に悪いです。		70歳以上	富士見台
緑が多い街並で学生が多くのおびりとすごせる町だと思います。		70歳以上	富士見台
緑が多くて野菜等の販売があり、とても住みやすい。特に富士見4丁目団地から富士山が見え、最高の住宅地。		70歳以上	富士見台
緑の豊かな落ち着いた大人の街。		70歳以上	富士見台
市民祭りがあって治安が良く、いろんな公園があり、芸能人が撮影などで、良くきていてなんやかんやとて もいいイメージ。	男性	18～19歳	谷保
静かな住宅街と、所々残る田と畑。	男性	18～19歳	谷保
落ち着いた雰囲気。 オシャレな街(国立駅前)	男性	20～29歳	谷保
いい意味でも悪い意味でもガツガツしてない。お高くとまってる。	女性	20～29歳	谷保
コンパクト、さくら	女性	20～29歳	谷保
旧国立駅舎から大学通りの風景。 桜の名所。 歴史と自然。	女性	20～29歳	谷保
桜並木 大学	女性	20～29歳	谷保
自然(桜)	女性	20～29歳	谷保
静かで自然にあふれている所		20～29歳	谷保
のどかな住宅街というイメージ。 他の周辺自治体との差が見えにくい気がします。	男性	30～39歳	谷保
・コンパクト ・大学通り、桜通りの桜	女性	30～39歳	谷保
いい街	女性	30～39歳	谷保
くにつこななどの充実、桜並木、いちよう並木	女性	30～39歳	谷保
垢抜けない感じ。	女性	30～39歳	谷保
国立の良いイメージ、良いところは、自然豊かで(谷保地区)、桜、いちよう並木がきれい。公園も多く、子供 から高齢者まで住みやすいというイメージです。 実際、子育てをしていて感じることは、他の市や他の区や他県に比べて、子供がいる世帯に対し、経済的 支援が少なかったり、税金が高いと感じています。	女性	30～39歳	谷保
桜のきれいな大学通りと桜通り 今は、入れないがわき水などのゆたかな自然。 うるさかったカエルのいっぱいいる田んぼ(もうないが) おいしい野菜	女性	30～39歳	谷保
派閥 貧しい 地域格差	女性	30～39歳	谷保
さくら	男性	40～49歳	谷保
大学通り	男性	40～49歳	谷保
大学通り 昔の駅舎	男性	40～49歳	谷保
文教都市	男性	40～49歳	谷保
安心して住める環境、自然があり、落ち着きのある街並。	女性	40～49歳	谷保
学園都市	女性	40～49歳	谷保
国立駅近辺のまちなみ、景観から美しさ。 整ったイメージ。文化的。	女性	40～49歳	谷保
国立駅周辺の街並み ・南部地域の自然	女性	40～49歳	谷保

自然豊かで、子供を安心して育てられる。	女性	40～49歳	谷保
自然豊かで住みやすい街。	女性	40～49歳	谷保
小さな市。その小ささを生かした市全体での活動の充実。	女性	40～49歳	谷保
大学通り、きれいな景観、閑静なまち並み	女性	40～49歳	谷保
美意識の高い市		40～49歳	谷保
「文教都市」というのは止めた方がよい。学校などが特に多いわけではないし、特長がない。住環境と交通の利便性を兼ね備えた新しいイメージを作り上げた方がよい。	男性	50～59歳	谷保
・旧国立駅 ・一橋大学 ・谷保天満宮	男性	50～59歳	谷保
郊外の自然のある落ちついた町。	男性	50～59歳	谷保
国立駅周辺の比較的新しい街と、南部地域の歴史ある伝統的な街との融合が狭い市域にもかかわらず、バランス良くつながっていると思います。これからも大事にしたいと思います。	男性	50～59歳	谷保
緑が多い。景観が美しい。 のんびりしている。	男性	50～59歳	谷保
駅周辺は、パリのような美しさ。そして南に向うに従って、田畑が広がり、のどかな景色、何か芸術的で、のんびりした風景が良いですね。	女性	50～59歳	谷保
国立駅前周辺は、整備されているが、南の地域へ行くと、道路整備されていない場所が目立つ。「国立らしさ」を大学通り、周辺のみと考えているのなら、美しい街と思われる。南北で差があまりすぎず。	女性	50～59歳	谷保
住みたい地域に名前が上がる程、国立はイメージアップしています。しかしそれは、国立駅周辺(大学通り～さくら通り付近)であり、谷保地域はとり残されています。私の思う「国立らしさ」は、緑の多い、安心した住みよい町だと思います。	女性	50～59歳	谷保
文教地区との意識が強いですが、最近では駅周辺のお店などがテレビや雑誌にとり上げられ、おしゃれな街とのイメージがあるようです。しかし、団地から谷保～矢川、泉の方では、決してそんなことはなく、買い物難民など、不便な街並みが増えていきます。両方を両立させてこそ「国立らしさ」になるのではないのでしょうか。	女性	50～59歳	谷保
きれいな街並、個性的な市、がんこ		50～59歳	谷保
・学園都市として、環境の良さ。 ・住民税が高い。	男性	60～64歳	谷保
学園都市、パチンコ店・ゲーム店等の娯楽施設がないのがクリーンな感じで良い。桜並木も多ききれいな街なみが心が安らぐ。自由な感じがする。	女性	60～64歳	谷保
品の良さ、ことばがいていい、服装がこぎれい。 朝昼晩の食事が手作りで、笑顔があふれ、教育に対して熱心で、ポジティブ、国立に住んでいることに誇りを持っている。国立駅に着くと、ごみが街にない。ホッとす。桜がきれい、大学通りが美しい。	女性	60～64歳	谷保
大学通りのさくらがとてもきれいで毎年お花見をしています。 長く続きますように維持してほしいです。		60～64歳	谷保
・桜並木のみ。 ・緑・自然が急速に減少している。 ・今や、国立らしさは感じられなくなってきている。	男性	65～69歳	谷保
よく分かりません。	男性	65～69歳	谷保
文教地区の市	男性	65～69歳	谷保
緑が多い。静かで安心、安全な街。	男性	65～69歳	谷保
・多くの私立、都立、大学の学校などのあることから醸し出される緑あふれる学園の町、文教の町のイメージ。 ・北は一橋大や大学通りを象徴される整然とした町並、けれど南は谷保天満宮、旧甲州街道を中心に発達した日本村地域。この都会と田舎を合わせもつ小さいながらも調和した町のイメージ。	女性	65～69歳	谷保
国分寺と立川の間(国立の通り)、両駅の様になり換えもなく、人通りの通過点。寂しい、静か、文教地区。	女性	65～69歳	谷保
静かで緑が多い市。 とても、小さいが、住みやすい市。 とても、まずしい財政の市。	女性	65～69歳	谷保

・文教地区、大学通り ・環境が良い、さくらがきれい。		65～69歳	谷保
災害のための道路確保が叫ばれる中、桜通り4車線を2車線にする神経を疑う。 狐の通るような道路整備をして、市民の生活道路の整備は後回し、何を考えているのか？ 旧国立駅舎の復元？若者の負担が増し、何の価値も無い、将来若者たちに馬鹿にされるだけ。少しは将来のことを考えて市政をやったら？ 障害者や外国人が住みやすい街にして溢れさせず、街を滅ぼす気ですか？一般市民、健常者、そして延々と納税してきたお年寄り、が安心して暮らせる街づくり、それが結果として障害者にも優しい街づくり、にすべき。 税金取り立てが全国一位になる？まるで悪代官の年貢取り立てみたいだ。その使い道たるや、ろくでも無い事に使い過ぎ。 畑んぼに多額の資金を使い11年も経たずに封鎖、市長もオープニング出席したのに...？農に親しむなどはほど遠く、まるで畑の中のピアガーデン、今では雪で潰れた残骸のみ！ コミュニティーバス？近隣の府中市などでは、駅が起点のルールが必須、しかるに国立のバスは？市役所が起点？利用状況と採算を示し、他市との比較をみたいものだ。 水と緑をはくむ町？職員の質が悪すぎる、確かに雑草も緑には違いないが！管理は他人任せ、自分たちは手を汚さず、給料泥棒みたいな職員の温床。 設問がずいぶん偏っているようだ、行政の悪さに蓋をして、自分たちの都合の良いことばかり羅列されている、こんなで市政が良くなるとは思えない。	男性	70歳以上	谷保
・自然の豊かな清潔な町。 ・大学通りを中心とした新しい開かれた町と先住者の古い自己中心的な地区の混合した町。	男性	70歳以上	谷保
学園都市、国立駅舎	男性	70歳以上	谷保
閑静な住宅街	男性	70歳以上	谷保
大学通り・さくら通りの春の桜 谷保天満宮と南側の緑地、農地と用水の清らかさ。	男性	70歳以上	谷保
東京の田舎	男性	70歳以上	谷保
緑が多く、街全体がきれいできちんと住んでいて気持ちのいいこと。	男性	70歳以上	谷保
・国立の町は美しい。何かホッとする。 ・一橋大学は市民のほこりです。	女性	70歳以上	谷保
・大学通りは桜が咲いて大変きれいです、谷保の地域は大変不便です。 ・バスの回数も増やしてバス停も家の近くに作ってほしいです。	女性	70歳以上	谷保
学園都市としてのイメージにとられ過ぎ、周田都市との連携や、産業の招致などに対して積極性がなく、活気が乏しい。	女性	70歳以上	谷保
閑静な住宅街。	女性	70歳以上	谷保
桜と有名な学校 でも国立はあまり好きになれません。私は谷保村にいますから。	女性	70歳以上	谷保
文教地区、閑静な住宅街、桜並木の美しい一橋通りとさくら通り。	女性	70歳以上	谷保
学生の町に感じます。 何時もすがすがしく感じております。		70歳以上	谷保
市民が安心して暮らせる住み心地の良い街だと思います。 学生達が往来し活気があり、緑の環境も素晴らしい。		70歳以上	谷保
文教都市国立のイメージがなくなった。		70歳以上	谷保
自然の多さ。	男性	20～29歳	青柳
わからない。	女性	20～29歳	青柳
学園があり、落ちついている雰囲気のある町と思います。	女性	20～29歳	青柳
桜並木	女性	20～29歳	青柳
市内での地域格差が大きい。大学通りを離れると不便な地域。 税金が高いわりに交通の便も悪く、公共施設も古く小さく住みづらいが、治安が良く緑は多い。 ごみ処理料が基本無料なのがよい。	女性	20～29歳	青柳
大学通り 頭が良い。	女性	20～29歳	青柳

・文教地区 ・大学通りなど国立駅周辺のまちなみ ・市民が国立市に愛着をもっている。 ・個性的	女性	30～39歳	青柳
さくら	女性	30～39歳	青柳
国立市は閑静な住宅街のイメージがあります。	男性	40～49歳	青柳
文教地区、豊かな緑	男性	40～49歳	青柳
きれいな街並、緑が多い。	女性	40～49歳	青柳
学園都市、桜並木	女性	40～49歳	青柳
学校、桜	女性	40～49歳	青柳
国立駅周辺(さくら通りより北側)の開発に力を注ぎ、南側の地区は放置気味。	女性	40～49歳	青柳
昭和っぽい。 なつかしい風景がのこっている。	女性	40～49歳	青柳
緑が多い、落ちついた雰囲気。	女性	40～49歳	青柳
・きれいな街なみ ・残された自然	男性	50～59歳	青柳
安全、安心にくらせる町	男性	50～59歳	青柳
桜の街(自然が多い) 水がきれい。	男性	50～59歳	青柳
自然と緑のゆたかさ	男性	50～59歳	青柳
自転車置場に困る。	男性	50～59歳	青柳
メイン通りしか力を入れていない。 国立駅にこだわりすぎ。	女性	50～59歳	青柳
国立駅を中心とした桜並木。 落ち着いた街。	女性	50～59歳	青柳
自然環境のすばらしさ	女性	50～59歳	青柳
市民の声を優先する。	男性	60～64歳	青柳
市民主体	女性	60～64歳	青柳
大学通り周辺の整備された街並・南部地域の農地があるところがいいと思っていたのですが、道路ができ、宅地が増えてしまったところに、時代の変化を感じます。	女性	60～64歳	青柳
大学通りはシンボル		60～64歳	青柳
特にイメージは浮かびません。	女性	65～69歳	青柳
75以上になったら、夫婦で生活していても、同じ様に生活出来る様にしてほしい。	男性	70歳以上	青柳
大学通りの景観、他に夜遅く歩いても、安心感があります。	男性	70歳以上	青柳
国立に生まれ、ずっと同じ処に住む私には他の市と比べる事も出来ないけれど...友人からは「良い処にお住まいですネ」と言われる。 「緑が多い」「大学通り、さくら通り」「文教地区」「平和都市宣言」これらを大切にしていってほしいと思う。	女性	70歳以上	青柳
他市から移転してきて思った事です。 静かな自然の田舎町 駅から遠い住宅地、自転車なしでは暮らせない。 バスが1時間に1本、遠くの通りを走っている。 近くにある二店で生活は成り立つ。 外に出ていてもめったに人に逢わない。 今日から一人暮らし、誰と話をしたら良いのか、とりあえず、電話で友達と話そう。さびしい町だ！ 野菜がとりたてで買える。うれしい。 外出したら早く家に帰る。人通りも少なく暗くてこわい。	女性	70歳以上	青柳
国立は上品な市です。		70歳以上	青柳
国立市内にある既存施設、自然環境を最大限に活かすことが「国立らしさ」だと思います。		70歳以上	青柳

大学通り	男性		泉
自然を大切に、住みやすい環境づくり。	女性	40～49歳	泉
春には桜がさき、ゆっくり歩ける散歩道、毎日ニュースを見ては、事件ばかり、国立は安心して住める場所、自然が多く、生まれてからずっと住んでいて、あきない場所、それが国立です。野菜もどんどん使った物が出来るといいです。	女性	50～59歳	泉
緑の多い、住みやすい静かな街。	女性	50～59歳	泉
緑豊か、静か、平和、理性的でも、ちょっと冷たい。 日野から越して来て、丸4年、住宅地なのに、自治会もなく、隣近所とのコミュニケーションもなく寂しい。災害が起きたらどうするのでしょうか。隣近所の人々は...	女性	50～59歳	泉
高層ビルのない緑多く、落ちついた街並みと自然風景	女性	60～64歳	泉
私が今住んでいるところは、およそ「国立らしさ」とは引き離れています。多摩川までは歩いて2分。河川敷のグランド夏の期間は行く気になりません...なぜか？ それは河川敷には大きな木が1本あるのですが、日陰は全くなく暑くてとても行く気になりません。せめて10本くらい大きな木があれば暑さがしのげるのにと、いつも思っています。	女性	65～69歳	泉
住民が協調性がない、わがまま、自分本位。 他市住民から、国立市だけでは合併したくないと言われた。	女性	65～69歳	泉
市民の意識が高い。		65～69歳	泉
桜、学校数。	男性	70歳以上	泉
仕事で時々恵比寿に行くが、狭くてセコセコした人の動き、曲がりくねった道路に気分が悪くなる。その点、国立は駅を出ると目の前に広がる大学通り、気持ちを癒してくれる緑、暮盤の目の道路に伸びる閑静な住宅、これが大学時代(50年以上前)私が憧れた国立そのものなのです。あの頃、プラットホームから大学通りを見た時の感動は今も変わりません。	女性	70歳以上	泉
桜	女性	18～19歳	矢川・石田
緑が多く、文教地区のイメージ(特に大学通り、桜並木)	女性	70歳以上	矢川・石田

[設問]: Q41 (問41.国立市政について何かご意見等ございましたら、下記回答欄に自由にご記入ください。)

回答内容	性別	年齢	地域
・便利さ(開発事業)は、自然の消滅との引き換えである。	男性	65～69歳	谷保
“行政”らしく責任を課して欲しい。間違っても民間の活用などと称して、“もうけ”に走ることをないようにして欲しい。 国立市にお金を落とすような企業はよいが、ただの商売で行政に介入することはあってはならない。 国と原発電力会社のような関係はうんざりです。	男性	40～49歳	東
「くにつこ」の北ルートの料金の値下を検討して欲しい。 財政の都合がつけば、この調査の対象人数を増やせたらと思う。	女性	30～39歳	北
「国立らしい」市政の推進を。	女性	50～59歳	中
「農」を育て、活かすことに力を入れてほしい。 国立のアンテナショップや「農」を大切にしたい地産地消を基にしたステーションを作ってほしい。 生活保護の不正受給や、給食費未払いなどへの対応を徹底してほしい。過剰福祉気味では？ 郷土文化館の活用を...国立市民だけでなく、他市からも訪れたいような街情報を発信し、商業施設夜分か施設やウォーキングコースや農家紹介などいっぱい提供してほしい。 大変ですが、誇れる街にして下さい。	女性	50～59歳	富士見台
<富士見台> ・災害時の緊急放送が、反響して何を言っているのか聞き取れないので、早急に対策を講じてほしい。 ・いまだに歩道を通る自転車が多く見受けられるので、市の広報車等利用して、交通ルールの徹底をお願いしたい。	女性	60～64歳	富士見台
市民高齢化に伴う自治会のあり方をどう考えているか。 災害時と市と自治会と市民の対応は問題がないか。		70歳以上	富士見台
福祉が充実している。 緑が多く生活がしやすい。 国道20号の歩道が広くて段差少ないこと願います。 農家さんの野菜市(スタンドやワゴン等)の繁栄	女性	20～29歳	青柳
保育園(公立)の充実(施設設備、人材育成等) 民間には、しないで下さい。	女性		富士見台
・アメリカ、ヨーロッパ型のNEWSスポーツをやる場所が全くない。だから若者が来ない。	男性	65～69歳	中
・このアンケートでなにがしたいのだ。 ・重い軽いはない。	男性	65～69歳	西
・このアンケートは設問があいまいだったり、対象とするテーマ・分野をきちんとカバーできてなかったりするうえ、「ICT」のような略語を注釈なしで使ったりして、不適切です。ドスメティックバイオレンスも家庭内暴力と言いつつなど、かみくだいた日本語で表現してほしいものです。	男性	50～59歳	東
・ゴミの減量化及び徹底した分別を望みます。 ・缶かんにタバコの吸いがら1つも無い、きれいな街を望みます。 ・高齢者から赤ちゃんまで安心安全な治安のいい街を望みます。	男性	40～49歳	北
・コミュニティーバスが、もう少し便が良くなって欲しい。市役所行きではなく、国立駅まで直通で行けると便利だと思うし、その方が利用する人が増えるのでは...。又利用料が立川市に比べると高い。手軽に利用できない！！ ・病院が無い(総合病院)	男性	50～59歳	青柳
・さくら通りは車道をせまくして、桜を守るということですが、多大な費用をかけなくても、たった40年位であんなに大きくなるのだから、さくらを植えかえればよいでしょうと思います。 ・電気自動車推進のためのステーションが、市役所わきにあります。無料なのはおかしいと思います。 ・晩婚化の世の中、我が家も息子が50代なのに、子供が幼稚園、せめて義務教育の期間は医療費をただにしてもらえると大変助かります。	女性	70歳以上	中
・しょうがい者に優しい街。福祉の市としては、旭通りの舗道のひどさは、他区市町にみられない状況であります。 ・駐輪場(国立駅周辺)も同じ。汚い場所(問題)をアンケートが無いことは市側は逃げている。	男性	70歳以上	東
・すぐやる課があったらと思う時がある。 ・ゴミの分別が他の地域より甘くて心配。	女性	50～59歳	北
・せっかく“国立”という街のブランドがあるので、市政のプロデュース等で、もっとおしゃれなイメージを推進してほしい。特に、大学通りの店等にもっと配慮してほしい。 ・クリスマスツリーのLEDが2色でダサイ(市政とは関係ないですが。)	男性	30～39歳	東
・医療・福祉が充実していないのが問題。 ・子育てしやすい環境ではなく、今後がとても不安になる(転居したいと考えるほど)	女性	30～39歳	西

<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅の工事を早く終わらせてほしい。また、進行状況が知りたい。</li> <li>・駅の南口からタクシー乗り場までの道が平らでなく、雨の日に非常に非常に非常に大きな水たまりが出現してしまうため、とても歩きにくい。道の半分しか歩くスペースがなく、朝の通勤ラッシュの時間帯は特に人が多いため、傘がぶつかりやすく、とても危険である。トラブルの原因にもなりかねない。早急に対処していただきたい!!!</li> </ul>	女性	20～29歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺の放置自転車はずいぶん減り、感謝しています。</li> <li>・もっと高齢者が増えると思います。旧駅舎を再現するのであれば、展示物だけでなくミニホール(?)としても使えたと目玉ができそうです。ミニ寄せ?(ミニコンサート)紙芝居のようなミニパフォーマンスの場に。市は場の提供など。</li> </ul>	女性	50～59歳	東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前、高架下に商店等を入れ、経済が活性化するような工夫と、高齢化に向け、住民税等の税金の問題で改善すべき点があれば検討し、税金の面でも住みやすいまちを目指していただきたい。</li> </ul>	女性	50～59歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前の開発は反対です。</li> <li>・それよりも教育、福祉に力を入れてもらいたい。</li> <li>・富士見通り、旭通りなどの活性化に力を入れてもらいたい。</li> <li>・東地区には公園がほとんどないので、公園を作ってもらいたい。</li> <li>・子ども達に人間やその他の生き物に対して命の大切さの教育をしてもらいたい。</li> </ul>	女性	70歳以上	東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険のサービスをいざ受けるとなると、色々と制約があって「あれもダメ!」「これもダメ!」と言われると知人からよく聞くのでとても不安です。</li> <li>・安くて(年金で賄える位の)介護施設(老人ホーム)充実を望みます。80才を過ぎたので切実です。</li> </ul>	女性	70歳以上	東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健全な財政を確率し、安心してらせる市を目指してほしい。</li> <li>・桜並木を大切に、植込みでの花見酒などを許さない高モラルを確立してほしい。</li> <li>・必要な所(特に駅周辺)に防犯カメラの設置を。</li> <li>・旧駅舎の再建などにムダな金を使うことなく、舗道の整備・駐輪場の整備などに予算を使って、車イスでも安心して通行出来る町を目指して欲しい。</li> </ul>	男性	60～64歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・古い駅舎を残し、また駅前に設置するとの事ですが、すっかり新しい駅になったのに、古い物を持ってきても合わないと思う。保存、保管、維持費は無駄だとおもう。それよりか、駅前の有効活用を考えた方がよい。</li> <li>・JR国立駅、南側、朝、人の動線が悪く、雨の日は、大変歩きにくい。早く西口を作ってほしい。(学生が多く、駅へ行く時、前へ進めない。)</li> </ul>		50～59歳	北
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進む中で益々これから多くなると思うので、市としても高齢化市政を考える必要がある。</li> <li>・企業誘致</li> </ul>	男性	65～69歳	北
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の孤立化防止</li> <li>・openは文化、地域環境造り(閉鎖的でない)</li> </ul>	男性	65～69歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の労働力を生かせるようにする。</li> </ul>	男性	50～59歳	東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立駅に図書館を作って欲しい。</li> <li>・公民館で行う講座を充実させ、若い年代も利用しやすくして欲しい。</li> </ul>	男性	30～39歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立駅前の整備を早めて欲しい。JRの工事はすでに終わっているように見える。</li> <li>・谷保駅のバリアフリー化</li> <li>・大学通りの自転車通行部分の舗装改良</li> </ul>	男性	50～59歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市が保有する2百億円以上の赤字をどのように解消するのか、長期対策を聞きたい。</li> <li>・情報の機械化システム化により人件費を抑える。また予算を縮小する。</li> </ul>	男性	70歳以上	谷保
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市の周辺の整備が進んでいない。住民に何度も意見を求めている様だが、大災害等を考え、となりの自治体との道路を計画的に進めるべき。</li> </ul>	男性	50～59歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市は税収が少なく、資金も少ないということですので、お金の無駄遣いである、旧駅舎保存計画は中止していただきたいです。公立小学校の家庭科室は貧弱すぎます。(他市のどこよりもひどいです)図書館は建物も古く、展示も工夫が足りないと思います。中央公民館も駅近でとてもいい場所にあるのに活用されていないと思います。駅舎よりもっと安いお金で工夫、改善できる点があると思います。</li> <li>・また、文教地区といっている割には歩道が貧弱だと思います。朝の富士見通りの歩道は、国立学園、音小、第五商高の子どもたちがあふれ返り、駅への通勤者は車道を歩かなくてはなりません。時間制限で車を片側通行にして頂きたいです。</li> </ul>	女性	50～59歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市政を実施している市の職員の方々に国立市民の自覚が薄いように感じます。他市から通勤していても、市の職員として国立市の立場で発想して仕事をしていただきたいと思っています。</li> </ul>	女性	65～69歳	富士見台
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市中心部の道路は整備されているが、市境の道路がまったく整備されていません。どうかしてほしい。</li> <li>特に府中市境</li> </ul>	男性	40～49歳	富士見台
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の教育(特に道徳教育に)力を入れていただきたい。</li> <li>・国立に「国立高校」と「一橋大学」がありますが、もっと国立の子供が入学できるようにしてほしいです。</li> </ul>	女性	70歳以上	谷保

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市会議員の削減</li> <li>・議員報酬の削減</li> <li>・民間委託のさらなる推進</li> <li>・農地の固定資産税の見直し(無作付地)</li> </ul>	女性	70歳以上	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員の採用は公正に行われているのか？</li> <li>・特定の議員等の推薦など縁故採用があるのではないか？噂があるがその信義のほどは？</li> </ul>	男性	65～69歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政と直接は関係ないかもしれませんが、住宅や商店の空き巣が多いのが心配です。もっと重大な犯罪にもつながりかねないと思います。防犯対策をより強化していただけるとありがたいです。</li> </ul>	女性	40～49歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市税が無駄に使われている事があると思う。節約できる所は節約し、もっと必要な所に適切に使って欲しい。</li> <li>・小学区には、子供たちが、安心して遊べる、また元気よくサッカー等で遊べる広い公園が無いので、作って欲しい。</li> <li>・農業は大切にしていきたいと思うが、農家の方にもマナーを考えて頂きたい時がある。農家の方は、自分の家と畑が離れているので、近隣住民の迷惑になっている行動に気付かない。例えば、大量に物を燃やす。家のすぐそばに大量の牛、ふんを積み上げる。玉ねぎ、にんにく等臭いの強いものを大量に並べる、等により悪臭で窓が開けられないし、頭痛が起きる事がある(私が引越してきた当時は無く、ここ3年程そういう事が始まった)。また、空き袋や板や農作業で使うあみやビニール袋の放置により、強風時に飛んでくる。農家の方たちに対しても意識の向上啓発活動が必要だと思う。</li> </ul>	女性	40～49歳	谷保
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長自身が自転車で乗りながら電話しているような市は終わり！(公園でみんな見ていましたよ！)</li> </ul>	男性	40～49歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の活性、経済の活性の為に思いきって新しい建物を作ってほしい。(古くて暗い施設が多すぎます。)</li> <li>・経済政策が乏しい感じを変えて下さい。</li> </ul>	男性	40～49歳	青柳
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車に対する規制強化</li> <li>・カラス(生ゴミ)対策</li> </ul>	男性	60～64歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな市なのに議員の数が多し。</li> </ul>	女性	50～59歳	富士見台
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな自治体の良さを発揮しつつけてほしいです。</li> <li>・専門的な資格や福祉の担当者などはなるべく永く担当してほしいと思います。</li> </ul>	男性		東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校が多い。児童の数によって統廃合すべき。</li> <li>・くにっこバスの本数の増加をお願いしたい。</li> <li>・保育園だけでなく幼稚園においても補助金をお願いしたい。</li> </ul>	男性	30～39歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも良い国立にして下さい。</li> </ul>	女性	40～49歳	西
<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災待避所としての国立第1小学校が適切かどうか疑問・抵抗を感じる。(立川断層に近付いて、向って退避すること)</li> <li>・空家(アパート)が目立つ(解体費用の助成などが必要と感じる。</li> <li>・問31の質問の仕方が悪いのでアンケートに対する意欲が落ちる。</li> </ul>	男性	60～64歳	谷保
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の開館時間の延長</li> <li>・各団体に平等な対応とアドバイスを。</li> </ul>	女性	65～69歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学通りの統一感を守るため、新しい建物を立てたり、リフォームをする時、同系色のタイル張りを推奨するなど、市から働きかけることはできませんか？</li> <li>・市内には小さな公園がたくさんあるのに、小さい子供には遊ばせにくいいため、利用できない公園が多くあります。下草や樹木を整備する、遊具を点検するなどできませんか？</li> </ul>	女性	30～39歳	東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・谷保の方面に残る田園風景、田畑を残して下さい。</li> </ul>	男性	40～49歳	東
<ul style="list-style-type: none"> <li>・土、日、手続で市役所に行く事があるが、駐車場がいっぱいで(市役所に用事ではない車)が多くて、駐車できないので、なんとかしてほしい。</li> <li>・防災の放送が反響しすぎて聞こえにくい。</li> </ul>	女性	50～59歳	富士見台
<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士見通り沿いの商店には駐輪スペースがなく、歩道を塞いでいます。そのため歩行者が車道を歩き、車がスピードをおとすという悪循環になっています。</li> <li>・国立駅周辺の信号のない横断歩道で車が停車するのを待っていても、ほとんどの車がとまりません。</li> <li>・大学の持っている知的財産をもっと市民に還元してほしい。</li> <li>・天候や季節によって下水がニオイます。</li> </ul>	女性	30～39歳	中
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉に対しての市政はいろいろな市の事を聞くと国立は進んでいる様に感じています。</li> <li>・健康問題に対しても保健かわかりがこの数年クローズアップされているのが良くわかるようになりました。</li> <li>・認知症高齢者対策在宅福祉サービス早く充実させてほしい。</li> </ul>		60～64歳	富士見台
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災関連の支出が不十分</li> <li>・都営団地の統合(無人化した部屋が多い)、民間への委託</li> </ul>	男性	50～59歳	富士見台
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜市役所を通った時、人がいないのに全ての窓に明かりがついていた。仕事の場所をくふうして半分位にしてはどうですか。</li> <li>・今の市長とは意見が合わないので期待していません。</li> </ul>	女性	60～64歳	中

<ul style="list-style-type: none"> <li>・路上駐車を取り締まり強化が更に必要。</li> <li>・自転車を利用する人のマナー改善、指導の徹底。</li> <li>・街灯の設置、全体的に暗く安全な街とは言えない。</li> <li>・車の運転マナー改善、時にスピード違反している車をみかける(含むバス)</li> <li>・学生、生徒、児童の歩行指導(横並び歩き)</li> </ul>	男性	65～69歳	中
<p>行政のとりにくむ市政に努力のあとが見られ、評価します。調査のための調査にならぬようにして下さい。</p> <p>高齢になり、長い間国立にお世話になり(56年間)生きてる事に感謝します。その間、市の発展を身をもって体験しました。(特に下水道の完備、ゴミの収集等)</p> <p>政治思想による市政の空白・小中学校(教育委員会)の教育のあり方・市職員の勤務態度等大変な時期もあったようですが、正常化しつつある昨今、自信をもって行政をすすめてほしい。</p> <p>審議会等の委員(私も若い頃、何年か経験しています)の顔ぶれに偏りがありました。委員の手当(その時9000円位?)条例で決まっているので仕方がないにしても、やや高額すぎると思います。財政の健全化・低所得者の事を考え、一考する必要があると思います。(財政については質問事項がなかったのであえて意見をのべます)</p>	男性	70歳以上	中
<p>新たに作る道路について。近隣の市から入って来づらいう道路事情だからこそ、日常生活が穏やかに過ごせるのに、新たな道路が出来ることで、ふだん子供たちが遊べた市道が裏道(抜け道)化するので、実際に住んでいる者が生活しやすいものと考えて欲しい。</p> <p>国立えきのビル?建設も必要か?そんなお金があるなら、待機児童を減らすために保育園を増やして保育環境を整えて欲しい。働けるのに、働きたいのに待機に回されて働けずにいるママは、たくさん居ますよ!!働ければ収入は増えて生活力も上がりますし、国立市へ税金も収められます。少子化の時代、今生まれる子供たちは、将来の年金世代を支える大事な子たちです。もっと育児に対して手厚くするべきです。横浜市を見習って待機児童ゼロにして、働けるママを増やして下さい。そうすることが市の財政をプラスにするとします。</p> <p>子育て支援センターについて。富士見台に1つだけなのは、近くの谷保・富士見台周辺の方は良いですが、西・北・東地域からは、ベビーカーで行くには、30分近くかかり、遠いです。西・北・東の人達も使える支援センターを新たに作って下さい。建設がむずかしければ、ふだん毎日のように使用される回数の少ない福祉館の一部を使用する等、方法はたくさんあるはずですよ。</p>	女性	30～39歳	西
<p>日本全体が高齢化する中で、市も高齢者向けの施策が必要となることは理解ができます。が、比較的資産形成ができてきた世代、文化・芸術等を楽しめる余力のある人々よりも、現在の40才代以下への人々の今後を考えると、今、力を入れておかないと数年、数十年後には大変なことになると思います。</p> <p>ほんの数年前の出来事ですが、市内の公立中学に通う息子の同級生が、家庭の経済的事情のため、スポーツ系の部活動をやめていった事は、今も気持ちに重くのしかかっています。合宿、ユニホーム代、数万円の出費は、そう簡単なものではありません。</p> <p>「観光」にはもっと力を入れるべきです。「稼ぎ」の核に育てる位に。市外からの訪問者を増やし、活性化につなげてほしいと思います。</p> <p>・国立らしい、個人的なお店がメインストリートではなく、周辺にたくさんできてきています。若い人の起業を支援し、税制優遇などもあっても良いのでは。</p> <p>・国立駅、谷保駅、矢川駅に「プチ観光協会」などを置いて、案内アップを置き、NPOやボランティアの方々に協力いただく事等、どうでしょう。</p> <p>・谷保天満宮周辺の整備は必要だと思います。亀戸・湯島と並ぶ「関東三大天神」であるというのに、アクセスの歩道が極端に狭く、来て下さる方々に迷惑をかけています。参道の商店も育たず、あまりにも残念です。地域の「天神さま」と多くの人々の「公共財」との両立はどこでもやっている事です。</p> <p>・「外から休日やすごす人々を増やす、外の目の視点」から考えることが大事。駅前広場(国立駅)ができないのは、残念です。繰り返し、タウン誌にとり上げられる受入れ体制が弱いと思う。</p>	女性	50～59歳	富士見台
<p>緑を増やすいいながら減反政策が農民の高齢化が、休耕地が目立つ。ヤンキー魂でもいい、日本の農業に筋を通す若者教育は出来ないか。</p> <p>特養待ちが多いというが増やせないか。</p>		70歳以上	富士見台
20年後、30年後、それがどうなっているかを考えて、現在できることを実行してほしい。	女性	30～39歳	東
2ヶ月前に子供の学校の都合で引っ越してきました。国立は安全安心に住める街で大好きです。ただ、買い物は衣料品や家電等は不便を感じます。住みやすい街づくりをお願い致します。	女性	40～49歳	西

<p>4/1～施行された「国立市ポイ捨て及び飼い犬のふんの放置の防止並びに路上喫煙等の制限に関する条例」どこでPRされているのでしょうか？市内の会社、学校などにも周知して欲しいです。うちの近くには都信連事務センター、引越しのサカイがありますが、通勤の行き帰り、お昼休み、タバコを吸い、吸いながらを投げていきます。私が袋をもってゴミ集めをしているそばから捨てていく人もいますが、スクーターに乗りながら、タバコをふかして行く人もいます。</p> <p>畑のまわりをまわれば、ゴミが投げ入れられていることはしょっちゅうです。ネコのエサが、弁当の容器に入れられ、畑に置かれます。市役所に連絡しても見に来てくれません。犬のフンをとったフン入りのビニール袋を集合住宅のゴミ捨て場においていく人もいますが、毎回同じ場所に犬のフンをおいたままにする人もいます。</p> <p>市報がカラーになったのですから、写真つきで掲載したらいいかと思いますが、マナーが悪すぎます。市役所は困って電話をしたら、すぐに現場を見に来てほしいです。</p> <p>「すぐやる課」が欲しい！といつも思います。そして苦情はフリーダイヤルにして欲しいです。毎回たらいまいいにされる電話代…ひどいです。</p> <p>&lt;議員について&gt;</p> <p>毎年、夏の盆踊りなどで、数年前から議員が来て、マイクであいさつをしています。国会議員、市議員議員。市長も？！</p> <p>どうして地域のお祭りで政治活動されるのか、不思議です。</p> <p>国体の時は、議員の見学席が設けられ、他の競技関係者は紙コップにお茶でしたが、議員にはお茶碗でお茶がふるまわれていました。</p> <p>市民からみているととても不思議です。特別に扱う必要があるのでしょうか。</p> <p>逆にそういう対応をするから、カンちがいをする議員がでてくるのではないかと思います。</p> <p>市民に選ばれた名誉職なのですから、普通の感覚がある人が、よいなあと思います。</p> <p>&lt;スクールゾーン&gt;</p> <p>小学校の登校時間が早くなっていると思いますが、スクールゾーンの時間は～8:30までのままです。登校時間にあわせて、時間は変更できないのでしょうか？</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>市役所内では苦情の内容はどこまで報告されているのでしょうか？</p> <p>課内で、何となく、おしまいになっていないか、苦情や理不尽なものもあるかもしれませんが、現場に見に行く、対応する、報告する。きちんと処理される市役所だとよいなと思います。</p> <p>先日自転車を家の近くに乗り捨てられました。後ろの車輪がゆがんで、使いものにならない自転車です。警察(交番)に聞きに行ったり、市役所に連絡したり大変な思いをしました。</p> <p>そこで、わかったことですが、自分で自転車を粗大ゴミで捨てるよりも、乗り捨てた方が処分費用がかからないという現実でした。</p> <p>防犯登録の番号から持ち主に連絡して、期限がきてもとりにこなければ市で処分するとのこと。何がなんでも処分費用くらいとってやらないと不公平だと思います。</p> <p>学校の給食費などもそうです。支払わない人が食事を食べるなんて不公平です。</p> <p>悪さをした人が、いやすい(住みやすい)市ではいけないと思います。</p> <p>市役所の皆さんに期待をしていますので、がんばって下さい。</p>	女性	40～49歳	青柳
<p>50年近く住んでいますが、市役所の職員の市民に対するの対応がとても良くなったと感じています。</p>	女性	70歳以上	西
<p>市政全般の評価度について</p> <p>文章の列挙のみでは、具体的な事業の実施状況が分からないので、現在の評価度を記入するのは困難である。したがって、身近かに感じている項目以外はすべて「わからない」とした。</p>	男性	70歳以上	富士見台
<p>JR国立駅近くで住民票等のサービスセンターを開設することを希望します。</p>	女性	50～59歳	北
<p>あさひふれあい広場が突然売却されたことを大変悲しく思います。特に盆おどりなど、子供たちも親も毎年楽しみにしておりました。</p> <p>もう少し、市民に寄りそう市政を。市長さん、</p> <p>さくら通りの整備も反対です。桜を切らないで。</p>	女性	30～39歳	東
<p>あちこちにマンションが建てられ、景観がどんどん悪くなっていると思います。もう少し、国立全体の今後のイメージをハッキリさせて、ただ住民を増やすのではなく、美しい街並や自然をアピールして、だからこそ、ここに住んでみたいと思わせる方向に進めていけたらよいのでは、と思います。国立のよさを生かせるよう、市民にも、もっといろいろ協力を呼びかけていくべきだと思います。</p>		40～49歳	富士見台
<p>あの駅前ロータリーに信号をつけるようにして下さい。歩く時もバスに乗った時もハラハラして怖いです。何か良い方法を考えて下さい。</p> <p>よろしくお願いします。</p>		70歳以上	富士見台
<p>アンケートきちんと校正した方がいいのでは？</p> <p>「若者」はあまりにもあいまいすぎるのでは？未成年なのか、20代の人たちを指すのか。「しょうがいしゃ」と「しょうがい者」に違いはあるのか？是非意味のあることをいねいに行なってほしいです。</p> <p>住基ネットの住所変更が手書きでなくなったら、お知らせいただきたいです。</p>	女性	20～29歳	西
<p>アンケートの3頁～6頁に記載されたとりくみは、殆ど知らない。</p> <p>市単位で取り組むべきことか、疑問に思う。</p> <p>市としてはゴミの収集などにしっかり取り組んでもらいたい。川崎市は毎日ゴミを収集していると聞いた。国立市も回数を増やしてもらいたい。</p> <p>中央図書館、公民館などを利用するが、館内が臭い。換気が悪いのと浮浪者が入り込んでいるせい。立ち入りを制限する方法を考えよ！気持ち良く利用できない。</p> <p>アパートの住民はごみ出し方がわるい。カラスがゴミを散らして行く。</p> <p>民間アパートの持ち主、管理者に対し、責任ある管理をするよう指導すべきである。</p>		50～59歳	西

アンケートの量が多すぎ。 途中で嫌になる。	男性	40～49歳	谷保
アンケート作成に力を入れたのはわかるが、3ページから6ページの設定は抽象的すぎて、何がききたいのかわからないものが多かった。	男性	20～29歳	富士見台
アンケート用紙を頂いた事に感謝します。 職員の方々のご活躍をお祈りします。	男性	70歳以上	北
インフラが充実していること、市民の意識が高いことを考えると市政運営につき、さらに市民の参加を求めることができると考えます。	男性	40～49歳	富士見台
がんばってください。		70歳以上	中
くにつこバスを谷保にもくるようにしてほしい。 バスが通る道幅ではないと言っているようですが、同じ大きさのスイミングスクールのバスは通っています。 バスがこない地域を1番に考えるのが、市の仕事ではないでしょうか。	男性	40～49歳	谷保
こういうアンケートの形で広く声をあつめるのがいいと思う。表へ出て意見を言うのは限られた人のことが多く、思っていることがあっても、行動を起こさない人の方が多いと思う。又、こういうアンケートなどがくると自分がいかに無関心だったか気付く。	女性	70歳以上	東
このアンケートが一番無駄。このアンケートを読んで理解できる人が何%の人がいるのか。もっとかみくだいたわかりやすい議会の説明を心がけるべきではないか... 意味がわからないので、アンケート提出者はいるのか？疑問です。	男性	60～64歳	北
このアンケートはとても回答しにくい。内容が細かい量が多い。意図が理解できない。また、これをもって市民に意見を聞いたとすることには大変不満である。もっと多岐にわたる方法を活用してほしい。最近、市は市民から意見を聞く機会を少なくしている。	男性	40～49歳	北
このアンケートは市政を我々が必ず見ているとの前提。 市政活動が見えていないものがアンケートに答えることのむずかしさがあった。 普段仕事をしていて、施設を利用する時間もないのに、その他(利用できる時間がない)などの欄もないのはいかなものか！	女性	60～64歳	富士見台
このアンケートは長すぎ。 市政について無知なので、正直よくわからない。 アンケートは現住民(特に高齢層)の意見に偏ることが心配。新しい住民を呼ぶが政策として保育園、学校、学童保育が大切である。	男性		東
この町が好きです。	女性	20～29歳	谷保
コミュニティバスをこちらの谷保の方まで走らせて下さい。	男性	70歳以上	谷保
ゴミ回収方法を改めて欲しい！強い憤りを覚えている！	男性	70歳以上	東
これからもより住みやすい市を目指して頑張ってください。		40～49歳	谷保
サービスを過ぎると、サービスを受けた側はどんどん無考察になり、要求だけ大きくなってしまっているので、ほどほど(八分目程度?)で良いのでは?と思う。分相応で、国立駅舎にしてもロータリーにしても「家計が火の車の中、借金してグランドピアノを買い、使わずにながめているだけ」のような感じがして、「やりくりを考えないお父さんがもう！」と周りから見られているかわいそうな家族=国立市民?「お父さん」じゃく「大伯母さん達」かな?? ただ、コミュバスは拡充してほしい。高齢者が出歩かなくなると、介護予備軍が増える一方になりそう。谷保天神あたりの人たちは大変そう。	女性	30～39歳	谷保
サイクリングロードが早く完成を望む。 楽しみにしています。	男性	65～69歳	富士見台
さくら通りの桜の開花前の伐採は多くの不評であった。また年度末集中工事等はさけるべき(平準化) 市営運営に柔軟性をもって対応されたい。	男性	70歳以上	谷保
スポーツセンター、文化会館など芸術施設の充実。		40～49歳	富士見台
すみやすい、心が温かく、元気になる市にしたいと思います。 がんばっていただきたいです。	女性	30～39歳	東
どうして駅周辺のお店の洒落具合がない。 西友などでは買物は出来ない。大事な場所になぜ西友があるのかわからない。大学生がお茶を楽しんで飲んでる場面をひさしく見えていない。おばさんばかりだ。 国立市はうるおっているのだろうか。	女性	70歳以上	西
どこも一緒だと思いますが、人と人のつきあいはないですね。 他人への警戒心は社会が要求していることでもあるけれど、人と人のコミュニケーションは人間にとって必要なことであり、本能のようなものでもあります。最低限のつきあいでもできればと思っています。 ぼくは団地内のあいさつを心がけていますが、つきあいそのものを好まない人も少なくないというのが今の世の中です。	男性	60～64歳	富士見台

ピエンナーレって何？ 必要か？	女性	50～59歳	中
ビジネス感覚を市政に取り込む。		70歳以上	西
ひと昔前の市政の印象。 財源が乏しいからその今後の創意工夫のある発想が求められると思う。若い人材の育成、市政に新しい風を入れて活力のある国立市にしてほしい。	女性	50～59歳	西
ホームページなどで、手軽に簡単に市政について知れたり、意見交換ができればと思う。 なかなか自分で調べたりする時間がないけれど、どんなことをしているのか、どんな問題があるのか、どんな意見があるのか等、知りたいとは思うので。	女性	20～29歳	東
まだ引越11年程のため、行政サービスなど必要性を感じない点も多く、関心が低いです。アンケートには不向きだったのではと思います。子育てや介護など、求めるものができた時に、市への要求する事などがもっと湧き出てくると思います。	女性	30～39歳	富士見台
マンションのわきで南北道路の工事が始まるので騒音、できた後の交通量の増加、環境の悪化が心配です。	男性	50～59歳	東
みんなの税金を有効に使ってほしい。 年をとっても、住みやすい市に、府中のように、そのためには、法人を(本社)国立へ誘致し、税収をあげる。東京海上の移動は(多摩への)失敗！	女性	60～64歳	谷保
もう少し税を安くしてほしい。	男性	70歳以上	谷保
よくわかりません。 知る機会もあまりないし、知りたいともあまり思っていません。	女性	18～19歳	東
旭ふれあい広場の売却問題に関して、その地域住民の意見が反映されたのか、説明不足の感が残りました。	女性	50～59歳	東
以下、もっとこうなると良いと思う点をあげました。 谷保駅(畑も商店街も近い!!)周辺の開発 エコ・アート・個性的な店が増え、希望をもった子育て世代が“谷保駅周辺に住みたい”と移住してくるような地域になるとよい。 “幼老一体”の考えがひろまり、子供からお年寄りまで色んな世代の交流があるとよい(愛知県ゴジカラ村のような場所ができるとよい) もっと地元野菜をたくさんの方が買えるとよい(スーパーややおやに置く!!等) もっと留学生と交流できるとよい(特に子供たち0才～22才) 保育園4園の民営化(or子供園への早期移行) 教育の充実、九州や都心以外の地域も保育園は幼稚園なみにレベルが高くなってきています。国立は遅れています!! 廃油リサイクル事業を開始。 公立学校の教育レベルを上げてほしい(教員の確保、私立や国立経験者等)	女性	30～39歳	富士見台
衣食住で住はとても満足いく地域です。 食に関してとても不満があり、そこが改善されれば、すごく良いのにと常々思います。 皆、他に買うところが無いから渋々セイユーなどで買いますが、お店も更にそれにあぐらをかいているようでガマンなりません。くさった品物を平気で並べるようなことだけはなくなると良いです。 子供の食育などを考えても、安く、良いものが買える環境になると、とても良いと思います。	女性	30～39歳	富士見台
一橋大学の中に自由に入れるようにしてほしい。 歩道のない道に歩道をつくってほしい。 学園通りの歩道を歩き易いようにしてほしい。	男性	50～59歳	中
一部の市民に引きずられず常識的な視点で市政をやってほしい。	女性	65～69歳	泉
嘘いつわりのない。市民が信頼を寄せられれば、それでいいと思う。誠実な対応、それがあなたたちの仕事でしょ。	女性	20～29歳	中
駅から立川川向っての一方通行の通りに街灯がなく、夕方からは危険だと思う。 自転車、車の交通多く、大変危険、特に自転車無灯多い。 乱筆乱文で失礼します。	女性	70歳以上	中
駅舎にこだわらなくても、新しい洗練された国立も良いのではと思います。	女性	40～49歳	中
駅舎を含め、周辺をありきたりの開発にまかせず、落ちついた駅前の雰囲気ですること。		40～49歳	谷保
駅周辺だけでなく、市内の隅々まで暮らしやすくしてほしいです。 他市のようにコミュニティバスの低料金、全域に行けるようになってほしいです。	女性	40～49歳	青柳
駅前の創価学会の建物(南口)(大学通りに面している)は、建設を許可しないでほしかった。パチンコ屋より目障り。商業にも教育にも関係ない宗教施設が、なぜ目抜き通りを占拠しているのでしょうか。撤去させてほしい。国立の恥だ。	女性	40～49歳	東
駅前広場をそのままにしてほしい。 入院中につき代筆		70歳以上	東

横のつながりをもっと大切にして、やってる事(税金使って)の結果を出してほしい。形だけやってますでもったいないものがたくさんある。市民の健康を考えてトレーニンググループのスタッフを充実させて医療費をへらしてほしい。支援にならなくても大丈夫な人がたくさんいるのでムダに介護費を使わないように支援にならなくても大丈夫にしてほしい。 もっと1人1人が税金をムダにしないで必要な所へお金を使って下さい。	女性	30～39歳	谷保
何を行っているのか、何をしようとしているのか、不明。 このアンケートの結果が一般に公表されるのでしょうか、この様に行っていることが市民とオープンでない。	男性	70歳以上	中
何故、財政全国ワースト3になったのか、よく解らない。市政のどういう政策が悪かったのか！？	男性	60～64歳	東
何時も心遣いしてもらっている様な気がします。 ありがとうございます。 75に近い年です。 あまり細かいことは何にしても無理ですね。		70歳以上	谷保
火事の情報も災害ルートで迅速に流して欲しい。	男性	50～59歳	東
過去の財政改革審議、15回のうち、雨の日以外10回聴きました。 6月3日、今回も行けましたが、条例により、前回のメンバーで、新鮮味を感じなく退席しました。 公募の折り、会員の財政改革に対する論文が出ている筈です。 一回ごとに一人一人が考えを発表させて欲しいです。	男性	70歳以上	西
我が家の事になりますが、赤道があって建て替えが出来ず困っています。 家も50年が経ち、床が落ちそうで地震がきたらつぶれそうです。 赤道の買い取りと言われましたが、大変な額になると思います。 建て替えの費用がなくなります。何とかならないでしょうか...と思っております。市政でなくてすみません。	女性	40～49歳	谷保
介護保険を利用しにくい。 もっとアピールが必要。 利用する市民の立場に立って、利用する時はこうして下さいという指示がないので、病院から出て退院してすぐほしいことが一月かかるので、自費で全部やってしまった。後からは、もうダメということを知っていたらと思った。		70歳以上	東
皆さんにいつも感謝です。 ありがとう。		70歳以上	富士見台
皆様が一生懸命やって頂いているので、いつも感謝しております。 広い地域ではないので、1人1人が周囲の事を考えていけば、国立の町も1つになり、よりよい環境がずっと続いて行くと思います。	女性	60～64歳	東
開発しすぎないでほしい。	女性	50～59歳	中
街作りに片寄りがあるように見えます。大学通りは一応きれいに見えますが、他の通りは雑然としているので、景観に対する長期的な施策を作してほしいと考えます。		70歳以上	北
街灯を増やしてほしい(夜、道が暗い) 太陽光パネルとか、つけないんですか？ 北九州からこちらに引っ越してきて、国立も立川も太陽光パネルをあまり見かけないので、もったいないなあと思いました。		40～49歳	西
各道路がデコボコで自転車に乗っていてこわいです。	女性	65～69歳	中
各問の限定はできません。 全て大切なことではないでしょうか。 プライオリティを付け、やる順番が大事だと思います。	男性	65～69歳	谷保
学園都市とのイメージの割には、乳幼児の子育てに対してもう少しサポート、フォローが欲しい、物足りない、情報が届いていないのであれば、それも課題かと。	男性	30～39歳	北
学校が多く、企業が少なく、もっと空き地利用して企業を多くしたら税収も増えるのでは、企業を追い出し、高層のマンションを建てた事で大きなメリットはあったのでしょうか。 まわりの商店、飲食店も大分影響を受けたようですが、税金が高いので、国立から出る方もいらっしやると伺っております。収入の多い方はいいですが、年金生活者は少しでも安い方が考えます。	女性	70歳以上	東
閑静な街並み、自然環境のよさ、文教地区としての住みやすさをさらに向上させてほしい。以前(引越してきた16年前)と比べ、魅力的な街づくりが前進していないような気がする。大型店は不要だが、魅力的な店が少なくなっている。他の街からも桜の季節だけではなく、遊びに来られる街にしていきたい。	男性	50～59歳	東
関心がないので、市議会だよりも、数字、文言をみただけでウンザリし、どうしても意識を持ってない。	女性	65～69歳	中
企業が少なくないので何とも言えないが、若者の就業支援、高齢者の介護施設の充実(年金で入れる様に)を。身近に文化交流の場が多くあるのがとても良い。	女性	60～64歳	谷保

期待通りの市政に満足です。 市報のカラー化は読む気を起こす素晴らしい発想！ Good job	女性	70歳以上	泉
気軽に相談出来る市役所の態度に感謝しています。	女性	70歳以上	東
議員さんや市役所の職員さんがもっと市の実状を市民に話す機会を作って、市民の声を聞いてほしいです。	女性	65～69歳	北
議員数が多過ぎるのでは？ 議員自身を先生とよぶのはおかしい。市民の一員で有るともっと自覚して市民と常に接し易い人であってほしい。 議会に出席する日数の給与制とし、財政を少しでも豊かになる様にしてはどうか？	女性	40～49歳	東
旧駅舎の移転問題は、過ごしやすさ、使いやすさを考えると、そんなにたがわず、駅前でなくても、良いのでは？ 駅前を、せっかくできた空間を今の時代に合った利用者の目線で！！と希望します。 (質問が沢山あり疲れました。仕事をしていると時間をつくるのも少し大変なのです。多少は協力できましたか？住み良い街になるといいですね！)	女性	60～64歳	西
旧国立駅舎再築場所が閉鎖されているため、西側から駅改札口までが遠く、また通勤・通学時に混雑し不便となっています。この状態を早期に解消していただきたい。 JRには、西側に改札口を設置するよう働きかけていただきたい。	男性	60～64歳	中
近年重大な犯罪が多い。 防犯対策を強く望みます。	男性	50～59歳	富士見台
景観を壊す無秩序なマンション建設のラッシュで国立らしさは失われつつ在り、強力な市の指導がなければ、多分50年後はチェーン店のはびこる商店街と密集した単なる住宅街になっていくと思われる。	男性	65～69歳	中
景観問題(高層建築)で海上保険会社を他市に追い出したが、マンションでトラブルが起きた。企業の少ない市で法人税が少なく高齢者率が高く介護保険料が高い。 元気な人がデイホーム・デイサービスを受けているが、本当に動けない人のいる家族への支援を望む。	女性	70歳以上	北
芸小ホールより大きなホールがほしいです。 中学の合唱コンのできるくらいのホールがあったらと思います。 正直なところ、個人的には、三角屋根よりホールがほしいです。(すみません) 駅前で市役所の用事がすめばいいなと思います。東在住なので。	女性	50～59歳	東
結婚・出産を考えている人が、子育てや生活しやすい環境づくりをしてほしいです。 住民税が高く、新婚さんは市外に引っ越してしまう方が私の周りに多いので。	女性	30～39歳	東
憲法の精神を理解し尊重することが基本です。	男性	70歳以上	北
現在の自然やまちなみを維持してほしい。	男性	50～59歳	北
現在北3丁目に住んでいます。道路脇の花みづき、さくら春は感動します。...が、さつき等の手入れや雑草が多くなってきた場合の整備よろしくお願いします。		70歳以上	北
公園 ゴミ箱の撤去区(提案) ゴミは持ち帰り、考え方を持たせる。 公園の係の名前(責任者)を入れてほしい(提案)よい意味で連絡をとり、環境のよい状態を保てたらよい。 草がのびている。犬のふん、水の使い方(水であそんでいる)節水、大切さを伝えてほしい。清潔・安心・安全な公園に行政と地域と共に子供たちへ提供したい。(提案)		65～69歳	西
公園のしばふ化の推進		65～69歳	北
公立小中学校の教員の質が悪い。	男性	50～59歳	富士見台
広報をもう少し多くお願いします。(書類、通知等)		70歳以上	中
甲州街道は歩行者にも、自転車にもあぶない。 又、植木は歩道側には、出さないように。		65～69歳	泉
行政を市民が自分のことと考えられる。情報のたたらきかけと行政と市民の良いコミュニケーション。	男性	50～59歳	西
高い建物は許可しないでほしい。 チェーン店やどこにでもある店舗などはあまり導入してほしくない。	女性	40～49歳	富士見台
高齢者(老人会)に支給されるお金ももっと老人が愉しめる様に使わせて下さい。社会的ほうしばかりでなく、きびしすぎて老人会に出席するのも疲れます。	女性	70歳以上	北
高齢者や障害者に手厚く、生産世代に全く還元されていないと思う。 子育て世代にも手厚くしなければ住む人も減っていくと思う。 近隣自治体との違いを見直して考えて頂きたい。	女性	30～39歳	谷保

国立にも、ぜひ警察署をつくって欲しいです。	女性	40～49歳	泉
国立に限らずあまり行政が手取り足取りやるべきではない。 アンケートだからその質問項目もあるとは思いますが、こう言う質問自体が行政に過大な期待を持つようになり、自助努力、自己責任を放棄して、クレームが増大して来ていると思う。	男性	70歳以上	谷保
国立の玄関、国立駅前を早く整えてほしい。景観が悪すぎ。	女性	50～59歳	中
国立の住民はイデオロギーが左傾だと思われて来た。市の行政も同様だった。ようやくふっしょくされそう だ。	男性	70歳以上	谷保
国立は、学園都市でもあるので、すべて禁煙にしてほしい。 駅のスペースは、買物、待ち合わせのカフェ等ふやしてほしい。	女性	65～69歳	富士見台
国立はめだたないし、知名度が低い感じがする。 国立の良いところ、らしさを積極的におし出すべきだろうと思う。活力のある若者の力を活用するべきだと思 う。盛り上がり欠ける。	男性	18～19歳	西
国立は子どもたちが、激減しています。 是非、少子化対策をしていただきたい。 若い母親たちが、落ち着いて子育てのできる環境を整備していただきたい。又、それを周辺にアピールし ていただきたい。宜しく願い致します。	男性	50～59歳	青柳
国立は税収が少ないと聞く(法人税等)。企業を誘致し、税収を上げる事がよい。文教都市に力を入れて いるようですが、税収につながらない。公共交通について、谷保の地域にはバス便なし、バス交通のよいと ころばかりにミニバス等を増やしている。足のない所はいつまでまでも導入されない。税金の無駄遣い である。ミニバスなんか減らせ！！	男性	70歳以上	谷保
国立は大学通りだけじゃない。もっと様々な地域にも目を向けてほしい。	女性	20～29歳	谷保
国立駅から市役所が遠く不便です。 市関連施設をもう少し便利な場所へ移転して欲しいと思います。 せめて、証明書の発行だけでも駅近で済ませられるとありがたいと思います。	女性	40～49歳	東
国立駅のことで、今駅に入るのに東側から入りますが、北口、西口から入れるようにしてほしいと思 います。 よろしくお願いします。	男性	70歳以上	北
国立駅の仕上げを急いで欲しい。	男性	65～69歳	東
国立駅の南口のロータリーを一般の車をいれないようにしていく事はしないでください。 国立駅はどんな形になるんですか？	女性	50～59歳	北
国立駅の北口から南口へ通り抜けられる道を作っていますが、今のままでも充分、交通は出来ます。わざ わざ作る必要があるのでしょうか？ また、スポーツガーデンの移転先に毎年夏祭りをしてきた公園にしたという話を聞きましたが、コミュニ ティの場がなくなることに市はどのように考えているのでしょうか？ 道路を新たにつくらなければこのよう なことはおこらないと思います。	女性	40～49歳	東
国立駅開発もいいですが、私は谷保駅をよく利用します。エレベーター工事で便利になる事、ありがたく思 います。できれば駅前ロータリーも車優先でなく歩行者が利用しやすいようにしてほしいです。特にセブン の前はロープがあり、狭くて歩行者、自転車が通りにくいです。 ロータリーのあんな広い駐車場や車のまわすスペースは必要でしょうか？		60～64歳	富士見台
国立駅舎の寄付のPRが弱い。知らない人が多い。 もっと気軽に寄付しやすいしくみを大至急とるべき。		50～59歳	富士見台
国立駅周辺のまちづくり開発の情報提供が少ない。 高架下がどの様になるのか？ 国分寺市民、立川市民が利用する国立駅の駐輪所の扱いは国分寺市、立川市と話し合いはあるのか？ 費用負担はどうなるのか？	男性	60～64歳	北
国立駅周辺の商業設備を充実して欲しい。景観を“そこなわない”文教イメージばかりが、優先されている 印象が有る。		60～64歳	北
国立駅周辺ばかり力を入れるのではなく、矢川駅周辺も何とかしてほしい。駅はきれいになったが、駅前の さびれた感じはいいかなものか…。「自然」「のどか」も大事だが、物騒なエリアもあり、夜の女性の一人歩 きが危険だったりする。 6小からみのわ通り辺りは最悪です。国立市なのでしっかりみてほしい。	女性	40～49歳	青柳
国立駅周辺以外もインフラ整備をしてほしい。	女性	20～29歳	青柳
国立駅前に立川のような駅ビルを造ることは賛成できない。昔からなじみのある開けた駅前の空をふさが ないでほしい。 国立の自然を、どうにかして守ってほしいし、そのために自分にできることがあれば参加したい。	女性	20～29歳	東

国立駅前開発には反対です。 市民の税金は弱者のために！ 今困っている人々はたくさん居ます。 もう少し目の前の現実に関心を寄せていただきたいと思っています。 駅前開発は市の財政に余裕がある場合ならば良いと思いますが、今はその時では無いんじゃないでしょうか？	女性	60～64歳	東
国立駅駐輪場(サイクルタイムズ国立駅南口)がOPENしましたが、早速平日午前中でも、満車で、入れられない事が多いので、本当に困ってしまいます。現在608台ですが、2Fを作って(できれば地下も)1800台位に増やして欲しいです。自転車は空気も汚しませんし、健康にも良い乗り物として(年を取っても乗れるので)市で、もっと自転車環境に力を入れてもらって、「エコな街・国立」として有名になるくらいになってほしいです。	女性	40～49歳	西
国立駅南口を出て右方向、障害者センター行きのバス停前の点字タイルがはがれています。とても危険なので、早急に直して下さい。 一見すると問題ないように見えますが、上を歩くとハガれます。電話しましたが、まだ直っていないので、お願いします。	男性	20～29歳	東
国立市では、市民も行政もゴミ減量目標を先に計画し、学園都市としての心構えで計画を立てて町中をきれいにしたいです。		70歳以上	北
国立市でも場所によって、道路等差があるように思えます。大学通り(半分位まで)や、駅の周辺は整備されていますが、あぶない所も多くあります。自転車道のデコボコの補修をお願いします。	女性	65～69歳	中
国立市には、市の葬祭場及び設備が1つありません。 多くの方が高額を出して、他市の安い場所を探しているのが現状です。 隣接の府中市、立川市とあまりにも差があります。 多目的ホールとして建設して、必要な時には葬儀も出来る様にしてほしい。	女性	70歳以上	富士見台
国立市のお仕事 大変努力なさっている事、心より感謝いたします。	女性	70歳以上	東
国立市の公共施設は、大多数が中央線国立駅から遠く、交通の便も良いとは言えず、故に利用していません。 特に図書館の充実を望みます。	女性	65～69歳	東
国立市の財源が企業が少ない為、行き詰まる。市税だけでは対応出来ない。		70歳以上	谷保
国立市は、一ツ橋があり、子育て世代にとっては、公園のような存在であり、とてもありがたい。しかし、他に大きな安全に子供が遊べる場がない。 郵政研修センターは、かつて市民にも開放されていたと聞いたが、今後、再び開放されるようになって欲しい。 広大な敷地(グラウンドなど)があるのに、いつもガラんと誰も使用しておらず、自然も豊かなので、子供達にとっては、とてもよい遊び場になるのでは？	女性	40～49歳	西
国立市は、色々な問題をかかえていると思います。 すべて一度にクリアにするのは無理なので、できる事(優先順位を決めて)から、始めて欲しい。 無駄に税金を使うのはやめて欲しい、必ず削れる所はあります。	女性	50～59歳	谷保
国立市政は、これから必要なことですが、市民がわかるように、立派すぎず先走った市政にならないよう。	女性	70歳以上	富士見台
国立市民、すべての人達がいきがいをもち、心身ともに健康で暮らしていけるような、そんな街であることを望みます。	女性	50～59歳	富士見台
国立市民が暮らしやすい街作りをすすめてほしい。 緑を残し、公園を増やし、公共施設の充実。 高齢者、しょうがい者、病気を持った人が安心して住める暮らしやすい街を作ってほしい。よろしく願います。	男性	50～59歳	東
国立市民のことを考えて皆様頑張っていると思います。 市民が平穩無事に過ごせる様に見守って下さい。		70歳以上	富士見台
国立市役所に行ってもいつも思う事。 係の方の対応が非常にいいので、嫌な思いをした事が有りません。 ご指導が良いのでしょうか？	女性	70歳以上	北
国立市役所一人一人の想いを昔のアメリカの政治のように現実を視ながら大正ロマンや明治維新などを消すことのできる安定した市政でありたいと信じ祈るだけです。Good Luck。	男性	30～39歳	西
今、ふるさと納税が話題になっていますが、国立市や財政確保に何か工夫しているのでしょうか？ 市報がカラーになりましたが、別に前のままでも不便を感じませんでした。カラーにする事で出費が増えるなら前に戻して別な事にお金を使って下さい。	女性	50～59歳	富士見台
今、南武線沿いは急速に発展してきています。 この流れに乗り遅れないよう都市計画を立案してほしいです。	男性	30～39歳	谷保
今、夫を自宅介護中の身です。回答者として不適切でしたら、遠慮なくボツにして下さい。		70歳以上	東

今回の世論調査の設問の中で、理解出来ない横文字が多いのでは、例えば、13...ITC、26...ヘイトスピーチ 一般市民に対するアンケートとしては全体的にむずかしいのでは。		70歳以上	青柳
今後も市民の考えを反映することに力をいれてほしい。高齢化になっていく市民を援助する体制を整えていこうをお願いします。(子育て支援と同じように)	女性	65～69歳	中
佐藤さんは従来の市長にくらべてやはりプロだなあと感心する面が多い。派出さはないが、着実にやっていることがよく判る。市税は個人にたよることばかりでなく、法人をふやして増税を計るべきとおもう。個人が対象には限界がありだんだん人が少なくなっていくといずれは減びる。 このアンケートはちょっと長い、ちょっと疲れました。		70歳以上	中
左翼の多い町になってしまった感がある。政治的な目的のために、市政がつぶされないう、バランスのとれたよい町にしていきたいものです。又、財源が乏しい町なので、国の施設・企業の誘致を積極的にしてもらい、財源を確保した上で、福祉の充実を図る事は賛成しますが。	男性	50～59歳	谷保
最近、市民の意見が反映されない事例を耳にする。いつから市民からはなれた行政になったのか？	男性	50～59歳	東
最近の行政は市民不在の感がある。全てがパツとしない市である。小さな市だからこそ、行政議会市民が一体となって、案件の解決や運営を行ってほしい。 市長の陰が薄い(顔もわからない)、身を粉にしていけない。	男性	30～39歳	東
最近市役所に行った際、以前(20年近く前)よりもずっと雰囲気明るく、対応も親切になったと改めて思いました。 何かと“文句”の多い市民と、厳しい財政で大変な運営だとは思いますが、だからこそ重点をおくべき施策を選んで特徴ある街づくりをしていただきたいです。よろしくをお願いします。	女性	30～39歳	東
災害対策を最優先に	女性	50～59歳	西
財政の健全化を望みます。	男性	30～39歳	中
財政の豊かな市ではないので、無駄なものは切り捨てるべき。 市民の生活に密着した市政を望む。	女性	40～49歳	谷保
財政改革審議会の答申は、各審議会の意見をまったく吸い上げておらず、それにもかかわらず、それを根拠に市民に増税・値上げ(例:体育館のシルバー使用料)をし、負担をかけるのは、おかしい。また、市の財政が悪いのは、市のやり方に問題が無いのか、そこから見直すべきであり、自分達の出来るところから、無駄な所から改革していくべきであり、問題点を市民に向けるのは、いかがなものか。		60～64歳	東
財政健全への取り組み(無駄な支出の削減)	男性	50～59歳	中
財政厳しい中、市長はじめ職員諸氏に先ず感謝申し上げます。 諸課題に取り組む中で今後さらに公共施設の更新を迎えるにあたっては、精査の上、優先順位にもとづき、当該自治体と良く協議してほしい。	男性	70歳以上	北
財政的に厳しいと思いますが、年に1度、全住民にこのようなアンケート調査が出来れば、もっと市政についての意識が高まると思います。 返信も郵送ではなく、駅やスーパーなどに返信箱を置けば良いのでは？		40～49歳	中
桜の(ハッパ)、秋になって始末して下さい。	女性	70歳以上	谷保
桜通りの自転車道の必要を感じない。桜並木を維持してほしい。予算の使い方が適正でないものが多い。	女性	60～64歳	中
三角屋根の駅舎を復元してほしい。 今の駅舎は味気ない、国立らしさが無い。 市役所の分室とか、証明サービスセンターみたいなを駅前で作ってほしい。	男性	18～19歳	西
使用されていない空き地やビルのテナントを充実させていること。空き地は避難場所のために整備していく。空いたテナントを店舗として活用し、活気ある街並み(商店街)を希望、富士見通りも朝日通りも東西通りの終わりの区域はお店も少なくさびしい景観となっているようにも思われます。また「文教地区」や外国人入居のため、夜半～明け方の騒音もここ近年、多くなったようにも思われます。気持ちよく住人同志が生活できるような意識をもてるような呼びかけが必要かと思われます。	女性	40～49歳	西
子どもと老人への施設が多く、働いてたくさん税金をおさめている世代への取組が少ない(全くない)。ほとんどの行事が平日の昼間中心(特にスポーツ関係)で、20～50代の方はスポーツクラブやジム(民間)に行かざるをえない。	女性	40～49歳	富士見台
子育てがしやすい施設、保育所、遊び場が少ない。		65～69歳	谷保
子育てについてあまり聞かないで未来ある子どもたちの支援に力を入れてほしいです。	女性	20～29歳	中
子育てに不安なく両親が働けるよう保育園の充実(数と質ともに)をはかってほしい。保・幼の差がなく小学校に入れるようになれば、小1プロブレムや学校ごとの教育の差を少なくできるのではないかと、居住しはじめてから15年ずっと思っています。この15年で良い方向に向っているとは感じています。まだできることがあるのではないかと感じています。子供の教育に終わりこれです！はないと思うので、これからも施策をすすめてほしいと思います。孫ができるころはもっと良い学校生活がおくれるようになってほしい。	女性	50～59歳	富士見台

子育て世代が安心して住めるよう、保育と教育に力とお金をそそいでほしいです。	女性	40～49歳	富士見台
子供から老人まで安心して暮らせる静かな町作りをしてほしい。	男性	70歳以上	中
子供を育てやすいと思います。 小さい市なので友達もできやすい。この小ささを生かした施策をお願いします。	女性	40～49歳	富士見台
子供を育てるのも老いていくのも、しょうがい者のかたも安心で、安全で、心やすらかな暮らしができる市政をお願いします。	女性	50～59歳	泉
市議会議員の人数が多すぎる。半数でも良いのでは？ 立川、国分寺、府中より人口が少ないのに議員の人数が同等なのはおかしいと思う。	男性	50～59歳	西
市議会議員の在住が不明。 市民のための職責をか果しているのか？ 本当に努力していますか？...	男性	50～59歳	富士見台
市議会議員の定員数の削減。 市役所、市の施設の要員は適正か？	女性	50～59歳	中
市議会議員の定数削減。		50～59歳	谷保
市議会議員を減らし経費の削減に努める。	男性	50～59歳	富士見台
市議多すぎ！！	女性	40～49歳	西
市財政の健全化の推進。法人からの事業所税徴収増加を望むべく、法人の招致等を含め、検討をしていただきたい。余りにも学園町に「こだわり」をもたないで、広義な解釈も必要だと思う。	男性	65～69歳	東
市職員の削減と業務の効率化並びに民間へのアウトソーシング化。	男性	65～69歳	東
市職員の頭脳等、おおいに積極的に活用してほしい。 優秀な人材が多いです。がんばって下さい。	男性	65～69歳	富士見台
市政ではないかもしれませんが、旧国道20号の歩道をなんとしても整備して欲しい。(拡幅して欲しい)	男性	40～49歳	青柳
市政では無いかもしれないけれど、矢川駅が新たになり利用しやすいのに、矢川商店街は団地のたてかえと共に活気がなくなっている。 地元の人達の買い物場、コミュニケーションの場と考えると、何とかがんばってほしい。	女性	50～59歳	青柳
市政と言われても何をもっているのか、市民にはよくわかりません。市民が減りつづける国立市ではなく、子育てしやすい町へ変わってほしいことも願います。 国立市はお年寄りがいばっていて、子育てしにくい環境に思えます。	女性	30～39歳	青柳
市政について興味がないわけではないのです。 「国立らしさ」は守っていただきたい。絶対。 ふだん、ぼんやり暮らしているのがいけないのでしょうか...		30～39歳	東
市政のことは良くわかりませんが、原発に反対する姿勢をもつ文化人も多い中、文教都市である国立市なら、正しい未来を描いて、一歩進んだ街づくりをしていけるのではないかと思います。そうすれば若い人もついてくるのではないのでしょうか？	女性	60～64歳	富士見台
市政を担当している人は、責任と自身を持って、しっかりやって欲しい。広く意見を聞く事も必要ですが、周りを気にしすぎないようにお願いします。	男性	60～64歳	東
市政全般についてアンケート調査する気持ちは分かるが、施策目標が要約しすぎて内容が浮かんでこない。即返答の仕様がなし。残念です。	女性	70歳以上	中
市長、がんばってますね。おうえんしております。		40～49歳	富士見台
市長がかわってから、道路の工事など、むかしから国立市に住んでいる人がいやがるような工事がふえた。 ばくだいなお金がかかる工事ばかりやるようになって、こまっている。さくら通りの工事や、南北の通りなど。 市長が交代してから、市の中心地区のみ諸々優遇を受けているように見聞きする。如何なものか。中央高速より南側やJR中央線より北側は明らかに冷遇されている。		40～49歳	東
市長が交代してから、市の中心地区のみ諸々優遇を受けているように見聞きする。如何なものか。中央高速より南側やJR中央線より北側は明らかに冷遇されている。	男性	50～59歳	北
市長全ての要望は尽きないので、聞いてもキリがない。優先順位を決めて前に進めてほしい。	男性	50～59歳	西
市内の禁煙をしてほしい。文教地区の次は禁煙地区は前面に出してほしい。朝の通勤時の路上でタバコの臭いをあびるのは、ごうもんである。	男性	50～59歳	西
市報6月5日号 「高齢者見守りネットワーク」の記事、たいへん心強く拝読しました。 各事業者が異変に気付いて情報を伝える。よい結果ができることを期待しています。	女性	70歳以上	東
市報オールカラーは見易くて良いですが、いつもホームページでPDFをダウンロードしますので紙媒体が不要ですし、資源の節約をして欲しいです。紙を希望する世帯にのみ配布してほしいです。	女性	20～29歳	中

市報がカラーになって、内容もよくなって読みやすくなりました。そして関心が広がりました。市政が他方面にわかってがらばっている様子、びっくりしました。宜しく願います。 毎年気になっていたこと。 大学通り、お祭りの店によるが、汚水を(油分があると思う)流しているのをみました。 上はきれいでも下水がよこれてしまっていたらと思うとぞっとします。 注意はなさっていると思いますが、裏のことも気をつけて下さいませう。	女性	70歳以上	中
市報がカラー化されましたが、大変見づらく以前のように白黒が良いと思います。経費もかかり無駄です。 周囲の人に聞きましたが、同意見の人が多かったです。 新しい道路を造るより、既存の道路のバリアフリー化をすすめてもらいたい。		60～64歳	北
市報のカラー化がどうして情報公開の推進になるのかわからない。お金のムダ使いではないか。 ペンシル型の通りの名前のオブジェも効果があるのか疑問。目立つことにお金を投入していくように市政がなっていないか心配している。中味がともなわないなら、本末転倒、たとえば(お金に余裕があるなら、自転車ロードの路面のガタガタを良くしてほしい) 駅舎の古本募金のプロジェクトなどいいアイデアだと思うものもあり、役所の方々のがんばりを感じることも多いので、ぜひ利権がらみの市政にならずに、10年後、20年後を考えた街づくりをしていただきたい。	女性	50～59歳	東
市報のカラー化は、不必要と思います。シンプルを好みます。	女性	60～64歳	富士見台
市報はカラーにする必要はないとおもう。ムダづかい。	男性	50～59歳	東
市報をよんでも何がどう決まったのか分からないことが多い。 若い人、学生、などは負担だけが大きく、市民活動に参加することが少ない。恩恵を受けている実感がないと感じてしまうようになるのはよくない。健康、防災の面は若い人には届きやすいからそこにも注力してほしい。	女性	30～39歳	西
市民から集めた貴重な税金。主人の収入は年々下がってきているのに、税金などは上がっていく。ここ最近、子供にも教育費や食費もかかり、赤字になっています。 貴重な税金は、市民のために還元してほしいし、無駄遣いはやめてほしい。子供のために使ってほしいと感じています。 子供が学校から帰ったら、外で体を動かしてほしいと感じています。 子供達ももっと気軽にスポーツが楽しめる企画(例えばテニス、バドミントン、バレー、バスケットなどうちの子は女子なので、できれば格安で習えるようにしてほしい。)をひらいてほしいと思います。長期的に続けていけるもの、短期的ではなく。 限られた収入で、市民1人1人のために、本当に困っていることに手をかけて下さい。限られた収入で、これ以上無駄な施設を作るのではなく、民間の力や他市との共同運営などを進め、子供達が教育やスポーツに目を向け、立派な大人、未来を切り開いていける大人に成長できるように、長期的で価格も安価で子供に受けさせられるような、子供のための習い事を企画してほしい。 スポーツ、書道、教育等。	女性	30～39歳	谷保
市民が市政にもう少し親しみを持てるよう、国立駅や谷保駅近くに掲示板的なものを設けて、トピックを掲示するなどして欲しい。	女性	50～59歳	西
市民が生活しやすい市づくりを、これからもよろしく願います。	男性	30～39歳	北
市民が豊かに暮らしていける芸術性に溢れた街づくりをしてほしい。国際的なセンス、観点を持って、次世代の子供たちに感性を養う環境作りをしてほしい。	男性	30～39歳	西
市民全体と一緒に、これからも頑張ってください。 小、中学校正門前の横断歩道の所に誰が見ても学童の横断が認識出来る国立特有の標示が出来たらと思います。	男性	65～69歳	西
市役所などの機能が駅から遠く不便。	女性	40～49歳	北
市役所のサービスもITの機器で向上して、良かったと思うが、人員はちっとも減っていない...。 色々な健康面へのサービスも市民のためか医者への患者確保のためか解らない様な物もある(歯科成人検診)行ったところ、その後来院するように勧められた。 介護認定生活保護基準がバラバラのような気がする。要介護の人が一人で歩いて買い物をしている？変ですよ。(歩けるのはよい事だが)	女性	70歳以上	富士見台
市役所の部署により市民への対応の仕方が大幅に異なるのはどういことでしょうか？ 例えば市民課 - 福祉課	男性	70歳以上	東
私たちのような若者が参加しやすい、また市政について知る機会がもっと多ければなと思いました。	男性	20～29歳	西
私は住んでいる所に自治会組織がある事を知りません。以前仮住まいで富士見台に住んで必要性を感じ、情報交換もあってよかったと思っています。	男性	65～69歳	中
時代に合った動きをして下さい。HP、IT、動画、LINE、ツイッター、費用がかからずにもっとオープンにできるはず。 市政が見えて来ません。市報をポストに入れて、駅前朝に立ってしゃべるだけじゃ伝わりません。通勤時に誰が聞んですか？うるさいだけ、ジャマなだけ。名前を売りたいだけのイメージでマイナスです。せめて、土日の昼間とか、もっと考えて活動して下さい。 高齢者、子供にしか目をむけてない気がします。 働き盛り、世の中を回している中年層に向けての活動が見えません。 国立は面白くない市になりました。	男性	40～49歳	東

次世代が安心して住み続けることができるように中長期的展望を示していただきたい。		70歳以上	谷保
自身の仕事柄、発達障害をもつ方々への支援を充実したものにしていきたい。同時に障害や難病への理解を深める働きかけを市全体として取り組むべきである。私自身の専門性を生かせる形であれば、市への協力はいとわない。	男性	30～39歳	北
自転車専用道路があるのに、歩道を通る自転車の多いことにいつも疑問を感じています。対策はされているのでしょうか。	女性	50～59歳	東
自転車専用道路の整備は良いのですが、駐輪場が整備されていないのは、不十分と思う。国立駅南口の有料駐輪場が満車の場合「一橋大学のまへの歩道にとめて下さい」という案内は本気で言っているのかと思う。 自転車利用者に駐車スペースを提供しないのは、致命的であり、専用道路をすべて駐輪場スペースとし、自転車利用者に道路交通法の遵守を徹底させた方が、まだましなのではないか。	女性	40～49歳	富士見台
自転車道があるのに、大人や警察官まで歩道をスピードを出して走行します。警察官の方には危ないのでやめて下さいと注意しました。(ランニング中) その後も夜は大学通りで自転車道の無灯火自転車のとりしまりの警察官をよく見かけますが、やはり警察官も歩道走行をしていますし、歩道走行の自転車を注意することもありません。自転車道にバス停があるのでスピードの出しすぎを防止するために、ステンレスポールが立ててあるのがじゃまで、歩道を通るのかと思います。歩道にこそ、ポールを立てるべき。 大学通りに面した家の駐車場も、歩道を通らずに、きちんと街路樹を切っても、道路に出れるようにすべき。とても危険です。	女性	40～49歳	東
若いまだまだ働けそうな人が、都営住宅に住んでぶらりぶらりしている。又、夜の飲食店などでは、特に多くみかける。それなりの事情があると思いますが、外見ではさっそうと歩いて、元気そう。高額な家賃支払って住んでいる人からみれば不満残りそうです。公平な入居審査望みます。	男性	70歳以上	青柳
若者、高齢者などで、働きたいと思っている人は、たくさんいます。 市の嘱託などの形で、積極的に雇用を促進してもらいたい。	女性	30～39歳	富士見台
弱者に目を向けた、やさしい市政を期待します。	女性	65～69歳	谷保
主に武蔵野市、三鷹市の子どもを預かる保育施設に勤務しております。私自身も自分の子を認証保育所に預けておりますが、認可外保育所通園者への助成金の額と対象年齢を上げていただくことを検討していただけますと嬉しいです。満3才からの対象外と月額1万円は近隣の市よりもやや厳しいように思います。	女性	30～39歳	青柳
住み始めた約28年前、緑の多い、おしゃれな街並の素敵な市だと思いました。が、23区内に住んでいた私は、最近では、 ・シャッター商店が増えた。 ・中央線がとまと別のルートがなく、都内中央部へ出るのに不便 ・国立駅周辺の中心部といえる場所に、利便性が少ない。 ・若い人々を呼びこむ力がない。 等、これから国立はどうなってしまうだろうと、危惧しています。 立川や他の駅の間にはさまれ、すっかり、過疎化してしまうのではないだろうかと思えます。古いものの維持は大切だとは思いますが、発展も大事です。 若い方々にとっても住みやすい、働くのに便利な街になってほしいと思います。	女性	50～59歳	西
住んでいるアパートのごみを出す場所にカラスがきて通りがとても汚くなる事がとにかく多く困っています。(第2中学前です) 通り沿いなのでアパート在住以外の人も捨てていっているのも見かけます。 ボックス型にする等、市としても考えてもらいたい!! 管理会社に何度相談しても改善されません。とにかくひどいです!!	女性	40～49歳	富士見台
住環境の維持向上のため、違法建築のチェック 違法駐車取締、歩道における商売の禁止。	男性	70歳以上	中
住基ネットの様に、妙なこだわりはしないようにお願いします。	男性	40～49歳	西
住基ネットはぜひこのまま続けて頂きたいです。	女性	40～49歳	東
住宅地に産廃業者があるのはいかなものか。 福祉ばかりではなく、発展ある街づくりを。	女性	70歳以上	谷保
住民が情報を知った時は、すでに決まっていて、市民の声が届かない。	女性	50～59歳	東
住民の安全を脅かす事件が発生していることは、何らかの対策が必要なのではないか。 国立市の市民税を引き下げへと財政健全化の為に行政組織や事業の見直しを行って欲しい。	男性	60～64歳	中
商店街を、もう少し応援してあげてほしい。 子供も大人も、なじみの店があったほうが、コミュニティ形成のためにも、よいと思う。 チェーン店の店舗にも協力してもらったらよい。	男性	40～49歳	中
小さい市ならではの気遣いや出来ることがあると感じる。 対応の悪い職員がいるので、職員の教育をきちんとするべき。それは役所でも外の機関も。 服装や髪の毛(色など...)も気になる人もいるのでは...	女性	30～39歳	谷保

小学校までは男女ミックスだったのですが、1中では、出席番号が男子が先、女子が後でした。これは立派な男女差別です。すぐに対応して下さい。	女性	40～49歳	中
小学生でもわかる市報作り。 子供たちを大切にしてほしい。	女性	40～49歳	青柳
少子高齢化に向け、これからは若者の意見やアイデアの積極的な活用が重要になると思います。 既存の形にこだわることなく、新しい市政へ。	男性	40～49歳	西
詳しい事は知りません。市民としては、消極的です。 財政がきびしい事とはおもいますが、良い方向に行くよう応援します。国立のことを考え、良い判断で行動して下さい方を切望します。	女性	50～59歳	谷保
障害者にやさしい街であるべきならば、車イスが使いやすい街づくりにしてほしい。富士見通り、旭通りの 舗道は最悪です。大学通りの街灯にお金を使う位なら、別のところにその費用をついやして欲しい。		70歳以上	中
上記のような国立の美しさ、のどかさを生かした街づくりにすべきだと思います。国立駅周辺にはカフェがと てもあります。文教地区らしく、「ブック・カフェ」も良いのではありませんか？谷保あたりには、体験型、 参加型の農園があったら良いと思います。昔から農業に向けた土地とされていますので、ブルーベリーや 梨、桃、栗など特産品を作れると思います。それを材料にしたスイーツ屋さんも誘致して、「国立のスー ツ」としてブランド化できるのでは？国立のオシャレを生かした街作りをすれば、もっともっと発展すると思 います。 あと、便利で安いデパートも必要です。コレがないので、何かというと立川まで出てしまいます。「オシャレな 街づくり」と、「ショッピングにも便利なデパート・大型スーパーの誘致」ができれば、国立はもっともっと輝い た街にきっとなります。	女性	50～59歳	谷保
職員、議員の市政に対する意識改革(誰の為に仕事をしているのか)	男性	65～69歳	富士見台
色々な面で市政の正常化に向けてのご努力に感謝申し上げます。 しかし、緊急性から考え、5億円をかけた桜通りの整備には、少々疑問を感じるものです。左下の地域(図 あり)は、畑が次々と相続などの理由から小規模な住宅にかわっていきます。東西道路の整備と拡幅を願う ものです。その5億円をその一部にも使って頂きたかった。国立の南北問題は今も顕在です。	女性	65～69歳	谷保
震災の備えをしっかりとしてほしい。	女性	50～59歳	青柳
人(職員)を大切にしたいと思う。 労働条件が良くなければ、優れた市職員は集まらない。 自身の経験から言える。(元公務員)		70歳以上	富士見台
人口構造の変化に対して、10年後、20年後のビジョンを明示してほしいか？ 電柱をなくして欲しい。	男性	50～59歳	北
図書館の開館時間を長くしてほしいです。	女性	18～19歳	西
図書館をもっと学生でも使えるようにしてほしい。いついっても、勉強する場所がない！！		20～29歳	東
図書館を充実してほしい。 ・蔵書数 ・中央図書館とその回りの美化 ・大学や高校図書館との連携で。	男性	60～64歳	富士見台
声無き声をどうすくい上げるか... 意見を表に出せる人ばかりではないのです。	女性	40～49歳	谷保
青柳地区は福祉は高齢施設ばかりで、何の市の恩恵も感じない。 公民館などは遠いし、くにも矢川駅が市役所までしか行けないし、したくても何の利用もできません。国 立駅の方はお祭りや街並みは素晴らしいですが、青柳地区には何もしてくれないですよ？ 公園の遊具ですら、ちゃっちい物になってしまって...どうかと思います。	女性	30～39歳	青柳
税を上げて大がかりな改革をすべきではない。	男性	40～49歳	西
税金が高い。	男性	30～39歳	青柳
税金が高いです。	女性	20～29歳	富士見台
税収の激減に真剣に現実的に対応して頂きたい。	男性	50～59歳	北
赤ちゃんから聞けるコンサートを音大生などを招いて行って欲しい。無料コンサートが希望。国分寺の赤 ちゃんコンサートがよかった。国立で子供から聞けるコンサート(有料)行ったが、狭い場所で子供がうるさ いと肩身が狭かった。	女性	40～49歳	谷保
赤字を削減する為に、ムダの削減の徹底。 国立駅に特別快速電車の停車の請願	男性	65～69歳	中
赤字解消	男性	60～64歳	北
前駅舎は、無用だと思う。駅前に新駅と前駅があるのは、どうかな～		60～64歳	青柳

前述されていた公共施設の更新問題しかり(全然知らなかった。)、発信される情報量が少ないし、市民の知りたい情報をスクリーニング後、積極的に発信されているとは、到底思えない。 Pull型ではなく、Push型の情報発信を望みます。 市報では限界があるとも考えられるので、HPの枠を超えた電子化への取り組みを期待します。	女性	40～49歳	富士見台
他の市町村との差異があまり感じられないと思っています。国立市らしい市政が欲しいです。古いですが、以前の住基ネットの方針は国立市らしさを出していたと思います。	男性	50～59歳	谷保
他の市町村とは違う国立らしさを大切に考えてほしい。 財源など大変ですが、失うのはたやすく、つないでいくのは大変です。	女性	50～59歳	富士見台
他の自治体に先んじて、良いと思われることは行って欲しいです。 例えば、道路での歩きタバコの禁止等。(これは1番にやって欲しかった。)	女性	65～69歳	東
他の多くの市では導入されていると思いますが、住民票等を取ることが出来る機械を設置するのは如何でしょうか。 土日も取得できる様にする為です。また、国立駅前に市役所の派出所を作るのは如何でしょうか？市民プラザが北と南にあります、人が集まる駅前にも作るべきかと思えます。	男性	30～39歳	東
他市(きれい)の様に多摩川の整備をして欲しい。	男性	40～49歳	谷保
他市ですが、福祉相談職に就いています。来年度、介護保険法改正が控えていますが、国立市は人口7万人の小回りの利く規模の町です。 在宅医療と介護の連携にも積極的に取り組まれています、介護保険利用がまだまだ必要のない元気高齢者の居場所作りへの取り組みを強化していただけたらと思います。	男性	20～29歳	東
多くない税収にありながら環境、福祉教育等に配慮した市政をおこなっていると思う。	男性	70歳以上	富士見台
多世代で交流できる国立市民の結集(意識的的改革) 若者・学生・働いている人々、会社からの帰宅(ベッドタウン)人、高齢者、重い病をかかえている人などで「安心して安全で楽しい」暮らしがこの市で、できるよう、枠をはずす精神改革を。		70歳以上	東
対立ではなくベターなものを探しあう市議会であってほしいです。	女性	70歳以上	東
大学にいて、日本全国から人が集まった環境に身を置いていると、地方出身者だけでなく、東京都民も国立市についてあまり知らないということを感じるので、国立市のことをもう少しPRしてほしいと思う。	女性	20～29歳	富士見台
大学通り、さくら通りの伐採をやめ！！ 自然を壊さない！！ 芸術の町だと言って、大学通りに無駄なものは置かず、自然のまま！！是非に！！ 市長、市議会議員、頼むからしっかりして！ 国立をこれ以上、悪くしないで(大学通りのマンション)	男性	50～59歳	富士見台
大学通りが車道がへると何かで読みましたが、あまりキチキチに車の駐停車禁止などにすると結局、住みにくい町になると思う。 雨の日の国立駅周辺が心配です。 駅に家族をむかえに行くこともできなくなるのか...と不安です。	女性	40～49歳	中
大学通りのマンションについての訴えで前上原市長個人をうったえている裁判に関しては常識を疑う。市長が個人で何かを決定しているわけではなく、市議会での審議があるはず、この件に関して佐藤市長に不信感をもっている。	男性	50～59歳	北
大学通りの木々を守るために、もっとお金を使って欲しいです。	女性	50～59歳	中
谷保、出羽地区の防犯対策の強化、通学路の交通安全の対策強化、防災無線の放送がきちんと伝わるか。 進めてほしい。	女性	60～64歳	泉
谷保駅にエレベーターが設置される事になりとてもよかったと思っております。		60～64歳	谷保
地域(または集団)のエゴからくる主張が意外に多いと思いますが、一部の市民の勝手すぎる主張など無視して、市民全体のための施策を貫いてほしいと思います。 市の各職場の方々は、とても対応がよく、満足しています。市議会議員の市議会での態度は下品な人が多いとの事、残念です。 市議会議員の定数を減らしてはどうでしょうか。(良い人だけを選びたい。)	男性	50～59歳	東
地域によって市政の力入れぐあいの違いがよくわかる。 もっと平等に力を入れて。 国立駅付近は綺麗だが、多摩川に行くにつれて整備されてない。	女性	20～29歳	青柳
中道、保守色を強め、現市長を一層応援したい。	男性	65～69歳	東
駐輪場、体育館使用料金が上がっている。 これまで低価格だったので、仕方ないと思うところもあるが、市政でのムダがあればそれをへらしていただき、市民にしわよせのくるような施策は行わないで欲しい。	女性	30～39歳	東
長期不在者(出張)のために、アンケート期間を長くとももらいたい。	男性	40～49歳	谷保

賃貸高層住宅も増えましたが、エレベーターは義務付けて下さい。	男性	70歳以上	谷保
低所得者への配慮	男性	70歳以上	富士見台
都道により、大学通りの周囲の一通の狭い道路の安全性に、つよく不安を感じている。駅前の見通し悪化にも反対。	女性	50～59歳	東
冬のイルミネーション(大学通り)をもっと飾ったら、人も集まると思います。ごらくの少ない文教地区なので、せめてイルミネーションで、はなやかさを求めます。	女性	70歳以上	矢川・石田
特にありません。市政とは直接関係はありませんが、平素グループで話題となる事項をとりあげてみます。・公民館主催の行事である市民文化祭の案内は“公民館だより”ですが、ポイントだけでも市報に掲載して頂きたい、原則としてダブルの情報は“NO”ということですが、出品者は往々にして公民館だよりを見逃して、出品申込みをミスする方が案外多く、総合美術展実行委員が申し込めきり直後常連さんに電話・フォローしている始末です。市報でも最小限の内容でも案内して頂ければ改善されると思いますが、是非ご検討をお願いします。		70歳以上	西
特に南部地域、富士見台地域に大型店舗の誘致化を進めてほしい。	男性	65～69歳	谷保
特定の団体などの影響を受けずに、やってもらいたい。		65～69歳	富士見台
南地区、谷保、富士見台等に集中して施設が多く、中地区は参加するには遠すぎます。又、魅力がない。	女性	65～69歳	中
南武線の南側の緑が減って行くのが残念です。	男性	60～64歳	西
日本国民にとって必要な市政をして下さい。特定外国人、特定宗教法人に肩入れしない。特定の思想に肩入れしない。	男性	30～39歳	西
認可保育園の見直しと認証保育園の認可化。広さ等の条件を満たしているか否かのみ判断だけでなく、監査や通っている人間の声を聞いて、必要であれば保育内容等について指導をして欲しい。また、認証保育園について、条件をクリアできるよう指導や相談をして認可化を進めてほしい。空き地の有効利用。市で保有する空き地について、単に立ち入り禁止として放置せず小さくとも公園や広場(遊具等なくても良いと思う)や、駐車場、あるいは市で経営する住宅等有効に利用して欲しい。	男性	30～39歳	東
犯罪のない静かな住みよい街を維持して下さい。	女性	50～59歳	泉
富士見台2丁目に住んでる者ですが、(民生委員)の人を他の町内の人にしてほしいです。いろんな情報が洩れるの？	女性	70歳以上	富士見台
普段は気にしてなかったが、このアンケートをきっかけに、興味を持ちました。HPから情報を登録したメールあてとかにメールマガジンなどを送ったらどうかと思います。	男性	40～49歳	東
普通の生活の中にしげんに市政の情報が入ってくるといい、アンケートに答えるにあたって、あまりにも知らないことが多く、答えがむずかかった。意識のある人だけではなく、市民に等しくあたりまえに市政のことが伝わるようになってほしい。	女性	50～59歳	富士見台
複数回お願いしていますが、市民体育館の予約は先着順ではなく抽選にして欲しい。また、予約者同士で交渉させるために電話番号をお教えしてしまうのは問題がある。		40～49歳	富士見台
文教都市というわりには、公共施設が少ない、古い、汚い。市役所をはじめ、図書館、公民館などの施設も古い。図書館をみると、学生たちがたくさん集まっています。素晴らしいが学習スペースがせまい。近隣市を見習って、文教都市らしく整備してほしい。図書館の数も増やしてほしい。	女性	50～59歳	西
変な市長が2人続いていたので、佐藤市長になってやっとまともな市政運営ができているように感じます。議会運営がスムーズになったと思います。	男性	50～59歳	谷保
保育園にはほぼ100%入れるので、その世帯は多いが、小学校になると医療費がかかるので引越す世帯が多いと思う。福祉が充実しているイメージのある市だが、実際はそうではないので、今後ますます高齢化になるのではないかな？	女性	40～49歳	北
歩道・自転車用の道を国立駅前だけでなく、色んな所に作ってほしい。国立駅前に無駄な駐車場を作ってもらわないと買い物づらい。車と歩道の交差する所にミラーがなくて、車にひかれかけたので、安全に歩行できるようにしてほしい。	女性	20～29歳	谷保
防犯用カメラの設置や、防犯灯の設置について、再検討されたい。	女性	70歳以上	谷保
北3丁目の住人ですが、北市民プラザ以外の市の施設が遠くにあって、全く利用していない。国立市民でありながら、ほとんど医療、買い物等々立川市を利用している。	女性	70歳以上	北
僕は学生で、勉強などで国立市のことを知ろうとしたり、考えたりする時間が日常の中でほとんどありません。ですがこのアンケートが届いたことで、国立の今の現状を知ろうと思いました。これからも、国立市がより良い街となるようご尽力下さい。ありがとうございました。	男性	18～19歳	西
満足してます。	女性	60～64歳	西

魅力ある意識の高い国立市に！ 頑張ってください！	男性	40～49歳	東
民間に頼りすぎないで、市が中心となって何事も進めるコト。 何かあった場合にも全力で解決にあたる(役所仕事というイメージをなくして下さい。)	男性	30～39歳	中
民間のノウハウを勉強し、時代に合わない無駄を減らして欲しい。施設など大きなことだけでなく、小さな業務に関しても。コミュニケーションに関しても。紙1枚でも市民の税金からだとということを自覚してほしい。上にたつ人はきびしい目を光らせてほしい。民間なみに。	女性	50～59歳	北
無駄をはぶいた市政を希望。	女性	65～69歳	中
問35にも記述しましたが、市民をもっと大切にして欲しい。福祉や外国人も大切ですが、逆に何も障害のない助けを必要としないタックスペイヤー市民が住んでよかったと思える施策もお願いします。	女性	50～59歳	東
用水路の整備をきちんとしてほしい。住宅が密集している所は、暗渠にするとか…。用水路から水が溢れて、玄関の方まで、水が行っている家もある。又、道路にまだ水が溢れて、水びたしの時もある。日常生活に支障のないように、早急に整備してほしい。	女性	70歳以上	谷保
利用しやすい老人ホームの拡充を望みます。親を介護してくれる老人ホームが他市の方がサーピス、施設が充実している為、国立に呼ぶことができません。	女性	40～49歳	谷保
立川、国分寺、府中に頼らない自立した市政、警察、消防の確保	男性	40～49歳	谷保
立川と国立の間あたりに住んでいます。 「くにっこ」の利用で、国立駅にも出やすくなりましたが、やはり不便です。 立川と国立の間に中央線の駅の誘致を検討して頂きたいです。 市の北西部が今よりもっと元気になると思います。	女性	40～49歳	西
立川や府中にない「国立らしさ」	男性	50～59歳	谷保
緑や静かな環境を守る条例等を作り、国立の良さを確実に守ってほしい。	女性	30～39歳	中
老人、子供、障害者含め、気持ちよく散歩ができる街を目指してほしい。	男性	40～49歳	東